

332.1  
Z32z



0021232-003

332.1-Z32z

財界三十年譜

実業之世界社編輯局・編

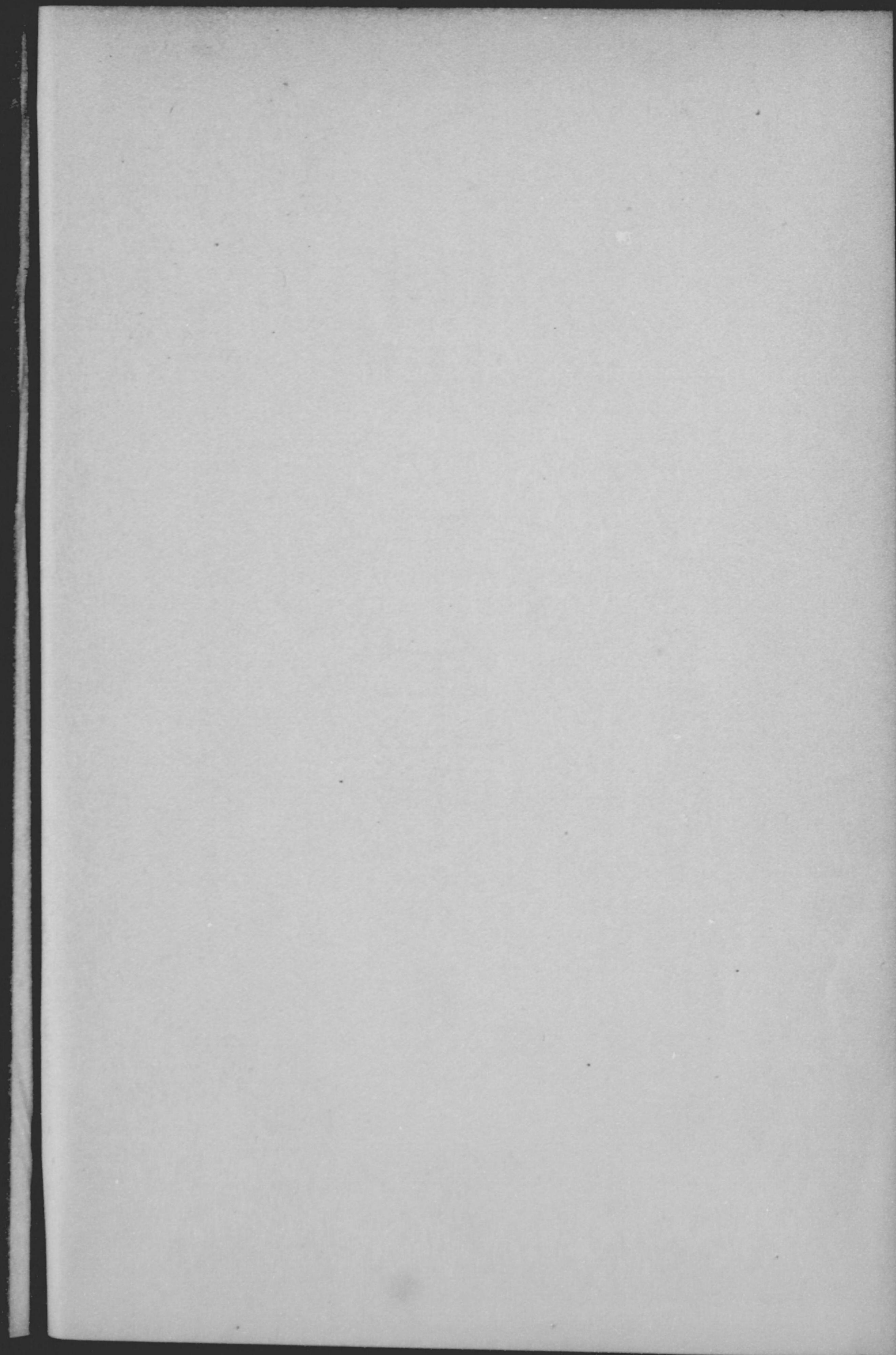
実業之世界社

上. 中. 下卷

1938-1940

ADC

社會科學



實業之世界社編輯局編纂

財界三十年譜

下卷

實業之世界社藏版

332.1 X 328

例言

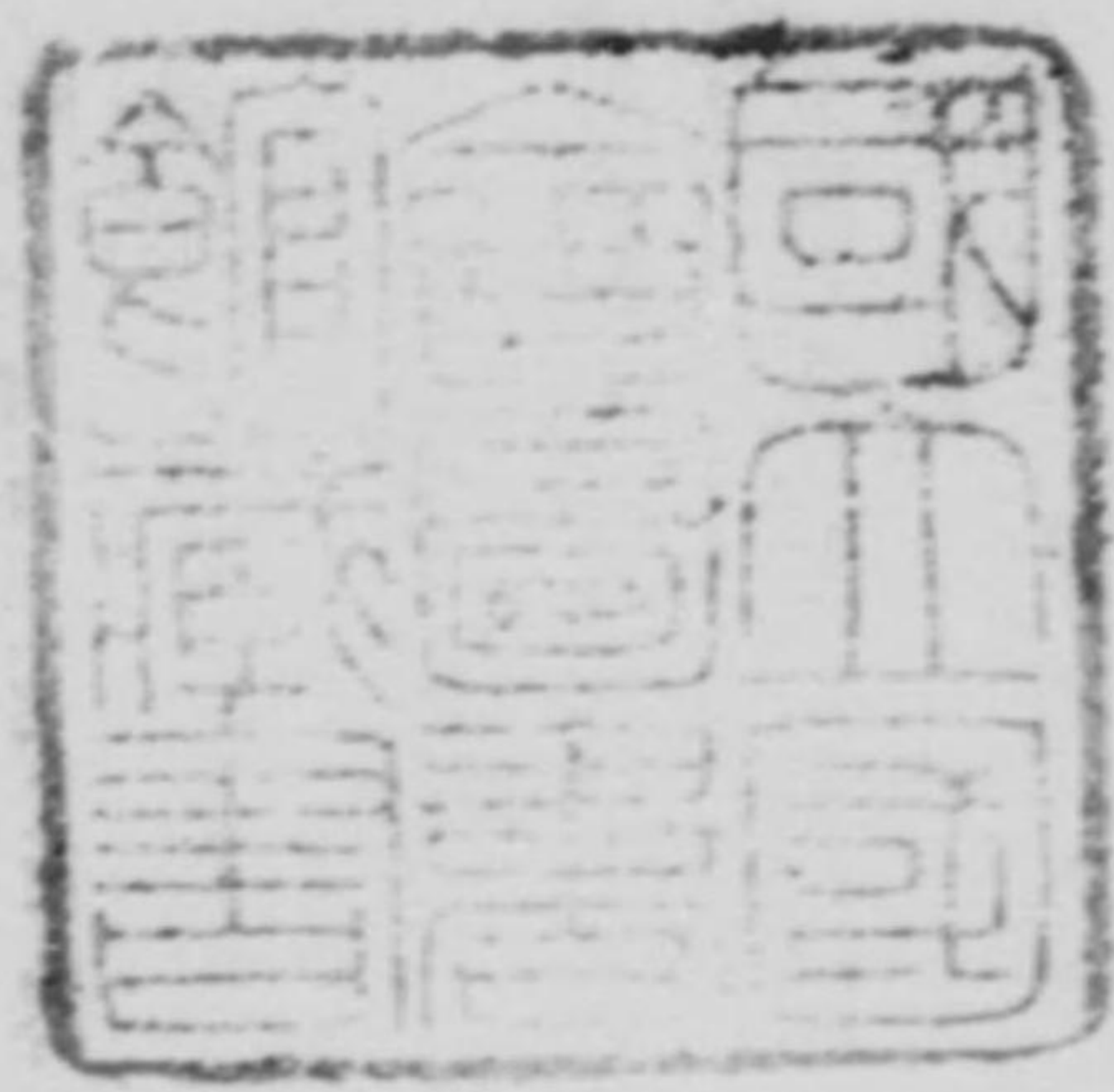
一、下巻は昭和二年より同十四年に至る十二年間の財政経済その他重要な資料を蒐集調査し上梓するに至つた。十年間を以て一卷とする豫定であつたのであるが、支那事變の進展と第二次歐洲戦争の勃發等により、この重大資料を加へるため特に十二年間の出来事を網羅することとなつたのである。

一、昭和三年以降、わが国力の驚くべき發展と世界情勢の目まぐるしい變化によつて、その間の出来事は一層複雑豊富となり、上、中巻の資料編纂當時と比較にならぬ程の苦心を要することとなつたのであるが、本社調査部員の全力をあげての協力によつて難關を突破し茲に完成をみるることとなつたのである。

一、支那事變突發以來、戦時體制に即應するため統制經濟に関する法令は夥しく發布さるるに至つた。この法令を全文そのまま再録することは紙面が許さないので、重要なものはすべてこれを要約して採録し、法令の全文を掲出せずとも、讀者をしてその要を得せしめるやうな方法を以て蒐集按配することとした。

一、支那事變以來、國策會社の創立及び組織の變更等可なり多いのであるが、その點についてはこれを明確にするために、創立に至るまでの経路、若しくは組織變更に至るまでの事情等をも参酌し、その経過を明示することに努力した。

一、軍事方面においては支那事變に関するものはいふまでもなく、滿ソ國境における紛争等にもその重要と思はるる資料はこれを探録し、軍の機密に互る以外のものはいづれも要約して事變の内容を明らかにした。



294503

一、滿洲事變と共に國際聯盟が日本に對して如何なる態度を執り、如何なる動きを示したか、その點を取り上げるため、實際情勢の推移を知る上において逸することが出来ないで、理事會、總會等において議せられたことはその都度これを探録しその經過を明確ならしめた。

一、外交問題に關しては滿洲事變と支那事變とをめぐり、その交渉は極めて複雑多岐に亘るやうになつたのであるが、日本の對外方針と國際事情を知る上において重要な問題が多いので對支外交に關するものは勿論のこと、日・獨・伊の樞軸關係、英・佛・米・ソその他の諸國に對する外交の動きを一切網羅した。但し外交聲明等に關し餘りに長きにわたるものは、これを要約することにとめた故その點は諒とされたい。

一、本書の資料蒐集の方針としては上巻、及び中巻の方針を踏襲すると共に、なほ一段の新工夫を凝らし、大體左の如き基準に據つてこれを蒐集した。

政治・行政

(イ) 内閣の更迭、閣員の異動、(ロ) 議會 (ハ) 豫算 (可決せるもの、若くは閣議において決定せるもの) (ニ) 法令 (主として商工關係) 租税の改廢、關稅の改廢 (ホ) 國庫補助金の増減 (ヘ) 通商條約 (ト) 政黨大會の宣言決議、(チ) その他重要な事項。

銀行・會社

一般財界關係又は財界に關聯したる事象を中心として單なる業績を避け、創立、解散、増資、減資、組織變更、整理、外資借入、社債、合併、買収、利上、利下、取付、破綻、重役異動、等を採録して銀行會社の動靜を明示した。

經濟團體

財界の動向を指示する各種經濟團體の決議、宣言、陳情、請願、その他各種の事項。勞働爭議、及び財政經濟に關する紛争、その他文化並に廣汎に亘る社會施設等に關する資料。

社會

火災、地震、噴火、爆發、風水害等にして被害甚大なるもの。及び財界、特に保險に關係あるもの。財界重要人物の動き、死亡等。

人事

我國と密接なる關係あるを以て我國との關係及び財政その他の國內の重要事項。我國と特殊の關係にあるを以て、重要な出来事は財界關係以外のものも採録。

滿洲事情

我國と直接關係ある政治經濟その他の重要事項。

支那事情

我國と直接關係ある政治經濟その他の重要事項。

世界事情

我國と直接關係ある政治經濟その他の重要事項。

統計

(イ) 日本銀行兌換券發行高、(ロ) 東京組合銀行金利表、(ハ) 東京手形交換所手形交換高、(ニ) 外國爲替相場、(ホ) 銀塊相場、(ヘ) 金塊相場、(ト) 外國爲替月表、(チ) 東京株式取引所定期相場、(リ) 東京米穀取引所定期相場、(ヌ) 東京卸賣物價指數の十項目。

一、資料は中外商業新報、東京朝日新聞、時事新報、官報等を中心として蒐集し、なほ官廳の公刊物、業界の機關誌、會社の年史その他を参照して修正増補し、取捨選擇を爲し、出来得る限り資料の正確と完璧を期し、疑問のあるものは直接銀行會社について調査の手を盡し、進んで當時の關係者を探ねて資料を仰いだものも尠くない。

一、各年末の末尾に採録した統計は主として「銀行通信録」に據るものであるが、「外國爲替相場」は横濱正金銀行の爲替相場、「銀塊相場」「金塊相場」は倫敦紐育發信の電報、「東京卸賣物價指數」は日本銀行の調査に據るものである。「東京株

式取引所定期相場」は當限相場を採録し銘柄の相場は東京株式取引所の「月報」に據つて再録した。

一、法令、條約、宣言、決議、陳情、請願等で餘りに長文に亘るものは、資料の均衡を得る方法として全文の再録を許さぬため、往々要約することにとどめたものもあるが、重要なものは全文を再録した。

一、會社の記事中、その大部分は株式會社であるから便宜上「株式」の二字を省略した。従つて單に「何々會社」とあるのは凡て株式會社であり、「合資會社」と「合名會社」はこれを區別するために明記することとした。

一、統計中上巻及び中巻においては「銀塊相場」のみを採録したのであるが、「金塊相場」を知る必要に迫られる時代となつたので下巻よりこの一項目を追加することとなつた。その代り「東京米穀取引所定期相場」は米穀會社の出現によつて昭和十四年十月以降消滅したのでそれ以後の期米相場は採録せぬこととなつた。

一、巻末に附した索引は、項目別に基き年月日順に分類したものであるが、索引であると同時に、分類別の總目次を兼ねたものであつて、この點において新機軸であると信ずる。なほ讀者の便宜のため主要問題別總索引を新たに追加した。

### 財界三十年譜(下卷)目次

同	昭和三年一月	.....	一
同	二月	.....	七
同	三月	.....	一五
同	四月	.....	三五
同	五月	.....	三
同	六月	.....	七
同	七月	.....	三
同	八月	.....	四七
同	九月	.....	五〇















昭和十四年十二月.....一五二

同 統計.....一五四

財界三十年譜下巻索引.....一五七

〔附録〕主要問題別總索引目次.....二

昭和三年 (紀元二五八八年)  
(西歷一九二八年)

【一月】

四日(水) 大禮使初會開かる  
舊臘設置された大禮使の初會議開かれ、總裁閑院宮殿下には令旨を賜はり、田中首相の挨拶について、大禮使長官近衛文麿の調告あり、大禮使處務規定を協議した

◇對英米爲替値引上  
正金銀行は對米四十八弗八分の五、對英一志十片十六分の十五と各一ポイント方建値を引上げた

◇東株新館で初立會  
東京株式取引所の新館の設備成り、早朝修式式を行ひ、新館開きに引續き定刻吉例の手打あり、初相場立會に移った

六日(金)  
◇東京市長に市來乙彦當選  
東京市會は本日市長選挙の件を上程、無記名投票により八十五票中七十五票で元大藏大臣、前日銀總裁市來乙彦が當選、七日同氏は

市長就任を受諾した。因に次點は十票の秋山定輔であつた

七日(土)  
◇富士紡績社債一千五百萬圓發行  
富士瓦斯紡績會社は三菱銀行引受で第四回社債一千五百萬圓を左の條件で發行した

▽利率六分五厘▽價格額面▽二年据置後五箇年隨時償還

◇大日本麥酒の借額増資と特別配當  
大日本麥酒會社は別途積立金一千八百三十萬圓、繰越金中の八百七十萬圓、計二千七百萬圓を特別配當することに決定、四月一日現在の株主に對し舊株一株に五十圓、新株一株に對し二十五圓を配當することになった。尙資本金四千萬圓を倍額八千萬圓に増資し、舊株一株に新一株を割當て、未拂込一千三百萬圓拂込は前記特別配當の新株に對する二十五圓をそのまゝ充當するに決定した

八日(日)  
◇大阪電氣軌道、長谷鐵道を合併  
資本金四千四百五十萬圓の大阪電氣軌道會社は長谷鐵道會社を合併、五十二萬圓を増資して資本金四千九十七萬圓となつた

九日(月)

◇御大禮の御日取正式に決定  
御大禮の御日取は第二回大禮使會議で左の如く決定した

▽十一月六日京都市行幸の儀▽十一月七日賢所春興殿に渡御の儀▽十一月十日即位禮當日皇靈殿神殿に奉告の儀、賢所大前の儀

宸殿の儀▽十一月十四日大嘗祭の儀▽十一月二十六日東京に還幸の儀

十日(火)  
◇コイル濫発に公債暴騰  
新年以來コイルは軟弱を唱へ、漸落して日歩四厘といふ意想外の相場を現出するに至り且つ日銀兌換券は急速に收縮し、金融は愈々緩漫を告げるに至つたため、銀行、保險會社信託會社は公債買入に殺到、本日甲種公債は五十錢高の九十四圓三十錢と大正七年以來の高値に吹上げ、第二五分利は一舉八十錢暴騰し、第三五分、四分利も一齊に五六十錢方暴騰した

◇勞農政府、友幹部派を流刑  
勞農政府書記長スターリンは共產黨反幹部派のトロツキー、ラコウスキー、スミルガ、ラデツク外四十七名を檢擧、僻地へ流刑に處したがトロツキーは暴行を以て強制されるま

昭和三年一月

で流刑地アストラカンに赴かず、モスコに  
路止まると聲明した。因みにカーメネフ、ジ  
ノビエフは赦免された

十一日(水)

大阪電氣軌道社債一千萬圓發行

大阪電氣軌道社は社債一千萬圓を左の條  
件で發行した

▽利率六分▽價格額面▽三年据置後七箇年  
隨時償還

並木製作所の筆據

パイロット萬年筆製造元たる東京の並木製  
作所は、六日職工六名を解雇し賃銀三割値下  
を發表した。め、従業員は解雇者復職、賃銀  
据置を要求して会社側と折衝中のところ、會  
社側は本日に至り之を拒否すると共に工場を  
閉鎖するの強硬手段に出たので形勢は俄かに  
悪化した。某警察署長の調停により十六  
日勞資代表が會見、事業不振のため七十五名  
を解雇すること、但し解雇者には正規の退職  
手當の外に四箇月分の特別手當を支給するこ  
と、値下は取止めることに妥協成立した

十一日(木)

臺灣製糖社債一千萬圓發行

臺灣製糖社は三井銀行から借入れた

資金を社債に振替へるため、同行引受で社債  
一千萬圓を左の條件で發行した

▽利率六分五厘▽價格額面

出雲電氣社債五百萬圓發行

出雲電氣社は社債五百萬圓を左の條件で  
發行した

▽利率六分五厘▽價格額面▽二年据置後五  
箇年隨時償還

板紙聯合會は本年第一回例會を開き、前年

末まで板紙限産率は二割であつたが、正月は  
一二三の三日間全体のため一月のみ限産率一  
割五分に緩和し、二月からは二割据置に決定  
した

壱能銀行、壬子銀行を合併

埼玉縣飯能町の飯能銀行(資本金二百萬圓  
拂込八十七萬五千圓)は越生町の壬子銀行(資  
本金五十萬圓、拂込三十六萬圓)を合併する  
こととなり、認可申請中であつたが本日認可  
の指令があつた

十六銀行、竹鼻銀行を合併、増資

名古屋の十六銀行(資本金三百五十萬圓全  
額拂込済)は、資本金五十萬圓拂込二十九萬  
圓の竹鼻銀行を合併し、更に増資して資本金

五百萬圓となすに決定した

通化に大刀會の暴動起る

支那の通化附近馬賊討伐のため同地方の官  
軍は自警團體大刀會の協力を乞ふたが、討伐  
終了後官軍は捕獲武器分配方を申し出た大刀  
會員を捕縛したため、激昂した同會員は四日  
通化に暴動を起し、官軍は禦匪能力無きため  
本日その處に乘じ匪賊も亦襲來して通化城を  
燒打するに至つた。我領事館分館も銃火を交  
へたが、在留邦人、半島人は無事であつた

英國に勞資協働會議開かる

英國の一流會社百五十九社を網羅する資本  
家團體は、英國勞働組合總評議會に招聘狀を  
發し、勞資聯合會議に参加を求め、會員三十  
萬の英國炭坑夫同盟は反對を表明した外、評  
議會は招聘狀に應じ、本日第一回勞資協働會  
議を開き、協調運動の第一歩を踏出した

十二日(金)

宮城農工債券五百萬圓發行

宮城農工銀行は山一證券引受により左の條  
件で農工債券五百萬圓を發行した

▽利率六分五厘▽價格額面▽二年据置後十  
箇年に年二回十七萬五千圓宛抽籤償還

十四日(土)

大阪農工債券一千萬圓發行

大阪府農工銀行は第七十三回農工債券一千  
萬圓を左記條件で發行した

▽利率六分▽價格九十九圓五十錢▽一年据  
置後十箇年に償還

名古屋鐵道社債三百萬圓發行

名古屋鐵道社は舊債二百萬圓借替及び擴  
張工事費に充當するため社債三百萬圓を左の  
條件で發行した

▽利率六分五厘▽價格額面▽二年据置後三  
箇年隨時償還

自由通商聯盟の成立

財界に獨立自主の精神を振興し、通商上の  
障害を打破して財界の行詰りを打開するため  
自由通商協會加盟者は東京、大阪に夫々會同  
して自由通商聯盟を結成した

近江銀行の整理案成る

前年四月十八日休業した近江銀行は整理案  
を決定、預金者の調印を求めたが、内容左の  
如し

純資産を三千三百九十四萬七千五百二十四  
圓四十五錢、負債を五千七十四萬三千七百  
二十一圓三十四錢と見積り、資産及びこれ  
に均衡する負債は昭和銀行が引継ぎ、預金

百圓以下は全額、百四十九圓四十五錢以下

は百圓、百四十九圓四十五錢以上はその六  
割六分九厘を昭和銀行が支拂ふ

南朝鮮鐵道會社の創立

南朝鮮鐵道會社(資本金二千萬圓)は創立  
總會を開き、左の役員を選任した  
▽取締役松澤嘉一郎、社長、別府丑太郎(専  
務)、大橋新太郎、門野重九郎、小倉常吉、  
川崎肇、稻畑勝太郎、杉本九八郎、金商變  
▽監査役前田青莎、大村百藏、松下榮  
十六日(月)

實業同志會、既成政黨辨察を決議

實業同志會は關西大會を大阪市中之島中央  
公會堂に開き、國家の費用に於て一部政黨の  
利益を圖り、地方の利益を好餌に黨勢擴張を  
なす腐敗せる既成政黨を排撃すとの決議をな  
した

三無產政黨の選舉協定協議會

日本勞農黨、労働農民黨、社會民衆黨は議  
會解散濃厚のため無產政黨選舉協定協議會  
を開き、日本農民黨に参加を要請し、地方の  
小無產政黨へも協議會への参加を勧誘するこ  
とに決定した

東京電燈、東京電力を合併

東京電燈會社は臨時株主總會で東京電力會  
社を合併して六千四百二十二萬九千圓を増資し  
資本金四億七百四十四萬九千圓全額拂込済とな  
つた。東京電力も臨時株主總會を開き、合併  
の件及び社債一千萬圓募集の件を附議可決し  
た。右の社債一千萬圓は東京電力が原本ビル  
ブローカー外三行から借入れてある借入金の  
返済に充當するものである

十七日(火)

東武鐵道社債一千萬圓發行

東武鐵道會社は日光線建設、車輛増設、一  
部借入金返済のため社債一千萬圓を山一證券  
引受により左記條件で發行した

▽利率六分▽價格額面▽二年据置後五箇年  
隨時償還

朝鮮殖産債券一千萬圓發行

朝鮮殖産銀行は左記條件で債券一千萬圓を  
發行した

▽利率六分▽價格額面▽償還期限二年据置  
後十箇年間に毎年二回二十萬圓以上宛抽籤  
償還

十八日(水)

秩父宮殿下の御結婚勅許

宮内省宗秩寮は、秩父宮殿下には正四位勳

三功五級子爵松平保男の姪節子姫と御結婚の御儀十八日勅許ありたる旨發表した

日清製粉社債七百圓發行

日清製粉社は三菱銀行、三菱信託引受により左の條件で社債七百圓發行に決定した  
▽利率六分五厘▽價格額面▽二年据置後三箇年隨時償還

十九日(木)

中國合同電氣社債五百萬圓發行

中國合同電氣社は社債五百萬圓を左記條件で發行した  
▽利率六分五厘▽價格額面▽二年据置後五箇年抽籤償還

二十日(金)

公債更に騰貴

金融緩慢から公債に自然的買氣殺到し、連日強調を辿つてゐたが、本日更に甲號五分利は九十四圓六十錢と三十錢高を告げ、從來疎んぜられてゐた四分利公債にも大口の買物入りこみ、二回四分利は一舉に二圓高といふ稀有の暴騰を演じた

二十一日(土)

帝國議會解散さる

休會明け五十四議會は、劈頭御即位令の賀

表捧呈に關する決議案を上げ、滿場一致可決次で民政黨提出の内閣不信任案緊急上程の動議ありたるも成立せず、施政演説後に上程することとなり、引續き實業同志會の提案にかかる議會解散即行決議案の緊急上程あり、否決され、田中首相兼外相、三土蔵相の施政演説後、民政黨の不信任案上程に先立ち衆議院解散、貴族院停會の詔勅が下つた

國債二百九十萬圓買入銷却

政府は五分利公債、五分利國庫債券、臨時國庫證券合計額面二千二百萬圓を金二千百九十三萬三千圓を以て買入銷却した旨告示した

豊國銀行の解散

豊國銀行は定時株主總會を開き、缺損金三百七十六萬九千六百四十四錢を法定準備金別途積立金、新築積立金、使用人恩給基金を以て補填し、營業權を昭和銀行に譲渡し解散することに決定した

二十二日(日)

總選舉期日決定

衆議院議員總選舉期日は二月二十日に決定の旨公布された

無産政黨、公認候補を發表

日本無産黨は加藤勘十、松谷與二郎、麻生

久、坂本孝三郎、杉山元治郎、河上丈太郎外十二名、社會民衆黨は安部磯雄、宮崎龍介、爲藤五郎、片山哲、西尾末廣、鈴木文治、龜井買一郎、赤松克廣外九名を公認候補として發表した

二十三日(月)

日露漁業條約の正式調印

日露漁業條約改訂交渉は在モスコ後藤新平の諒解運動効を奏し、離隔の漁業問題も互譲により解決、十四日正式調印の調電が發せられ、用語打合其他に手間取り本日調印を了した。改訂條約の要綱は、露領に於ける漁業權は日露兩國國民に限り享有し得ること、漁網は無制限とし、日本人は露國人の使用するものを自由に使用し得ること外十一項目に互り漁業區借區料引上問題は競賣取得の實行により解消した

内地米百萬石の買入終了

農林省は内地米百萬石の買入は二十二日終了した旨告示した

二十四日(火)

京都電燈社債一千萬圓發行

京都電燈社は第一銀行引受により第十回社債一千萬圓を左の條件で發行した

▽利率六分▽價格額面▽二年据置後五箇年隨時償還

大阪電氣軌道會社の延長線、大阪府中河内郡枚岡村、同郡中安村間四哩四十鎮の敷設免許狀が下附された

信貴山電氣鐵道の敷設免許

金森又一郎外九名の發起にかゝる信貴山電氣鐵道會社の大阪府中河内郡中安村、奈良縣生駒郡三郷村間二哩三十鎮(建設費七十五萬圓)は敷設免許狀を下附された

日本經濟聯盟會會長に就任

日本經濟聯盟會は改組し、當番理事制度を廢して理事會、會長を置くこととなり、初代會長には三井合名理事長岡田瑛磨が就任した

二十五日(水)

中澤銀行、昭和銀行へ譲渡

中澤銀行は株主總會で、同行の表産負債を昭和銀行へ譲渡の件、譲渡引繼完了後中澤銀行解散の件を附議可決した

二十六日(木)

重要輸出品組合中央會の設置

大正十四年四月重要輸出品工業組合法實施以來組合は増加して五十三に達したが、統一

機關無きため全國重要輸出品工業組合中央會が設置され、本部は東京に置き、會長は當分缺員とするに決定した

糖業界の紛糾解決

糖業界の協定破れ、明治製糖會社は製品を協定期日前に積出し大日本製糖會社は朝鮮から二萬七千三百四十一ピクルを移入したため糖價下落し、問屋側も窮地に陥り、糖界は混沌状態にあつたが、本日明糖は早出しの違約金三四を納入し、日糖は移入量の半分を差引く協定成り、そのため辭任を申出でゐた糖業聯合會長武智直道(澗糖社長)も糖界和平のため留任することとなり、紛糾は解決した

生田定之、昭和銀行頭取に就任

昭和銀行は株主總會を開き、各地支店設置の件を可決し、取締役一名選舉の結果、生田定之當選、取締役互選により生田定之頭取に當選就任した

八千代生命保險會社の準備

八千代生命保險會社は缺損整理のため事務取締役白田謙太郎が社長に就任、社員の大淘汰が傳へられたため、全社員二百八十名は本日同社食堂に社員大會を開き、勤続手當改正解雇手當新設、ボーナス殘金支給、俸給引下

反對を要求したが、白田社長は一週間以内に誠意ある回答をなすと約し、平穩に歸した

二十七日(金)

東京市中銀行、預金利子措置に決定

東京預金利子協定組合加盟銀行は幹事會を開き、預金利子引下問題を討議したが、他に金利引下の可能なく、預金利子のみ引下も困難のため据置に決定、通知預金利子のみは隨意とする申合をなした

紡績連短六箇月繼續に決定

紡績聯合會は、大阪江商ビルに開會、綿糸價不振のため五月から十一月迄現在の操短率を据置くこと、問題の二十番手の生産制限案は良策なため各自自發的に減産に努力すること、銑鐵關稅引上は反對陣情をなすことを決議した

二十八日(土)

政府、民政黨の宣傳冊子を押收

議會解散以來政友會、民政黨は總選舉に多數獲得を目指して泥仕合を演じ、民政黨系貴族院議員の選舉革新會にボーイに變装した日比谷署刑事が入込んでつまみ出され、民政黨の監視員に一々尾行がつき、市内警察署長の異動がある等、警察は政府の御先棒の態があ



つたが、本民政黨本部で同黨宣傳冊子「三百萬圓問題、機密費事件で疑雲未だ解けぬ田中首相と山梨朝鮮總督」二十萬部が差押へられたので、本民政黨は「あまりに無様な非立憲的措置を非難する」意味の聲明書を發表した

◇東米、神田川の合併成る

前年十月以來紛糾を重ねた東京米穀商品取引所と神田川正米市場の合併問題に就き、神田川は二十六日委員會を開き、米商株四千株及び現金十二萬圓の交付を條件とする平塚東京府知事の裁定案を承認し、二十七日東京府廳に平塚知事、窪田米商理事長、矢川神田川幹事長外關係者參集、合併假調印を了し、本日東米は重役並に商議員會、神田川は臨時總會を開き、合併を承認した

◇下野中央銀行、二銀行を合併

宇都宮市の下野中央銀行(資本金一千四百十九萬五千圓、拂込八百九十四萬九千圓)は栃木縣大田原町の野州大田原銀行(資本金二百八萬圓、拂込百四十二萬二千圓)及び同縣佐久山町の佐久山銀行(資本金五十萬圓、拂込二十萬圓)の兩銀行を合併した

三十日(月)

◇肥料資金三千萬圓を融通

肥料資金調達のため農家が米の賣金ぎをなし、米價を賣崩す傾向あるに鑑み、預金部委員會は預金部から肥料資金三千萬圓を、左の條件で融通することに決定した  
▽期限一年▽融通方法府廳債、勸銀、農銀產租中央金庫債券引受の方法に依り擔保貸付又は十人連帶無擔保貸▽利率府廳債引受五分五厘、其他債券引受五分、銀行利稍五厘

◇東京府農工債券一千萬圓發行

東京府農工銀行は左記條件で第七十二回農工債券一千萬圓を發行した  
▽利率六分▽價格額面▽一年据置後十箇年間定額抽籤償還

三十一日(火)

◇貴族院に同和會生

貴族院の茶話會、無所屬兩團體は二十八日兩派交渉委員會を開き、同和會を組織するに決し、三十日各々總會を開いて承認、會則原案を附議決定、左の役員を互選、本日茶話會を解體し、同和會組織の手續を了した  
▽交渉委員大島健一、嘉納治五郎、石塚英藏、内田嘉吉、藤田四郎、坂本鈺之助、倉

知鐵吉、永田秀次郎、尾崎元次郎、瀧川彌右衛門▽幹事淺田德則、眞野文二、森賢吾、川崎卓吉、安立綱行、田所美治、服部金太郎、木村清四郎、稻畑勝太郎、松本勝太郎

◇淺野セメント社債五百萬圓發行

淺野セメント會社は社債一千萬圓中、第一回分五百萬圓を左の條件で賣出した  
▽利率六分五厘▽價格額面▽二年据置後五箇年間に五十萬圓宛償還

◇東京商議、神戸生米市場開設に反對

神戸取引所が生米清算市場を併置するに對し、横濱は猛烈な反對運動をなしてゐるに鑑み、東京商工會議所は緊急役員會を開き、生米清算市場を二箇所とする事は市場統一を破壊するものなれば反對すとの聲明をなした

◇阪神電氣六千萬圓に増資

阪神電氣鐵道會社(資本金五千萬圓)は臨時總會の決議に依り資本金一千萬圓を増加し六千萬圓とした

◇廣島電氣六千萬圓に増資

廣島電氣會社(資本金四千萬圓)は廣島縣山縣郡山川の發電所開設及び島根縣に電力供給のため二千萬圓を増資して資本金六千萬圓とすることに重役會で決定、舊株二株に新株

一株を割當て、七月一日十二圓五十錢の拂込徴収をなすこととした

◇日魯漁業四千萬圓に増資

日魯漁業會社は臨時總會の決議に基き資本金一千七百萬圓を四千萬圓に増資し、新株四十六萬株の内三十四萬株は二月八日現在の舊株に新一株を割當て、五萬株は二十圓のプレミアム付で公募、残り七萬株は功勞株とした

◇十五銀行、小口拂を開始

十五銀行は整理進捗し、二十八日まで整理案調印者は口數八割五分、金額八割三分に上つたので同日の重役會に於て三十一日小口支拂を開始し、二月一日和議を申請するに決し、本日から百圓以下の小口拂を開始した

◇日本電力、小田原電鐵を合併

日本電力會社(資本金一億圓)は資本金六百六十萬圓の小田原電氣鐵道會社を合併し、資本金一億六千五百萬圓となつた(日不詳)

【二月】

一日(水)

◇砂糖水曜會、精糖値段堅守を申合

砂糖水曜會は精糖の販賣値段二十四圓を各社が嚴守し、耕地白糖は本日から自由出荷と

昭和三年一月・二月

し、業に決定した前期天引數量四萬八千ピクルは今期數量に加算し、一月一日から三月十五日迄の供給數量は九十七萬五千ピクルとなすことに決定した

◇十五銀行和議を申請

休業銀行整理のトップを切つて十五銀行は東京區裁判所破産係に和議の申立をなした。和議條件は債務の三割を即時拂ひし、殘額は年二回宛十年間に完済するものであるが、同行の總債務は約三億二千萬圓、資金は三億七千萬圓であり、和議同意者九割に上つたため申請したもので、整理委員に松本政治が任命された

二日(木)

◇愛知農工債券四百萬圓發行

愛知農工銀行は野村證券引受で農工債券四百萬圓を左の條件で發行した  
▽利率六分三厘▽價格額面▽二年据置後八箇年償還

三日(金)

◇神戸生米取引所の認可

神戸取引所の生米市場は、左の條件付で認可された  
一、増資をなさざること

二、神戸電線貿易同業組合員の大部分を取引員とすること

◇近江銀行、和議開始を申請

近江銀行は整理進捗し、本大阪區裁判所に和議開始の申請をなした。和議條件は、預金の六割六分九厘を支拂ひ、殘額は免除を受け、利息は休業の前日たる昭和二年四月十七日までの六割六分九厘を支拂ひ、殘額は免除を受け、支拂は同行の資産及び重役提供資産を昭和銀行に引繼後支拂ふものである

◇印度に排英暴動起る

印度の政情を調査し、その立法制度改革を立案するため英本國から派遣された印度法制調査委員一行がマドラスに到着したため、土民は法制改革に印度人委員を加へぬため示威運動を起して警官隊と衝突し、死者一名、負傷者五名を出した。尙暴動は印度各地に擴まり、カルカッタでは一萬の學生が罷校し、負傷者六十名に上つた

四日(土)

◇勸業債券一千五百萬圓發行

日本勸業銀行は第一回勸業債券一千五百萬圓を左の條件で發行した

—(七)—

▽價格百圓に付九十七圓五十錢▽利率五分五厘▽三年据置後十二箇年隨時償還

◇日本郵船社債一千五百萬圓發行

日本郵船社は三菱、三井、安田、第一、三十四、川崎第百、住友、山口各銀行引受により左記條件で社債一千五百萬圓を發行した

◇東電、三丹區域を東都電燈に譲渡

東京電燈社は同社山陰支社の統轄する三丹區域を、二千二百萬圓で京都電燈社に譲渡し、京都電燈社は社債二千二百萬圓を發行、同社債を東電に引渡し、東電はこれを三井銀行に賣却、同行からの借入金償還に充當することに決定した

六日(月)

◇長野農工債券三百萬圓發行

長野農工銀行は農工債券三百萬圓を左の條件で發行した

△利率六分二厘▽價格額面▽二年据置後八箇年に毎半年十五萬圓以上抽籤償還

◇奉天票の騰落

奉天票が奉天票を差發して特産品の買占めをなしたため、同票は前年末より漸落し、本

年一月四日百圓に對し一千五百三十一元、同三十一日四百五十元元に激落、物價暴騰のため更に激發され、同票は反古同然になり、物々交換も行はれるに至つた。奉天政府は本日その對策として、省公債を發行、奉天票の回收と現大洋票の買占をなすと聲明した

七日(火)

◇日本電力外債九百萬圓成立

日本電力會社がニューヨークのフォード・ス商会を中心とするシンヂケート團と交渉中の外債九百萬圓は左の條件で成立した

▽利率六分半▽償還期限二十五箇年

◇名古屋市債二百二十餘萬圓發行

名古屋市中川運河の既設市債四百八十九萬圓の借替を行ふこととなり、内二百六十四萬二千圓は大藏省預金部より融通を受け、殘額二百二十四萬八千圓の公債を左の條件で發行に決定した

▽利率五分五厘▽價格百圓に付九十七圓

◇井坂續演取引所理事長、留任に決定

横濱取引所理事長井坂孝は、神戸取引所の生絲上場問題で引責辭表を提出したが、原富太郎等横濱有力當業者の懇望により辭表を撤回した

◇南京の全體會議終る

國民政府の第四次全體會議は、中央執行委員に蔣介石外四名を推し、更に蔣を軍事委員首席に選舉して閉會、襄徵紛糾せる支那を救ふものは三民主義革命を遂行する國民政府なりとの宣言を發表した

◇後藤新平子、露國から歸朝

ソヴェートに赴き、一箇月に亘つて同政府の新政策を調査し且つ我が對露政策に側面より大いに盡力した後藤新平子爵は、本日神戸に歸着した

八日(水)

◇東洋拓殖社債一千五百萬圓發行

東洋拓殖會社は社債一千五百萬圓を借替發行することとなり、興銀は引受銀行と協議、條件を左の如く決定した

▽利率六分▽價格百圓に付九十九圓▽二年据置後五箇年隨時償還

◇大阪商船社債一千萬圓發行

大阪商船會社は南米航路に配船する九千五百トン級ディーゼル貨物船二隻建造のため社債一千萬圓を左の條件で發行するに決定した

▽利率五分五厘▽價格百圓に付九十七圓七十五錢▽二年据置後五箇年償還

◇村井、八十四の兩銀行和議を申請

村井銀行は整理案に對する未調印者百三十口、六十五萬圓、八十四銀行は口數三十口、二十八萬圓に減少し、和議成立必至となつたため、兩行とも本日東京區裁判所へ和議の申請をなした

◇日商會社の創立

鈴木商店及び日本商業會社の業務を繼承し砂糖、鐵、棉花、人絹、ゴム、外米等の貿易を營む資本金百萬圓(全額拂込)の日商會社が創立され總會に於て左の役員を選任した

▽取締役下阪藤太郎(社長)、高畑誠一、永井幸太郎、北濱留松、久賀二夫、和久宗七

下阪八郎▽監査役佐々木義彦、志田正雄

◇東京市、市債の金フラン利拂訴訟に敗訴

東京市は明治四十五年市電事業創始のため英米佛で外債を募集、佛國では一億八十八萬フランを發行したが、大戰後フラン下落により、日佛爲替相場による場合と、日英—英佛相場による場合と利子手取額に非常な差異を生じたため、佛國側は再三金フランによる利子支拂訴訟を提起した。二月一日の裁判に於ては有利な解釋が與へられたが、本日佛國裁判所は、東京市は利子を金フランで支拂ふ

べしとの判決を下した。フラン相場で支拂ふ場合は一千萬フランであるが、金フランによる場合は五千萬フランを支拂はねばならず四千萬フランの差を生ずるのみならず、將來外債問題に影響を與へるため大藏省は東京市をして直ちに上告の手續をとらしめた

◇久原房之助、政友會に入黨

久原房之助は田中首相及び小川鐵相の紹介で政友會に入り、山口縣第一區より立候補し公認候補となつた

九日(木)

◇宇治川電氣社債八百五十萬圓發行

宇治川電氣會社は第十三回七分パー八百萬圓の社債借替のため、社債八百五十萬圓を野村證券引受の下に左の條件で發行と決定した

▽利率五分五厘▽價格百圓に付九十七圓二十五錢▽二年据置後八箇年隨時償還

◇東京建物社債三百萬圓發行

東京建物會社は借入金償還に充當するため社債三百萬圓を左の條件で發行に決定したが發表と同時に豫約殺到して賣切れた

▽利率六分五厘▽價格額面▽二年据置後五箇年隨時償還▽引受安田銀行、安田信託

◇英國、シンガポール根據地起工

英國はシンガポール海軍根據地に埋立地及び乾濕兩船渠を築造することとなり、總經費四百萬磅の工事請負入札を行ひ、七箇年繼續事業として着工した

十日(金)

◇東京市債四千五百萬圓成立

東京市電氣事業公債四千萬圓の借替は、興銀、第一、三井、三菱、安田五銀行と協議、左の條件で借替發行と内定、市參事會に提案確定した

▽發行額四千五百五十萬圓▽利率五分五厘▽價格百圓に付九十七圓七十五錢▽三年据置後二十八箇年償還

◇愛知電鐵社債三百萬圓發行

愛知電氣鐵道會社は第八回社債三百萬圓を愛知銀行、中央信託引受により左の條件で發行した

▽利率六分▽價格額面▽二年据置後五箇年隨時償還

十一日(土)

◇王子製紙社債一千五百萬圓發行

王子製紙會社は三井銀行、三井信託引受により舊債借替のため社債一千五百萬圓を左の條件で發行した

▽利率六分▽價格額面▽二年据置後八箇年  
隨時償還

◇東京瓦斯社債一千萬圓發行  
東京瓦斯社は三井銀行、三井信託引受に  
より社債一千萬圓を左の條件で發行すること  
に決定した

▽利率六分▽價格額面▽二年据置後六箇年  
隨時償還

十二日 (日)

◇石炭夫・火夫最低年齢法の公布

石炭夫又は火夫たる船員の最低年齢に關す  
る施行勅令、施行細則が公布され、二十日か  
ら施行された。一般海員は十四歳以上雇傭可  
能であるが、石炭夫、火夫は以後十八歳以上  
となった

十三日 (月)

◇東京米穀商七百七十五萬圓に増資

東京米穀商品取引所は深川、神田川兩市場  
合併問題に關し重役會を開き、新に資本金百  
二十五萬圓(額面五十萬圓二萬五千株、二十五  
圓拂込)の東京正米市場建物會社を創立、同  
會社は東京米問屋組合及び深川ビルを一萬  
三千株、神田川米穀市場組合を四千株及び十  
二萬圓で買収し、買収終了後、東京米商は新

會社を合併するため百二十五萬圓を増資して  
資本金七百七十五萬圓とし、東京米商の新株  
式二十五圓拂込二萬五千株と、新會社の株式  
とを一對一で引換へることに決定した

◇英國裁判所、錦木商店に解散命令

前年のパニックに支拂停止をなした錦木商  
店に對し、エクイダブル・トラスト(信託)  
會社は同店の解散申請を英國高等法院に提出  
してみたが、同法院は本日、同店に強制解散  
命令を發し、ネーデルランド銀行も同告の申  
請に参加した

◇朝鮮共產黨事件の判決

朝鮮に於ける第一次共產黨事件たる朝鮮共  
産黨及び高麗共產青年會の金東鳳、權五高、  
姜配永外九十二名の治安維持法違反事件は、  
無罪十二名の外、全部有期懲役の判決を下さ  
れた

十四日 (火)

◇鹿児島縣債百二十五萬圓發行

鹿児島縣は縣債百二十五萬圓を野村證券引  
受により左の條件で發行した  
▽利率六分▽價格額面▽八箇年間に年次償  
還

◇樺太廳、山林拂下取止に決定

樺太の山林拂下申請は七百件に達し、綱紀  
の肅正を案する虞あるに鑑み、喜多樺太廳長官  
は田中首相と協議の結果、營利會社又は個人  
に拂下げざることに決定、以後公共的自治團  
體にのみ拂下げをすることとなった

◇セメント操縦率操縦に決定

セメント聯合會は委員會を開き、數社から  
操縦率緩和の要望があつたが、従前通り三割  
五分操短、期間三箇月据置と決定、五月末迄  
實行することとなった

◇古河銀行存続方針に決定

同行は芳一銀行が後援し、西條峰三郎が專  
務として入行し同行存続方針の下に内容の改  
善に努力した結果、預金の増加を見、貸出し  
は八百萬圓を減じ現金在高は百三十餘萬圓を  
増加するに至つた。尙同方針に伴ひ不良支店  
の整理を斷行することとし、安治川及び船場  
の兩支店を閉鎖した

◇北海道銀行、百十三銀行を合併

小樽市の北海道銀行(資本金五百萬圓)は  
函館市の百十三銀行(資本金四百萬圓)を合  
併し、資本金七百八十萬圓(拂込五百四十四  
萬五千圓)となった  
十五日 (水)

◇横濱市債六百五十萬圓借替發行

横濱市は市債六百五十萬圓借替に關し、三  
菱信託との間に左の條件で借替成立、公募せ  
ず、三菱信託單獨引受に決定した

▽利率五分五厘▽價格九十五圓五十錢(横  
濱市手取額)▽期限二十二箇年

◇大分農工債券百萬圓發行

大分農工銀行は農工債券百萬圓を賣出した  
條件左の如し

▽利率六分三厘▽價格額面▽二年据置後八  
箇年に毎半年八萬圓以上抽籤償還

◇豊原銀行、野々村銀行を合併

岐阜市の豊原銀行(資本金二百萬圓、拂込  
八十七萬五千圓)は同市の野々村銀行(資本  
金百萬圓、拂込二十五萬圓)を合併した

◇米國石油船船隻沈没

米國スチールドル會社船シャーチ號(七千  
噸)は、小倉石油會社の石油七萬二千噸を積  
込み南米サンペトロを出帆、鶴見の三菱倉庫  
へ向ふ途中、千葉縣の南方海上百海里の洋上  
で石油大爆發沈没し、船長以下十四名即死、  
二十一名は漂流中邦船に救助された。石油の  
損害二十萬圓。三菱海上保険の元受でロンド  
ン市に再保険してあつたため、小倉石油は實

損を蒙らなかつた

十六日 (木)

◇北海道炭礦汽船社債一千萬圓發行

北海道炭礦汽船社は三井銀行引受により  
社債一千萬圓を發行した。條件左の如し

▽利率六分▽價格額面▽二年据置後五箇年  
隨時償還

◇信濃電氣社債二百萬圓發行

信濃電氣會社は左の條件で社債二百萬圓を  
發行した

▽利率六分三厘▽價格額面▽三年据置後五  
箇年償還

十七日 (金)

◇東京聯合自動車社債百五十萬圓發行

東京聯合自動車社は神田銀行への預金百  
五十萬圓の取戻額未決定のため舊債百五十萬  
圓を借替へることとなり、左記條件で社債百  
五十萬圓を發行した

▽利率七分▽價格額面▽三箇年間隨時償還  
十八日 (土)

◇大阪有力銀行の貸出協定成立

大阪コール協定銀行十一行は貸出協定を實  
行することとなり、コール申合帳中に、如  
何なる科目を以てする貸出も最低日歩一錢と

すとの一項を追加し、二十日から實施と決定  
した。名古屋市の愛知、明治、名古屋三銀行  
は大阪コール協定銀行の貸出協定に加盟しな  
い旨通告したが、貸出協定は尊重すると申入  
れた

◇三河水力電氣、東三電燈を合併

名古屋市の三河水力電氣會社(資本金百萬  
圓)は同縣新城町の東三電燈會社(資本金百  
萬圓)を合併した。合併條件は三河水力五株  
に對し東三電燈四株の割合である

◇南洋製糖會社の解散

南洋製糖會社(資本金百二十五萬圓)は株  
主總會を開き、工場その他一切の資産を關人  
會社に賣却し、解散することに決定した

◇東京正米市場建物會社の創立

東京米穀商品取引所が深川、神田川兩市場  
を買収する手段として、資本金百二十五萬圓  
で設立した東京正米市場建物會社は、創立總  
會を開き、左の役員を選任した

▽取締役福井準造(社長)、上田彌兵衛、柿  
沼谷藏、木村徳兵衛、増田繁藏▽監査役水  
野護、杉倉正一

◇神戸取引所警告を變く

商工省は前年神戸取引所に監督官を派し、

取引所法違反の事實を發見、戒告の行政處分を行ふべきところ、政務當局の擬議しに違つたが、商工省の取引所政策は政治的に利用されるとの非難あり、神戸取引所も違反行為を改めぬため、理事長瀧川儀作を本省に招致し、證據金及び計算差金の徴收遲滞、追證金半額現金拂ひ及び増證據金の徴收猶豫その他の點に就き警告を發した

二十日 (月)

第一回普通選挙執行

五十四議會解散され、三旬に亘る選挙運動を終へて、第一回普通選挙は本日午前七時全國一齊に投票が行はれた

米作者應急資金三千萬圓を融資

米作者應急資金は總額六千九百九十八萬三千八百圓の申請があつたが、政府は三千萬圓を債券引受の形式により、勸銀、農銀、北海拓銀、産組等を通じて米作者に貸付けるに決定した

マサトランに領事館設置

メキシコのマサトランに帝國領事館を設置し、本日開館した

二十一日 (火)

三井信託、東京モス社債を立替

上毛モス、箱根土地、東京市街自動車各社が社債償還不能に陥り、仲介者たる社債引受銀行又は信託會社は擔保拂の實行のみならず立替償還をなせとの要望高い際、社債三百五十萬圓償還不能状態にある東京モスリン會社の受託者三井信託は、期限に全額立替拂ひをなし、同額を貸付金に振替へると發表した

二十一日 (水)

大山、廣生兩無産政黨々首露

労働農民黨首領大山郁夫は香川県第二區で三土忠造等と争つて落選、日本労働黨々首藤生久は栃木縣第一區で立候補したが落選した

大連取引所の民營延期に決定

大連取引所の民營請願に關し木下關東長官が田中首相を訪問協議したが、當分現状維持と決定した

大阪市債三千七百五十餘萬圓發行

大阪市は電氣事業、水道事業、電氣鐵道の市債借替及びシンヂケイト團より借入の電氣鐵道事業費償還のため、市債三千七百五十餘萬圓を發行と決定した。内譯左の如し

第九回電氣鐵道公債發行額二百萬三千八百圓 價格九十七圓七十錢 利率五分五厘 期限昭和二十六年迄

第十一回同上發行額百七十二萬五千九百圓 價格九十七圓五十錢 利率五分五厘 期限昭和二十六年迄

第五回水道公債發行額七十六萬五千六百圓 價格九十七圓五十錢 利率五分五厘 期限昭和二十七年迄

第六回電氣事業公債發行額九百二十三萬七千圓 價格九十七圓五十錢 利率五分五厘 期限昭和二十七年迄

第三回都市計畫事業公債發行額九百三十二萬六千四百圓 價格九十六圓五十錢 利率五分五厘 期限昭和三十三年迄

第四回同上發行額九百三十二萬六千四百圓 價格九十六圓五十錢 利率五分五厘 期限昭和三十三年迄

第五回同上發行額六百十五萬五千四百圓 價格九十六圓五十錢 利率五分五厘 期限昭和三十三年迄

以上合計三千七百五十三萬四千二百圓 大阪市手取額三千七百三十一萬八千八百六十圓

興業債券一千萬圓發行

興業銀行は七分利付第九十九回興業債券一千萬圓を償還するため第九回興業債券を左の

條件で發行した

▽券面 百圓、五百圓、一千圓、五千圓 價格百圓に付九十七圓五十錢 利率五分五厘 二年据置後十年間臨時償還

神戸取引所の生業取引規則決定

神戸生業同業組合は臨時總會を開き、生業市場に伴ふ神戸取引所の定款變更案を承認した。生業取引員に關する定款變更の要點左の如し

- 一、身元保證金四萬圓とすること
- 一、賠償制度は共同擔保による基金として即時五千圓據出のこと
- 一、生業取引員数は四十名以内のこと
- 二十三日 (木)

第一回普通選挙の結果、黨派別當選者は左

の如く政友會、民政黨の勢力全く伯仲し、僅か一名の差で政友會が第一黨となつた。尙田中内閣は二十四日の閣議に於て與黨並に支持者が多數を占むるを以て内閣は居据ることに決定した

政友二一七、民政二一六、民衆四、労働二日、地方無産一、實業同志四、革新四、中立一七、計四六六

國庫債券一億五千萬圓借替發行

三月一日期限の五分利(ひ號)國庫債券七千三百九十九萬圓、六月一日期限を三月一日に繰上償還する五分利(く、や、ま、こ、あ、ゆ、み各號)國庫債券八千五百四十九萬圓(内一千萬圓は買入銷却)合計一億五千五百萬圓の借替條件は、日銀、東西シンヂケイト銀行團との間に左の如く決定した

價格現金應募九十五圓七十五錢、乘替應募九十五圓二十五錢 利率五分 償還昭和二十二年十二月一日

山口縣債二千七百七十餘萬圓借替發行

山口縣は舊債借替のため住友銀行、野村證券、山一證券、安田信託、三井信託引受で縣債二千七百七十一萬六千圓を左記條件で發行と決定した

利率五分五厘 價格九十六圓五十錢 償還期限昭和二十三年三月末

日本製粉の經營三井に移

日本製粉會社は重役會に於て左の整理案を決定し、同社は今後三井財團によつて經營される事となつた

一、現在資本金一千七百七十五萬圓の内、臺灣銀行持株八百萬圓を三井物産が肩替りし

七割切捨て、二百四十萬圓とし、残り三百七十五萬圓の一般株を二分の一切捨て、資本金を三百九十三萬七千五百圓に減資すること

一、債務殘額の内、臺灣銀行の分九百六十一萬五千圓中、四百六十一萬五千圓を切捨て、五百萬圓は三年据置後十年間臨時償還、利率三分五厘とすること

一、市内銀行借入金二百三十萬圓は三年据置後十年間臨時償還、利率三分五厘とすること

一、社債九百五十萬圓は、三井が繼承すること

右の結果、同社は資本金三百九十三萬五千圓、借入金七百三十萬圓、社債九百五十萬圓、生産能力一萬五千バレルとなる譯である

近江銀行小口拂を開始

近江銀行は整理案に對する預金者の調印が法定數に達したので、百圓以下全額、百四十九圓四十八錢以下百圓支拂を開始し、二十六日まで引續き支拂をなした

米國下院、海軍擴張案を議

米國海軍長官ウィルバーは總算七億四千萬弗、巡洋艦二五、航空母艦五、驅逐艦九、潜水艦三二の海軍擴張案を提出したが、下院

は否決し、巡洋艦一五、航空母艦一、豫算二億七千四百萬弗の縮小案を採擇した

二十四日 (金)

帝都復興費五千二百萬圓追加

帝都復興事業中土地整理は八割、街路修築は七割竣工、昭和四年中に完成の豫定であるが、家屋移轉費は當初坪當二十七圓五十錢を豫定し、現在は四十二圓平均の支拂をなしてゐるため、昭和二年度の一千六百萬圓の追加にても、尙土地區劃整理費及び街路修築費合計五千二百萬圓の不足を告げるに至つた。依つて市來東京市長は右五千二百萬圓を昭和三四兩年度追加豫算として提出、三千三百萬圓は國庫補助を受け、殘額一千九百萬圓は市の起債により、建物移轉費を増額して復興の完成を圖ることとした

徳山鐵板會社の創立

徳山鐵板會社は資本金五百萬圓を以て設立され、本日創立總會を開き、左の役員を選任した

取締役 岩井英一郎(社長)、友田一太(専務取締役)、川合喜太郎(監査役) 長島寛太郎 米田寛吉、徳光隆明(相談役) 岩井勝次郎

田邊廣二、京都電燈副社長に就任

通信省簡易保險局長田邊廣二は、京都電燈會社副社長に就任した

二十五日 (土)

富士電力社債五百萬圓發行

富士電力會社は社債五百萬圓を左の條件で發行した

▽利率六分五厘

鹿兒島電氣社債五百萬圓發行

鹿兒島電氣會社は擔保附社債五百萬圓を發行した。條件左の如し

▽利率六分五厘

朝鮮郵船社債三百萬圓發行

朝鮮郵船會社は擔保付社債三百萬圓を左記條件で發行と決定した

▽利率六分五厘

熱海線の電化完成

國鐵熱海線小田原、熱海間の電化完成し、東京から無煙で熱海に達することとなつた

海保會社、早發工船に運約金を賦課

出漁期以前に早發する蟹工船が屢々遭難するに鑑み、工船關係の協同會を中心とする海

上保險會社は、以後四月十日以前に出港する工船に違約金三萬圓を課することとなつた

小林一三、東電副社長に就任

阪急電鐵社長小林一三は東京電燈會社副社長に就任した

久喜銀行の整理案成る

埼玉縣久喜町の久喜銀行は缺損金三萬二千圓の内二萬圓は重役が私財提供、殘額は一千圓以上の預金者に對し一千圓毎に四十圓の切捨を乞ひ昭和銀行に合併することとなり、大口預金者の承認を得た

錢後の石油王中野實一死去

中野財團主中野實一は尿毒症で新潟縣中蒲原郡金澤の自宅に於て死去した。享年八十三。石油事業を經營して一代で巨富を積み、晩年社會事業に専念してゐた

二十七日 (月)

モスリン、現行二割五分増徴を建議

羊毛工業會は、三月末期限満了のモスリンの現行採短率二割五分を六月末まで繼續することに決定した

徳能銀行、十四銀行を買収

埼玉縣飯能町の飯能銀行(資本金二百萬圓)は同縣越生町の十四銀行(資本金五十萬圓)

を買収し、十四銀行の債權債務、預金三十萬圓一切を引繼いだ

渡邊銀行、和議を申請

東京渡邊銀行は、現金で預金の二割を支拂ひ、殘額は渡邊同族提供の不動産を以て土地會社を創立し、その株式を交付する條件で和議を申請した

二十八日 (火)

武田、日本工商兩銀行の新規取引停止

十五銀行の子會社たる東京日本橋の武田銀行及び休業中の東京京橋の日本工商銀行は大藏省から新規取引を停止された

二十九日 (水)

金剛山電氣鐵道社債五百萬圓發行

金剛山電氣鐵道會社は社債五百萬圓を左記條件で發行するに決定した

▽利率六分五厘

生糸生産調節理事會、繰短履行を通告

前年末の生糸繰短決議を實行して以來、米國向需要増大と相俟つて生糸市價昂騰、一部に繰短緩和を希望するもの現はれたが、生糸生産調節理事會は五月末まで現行率を勵行すべき旨各社に通達した

昭和三年二月・三月

大垣共立銀行、七十六銀行を合併

資本金三百萬圓、拂込二百十萬圓の大垣共立銀行は、愛知縣海津郡高須町の七十六銀行(資本金百五十萬圓、拂込六十七萬圓)を對等條件で合併し、資本金總額四百五十萬圓となつた

大日本鹽業會社の整理

大日本鹽業會社は不良手形、不良資産を切捨て、當期四十五萬一千圓の損失を見るに至つたので、前期繰越金十五萬一千圓、別途積立金二十九萬九千圓を以て補填して整理完了し、正金銀行名古屋支店支配人相澤坦を社長に迎へて陣容を立て直した

八千代生命、警告を受く

整理中の八千代生命保險會社は、根津嘉一郎、白田謙四郎等が業態改善に努めてゐたが前重役小原達明、關伊右衛門、中島廉夫等小原一派が、本日取締役改選を強行、白田等は辭任退社したため、商工省は新取締役中島廉夫を招致、経過を聴取し、整理改善を速かに斷行すべき旨警告を發した

太平洋橫斷訓練飛行機墜落

午前七時大村出發、霞ヶ浦へ歸還飛行中の太平洋橫斷訓練飛行機は同八時二十分佐賀縣

藤津郡七浦村で墜落、後藤飛行士は死亡、同乗の諏訪飛行士、岡村大尉は重傷を負ふた

【三月】

一日 (木)

特別議會召集の詔書下る

第五十五回特別議會召集の詔書が公布された。四月十日召集、會期十四日間である

鈴木内相の聲明、物議を醸す

普通選舉執行前日の二月十九日、鈴木内務大臣は皇族中心主義に關する聲明書を發表したが、同聲明中の議會中心主義排斥論に對し野黨は勿論、與黨たる政友會内部からも鈴木内相排斥の聲起り物議を醸したので、鈴木内相はその責を負ひ辭意を洩したが、樞府は彈劾せぬことに決定したので、田中首相の慰留により辭意を練した

五分利公債六百八十九萬餘圓發行

政府は五分利公債六百八十九萬二千二百二十五圓を五年据置きその翌年より向ふ五十年間に償還の條件で發行した

和歌山市債二百八十萬圓發行

和歌山市は住友銀行、織田信託引受で市債二百七十七萬四千圓を左の條件で發行した

▽利率五分八厘▽價格額面▽期限二十一年  
年、毎年二回抽籤償還

◇日活社債百萬元發行

日本活動寫眞會社は社債一百萬元を左記條件で發行した  
▽利率七分▽價格九十九圓▽二年据置後三箇年隨時償還

◇地方銀行の預金引下

地方の預金はその地方の有力銀行に集中して一般地方銀行は、資金の需要減退し、預金獲得のため不當に預金利率を引上げた弱小銀行は數年來續々没落したので、一般地方銀行は預金利率引下の氣運に向ひ埼玉縣の武州、浦和商業、埼玉農工の三銀行は、定期二厘下げの五分八厘、當座一厘下げの五厘、特別當座一厘下げの一錢一厘に利下げした

◇紡績操短に東京モス、相模紡績兩社参加

紡績聯合會の決議した操短率は、東京モスリン、東洋モスリン、相模紡績各社が参加せぬため歩調が亂れてゐたが、東京モスリンは決議操短率の半分を操短する條件で参加、相模紡績は五日以降決議操短率實行を聲明したので、東洋モスリンも東京モスリンと同一歩調を取ると非公式に發表、聯合會の決議に全

社賛同することゝなつた

◇東洋モスリン、武蔵紡績を合併

東洋モスリン會社(資本金一千百十六萬圓)は武蔵紡績會社(資本金百萬圓、内拂込六十二萬五千圓)を合併、資本金一千百七十八萬五千圓(内拂込一千四百四十七萬圓)となつた  
◇八十四銀行、和議を取下  
八十四銀行は整理案に預金者全部の調印を見たので和議を取下げた  
二一日(金)

◇横濱取引所、株式短期相場を決議

横濱取引所は神戸取引所生糸相場に反對運動をなしたが、失敗に歸したため、第二段の對策として、横濱取引所振興案を協議する臨時役員會を開き、株式短期相場の認可を申請するに決定した

◇川崎造船所長に鹿島房次郎を推薦

川崎造船所所長問題は、海軍省の推薦した佐堂中將、井出大將が辭し、銀行團は融資を躊躇し、十五銀行に對する日銀の特別融資にも支障を來たす形勢となつたので、郷誠之助外有力者奔走、前神戸商業會議所會頭、現神戸市長鹿島房次郎を推薦し、本日銀行團はこれを承認、融資問題も圓滑に進捗するに至つた

◇中井銀行の解散

中井銀行は臨時株主總會で、昭和銀行へ業務引継に伴ふ同行解散を可決し、精算人に田口忠藏、尾崎利中を選任した

◇國際労働會議の日本代表決定

五月セネバに開催の國際労働會議に派遣される各派代表は左の如く任命され、四月九日横濱出帆と決定した

▽政府代表 社會局労働局長河原田稼吉  
▽資本家代表 東京商業會議所會頭藤田謙一  
▽労働者代表 日本海員組合庶務部長島田良藏  
二一日(土)

◇八千代生命保險の擁護大會開かる

小原達明、中島廉夫、下田寛治等の舊重役が復歸して商工省から警告を受けた八千代生命保險會社の全國の大代理店代表百名、社員五百名は同社に同社擁護大會を開き、小原一派の辭任と、辭職した社長白田謙四郎の復活を決議した

◇神田銀行の社員銀行脱退と整理方針

神田銀行は前年末以來資金逼迫を告げ、手形交換に支障を來たし、日銀の特別融通を受けてゐたが、更に二日交換決済に困難を來た

したため、頭取神田鑑藏は本日東京手形交換所に出現、同交換所社員銀行脱退を申出で、交換所は緊急理事會で承認、神田銀行は資本金一千萬圓の證券會社及び一千五百萬圓の不動産會社を設立して甦生する方針を發表した

◇北京政府、關稅自主の過渡的辦法を設く

北京政府は二月二十九日關稅自主委員會を組織し、直ちに委員會を開き、明年一月關稅自主を實行し、本年四月から本年末迄過渡的辦法として、七種差等稅率實施を聲明、南京政府に協力一致實施方を申入れたが、本月一日北京政府稅務司エドワード、南京政府稅務部長宋子文交渉の結果、南北の會合は不調に終り、各國列席の關稅會議も開かず、外交團の了解を得る程度で、南北同時に七種差等稅率實施を申合せた。我國政府は本日支那關稅問題を討議、列國外交團會議の開否不明であり、南北戰端開始の氣運もあり、南北が何處まで一致するやも不明であり、當分成行を辭観するに決定した

◇カナダ、排日案討論を延期

カナダのコロンビヤ州議會に東洋人の移民歸化を禁ずる排日法案が提出されたが、審議は當分延期と決定した

五日(月)

◇久宮内親王殿下御重疊

本日午前五時宮内省は、久宮祐子内親王殿下には一時御症狀御輕快の徵を拜したるも、昨日より再び御體温上昇、午後九時には三十九度四に達せられ、急に御衰弱遊ばさる、敗血症を疑ふべき御症狀の加はらせられたることを拜し奉る、今朝零時には御體温三十九度御脈膊百六十六、御呼吸三十九、御重疊と拜し奉ると發表した

◇全國取引所の限月復舊運動開始

全國株式取引所幹事並に全國取引員委員組合の聯合協議會を開き、二月限月を三月限月に延長するも投機を助成せず、二月限月では取引の不圓滑を來たして相場波瀾を増大し、現在の二十日期限、五日、二十五日の受渡は商習慣に添はず不便多しとの理由により、三月限月復舊運動をなすに決定、理由書を作成した

◇建國會、労働黨の解散を要求

労働農民黨の結黨記念日に當る本日、建國會員百名は、共產主義を目標とする労働農民黨を解散すべしとの決議文を携へて首相官邸を訪ひ、内五十名は労働黨本部を襲撃する虞

れあるため檢束された

六日(火)

◇國債六千萬圓發行

遊資横溢、金利暴落の金融界の現状緩和の一助として、政府は昭和元年度に屬する震災善後公債未發行額七千三百七十六萬九千五百圓の内六千萬圓を左記條件で新規發行した  
▽利率五分▽價格九十五圓七十五錢▽償還期限昭和二十二年十二月一日迄

◇中小商工業者に低貸一千五百萬圓融通

大藏省は中小商工業者への低利資金一千四百六十六萬圓を神奈川、京都、兵庫、石川、和歌山の五府縣に融通した

◇富士電力社債五百萬圓發行

富士電力社は社債五百萬圓を左記條件で發行と決定した  
▽利率六分五厘▽價格額面▽二年据置後五箇年隨時償還

◇福島銀行、手形交換所を脱退

神田銀行の交換所脱退に伴ひ、同行と特殊關係ある福島市の福島銀行(資本金百萬圓、頭取吉野周太郎)は、本日福島手形交換所を脱退、百圓以下の預金者には全額、百圓以上の預金者には百圓の支拂ひを開始した

七日(水)

久宮殿下御病勢増進、敗血症と拜す

本日午前二時十五分宮内省は、久宮祐子内親王殿下午前二時の御容體は御體温三八度六御脈搏一九〇、御呼吸四二に渡らせられ、昨六日に比し御病勢御増進遊ばされ、御心配申上ぐべき御容體と拜し奉ると發表、更に午前四時、敗血症と拜し奉り依然御重態に渡らせらる旨、發表された

外米輸入制限勅令の公布

前年の豊作による米價下落の對策として米穀法第二條の規定による米及穀の輸入制限に關する勅令は、昭和三年八月末迄、内地は農林大臣、臺灣、朝鮮は總督の許可を受くるに非ざれば之をなすを得ずと規定され、即日施行された

支那の増徴税率に大阪實業團反對

支那の北京政府は明年一月一日から關稅自主權を行使するが、その過渡的辦法として四月一日から本年末まで七種の差等税率を實施する旨聲明したに對し、大阪有力實業家及び京阪神商業會議所代表會、南北兩政府共同の統一されたる關稅會議を列國と共に開催決定するに非ざらざる北京政府單獨の關稅自主

權行使には反對するとの決議をなした

二銀行、營業免許を取消さる

東京市京橋區の中央商業銀行、福岡縣八女郡川崎村の長榮銀行の二銀行は、休業整理中であつたが、整理進捗せぬため營業免許を取消された

村井銀行の和議取下げ

村井銀行は整理案に對し預金者全部の調印を得たので五日和議を取下げ、本日昭和銀行と資金負債引續契約書に調印を了した

神戸國立移民收容所の開設

神戸國立移民收容所は工事中のところ、落成し本日開所式を行つた

八日(木)

久宮内親王殿下薨去

久宮祐子内親王殿下には本日午前三時三十分、赤坂離宮に於て心臟麻痺にて薨去あらせらる。前年秋御誕生より僅か百八十一日、半歳に満たぬ御生涯を終らせ給ふた

神戸製鋼所の新陣容成る

神戸製鋼所の整理は對臺灣銀行人事問題行儀のため紛糾してゐたが、社長伊藤乙次郎

專務取締役依岡省輔、取締役鈴木岩次郎の三名辭任し、左の役員を選任、陣容を整へ、整理に邁進することゝなつた

取締役永安晉次郎(社長)、田宮嘉右衛門(専務取締役)、松尾忠二郎(常務取締役)、森本順一(監査役)、前田忠司、三上英果(監査役)我祐邦(監査役)より新入社、平田保三

福島銀行の吉野頭取辭任

福島銀行の關係銀行たる福島銀行は、福島手形交換所を脱退したが、頭取貴族院議員吉野周太郎は頭取を辭し、同時に第七銀行の頭取をも辭任した

九日(金)

東邦瓦斯社債一千萬圓借替發行

東邦瓦斯社は社債一千萬圓を左記條件で借替發行した

△利率六分△價格額面△二年据置後六箇年

借替發行した

鹽城セメント、販賣を三菱に委託

鹽城セメント會社は從來自家販賣を行つてゐたが今後は製造專業とし、販賣は分離して三菱商會社に委託することゝなり調印を了した

無産黨議員、院内俱樂部を組織

無産黨は聯合對議會協賛會を開き、安部磯雄、鈴木文治、西尾末廣、龜井貫一郎、片山哲、小池四郎、赤松克廣(以上社會民衆黨)水谷長三郎、山本宣治、細道兼光(以上労働農民黨)加藤勘十、淺沼稻次郎、河野密(以上日本労働黨)淺原健三(民憲黨)等出席、無産黨議員對策共同委員會、無産黨議員團を組織することに決定した

十日(土)

小田原急行鐵道社債七百五十萬圓發行

小田原急行鐵道社は社債七百五十萬圓を發行と決定した。條件左の如し

△利率六分五厘△價格額面△二年据置後五箇年隨時償還

信濃電氣社債二百萬圓發行

信濃電氣社は社債二百萬圓を左記條件で發行した

△利率六分三厘△價格額面△二年据置後五箇年隨時償還

十二縣に亘り銀行の合同を促進

大藏省は、前年春のパンク以來銀行の合同を促進し、本年一月新銀行法を施行以來合同は一層増加し、現在長野、山梨、静岡、山

形、兵庫、福岡、熊本、佐賀、山口、福島、岐阜、愛媛の十二縣下に於て合同の機運にあるもの八十行に達し、五月八日の特別融通期限迄には大半實現して、五十行を減少する見込であり、更に合同を促進する方針であるが

昭和レイオン會社の創立

東洋紡績會社の滋賀縣堅田レイオン工場を分離して設立された資本金五百萬圓の昭和レイオン會社は、創立總會に於て左の役員を選任した

△取締役阿部房次郎(社長)、庄司乙吉(副社長)、岩尾徳太郎(専務取締役)、種田權藏、關桂三(監査役)木村和四郎、藤田政次郎、伊藤傳七(相談役)齊藤恒三

東京電燈、従業員を募集する

東京電燈會社は四月一日東京電力會社を合併するため、元員一千七百名を減首するとの風評立ち、不安に駆られた従業員は、七箇條の要求書を提出したが、本日會社側は、合併により減首をなさず、不當轉勤せしめず、外

五項目を回答し、要求を全面的に容れて無事落着いた

十一日(月)

鐵道省、レールを八幡製鐵所に登記

鐵道省の使用する百ポンドのレールは、輸入品を使用してゐたが、八幡製鐵所が試験的に製造し成功を見たので、鐵道省は同製鐵所にレール六萬噸を注文した

筑波高速度電氣鐵道の敷設免許

筑波高速度電氣鐵道會社の東京府瀧野川町茨城縣筑波郡田井村間三十九哩二十領敷設免許の指令があつた

昭和レイオン一千二百萬圓に増資

本月十日資本金五百萬圓を以て設立された同社は、本日臨時總會を開き、事業擴大のため一千二百萬圓に増資の件を附議可決した

太平洋の暴風雨に汽船三隻遭難

太平洋大暴風雨のため汽船の遭難續出し、木村其他八千トンを積載してバンクーバーを出帆、横濱へ航行中の神戸棧橋汽船會社所有貨物船甲隆丸(五、二二七トン)は、十日午後七時半大吹雪南方十マイルで坐礁し、乗組員四十三名は茨城縣鹿島郡野村にボートで避難九死に一生を得たが、霞ヶ浦飛行隊所屬機

捜索により船體眞二つに折れて沈没したと判明、附近航行中の東京東林商船會社所有船第一室蘭丸(一、二二五ト)乗員四十一名も坐礁し、十一日午後六時頃須賀守府が「遺族頼む」と受信後消息絶へ、北海道炭礦汽船會社の歌神丸(二、四〇〇ト)乗員二十七名は石炭三千五百トンを積載して横濱へ航行中SOSを發信後行方不明となり、本日駆逐艦島風、第一掃海艇、飛行艇二機、水上偵察機四機出動し、各被害汽船會社も救助船を急派したが、船影なく、船體、積荷の一部漂流せるを發見、遭難沈没と確認された

◇三菱倉庫會長谷本伊太郎死去

三菱倉庫會社取締役會長谷本伊太郎は胃潰瘍で死去した、享年五十九。鳥取縣人、明治三十一年東京帝大法科卒業、直ちに三菱倉庫の前身たる東京倉庫會社に入社、果進して會長となつた

十三日(火)

◇南京政府、關稅委員會を組織

北京政府の七種差等稅率案は、各國の反對に遭ひ、且南北戰端開始の氣運にあるため實施不可能となつたが、南京政府は本日關稅關稅委員會條令を公布、委員會を組織して、關

稅自由の具體案を作成することとなつた

◇ニューヨークの株式市場暴騰

連日熱狂的暴騰を續けてゐるニューヨークの株式市場は、本日更に大暴騰し、諸株軒並昂騰し、ラヂオ、コロポレシオン株は一夜に二十弗暴騰、百六十弗を唱へ、出來高は新記録を作つた

十四日(水)

◇皇后陛下、育英資金五萬圓下賜

皇后陛下には兒童育英資金として財團法人慶福會に金五萬圓を下賜あらせられた

◇中小商工業者に第二次融資

大藏省は兼に中小商工業者に對し第一回分一千四百六十六萬圓の低費を融通したが、更に第二回分として東京、埼玉、千葉、山形、大阪、高知の各府縣に對し一千四百七十二萬圓を融通した

◇金福鐵道公司社債百萬圓發行

大連市の金福鐵道公司是山一證券引受で社債百萬圓を發行した。條件左の如し  
▽利率六分五厘▽價格額面▽二年据置後三箇年隨時償還

十五日(木)

◇神戸製鋼所の整理案成る

兼に重役の改選を行つた神戸製鋼所は、臨時總會を開き、臺銀、正金、明治生命、大正生命代表者出席、一千萬圓を減資、二千萬圓の擔保は社債を發行して債務辨済に充當、新たに優先株一千萬圓を増資して、これも債務に振當て、製鐵工場の擴張を行ひ、年産八萬トンを年産九萬十萬トとし、鳥羽造船所は發動機製造專業となし、同所の造船事業は播磨造船所に合併せしめる整理案を決定した

◇日本製粉會社の新陣容成る

兼に整理成り三井の經營に移つた日本製粉會社は株主總會で、三井系の安川雄之助、小林正直、中村藤一、田中文藏、長谷川藤橋が取締役に、御酒本徳松、藁谷英夫が監査役に選任され、舊重役中窪田駒吉、田中寛は取締役、同板倉勝憲は監査役に決定、互選の結果會長安川雄之助、専務取締役に中村藤一、常務取締役に長谷川藤橋と決定した

◇北京關稅委員會の決議

北京關稅委員會は、本年七月一日から過渡稅率(七種差等稅率)實施、明年一月から固定稅率(自由實行)實施を決議した

◇厦門の排日は暴化

厦門の排日は、商人が平靜に歸したので一

時下火となつたが、市黨部、總工會はこれにあきたらず、臺灣に歸還する臺灣人百名の乗船を妨害し、領事館汽艇に發砲する一方、一週間以後日本貨物の輸入を禁止、日本警察の武器を沒收すべし等の決議をなし、不穩を呈した

十七日(土)

◇臺北大學令及び官制公布

臺北大學令及び官制は十四日樞府本會議で可決本日公布され、同大學總長に文學博士幣原坦が任命された

十九日(月)

◇日本銀行、漢城銀行に三百萬圓融資

漢城銀行整理問題は、同行資本金六百萬圓(拂込三百七十五萬圓)を半額に減資すること、整理第一期は無配當とし、その後も減配すること、積立金四十萬圓の切崩をなすことの三條件付で、日本銀行が三百萬圓を融通することに決定した

◇砂糖協定決裂す

砂糖協定は粗糖專業會社と精粗兩糖專業會社の對立激化して、生産量に妥協點を見出し得ず遂に決裂し、協定委員全部辭職し自由競争販賣をなすこととなり、小製糖會社は甚大

な影響を受けて苦境に陥ることとなつた

◇海苔採取業者二千名、東京府廳に陳情

東京灣埋立と京濱運河計畫のため、年額五百七八十萬圓を擧げてゐる東京府大森町の海苔採取業者、漁師計一萬五千人が糊口に窮する虞れあり、屢々町民大會を開き反對氣勢を擧げてゐたが、本日代表者十名が東京府廳、内務省へ陳情と決定、聞き傳へた町民約二千名も府廳へ押しよせ、更に内務省に向つたので、警視廳では内務省正門を閉ざし、代表者二十名と會見した府内務部長及び内務秘書官は考慮を約したため、町民は解散、代表者は農林省にも陳情した

◇生糸生糸取引所設立委員長來朝

ニューヨーク棉花取引所は生糸取引所を併置することとなり、生糸精算取引所設立準備委員長エル・ビー・ローレンスタインは、生糸取引所取引状態觀察のため來朝した

◇元北濱銀行頭取岩下清周死去

元北濱銀行頭取岩下清周は、靜岡縣船原温泉別宅で流行感冒療養中、心臓麻痺で死去した。享年七十二。安政六年信州松代藩士岩下源太の二男に生れ、明治十一年東京商大の前身たる商業講習所卒業、同校教諭、三井物産

ロンドン、パリ各支店長、三井銀行大阪支店長を経て、同三十年北濱銀行を創立、關西財界に重きをなしたが、大正三年同行破綻以來富士裾野に隱退してゐた

二十日(火)

◇五分利公債一千五百餘萬圓發行

政府は五年据置き其の翌年より向ふ五十年内償還の條件で五分利公債一千五百五十一萬一千五百圓を發行した

◇南海鐵道社債一千萬圓發行

南海鐵道會社は社債一千萬圓を左の條件で發行と決定した  
▽利率五分五厘▽價格九十八圓二十五錢▽二年据置後五箇年償還

◇製紙聯合會、操短を緩和

日本製紙聯合會は、印刷紙、模造紙の生産制限率を一割二分に緩和、四月一日から實施と決定した

◇野田醬油の爭議圓員、直訴を企つ

午後一時四十分 天皇、皇后兩陛下葉山へ行幸啓のため御乘用車が丸ビル横御通過の際茨城縣結城郡大花羽村野田醬油會社醸造工場堀越梅男(三二)は、直訴を企て捕へられた。直訴文には、野田爭議は半歳に亘り、千餘名



誠首され、生活に困窮してゐる、悉しく御聖断を仰ぎ奉る、と同争議の顛末を詳細認めてあつた

○東京醫學全、損害六十萬圓

午後一時半東京府下東大久保四一三東京醫學專門學校南隅物置から出火、病院三棟、藥物細菌教室、學生控室、事務室、教室、解剖病理學教室を全焼、民家に飛火し、住宅二十餘戸を全半焼、三時鎮火した。損害約六十萬圓、保險會社は三菱海上二十三萬三千圓、帝國海上三萬二千圓、神戸海上二萬五千圓、中央火災一萬五千圓、千代田火災二萬五千圓、共同火災二萬五千圓、計三十四萬五千圓の損害を蒙つた

二十一日 (水)

○兵庫縣債六百七十萬圓借替發行

兵庫縣は縣債六百七十萬圓を左の條件で借替發行した

▽利率五分七厘▽價格額面▽償還期限六箇年次償還

○和田堀内の大火と火保損害

午後九時四十分、東京府下和田堀の内府營住宅一號地から出火、十メートルの烈風に煽られ、一號地の二百十三戸を全焼、更に隣接

民家七十戸を全半焼し、十一時十五分鎮火。

罹災者千五百人。保險會社は帝國火災七萬圓東京火災一萬二千圓、平和海上六千圓、東京海上一千圓、東神火災三千圓、日本動産一萬七千圓、外小口合計二十萬圓の損害を被つた

○全滿の朝鮮人、支那へ歸化

吉林省地方の朝鮮人約一萬人は、支那に歸化せざれば驅逐の厄に遭ふため、續々その手續を採り、既に歸化した者千名に及び、全滿の朝鮮人に波及するに至つた

二十二日 (木)

○名古屋銀行、名古屋貯蓄銀行を合併

資本金二千萬圓拂込一千三百五十萬圓の名古屋銀行は、名古屋貯蓄銀行(資本金百二十萬圓、拂込七十五萬圓)を合併に決した。條件は名古屋銀行が名古屋貯蓄銀行に株主交付金十三萬五千圓、解散始末金五萬圓、計十八萬五千圓を交付

○元國務總理張紹曾職殺さる

支那の元國務總理張紹曾は午後九時天津支那街藝妓屋で支那人二名のためピストルで暗殺された

二十三日 (金)

○常磐無煙炭の出炭協定成立

常磐地方の磐城炭礦、大日本炭礦、大倉礦業の各社は、常磐炭の市價低落のため無煙炭は貯炭十二三萬トンに及んだため、各社の探炭一月一萬トンとし、期間四月一日より九月末迄となす協定を結んだ

○瀧澤子、野田争議解決に擧出す

野田争議は本月に入つて會社側と總同盟主事松岡駒吉と數回會見したが、會社側強硬のため行儀みとなり、職工は生活苦に襲はれ、直訴犯人を出すに至つたため、二十二日警視廳官房主事は松岡駒吉及び協調會勞働課長を招いて調停を申出で、會社側も協調會理事添田敬一郎と會見して調停を依頼、同日添田、松岡兩人は三時間に亘つて協議したが、會社側の提案を松岡は不誠意と認め、調停も行儀みとなつたので本日添田は協調會副總裁藤澤榮一子に出馬を勸説、子は總同盟會長鈴木文治と會同、四時間に亘つて協議した

二十四日 (土)

○御大禮記念國産振興東京博覽會開催

東京商工會議所主催、東京府市及び商工省協賛の下に東京上野公園池ノ端を會場として御大禮記念國産振興東京博覽會が本日より開始された。會期は五月二十二日までである

○秩父セメント、第二秩父セメントを合併

秩父セメント會社(資本金五百萬圓)は第二秩父セメント會社(資本金七百萬圓)を合併して變態増資を行ひ總資本一千二百萬圓となつた

○加島、藤田兩銀行の整理案成る

資本金三千二十萬圓の加島銀行は、資本を半減し、東京、岡山、廣島、山口の支店及び同支店預金二千萬圓を川崎第一銀行に、岡山縣郡部の四支店は岡山合同銀行に譲渡し、資本金半減による九百四十四萬圓、繰越金中の六十萬圓を以て不良債と認める債權を銷却、株主に減資分に對し頭取廣岡憲三所有の他新株式を提供することとなり、資本金一千五十萬圓の藤田銀行は、東京の支店出張所(預金三百七萬圓、貸出百五十四萬圓)は昭和銀行に、廣島の支店出張所(預金八百四十萬圓)貸出三百五十二萬圓)は山口銀行に債權債務一切を譲渡し、業務を縮小することに決定、日本銀行は五月八日の特別融資期限後も兩行の整理完成まで責任を負ひ監督援助する、聲明した

二十五日 (日)

○收盡稅問題で政友、實同の提換行儀み

政友會は普通選挙の結果第一黨となつたが議員數は民政黨と大差なく、中立議員の向背も分明せず、特別議會切掛けの成算なく、不信任案提出氣運濃厚であり、且つ鈴木内相の聲明問題で内閣瓦解の虞れあるため、實業同志會と提携して強化を図ることとなり、大口大藏政務次官は下阪、實業同志會長武藤山治と會見、政策並に提携條件につき協議したが實業同志會が、地租地方委譲、營業收益稅の地方移譲又は全廢を主張して譲らぬため、提携は行儀みとなつた

二十六日 (月)

○メダンに領事館設置

蘭領スマトラ島メダンに帝國領事館設置され、本日開館した

○工業俱樂部、最低賃率案に反對

日本工業俱樂部は理事會で、國際勞働會議に附議される最低賃率案に反對を決議、日本經濟聯盟との共同決議として、勞働會議帝國政府代表に提出した

二十七日 (火)

○爲替相場四十八弗を抜く

ニューヨーク株式市場は熱狂を續け、出來高は連日新記録を作り、諸株軒並に新高値に

吹上げたが、日米爲替相場も奔騰、二十六日正金銀行は二ポイント建値を引上げ、更に本日二ポイント方引上げ、對米四十八弗、對英一志十一片十六分の九を唱へ、對米は四十八弗八分の一、同四分の一の呼値もあつた

○十五銀行の和議條件承認さる

十五銀行債權者會は東京區裁判所に開かれ、和議承諾者代表四十名、未承諾者百餘名出席、銀行側の即時三割拂戻し、殘額は二分宛毎年二回十九回迄支拂、二十回目に殘額全部支拂ふ和議條件を附議、承諾者は六萬三千三百四十九名(金額一億九千二十三萬餘圓)全債權者の九割九分四厘に當つてゐるので、條件を承認した

二十八日 (水)

○日獨通商條約御諮詢案可決

樞密院本會議は、數年來の懸案であり、前年七月二十日東京に於て調印された日獨通商航海條約御批准の件に關する御諮詢案を上程可決、四月批准交換と決定、同條約に伴ふ染料協定により我國染料界は極めて有利となることになつた

○パナマ、日本人の入國禁止を解除

パナマ國は日本人の入國を禁止してゐたが

解除するとの通達に接した旨外務省から発表された

ラヂオ施設料免除される

ラヂオ聴取者は聴取料毎月一回の外、毎年一回ラヂオ聴取施設特許料一圓を支拂つてゐたが、施設特許料は四月一日以降最初出願の際一回だけ一圓を支拂ふこととなり、改正規則が公布された

産組中央金庫の貸出利率引下

産業組合中央金庫では貸出し最高利率を前年より年利三厘、日歩一厘引下げ方を申請し認可された

近江銀行の和議成立

近江銀行債権者大会は、銀行側の和議条件たる預金の支拂額六割六分九厘を六割九分七厘に増額せしめることとなり、債権者二千三百四十一人中三分の二以上の賛成者を得たので、和議認可に決定した

二十九日(木)

民政黨、内閣運動の第一歩を擧ぐ

民政黨は上野精養軒に全国黨員大懇親會を開き、所屬貴衆兩院議員二百五十餘名、黨員七千名出席、倒閣國民大會に移り、信を天下に失ひたる現内閣は速かに引責處決すべしと

の決議をなした

國際通運會社の新陣容

内國通運會社(資本金七百萬元)は臨時株主總會で、内國通運、國際通運、國際運輸、明治運送の四社合併に關する経過報告後、合併後社名を國際通運會社(資本金二千三百萬元)とするに決定、内國通運社長中島久万吉は相談役に勇退し、左の役員が選任された

取締役 中野金次郎(社長)、吉村佐平、田島庄太郎、小幡鐵介、山下熊太郎(以上常務)、平田驥一郎、岩倉具光、島村淺夫、村田省藏、吉田秀次郎、監査役 山口壽、竹島銀、山本吉五郎、相談役 郷誠之助、中島久萬吉

盛岡電燈、岩手水電を合併

盛岡電燈會社(資本金一千二百萬元)は株主總會で、岩手水力電氣會社を合併し十萬元増資して、一千二百十萬元とする件を附議可決した

東米の深川、神田川合併問題停頓

東京米穀商品取引所は二十六日大株主會を開き、合併成立直前に至つて二三の株主は合併後の配當率低下を慮れて合併に反対し、感情問題に擱んで窪田東京米商理事長の辭任不決した

可避となり、二十八日窪田理事長の推薦者郷誠之助男調停に立ち、本日の大株主會で窪田理事長即時辭職要望を撤回したが、合併問題は一時停頓するに至つた

三十日(金)

東京市の板舟權補償案修正可決

大正十二年以來の懸案であり、西久保前市長追出しの具に供された板舟權案は、補償金額九十萬元、七十萬元、三十萬元等に別れて委員の意見一致せず紛糾してゐたが、市會で修正案採決の結果、三十萬元案は非られ、七十萬元案が四二對四〇票で可決され、七十萬元を二百七十名の板舟權所有者、二十一名の平田舟權所有者及び江東青物市場關係権利者に分配されることとなつた

大阪電氣軌道、大軌土地を合併

資本金四千九十七萬元の大阪電氣軌道會社は、子會社の大軌土地會社を合併、資本金四千四百二十二萬元となつた

三十一日(土)

仙臺に工務指導所設置

工務品輸出振興のため工務指導所の官制公布され、東北振興の一助として仙臺に工務指導所が設置された

五分利公債七千萬圓發行

五分利公債(せ號)三千百萬元、及び第四十二回五分利國庫債券三千九百萬元は預金部引受で左記條件により發行された

五分利公債償還期限五十五年、價格九十二圓十錢

四二回國庫債券償還期限昭和十六年九月一日、價格九十八圓

電氣化學工業二千八百萬元に減資

電氣化學工業會社は臨時總會で、資本金三千五百萬元を、七百萬元減資して、二千八百萬元とすることに決定した

長岡銀行九百萬圓に減資

資本金一千二百萬元の長岡銀行は、大正十二年の震災による損失金補填のため、三百萬元を減資して、資本金九百萬圓とし、拂込金七百七十九萬圓の内、百九十四萬圓を切捨てることに決定した

日本セメント會社の整理案成る

淺野セメント會社の手に移つて整理中の日本セメント會社は、資本金五百萬元を百二十五萬元に減資、社債外債務三百萬元を株金化し、拂込金資本合計四百二十五萬元とし、債務殘額四十萬圓は長期割拂ひと決定、四月八

日操業を開始することとなつた

東京電力會社の争議解決

東京電力會社は四月一日東京電燈會社と合併するため、解散手當問題で従業員は同盟罷業を行ひ、解散手當百十萬元を頭割にすべしと要求してゐたが、會社側は手當金分配方法は可及的速かに明示し、争議中の日給を支拂ひ、争議關係の減首を行はずと約して、圓滿解決した

【四月】

一日(日)

板舟權問題六年越にて解決

魚河岸移轉にからむ東京市との板舟權問題は六年越しにてようやく解決、市より七十萬元を二回に分けて支拂ふに決した。板舟權補償割當の審査は委員會を設けて決定する筈

愛知農工債券四百萬圓發行

愛知農工銀行は農工債券四百萬圓を左の條件で發行に決した

年利六分、發行價格百圓に付九十九圓、償還期限二ヶ年据置後八ヶ年間に隨時償還

東京灣汽船、大島定期航路を開始

募集期間四月五日—十四日

東京灣汽船會社の大島航路は不定期であつたが、本日より東京大島間毎日一往復の定期航路が開始され、改装された橋丸、梅丸が就航、賃金は従來より二割値下げとなつた

甲府・富士間の鐵道開通

富士身延鐵道は兼ねて建設中なりし東海道線の富士驛と中央線甲府驛との連絡線が竣工し本日より運轉を開始した

京都電燈、東電山陰支社を購受

京都電燈會社は、兼ねて東京電燈會社が帝國電燈會社の合併により獲得せる同社山陰支社の讓受を交渉中のところ商談纏り本日讓受の手續を了した

若尾銀行、同貯蓄の業務譲渡

若尾銀行は銀行業務縮小の方針を以て關係各方面の諒解を得たる上、本日甲府本店及同市内二支店の預金及債權を第十銀行に引續ぎ東京支店及淺草支店の預金及債權は昭和銀行に譲渡し同時に副頭取井上辰九郎、取締役若尾鐵之助、監査役若尾璋八は退任し、森脇努が新に常務取締役に就任した。尙ほ若尾家經營の若尾貯蓄銀行の株式全部を第十銀行關係者に譲渡し、第十銀行關係者に於て貯蓄銀行を經營することとなつた

二日 (月)

◇多摩御陵の一般参拜許可  
御造営中の多摩御陵は本日完成し三日より一般参拜を許可するに決した  
三日 (火)

◇割引興業債券一千五百萬圓發行

日本興業銀行は第十一回割引興業債券一千五百萬圓を左記條件にて發行に決した

▽證券種類、千圓、五千圓、一萬圓、五萬圓

▽割引歩合百圓に付き日歩一錢三厘五毛

▽償還期日昭和四年四月十六日

▽申込期間四月五日—七日

◇漢城銀行に三百萬圓融資

大蔵省は漢城銀行の整理に對し日本銀行をして低利資金三百萬圓を融通せしめることに決定した

◇武蔵中央電氣會社の創立

資本金百萬圓の八王子電鐵を繼承擴張して新たに資本金七百萬圓の武蔵中央電氣鐵道會社を創立し左の役員を選任した

▽社長藤山雷太▽専務取締役藤山愛一郎▽常務取締役松本信太郎、淺松啓良▽取締役新元鹿之助、赤司初太郎、橋本定一、中根畔▽監査役青木信光、瀨川彌右衛門、渡邊

網治、高石五郎

四日 (水)

◇分福紙會社の創立

資本金三十萬圓を以て分福板紙會社が創立され、本社及び工場を東武練馬林寺驛前に建設することとなつた

五日 (木)

◇川崎造船所の整理案決定

川崎造船所は本日債権者會を開き大口債権者たる十銀行代表者出席して整理案につき協議をなし原案に賛成記名調印した。引續き重役會を開き確定整理案として臨時株主總會の承認を得るに決した

◇内閣印刷局の争議

内閣印刷局にて印刷部従業員三十一名を解雇したため三千名の従業員に動搖を來しつゝあつたが、本日従業員大會を開き團結、待遇改善、解雇者復職の要求書を提出するに至つた

六日 (金)

◇製鐵所の鋼片拂下一萬噸増額に決定

民間製鐵會社の團體たる製鋼懇話會に對する八幡製鐵所の鋼片及び鋼塊の拂下は民間側の希望を容れて毎月五千トン年六萬トンを増

加に決定した

◇沖繩興銀に二百五十萬圓融資

大蔵省は日銀の特別融資法に依り沖繩興業銀行に對し二百五十萬圓の融資をすることに決定した

◇青森、函館間海底電話の開通

青森函館間の海底電話線は四十五萬圓を投じ通信省が敷設工事中であつたがこの程竣工し本日より開通した

◇青森縣下の四銀行合同

青森縣下の八戸商業銀行(資本金七十萬圓)階上銀行(資本金百萬圓)五戸銀行(資本金五十萬圓)泉山銀行(資本金二百萬圓)の四銀行は何れも臨時株主總會の決議を経て本日合同の假契約を結び、直ちに主務省に認可を申請した

七日 (土)

◇中小商工業者に八百五十萬圓融資

大蔵省は特殊銀行並に産業組合中央金庫を通じて中小商工業者に對し預金部から更に八百五十萬圓の低利資金を融通することに決定した

◇日銀に銀行検査部設置

日本銀行は特別融通の期限到来と共に取引

銀行に對する内容業態に付き常に調査監督を必要とするので銀行検査部を新設するに決定した

八日 (日)

◇萬七銀行、半額に減資

福島の第七銀行(資本金五百五十萬圓)は財界の不況と、福島銀行の破綻による打撃をうけ整理更生策を考究中であつたが、臨時總會に於て資本金を半減し二百七十五萬圓とすることに決定した

九日 (月)

◇長野縣下の銀行大合同

特別融通を基礎に長野縣に於ける左の九銀行は合併整理を行ひ新銀行を設立することになつたが本日認可の指令が發せられた

▽中信銀行(資本金一千二十五萬圓)▽長野實業銀行(資本金四百二十萬圓)▽小諸銀行(資本金四百萬圓)▽榮銀行(資本金百萬圓)▽鴻商銀行(資本金百一萬圓)▽西條銀行(資本金五十萬圓)▽綿内銀行(資本金五十萬圓)▽小松原銀行(資本金十萬圓)▽永続銀行(資本金十五萬圓)而して九銀行合併して新に資本金一千四百萬圓の信濃銀行を設立し本店を上田市に置く

こととなつた

十日 (火)

◇東京市の河川改良費起債認可

東京市稟請中の河川改良事業費に充當する一千八百八十四萬四千圓の起債の件は認可發令された

◇日本電力、相武電力を合併

日本電力會社(資本金一億六百萬五千圓)は相武電力會社(資本金四百八十五萬圓)を合併するに決し本日契約書の調印を了した

十一日 (水)

◇逓左三團體に解散命令

内務大臣は本日、労働黨、日本労働組合評議會、全日本無産青年同盟の三團體に對し、治安警察法第八條第二項に依り解散命令を發した

◇日本セメントの操業開始

整理休業中の日本セメント會社は、淺野セメント會社が委託經營をすることとなり本日より操業を開始した

◇日本共産黨員の全國一斉検査

日本共産黨の秘密結社に對し去る三月十五日拂曉を期し全国各地一斉に大檢舉をなし、一道三府三縣に亘り日本共産黨員及び其の

關係者千餘名を一網打盡に檢査したが、記事掲載禁止のところ本日解禁された

十二日 (木)

◇近江銀行、昭和銀行へ引續終了

近江銀行は資産、擔保付債務、和議條件による無擔保債務を昭和銀行に引續完了し、支店出張所の大整理を行ひ主務省の認可次第業務開始と決定した

◇關東瓦斯會社の創立

東京電燈の前橋、高崎、横須賀に於ける瓦斯事業を譲受け、資本金五百萬圓の關東瓦斯會社を設立し、創立總會に於て左の重役を選任した

▽取締役河西豊太郎(社長)、佐々木恒太郎(常務)、小倉常吉、田邊七六、秋山喜藏、根津啓吉、銀目泰市▽監査役原邦造、吉田義輝、山田昌吉

◇伊太利皇帝に暴徒襲撃を被す

本日ミラン定期見本市開場式に行幸せられたイタリイ皇帝に爆弾を投じたものあり、死者十四名、負傷者四十名を出したが、皇帝は御無事であつた

十三日 (金)

◇左派の新黨組織準備會に解散命令

解散された舊労働農民黨の更生策として計  
畫された新黨組織準備會は協議に入るに先  
治警法第八條第一項の理由により解散を命  
ぜられた

◇社會科學研究會に解散命令

東京帝大に於ける學生の思想取締を嚴重  
ならしむる方針に基き大學に於ける社會科  
學研究會に對し解散を命ずるに決した

◇米國、不戰條約締結を我國に提議

米國政府は本日帝國政府に對し不戰條約  
締結を提議し、不戰條約案及米佛間交換公  
文書を附屬文書として提出した

◇銀行の合同整理進捗す

大藏省発表によれば、昨春の金融恐慌に  
鑑み、當局の勸奨と經營難のため各銀行の  
合同整理は一段と進捗し、昨年中に銀行數  
は百三十六行を減少、一行當り資本金約百  
八十四萬六千圓に増加、拂込資本金に於  
ても一行當り百十二萬九千圓に増加する  
に至つた

◇日本商工會議所の創立

日本商工會議所は創立總會を開き定款を  
決定、次で會頭に藤田謙一(東京商工會議  
所會頭)、副會頭に稻畑勝太郎(大阪商工  
會議所會頭)、井坂孝(横濱商工會議所會頭)  
推薦就任

した

◇加島銀行の半額減資と支店遷讓

大阪の加島銀行(資本金三千二十萬圓、  
拂込一千八百八十七萬五千圓)は資本金を  
二分の一に減資し、東京市内の三支店、岡  
山市内の支店全部及び廣島、山口方面の  
三支店の債權債務を川崎第百銀行に、岡山  
縣郡部四支店の債權債務を第一銀行に譲  
渡した

◇徳島銀行、阿波商業銀行に遷讓

徳島銀行(資本金百三十萬圓)は臨時株  
主總會を開き債權債務一切を阿波商業銀  
行(資本金二百十萬圓)に譲渡して解散す  
ることとした。清算方法は十萬圓の價格  
を有する財産を除き、其の他の全資産及  
債務を五月七日迄に阿波商業に譲渡す  
ものである

◇阿波貯蓄、徳島貯蓄を合併

阿波貯蓄銀行(資本金五十萬圓四分の一  
拂込)は臨時株主總會を開き、徳島貯蓄  
銀行(資本金五十萬圓四分の一拂込)と合  
併の件を可決した

◇獨逸大洋の逆轉に成功

昨十二日朝アイルランドを出發して大  
西洋横斷飛行を開始した獨逸プレーメン  
號は、横斷に成功し日本カナダのケベ  
ック州の一島嶼

ゴリーリン・アイルランドに着陸した  
十四日(土)

◇日支鐵道問題、妥協成立す

奉天海線聯絡協定破棄問題及び北  
滿支線問題に付き北京に於て芳澤公使  
と羅外交總長との間に交渉中のところ  
歩み寄りにて妥協條件成立し圓滿解決  
した  
十七日(火)

◇染料工業の確立方針決定

日獨通商條約は本日より効力發生し  
輸入制限令は廢止となりドイツより染料  
の輸入が自由となる結果、本邦染料工  
業の發達は至難の立場に置かれること  
となつたので、その對策として日獨染  
料委員會を設け、臨時議會に人造藍  
製造獎勵に關する政策を實現せしむ  
ると共に、一面に於て三池工業所と日  
本染料會社とを對立努力せしめ保護  
會社として染料工業の確立を期せし  
むることに方針を決した

◇送炭制限率を更に五分増加に決定

石炭鐵業聯合會は評議員會を開き、  
送炭調節實行に關し協議の結果、本年  
度の送炭調節高の五分を減量したもの  
を各月の調節高とし四月より十二月  
まで實施に決定した

◇滿鐵の生命保險經營具體化

滿鐵は生命保險事業を開始するに決し關  
東廳に正式認可申請をしたが、名稱を滿  
鐵生命保險會社とし資本金三百萬圓、  
株式は全部滿鐵所有である

◇岩手縣下の三銀行合併

岩手縣下の宮古(資本金百萬圓拂込七十  
萬圓)氣仙(資本金百萬圓拂込七十七萬  
五千圓)岩手(資本金三百萬圓拂込八十  
萬圓)の三銀行を合併して新に資本金  
五百萬圓の岩手銀行を創立することに  
各銀行の臨時總會に於て決定した

◇盛岡銀行、瀋陽尻銀行を合併

盛岡銀行(資本金五百萬圓拂込四百萬  
二千五百圓)は臨時總會を開き瀋陽尻  
銀行(資本金五十萬圓全額拂込済)と合  
併の件を附議可決した

◇東大新人會解散さる

東京帝國大學では評議員會で協議の結  
果、同大學新人會に解散を命ずる事に決  
定した

◇京大の河上教授、筆禍問題で辭職

京都帝國大學教授河上肇は筆禍事件に  
依り荒木總長の勸告に基き辭職した

◇山東出兵に廟議一決

朝鮮殖産債券一千萬圓發行  
朝鮮殖産銀行では左記條件により第六  
十八回殖産債券一千萬圓を發行するに決  
した  
▽債券種類百圓、五百圓、千圓、五千圓  
▽利率年六分  
▽發行價格額面  
▽償還方法三ヶ年据置十ヶ年償還  
▽申込期間五月一日  
▽五  
日  
▽拂込期日五月二十五日  
◇富士身延鐵道社債八百萬圓發行  
富士身延鐵道會社は社債八百萬圓を左  
記條件で發行した  
▽利率六分五厘  
▽發行價格額面  
▽償還期限二ヶ年据置後五ヶ年に隨時償還  
▽擔保鐵道財團  
◇日濠協會の設立  
日濠相互の親善と共同の福利増進を目的  
とする日濠協會は創立總會を開き、男  
爵阪谷芳郎を會長に推舉した  
二十日(金)  
◇臨時帝國議會開會さる  
第一回普選後の臨時帝國議會は本日開  
會、朝野兩黨は勢力伯仲し小數派の動  
向によつて勝敗が決められるので政界  
は微妙な動きを見せつゝある

◇支那の内亂擴大せる結果、居留民保護と我  
既得權擁護の立場から山東出兵に廟議一決、  
上奏御裁可により熊本師團、千葉鐵道、中野  
電信隊に動員令が下つた

◇震手損失補償一億圓に達す

政府から日本銀行に對し交附せる震  
災手形損失補償公債は今日まで既に總計  
九千三百萬圓に上り、之に近江、辛酉兩  
銀行分七百萬圓を合算する時は法律によ  
り認められた最高額一億圓に達する事  
になつた

◇五分利公債二百三十餘萬圓發行

大藏省は五分利(せ號)公債二百三十  
萬五千二百二十五圓を、五年据置、そ  
の翌年より向ふ五十年内に償還の條  
件で發行した

◇野田醬油の争議七ヶ月目に解決

前年九月十六日罷業開始以來、罷業  
日數二百十七日、その間直訴犯人を出  
す如き不祥事を演じ、我國労働運動史  
上最大の争議たる野田醬油會社罷業  
も、添田協理會理事の奔走により復  
職者三百四十二人、解雇手當四十五  
萬圓を支出して解決するに至つた。

◇帝國製麻、昭和製麻を合併

帝國製麻會社(資本金三千三百二十五  
萬圓)

は昭和製麻會社を合併して資本金一百萬圓を増加した

◇愛媛縣下の五銀行合併に決定

愛媛縣下に於ける銀行大合同計畫は着々準備を進めつゝあつたが、最初の計畫たる八銀行の合同談は不調となり左の五銀行が合併の上、新銀行を設立することに決定し主務省の認可を得た

▽今出銀行(資本金百五十萬圓)拂込九十萬圓)▽第二十九銀行(資本金百萬圓全額拂込)▽三津濱銀行(資本金百萬圓)拂込六十萬圓)▽大野銀行(資本金三十萬圓全額)拂込)▽仲田銀行(資本金二十萬圓全額)拂込) 二十一日(日)

◇雲陽實業銀行、大正島取銀行を合併

松江市に本店を有する雲陽實業銀行(資本金三百七十萬圓)拂込二百二十二萬圓)は島取市の大正島取銀行(資本金三百萬圓)拂込百五十萬圓)を合併することに臨時株主總會に於て決定した

◇財界の巨頭大倉喜八郎死去

明治大正の我が財界に巨歩を印した大倉喜八郎は九十二歳の高齡を以て本日午前二時十八分死去

分死去、危篤の報天朝に達するや多年實業界並に目支親善に盡せる功を録せられ破格を以て位二級を進められ從三位に叙せられた

翁は越後新發田の出身で維新の變亂に鐵砲店を開いて巨利を博し、後大倉組を組織して海外にまで進展を試み殊に朝鮮の開発、日支の經濟的提携に百献する事多く、大倉商業を創立して育英事業にも力を注いだ、多年の勤功により大正四年男爵を授けられ、本年一月嗣子喜七郎に家督を譲るまでは大倉組、大倉商事、大倉土木を始め三十餘の諸會社の經營に關係し、支那に於て石炭、鐵礦、製材、鐵道、農場等を經營し、我が財界の代表的人物の一人であつた

◇久事銀行、昭和銀行を合併

埼玉縣下の久事銀行は三十七萬二千四百圓で昭和銀行に買収され、一切の債權債務は昭和銀行に譲渡して整理するに決定した

◇我が對外投資二十一億圓を突破

我國の對外債券並に投資總額は官民合算して二十一億三千八百萬圓で、諸外國への債務並に外人投資官民合算して二十一億三千餘萬圓、差引七百萬圓の債權超過國となつた

◇日銀、特別融資の利下

日本銀行は支拂困難な向には特別融資利率を三分まで引下げることに決定した

◇勸業債券一千萬圓發行

日本勸業銀行では勸業大券一千萬圓を左の條件にて發行した

▽債券種類五十圓、百圓、五百圓、一千圓

▽利率五分五厘

▽發行價格額面

▽償還方法三ヶ年据置、以降毎年二回十二年間に償還

▽申込期日四月二十七日

▽拂込期日五月二十二日

▽利率六分二厘八毛

◇群馬縣下の三銀行合併

群馬縣下の有力銀行たる上毛實業銀行(資本金五百九十萬圓)拂込百五十二萬圓)、群馬銀行(資本金二百萬圓)拂込百五十萬圓)、伊勢崎銀行(資本金四百三十五萬圓)拂込百九十四萬五千圓)の三行合同して、新たに資本金一千萬圓(拂込四百四十萬二千五百圓)の群馬中央銀行を設立に決した

◇郡山の二銀行合併

郡山市の郡山橋本銀行(資本金百萬圓)拂込五十萬圓)と郡山銀行(資本金百萬圓)拂込三十二萬五千圓)の二銀行合併し新に資本金四百萬圓銀行を設立に決した

の郡山合同銀行を設立するに決したが、新銀行は兩行の債權債務一切を繼承して六月一日開業した

◇留萌鐵道會社の創立

留萌鐵道會社は資本金二百九十萬圓(十分の一拂込)にて設立し左の重役を選任した

▽取締役松本健次郎(社長)、石井良一(専務)、朝吹常吉、林茂太郎、藤林徳松、前川益以、三國庄二郎▽監査役矢島富造、河合良成

二十八日(土)

◇議會停會の詔書下る

本日の衆議院本會議に野黨四派聯盟の鈴木内相彈劾案が上程されたが、討議に入るに先だち三十日まで議會停會の詔書が下つた

◇勸業の利下

勸業銀行では漁業を除く財團抵當貸に現行貸付利率八分二厘を四厘乃至五厘方引下げ、期間も十五ヶ年延長に決定した

◇日本石油社債一千二百萬圓發行

日本石油會社では社債一千二百萬圓を左の條件で發行した。使途は償還期限到來の社債七百萬圓の借替と新規事業擴張費に充當するものである

▽利率年六分

◇十五銀行(特別融通開始)

日本銀行では十五銀行の開業に際し特融八千八百萬圓の中、三千七百萬圓を貸出した

◇十五銀行の開業

整理休業中の十五銀行は本日本支店とも一齊に開業した

◇阪神電氣、阪神國道電氣を合併

阪神電氣鐵道會社(資本金四千萬圓)は阪神國道電氣會社(資本金一千萬圓)を合併、五十圓拂込株一株につき富社十二圓拂込株一株を交付、資本金五千萬圓に増加した

二十九日(日)

◇箱根登山鐵道の創立

日本電力は過般合併した小田原鐵道を分離し、新に資本金五百萬圓の函根登山鐵道會社を創立した

◇金港對界の端、若尾龍造死去

本日死去、享年七十二。先代と共に甲州財閥の雄として生糸貿易界に貢献するところ多かつた。若尾銀行頭取、横濱倉庫、東洋汽船その他數十社の重役を兼任し、代議士、貴族

院議員となり、從五位勳四等に叙せられた

【五月】

一日(火)

◇大阪貯蓄、若尾貯蓄の東京支店を買収

大阪貯蓄銀行は若尾貯蓄銀行の東京市内の各支店及び出張所の營業權一切を譲受け本日より營業を開始した

◇第九回メーデー

恒例のメーデーが全國一齊に行はれ東京では芝公園廣場に於て市電自治會を司會組合として三十二労働團體約一萬五千人參集「八時間労働制實施」「最低賃銀の確立」等の標旗のもとに氣勢をあげた

二日(水)

◇帝國議會再停會となる

臨時帝國議會は曩きに四月二十八日より三日間の停會を命ぜられたが政府はその間必死の議會切抜策を講じつゝあるも未だ成算を得るに至らぬため本日緊急上奏御認可を仰ぎ更に三日間停會の詔書が發布せられた

三日(木)

◇日本と佛印間に通商條約交渉開始

日本と佛領印度支那との通商條約交渉はバ

りにて開始されたが、日本側より安達駐佛大使以下委員数名列席した

◇中小商工業者へ一千二百二十萬圓融資  
商工省では中小商工業者に對し第三回目の低資融通額を決定したが、總額一千二百二十萬圓で、これを十四縣に割當て各縣に通牒を發した

四日(金)

◇鈴木内相引責辭職す

内相彈劾案を議會に提出された内務大臣鈴木喜三郎は本日引責辭職し、田中首相が内務大臣を兼攝した

◇濟南邦人保護のため山東出兵に決す

一時鎮靜された支那南軍の在留邦人に對する暴虐行動に對し在留邦人保護の平和的解決の見込立たざるを以て再び青島居留の岩倉旅團及滿洲駐屯の一旅團を濟南軍増援のため派遣することに閣議に於て決定した

◇上海市黨部、對日經濟絶交を指令

上海特別市黨務指導委員會は本日對日經濟絶交の命令を發した

◇濟南在留邦人、南軍に修養せる

支那山東省の濟南商埠地の邦人が暴兵のため掠奪にあひ濟南派遣軍は急遽救援に赴いた

が、支那南軍の重圍に陥り在留邦人多數慘殺され、事態急迫を告ぐるに至つたので、我が政府は嚴重抗議するに決した

五日(土)

◇九州鐵道社債七百萬圓發行

九州鐵道會社は左記條件にて社債七百萬圓を發行した

▽利率年六分五厘▽發行價格額面▽償還期限二年据置後五年

◇北海道拓殖債券七百五十萬圓發行

第百一十回北海道拓殖債券七百五十萬圓を左記條件にて發行した

▽發行價格額面▽利率年六分▽償還方法三箇年据置十二年間に償還▽申込期間五月五日一十日▽拂込期日六月一日

◇熊本市債百十五萬圓發行

熊本市では第二回電氣軌道事業公債低利借替のため市債百十五萬圓を左の條件で發行に決定した

▽利率年六分▽發行價格額面▽償還期限十五年

◇埼玉農工銀行は第四十七回農工債券五十萬圓を左記條件にて發行に決した

▽申込期限五月二十日一二十五日▽發行價格額面▽利率年六分二厘▽償還期限十三ヶ年(一ヶ年据置)

◇徳島縣債七十萬圓發行

徳島縣債(お號)七十萬圓を左記條件にて發行に決した

▽利率年六分▽發行價格額面▽償還年限一年据置十七ヶ年間に年次償還▽拂込期日五月二十五日

◇目黒電鐵、田園都市會社を合併

目黒蒲田電鐵會社(資本金一千百萬圓)は田園都市會社を合併、資本金二百二十五萬圓を増加して一千三百二十五萬圓となつた

◇四日市銀行、四日市貯蓄を合併

四日市銀行(資本金六百五十七萬圓)はその姉妹銀行である四日市貯蓄銀行(資本金五十萬圓)拂込十二萬五千圓)を對等條件にて合併するに決定した

六日(日)

◇昭和三年度追加豫算可決

昭和三年度追加豫算は六日兩院を通過、成立した。その金額は總計七千七百八十六萬九千餘圓である

七日(月)

◇大坂農工債券一千萬圓發行  
大坂農工銀行は第七十四回農工債券一千萬圓を左記條件にて發行に決定した  
▽利率年六分▽價格額面▽申込期日六月五日まで▽拂込期日七月二日▽償還年限据置共十二年

◇臨時帝國議會終了

波瀾を極めた第五十五帝國議會は、内閣不信任案を始め、政府提出法律案二件、同承諾案豫備金支出十四件、同決算五件、議員提出法律案十五件、同建議案百二十五件、同請願百六十三件を審議未了の儘、本日最後の幕を閉じた

八日(火)

◇横濱貿易銀行、興信銀行に譲渡

横濱貿易銀行(資本金五十萬圓)は資産及負債等營業の全部を横濱興信銀行に引継ぎ解散することに決定した

◇能登産業銀行、福井銀行へ合併

能登産業銀行(資本金二百萬圓)拂込九十九萬五千圓)はかねて整理中の處、福井銀行(資本金五百八十六萬五千圓)拂込二百八十五萬五千圓)に合併するに決した。尙ほ日銀では整理援助のため約四十萬圓の特別融通をすることなつた

◇下野中央銀行三百萬圓を減資

下野中央銀行(資本金一千四百九十九萬五千圓、拂込八百九十四萬九千圓)は特別融通を受けて單獨整理を遂行するに決定し三百萬圓を減資した

◇華島銀行、昭利銀行に譲渡

華島銀行は單獨整理困難のため昭利銀行に債權債務その他一切を引継ぐに決し日銀當局立會のもとに假調印を了した

◇廣島産業銀行に營業停止命令

大藏省は銀行法により廣島産業銀行(資本金百萬圓全額拂込済)に對し新規取引の停止を命じた

九日(水)

◇第三次山東出兵斷行

政府は第二次山東出兵を閣議にて決定、本日御裁可を経たが、直ちに名古屋師團に動員令が下つた

◇日興特種儲蓄六億八千萬圓

日本銀行特別融通法並臺灣金融機關資金融通法は昨日を以て期限満了となつたが、日銀當局の發表によれば特種儲蓄六億八千萬圓に上り、臺灣融資は一億九千萬圓で、兩者を合算すれば八億七千萬圓を算する

十日(木)

◇五分利國庫債券七千萬圓發行

政府は第四十七回五分利國庫債券七千萬圓を左の條件で發行に決定した  
▽額面金額五十圓、百圓、五百圓、千圓、

及びこれに準ずべきもの

○大蔵省、不買四銀行に鐵槌

大蔵省は業績不良なる左の四銀行に對し銀行法並に貯蓄銀行法により免許取消、新規取引停止、預金受入停止の行政處分をかした

▽營業免許取消、西丹銀行(資本金五十萬圓、兵庫縣)

▽新規取引停止、明愛銀行(資本金百萬圓、東京) 福田銀行(資本金百二十萬圓、愛知縣)

▽預金受入停止、古市銀行(資本金七十五萬圓、兵庫縣)

○証券市場の日本公債崩落

ニューヨーク市場の日本公債は一ドル乃至三ドルの崩落、日米爲替もついに四十六ドルの關門を割つて四十五ドル四分の三と云ふ安値に落ち込んだ

十四日(月)

○セメント減産三分緩和に決定

セメント聯合會は、現行率最高三割五分(平均二割九分)より三分を緩和することに決定した

十五日(火)

○濟南事件の第二次對支要求

定例閣議に於て濟南事件の軍事的交渉として蔣介石に對し居留民の安全保護の徹底と帝國軍隊の威信保持に關し第二次要求をなすことに決定した

○産組中央金庫の置系資金利下

産業組合中央金庫の本年度置系資金貸出利率は前年度より日歩を二厘引下げ、信用組合聯合會に對しては日歩二銭、個々の組合に對しては日歩二銭一厘に決定發表した

○北海編羊會社の設立

東京丸の内の工業俱樂部に北海編羊會社(資本金二十五萬圓)の創立總會を開き左の役員を選任した

▽取締役阿部吾市(社長)、中西秀造(専務) 阿部榮一郎、鈴木太郎、鈴木四郎▽監査役 鈴木三郎、谷口尙藏

○九州水力、北筑軌道線を譲渡

九州水力電氣會社は北筑軌道線を分離し北九州鐵道會社に譲渡した

○國際運通六百五十萬圓を減資

國際運通會社(資本金二千二百萬圓)は六百五十萬圓を減資し、資本金一千五百五十萬圓となつた

十六日(水)

○富山電氣、中越水電を合併

富山電氣會社(資本金一千五百九十五萬圓)は中越水電會社(資本金七百五十萬圓)を合併して、資本金五百四十萬圓を増加するに決定した

○高岡電燈、能州電氣を合併

高岡電燈會社(資本金五百四十萬圓)は臨時總會を開き能州電氣會社(資本金二百萬圓)を合併し二百萬圓を増資する件を可決した

十九日(土)

○京濱電鐵社債五百萬圓發行

京濱電鐵會社は社債五百萬圓を左記條件にて發行に決定した

▽利率年六分▽發行價格額面▽償還年限二ヶ年据置五ヶ年隨時償還▽申込期日六月十一日から十六日まで▽拂込期日七月十日

○近海郵船社債五百萬圓發行

近海郵船會社は社債五百萬圓を左の條件にて發行に決定した

▽利率年六分▽發行價格額面▽償還期限三ヶ年据置七ヶ年隨時償還▽申込期日六月一日▽拂込期日七月十日

○安田の援助で肥後協同銀行の整理更生

肥後協同銀行(資本金五十四萬圓)は資本

金を二十七萬圓に半額減資して缺損補填をなし、改めて百萬圓を増資すると共に、商號を肥後銀行と改稱するに決したが、この整理更生には安田銀行が積極的に援助に乗出し、増加資本の大部分は安田銀行が引受け且つ安田の熊本縣下に於ける五支店を肥後銀行に譲渡することになつた

二十日(日)

○税制整理の根本方針決定

大蔵省では第一回税制整理調査幹事會に於て(一)地租及營業收益税の軽減方法(二)委託後の國稅整理(三)家屋税の整理等に關する根本方針を決定した

二十一日(火)

○製糸資金の貸出利率決定

本年度の製糸資金貸出し利率に關し東京市内六大銀行協議の結果、製糸家振出し問屋引受け銀行裏書の手形割引日歩だけは前年より三厘引下、其の他は二厘引下げに決定した

○勸業債券一千五百萬圓發行

日本勸業銀行は第三百三回勸業債券大券を左の條件にて發行した

▽利率年五分五厘▽發行價格額面百圓に付九十八圓▽償還期限十五年

昭和三年五月

○東邦瓦斯社債一千萬圓發行

東邦瓦斯會社は社債一千萬圓を左記條件にて發行に決定した

▽利率年六分▽發行價格額面▽償還期限二ヶ年据置六ヶ年隨時償還

○日東製氷、龍紋氷室を合併

日東製氷會社は龍紋氷室を合併し五百萬圓を増資、資本金三千五百八十六萬六千八百圓となつた

二十三日(水)

○日露漁業條約の批准書交換

本日外相官邸に於て田中兼輔外相と、勞農大使トロナノフスキーとの間に日露漁業條約の批准書交換を行つた

○震手書後處理法による交付公債發行額

震災手書後處理法による交付公債發行額は七千八百二十八萬一千四百圓、この交付額は七千六百一十一萬一千四百四十六圓で今後交付すべき額は三千八百八十八萬五千四百圓であると大藏當局は發表した

○五分利國庫債券六十餘萬圓發行

大蔵省では五分利國庫債券百六十六萬九千百圓を左の條件で發行した。右は震災手形所持銀行に貸付のためである

▽償還期限昭和十四年十二月一日迄▽交付價格九十八圓十錢▽利率五分二厘

○淺野セメント社債五百萬圓發行

淺野セメント會社は第十回社債五百萬圓を左の條件で發行に決定した

▽利率年六分三厘▽發行價格額面▽償還期限二ヶ年据置後五年間に償還▽拂込期日七月十日

○鹽城銀行の休業

福島縣の鹽城銀行(資本金七十五萬圓全額拂込)は帳簿整理のため本日より二週間支拂停止を行ふ旨發表した

二十四日(木)

○内務・逓信兩大臣親任

鈴木内相の引責辭職による内閣改造問題は與黨政友會内に意見の對立を來しつゝあつたが、結局田中首相の決意通り逓信大臣望月圭介を内務大臣に轉じ、逓信大臣には久原房之助を起用することに決定し、本日赤坂離宮に於て親任式が舉行された

○天津租界の我が防備方針決定

支那に於ける列國守備軍に依る天津各國租界共同防備は列國協調不調に歸したる結果我軍は支那街に最も近接せるため列國の意向を

願慮することなく單獨行動をとることに方針を決定した

○行財政の整理方針決定  
政府は明年度の豫算編成に當り行財政整理の根本的整理を行ふ方針を決定したが之によれば三年間に七千萬圓捻出の豫定である

○農林省では霜害の最も甚大なる愛知、岐阜三重の三縣に對し低利資金五百萬圓を限度に融通することに決定した

○特別融通の回収基準決定  
日本銀行では特種回収期限に付、有價證券を擔保とする部分は三ヶ年間、不動産を擔保とする部分は五ヶ年を基準として回収することに方針を決定した

○滿鐵社債三千五百萬圓發行  
南滿洲鐵道會社は社債三千五百萬圓を左の條件で發行に決定した  
▽發行價格九十八圓▽利率五分五厘▽償還期限二年据置八ヶ年償還▽利息五分九厘八毛

○日本商工會議所の設立認可  
設立認可申請中の日本商工會議所は本日商工省から認可された

○華僑銀行、愛媛縣の三銀行を合併  
廣島の華僑銀行(資本金一千六百萬圓)は愛媛縣下の伊豫三島銀行(資本金百萬圓)西條銀行(資本金二百五十萬圓)愛媛銀行(資本金五百萬圓)の三行を合併に決し假契約に調印した

○川上銀行に新規取引停止命令  
大藏省は銀行法第二十二條の規定に依り大阪の川上銀行(資本金二百萬圓)拂込百九十三萬二千五百圓)に對し銀行業務に關し新規取引の停止を命じた

○南米拓殖會社の創立  
ブラジルに植民地建設の目的を以て資本金一千萬圓の南米拓殖會社を創立し左の重役を選任した  
▽社長福原八郎▽取締役有馬頼寧、高津久右衛門、鈴木三郎助、堀明近、野崎廣太、前山久吉、中上川三郎治、千葉三郎▽監査役神野金之助、染谷寛治、室田義文、八木幸吉

○關東州及滿鐵附屬地金融組合の制定  
勅令を以て關東州及滿鐵附屬地金融組合が制定公布された。施行期日は關東長官が定める

○山東貯蓄、中國貯蓄を合併  
松江の山東貯蓄銀行(資本金六十五萬圓)は米子市の中國貯蓄銀行(資本金五十萬圓)を合併し山東貯蓄は二十五萬圓増資して資本金九十萬圓となった

○全國農民組合の創立  
日本農民並に全日本農民兩組合合同の全國農民組合創立大會を大阪に開催し、中央執行委員長に杉山元治郎を推し、綱領主張を決定した

○帝國貯蓄銀行に取引停止命令  
帝國貯蓄銀行(資本金五十萬圓)本日大藏大臣より新規取引停止を命ぜられたので本支店とも三十日一齊に休業を發表した

○中小商工業低價六百八十五萬圓融通  
商工省では中小商工業者運轉資金の低利融通第四回分割當を十五縣に六百八十五萬一千二百圓と決定發表した

○安達實業銀行の休業  
福島縣下の安達實業銀行(資本金百萬圓)は預金者の緩慢なる取付に遭過し預金額百八十八萬圓に減少したので支拂猶豫を發表、本日

むることになつてゐる

○五川水運社債七百萬圓發行  
玉川水運會社は社債七百萬圓を左記條件により發行に決定した  
▽賣出價格額面▽利率六分三厘▽償還期限二ヶ年据置五ヶ年間に償還▽發行期日七月五日

○東洋警備の各國間協同成る  
天津に於ける日、英、米、佛、伊五ヶ國駐屯軍司令官會議の結果現地に於て外國人の生命財產保護のため京津警備の協同が成立した

○文部大臣の更迭  
文部大臣水野錬太郎は優待問題の政治的責任を負ふて辭職し、後任に元大藏大臣勝田主計起用され、本日親任式が舉行された

○中東對界の長老上野野富之助死去  
享年七十。安政六年秋田に生る。早大出身で新聞記者より名古屋商會所書記長に轉じ後、實業界に入り明治銀行、日本車輛創立

より二週間休業に決定した

○日米酒類輸送取締條約の調印  
米國の禁酒制限に伴ふ酒類輸送取締條約は英佛他十一ヶ國と締結せられたが、日本とは本日華府に於て調印を了した

○北海通拓殖債七百萬圓發行  
北海道拓殖銀行は拓殖債券七百五十萬圓を左の條件で發行に決定した  
▽利率年六分▽賣出價格額面▽償還期限三ヶ年据置十二年隨時償還▽拂込七月二十日

○池上電鐵社債三百萬圓發行  
池上電氣鐵道會社は舊債借替のため左の條件で社債發行に決定した  
▽發行總額三百萬圓▽利率年六分三厘▽發行價格額面▽償還方法、一ヶ年据置後二ヶ年隨時償還▽申込期日六月十五日―二十日迄▽拂込期日七月五日▽擔保鐵道財團

○岡山農工債券五百萬圓發行  
岡山農工銀行では第五十六回農工債券五百萬圓を左の條件で發行に決定した

に參刺取締役となり、名古屋瓦斯監査役、名古屋鐵道を創立社長に任じ、大正十年名古屋商議會頭に推され市會議長を兼ねる等中京商工界の聲望を得、又市政に貢獻するところ少くなかつた。同十三年國際労働總會使用者側代表としてジュネーブに派遣され、その他帝國經濟會議、國產振興會委員等公職に任ずるところ多かつた

○東電外債一億八千五百萬圓成立  
懸案中だつた東京電燈の外債交渉は愈々成立、發行額は英國四百五十萬ポンド、米國七千萬ドル、計一億八千五百萬圓で、これに内地で發行する六千萬圓を合して社債總計二億四千五百萬圓、手数料は六分を決定した

○製粉の減産協定自然消滅す  
製粉聯合會は製粉減産協定を期限満了と共に消滅せしめ生産制限協定會も自然消滅となつた

○關東興信銀行、戸塚銀行を合併  
關東興信銀行(資本金百萬圓)は株主總會を開き戸塚銀行(資本金三十萬圓)を合併に決定した



▽利率年六分▽發行價格額面▽償還年限二ヶ年据置十ヶ年間に全額償還▽申込期日六月十一日から二十日▽拂込期日八月一日

◇日銀に特別融通整理部を新設  
日本銀行は本支店關係全部の特別融通の回収を圖るため特別融通整理部を新設した

◇東邦殖産會社の創立

東邦瓦斯會社共済組合の別動隊として設立計畫中であつた東邦殖産會社(資本金五十萬圓)は本日創立總會を開き取締役を熊谷治男外六名、監査役に水野幸夫外二名を選任した

◇三河水電、東三電氣を合併

三河水力電氣會社の東三電氣會社合併の件は本日主務省より認可された。その結果三河水力(資本金百萬圓)は八十七萬五千圓を増資し資本金百八十七萬五千圓となつた

◇二森銀行の休業

水戸市の二森銀行(資本金五萬圓)は貸付回収不能のため二週間の休業を發表した

◇國際労働總會開會

第十一回國際労働總會はセネバに於て、開保五十五ヶ國中四十二ヶ國代表出席の下に開會、アルゼンチン首席代表サヴェドラ・ラマスが議長に選舉された

二日(土)

◇函館市債百二十萬圓發行

函館市は第三回事業公債百二十萬圓を左記條件にて發行に決定した

▽利率年六分▽發行價格額面▽償還期限三年据置後十ヶ年間に償還▽申込期日六月四日—六日▽拂込期日六月十一日

◇各百貨店、重要物産同業組合を脱退

六大都市の百貨店は從來重要物産同業組合に加入してゐたが、商工省はその脱退を認可することに方針を決定したので三越、白木屋其他の百貨店は脱退申請中のところ本日認可された

◇住友銀行、船内移動出張所を設置

住友銀行では我國最初の試みとして船内(秩父丸、淺間丸、堅田丸)に移動出張所を設置し、旅客のため銀行事務を行ふことに決定、大藏省に認可を申請した

三日(日)

◇支那前大總統黎元洪死去

前中華民國大總統黎元洪は本日病氣のため逝去した。享年六十一

四日(月)

◇滿洲王張作霖被殺

一時天下に覇を唱へた張作霖は其後の形勢句はしからざるため古巢の滿洲に北方政府を樹立するに決し本日滯在一ヶ年の王府大元帥府を出て思出深き北京より一路奉天に向つたが、皇姑屯驛通過の際、便衣隊の爆弾により搭乗列車は顛覆し張作霖は無慘なる爆死を遂げた。但し喪を秘して遺骸を奉天に運んだ

五日(火)

◇預金部、地方低利資金貸付代理貸止

預金部の地方低利資金貸付に際し、從來三萬圓以下は農工銀行に於て代理貸を認めて来たが、今回全部直接貸に改め、三萬圓以上以下の制を廢止することに預金部低利資金運用委員會で決定した

◇昭和毛織紡績會社の創立

昭和毛織紡績會社は資本金二千萬圓にて、名古屋市に設立され本日創立總會を開き左の重役を選任した

▽取締役川西清兵衛(社長)、小曾根貞松、遠山孝三、田村市郎、富田重助、瀧定助、三輪喜兵衛、塚脇敬二郎、櫻井靖▽監査役伊藤長次郎、神野金之助、伊藤次郎左衛門、松本健次郎、毛戸勝元

◇海員組合總罷業を決定

下級船員の待遇問題に關し海事協同會本部に於ける勞資双方の交渉妥協尠らず遂に決裂し、全國千三百隻の社外船員五萬人は愈本日總罷業に入つた

◇山口銀行、尼崎共立銀行を買収

山口銀行は藤田銀行の傍系たる尼崎共立銀行(資本金三百萬圓、拂込百五十萬圓、預金五百餘萬圓)を買収に決定し、本日調印を了した

◇共同生命保險會社に解散命令

商工省は共同生命保險會社(資本金五十萬圓、拂込金十六萬三千九百九十二圓)に對し保險業法第五條に依り事業の禁止を命じ解散せしむる事に決定、社長平賀周に右命令を手交した

九日(土)

◇朝鮮に金融制度調査會設置

朝鮮總督府に金融制度調査會を設置し内地の新銀行法を朝鮮に適合するよう立案せしむるに決定した

◇長野農工債券三百萬圓發行

長野農工銀行は第六十八回農工債券三百萬圓を左の條件で發行に決定した

▽利率年六分▽發行價格額面▽償還方法二

ヶ年据置八ヶ年間に抽籤にて償還▽申込期限六月十一日—十五日▽拂込期日七月三日

◇神田銀行に營業停止命令

大藏省は神田銀行(資本金一千萬圓、頭取神田鐵藏)に對し銀行法第二十二條の規定により新規取引の停止を命じた

◇京和銀行、同貯蓄に營業停止命令

大藏省は銀行法並に貯蓄銀行法に基き京和銀行(資本金五千萬圓)に新規取引の停止、京和貯蓄銀行(資本金五百萬圓)に對し營業の停止を命じた

◇田中首相、上野驛で暴漢に襲はる

田中首相は午前九時二十五分上野驛發列車にて宇都宮に於ける政友會大會に出席のため同驛待合室に到る途中暴漢に襲はれたが無事犯人はその場で逮捕された。静岡縣人岡村信吾(二五)といひ優待問題に憤慨せるものと判明した

◇社外船の争議解決す

海員争議仲裁委員會は勞資双方の主張を協議折衷案に依り、船主側海員側共に譲歩して妥協成立、我國未曾有の社外船大争議は解決を遂げた

十日(日)

◇名古屋稅關新設に決定

大藏省は大阪稅關名古屋出張所を分離昇格せしめ名古屋稅關を新設することに決定した

◇合同毛織社債一千五百萬圓發行

合同毛織會社は社債一千五百萬圓を左の條件にて發行した

△利率年六分三厘▽發行價格額面▽償還期限二ヶ年据置、五ヶ年間償還▽抵當權工場財團

十二日(火)

◇東電、江の島電車を運渡

東京電燈會社は同社經營の江ノ島電車を江ノ島電氣鐵道會社に譲渡の交渉成立し主務省に認可申請中のところ本日許可された

十三日(水)

◇日本銀行總裁の更迭

日本銀行總裁井上準之助辭任し、その後任には副總裁土方久徵昇格就任、尙ほ副總裁には理事深井英五を擢用するに決定した

十四日(木)

◇伊勢電鐵、數ヶ浦土地を合併

三重縣の伊勢電鐵會社(資本金三百萬圓)は同電鐵沿線の數ヶ浦土地會社(資本金三十萬圓)を合併し同時に九百四十萬圓を増資し

て資本金千二百七十萬圓となつた

○丹波銀行、岩倉銀行を合併  
名古屋の丹波銀行(資本金二百萬圓)は岩倉銀行(資本金五十萬圓)を合併するに決定した

十五日(金)

○特別損失審査會の設置

政府は勅令を以て特別融通損失審査會官制(全文七條)を公布し即日會長大藏大臣三土忠造以下左の委員を任命した

大口喜六、黒田英雄、河田烈、富田勇太郎、保倉熊三郎(以上大藏省)、青木信光、阪谷芳郎(以上貴族院)、原修次郎、粕谷義三(以上衆議院)土方久敏、深井英五、濱田五雄、永池長治(以上日銀)

○大阪電氣分銅三百萬圓に減資・改稱

大阪電氣分銅會社は資本金五百萬圓を三百萬圓に減資し社名を日本伸銅會社と改稱した

○北海道電燈、最上電氣を合併

北海道電燈會社(資本金五千三百萬圓)は最上電氣會社(資本金七十萬圓)を合併し四十五萬五千圓を増資する件を株主總會に於て可決した

十六日(土)

○臺灣總督の更迭

臺灣總督上山滿之進は兼ねて辭表捧呈中であつたが本日聽許され、前滿鐵社長川村竹治が後任總督に決定、親任式を舉行された

○大日本人肥後債一千萬圓發行

大日本人造肥料會社は無擔保社債五百二十萬圓、前回の殘額四百八十萬圓、合計一千萬圓を左記條件にて發行に決定した

▽額面五百圓、千圓、五千圓▽利率年六分五厘▽償還期限二ヶ年据置五ヶ年にて償還▽申込期日六月二十日—二十五日▽拂込期日七月十日

○日米間の無線電通關論

日米間の無線電報は從來ハワイ中繼であつたが本日より直通となつた

十九日(火)

○我が對支方針決定

支那は南京政府の政權下に地方五ヶ所の政治分會完成、全國的政治組織が有機的體制を具へ全國統一の情勢となつたので外、陸、海各省聯合の對支策協議會を開き、我國の外交方針は不即不離の態度を持つことに決定した

二十日(水)

○政府所有の短期公債拂下

大藏省は政府所有の短期公債總額一億七、八千萬圓を、日本銀行所有の在外公債又は正貨、内地にある長期債と交換その他の方法にて拂下げ臨時に市場に賣出さしめることに決定した

二十一日(木)

○臺灣三銀行の補償額決定

特別融通損失決定審査會では臺灣銀行、臺灣商工銀行、華南銀行の三行に對し、左の如く總計一億九千五百萬圓の損失補償額を決定し、且つ三銀行に對する日本銀行の利子諸手数料を負担する件を可決した

▽臺灣銀行一億八千五百萬圓  
▽臺灣商工銀行三百五十萬圓  
▽華南銀行三百萬圓

○津紙減産協定率を一割に緩和

日本製紙聯合會は現行七月までの操短一割二分を、七月以降二分減の一割とし當分緩和するに決定した

○張作霖の死を正式發表

去る四日皇姑屯に於て列車爆破のため遭難爆死を遂げた張作霖の死は本日大元帥府より左の如く正式に發表された

「張作霖大元帥は本日午時(午前零時)より二

の間)に逝去致候、二十三日城内四平街城皇廟に於て三ヶ日の法要を誓ひ申候」

二十三日(土)

○特別所得税の課税物件決定

大藏省は特別所得税課税物件に付、税制調査幹事會にて審議中のところ、土地、家屋及營業所得の三種に決定した

○岩手農工債券百萬圓發行

岩手農工銀行は左記條件に依り第四十三回農工債券を發行するに決定した

▽利率年六分二厘▽發行價格額面▽償還二年据置十ヶ年にて償還▽拂込期限八月二十七日

○帝國蠶業社債百萬圓發行に決定

帝國蠶絲織物會社は舊債繰上償還のため第二回社債百萬圓を年利七分五厘にて發行することに株主總會で決定したが發行の時期その他は重役會に一任となつた

二十五日(月)

○太平洋火災、昭和火災と改稱

太平洋火災保險會社は共同火災保險會社系にて經營することになり本日の株主總會に於て社名を昭和火災保險と改稱するに決し、重役改選の結果、左の諸氏が當選就任した

▽社長永橋至剛▽常務取締役大西竹二郎、橋本虎次郎▽取締役三浦大五郎、藤道文藏、淺野泰次郎、坂野兼通、廣瀬鏡太郎、小倉誠介▽監査役森本清兵衛、鈴木梅四郎、田邊宗英

二十六日(火)

○合同毛織社債一千五百萬圓發行

合同毛織會社は社債一千五百萬圓を左記の條件にて發行した

▽利率年六分三厘▽發行價格額面▽償還期限二ヶ年据置五ヶ年以内▽物上擔保、工場財團

○野村證券一千萬圓に償還増資

野村證券會社(資本金五百萬圓)は五百萬圓増資し資本總額一千萬圓とするに決した

○山口銀行、八坂銀行を買収

佐賀縣下の八坂銀行(資本金十五萬圓)が買収することとなり土地建物並に債權債務一切を引継いだ

二十七日(水)

○東京製鋼社債六百五十萬圓發行

東京製鋼會社は社債六百五十萬圓を左の條件にて發行に決定した

△利率年六分三厘▽發行價格額面▽償還方法二ヶ年据置後六ヶ年、毎半年三十萬圓以上抽籤にて償還▽申込期日七月二十五日

二十八日(木)

○東部電力社債一千四百萬圓發行

東部電力會社は社債一千四百萬圓を左記條件にて發行に決した

▽利率年六分二厘▽發行價格額面▽償還方法二ヶ年据置後五年間に半期二十五萬圓以上抽籤にて償還▽申込期日七月九日—二十二日▽拂込期日八月十五日

○養蠶資金の償還期限延長

農林省では養蠶家救済資金の償還期限一ヶ年を三ヶ年に延長、同じく米作者救済短期資金も三ヶ年に延長することに省議で決定した

○東米と神田川合併問題審議

東京米穀商取引所は正米合同問題につき神田川市場との間に屢々意見の對立を繰返し行惱んでゐたが、本日漸やく交渉纏り、附帯業務たる正米運送倉庫會社(資本金十萬圓)も原價にて東米が買収するに決した

二十九日(金)

○治安維持法の改正

緊急勅令を以て大正十四年發布の治安維持

法改正の件が公布され即日施行されたが、改正の要點は左の二ヶ條である

- 一、國體を變更することを目的として結社を組織したる者又は結社の役員其の他指導者たる任務に従事したる者は死刑又は無期若しくは五年以上の懲役若しくは禁錮に處し情を知りて結社に加入したるもの又は結社の目的遂行のためにする行為をなしたるものは二年以上の有期の懲役又は禁錮に處す
- 一、私有財産制度を否認することを目的として結社を組織したるもの又は情を知りて結社に加入したるもの若しくは結社の目的遂行のためにする行為をなしたるものは十年以下の懲役又は禁錮に處す

◇名古屋土地百萬圓を減資

名古屋土地會社(資本金八百二十二萬圓)は百萬圓を減資し、資本金七百二十二萬圓とする件を株主總會に於て可決した

三十日(土)

◇東京渡邊銀行に破産の宣告

和議申請中の東京渡邊銀行に對し東京區裁判所より和議申請却下破産を宣告された。尙同銀行の債務總額二千萬圓、預金者一萬四千人で、和解條件は到底債權者の容るる程度のものではなかつた

【七月】

一日(日)

◇福島紡績、大正紡績を買収  
福島紡績會社(資本金八百萬圓)は鳥取縣の大正紡績會社(資本金五十萬圓)を買収することに決定した

二日(月)

◇朝鮮に六個大隊新設を計劃  
陸軍では朝鮮に獨立守備隊六個大隊新設の計畫を立て總額八百萬圓中、來年度割當三百萬圓の豫算を大藏省に提出した

◇東商外六團體、土曜半休に反對

東京商工會議所、東京實業組合聯合會、東京株式取引所、東京米穀商品取引所、東株各取引員組合、米商各取引員組合では、來る十日から實施すべき銀行業の土曜半休は商取引に障害を與へるとの理由で反對を決議、關係方面に猛運動をなす事となつた

◇京成電軌の淺草乗入反對運動

京成電車押上終點を淺草花川戸迄延長せんとする計畫に對し沿線住民は生活安寧を侵害されるとの理由で反對し、本日も約二萬人の住

民は押上から淺草に向つて示威運動をなした

三日(火)

◇社會運動取締を強化

内務省は全國各府縣に特別高等警察及外事警察をおき社會運動取締を強化することとなり、同官制が公布されたが、警保局に保安課を創設して勤任課長、事務官及び司法警察權を行使し得る警務官を置き、地方道府縣に特高課を設置し課長の下に警部百五十名、特高刑事一千五百名を増員するもので、特高警察は四日より事務を開始した

◇早稻田商業銀行、營業免許を取消さる

早稻田商業銀行(資本金卅三萬圓)は整理不進捗のかどで大藏省から營業免許取消處分をうけた

◇軍命軍總司令蔣介石北京に入る

支那の國民革命軍總司令蔣介石は夫人宋美齡を同伴し北京に入城した

四日(水)

◇仙臺の二銀行減資

仙台市の七七銀行(資本金七百萬圓)及東北實業銀行(資本金七百五十萬圓)は財界不況と大藏省の警告に基き大株主會を開き、前者は五百六十萬圓に、後者は六百萬圓にそ

れん、減資を決議した

五日(木)

◇全日本農民組合の結成

右翼農民團體による全日本農民組合創立大會は全日同盟、蒲原農民、庄内耕作、香川縣聯合會、農民總同盟外三十六團體參加の下に名古屋に開かれ、顧問に須貝快天、組合長に中澤辨次郎、主事に平野力三を選挙し、大要左の如き綱領及主張を決定した

▽綱領——不合理なる農村制度の組織力による改廢、合理的土地制度完成、公正なる小作分配制の確立、共同經營主體の農業組織完成、未組織農民の組織化、農民階級擧取排撃

▽主張——完全小作法の制定、耕作權の獲得、小作料制限法の獲得、小作組合法の獲得、自作農制定反對、農民運動抑壓諸法令の撤廢

◇伊太利機、長距離飛行に新記録

伊太利フェラリン機はローマ、南米ブラジルのナタール間五千哩を飛び長距離飛行の世界記録を作つた

六日(金)

◇民政黨少壯派の權府廢止運動

民政黨少壯派よりなる乗場會は野中徹也、杉浦武雄、岩切重雄等二十餘名出席のもとに樞密院廢止のため調査委員會を舉げ實行に着手することを申合せた

◇人網の賣止協定成立

帝國人網、旭網織、東洋レイヨン、日本レイヨン各社代表は大阪に會合、市價低落防止のため現在相場以下の賣止を協定した

◇通信省、鬼怒電に設備改善を嚴命

通信省では東京市電再三の停電に關し、電力供給をなしてゐる鬼怒川電力に對し送電設備の根本的改修命令を發した

◇支那國民政府、南京遷都に決定

蔣介石は北京に於ける孫文祭典に際し北伐完了せるを以て、今後孫文の建國大綱に基き建設を行ひ、國都を南京に遷す旨の祭文を朗讀した

七日(土)

◇支那、不平等條約改訂を宣言

支那の國民政府は大要左の如き不平等條約廢止の對外宣言をなした

一、滿期の條約は廢除して別に新條約を締結する  
二、滿期未到來のものは正當手續を以て解

除し新條約を締結する  
三、新條約締結までは臨時辦法により處理する

八日(日)

◇米穀取引稅全廢期成同盟會の成立

全國米穀取引所及取引員組合大會を開き、米穀取引稅撤廢の決議をなし、米取引稅全廢期成同盟會を組織した

九日(月)

◇重要輸出品取締規則の公布

製糖用眞田、燐寸、硝子製品の一部、珪礬鐵器、鉛筆、刷子、莫大小製品中一部、セルロイド製品中一部、綿織物中一部及人造眞珠は重要輸出品検査標準による検査を経て輸出さるべき旨の商工省令が公布され、即日施行さる

◇五分利公債三百三十餘萬圓發行

政府は水戸鐵道買收のため五分利公債(も號)三百三十六萬三千八百五十圓を五ヶ年据置後五十ヶ年内償還の條件で發行した

◇東京乘合、江東乘合を合併

東京乘合自動車會社(資本金八百四十五萬圓)は江東乘合自動車會社(資本金五萬圓)を合併して十一萬圓を増資した

十日(火)

支那派遣軍の一部に帰還命令

山東及京津方面派遣軍の一部たるわが第三師團約六千名に對し歸還命令が發せられた

東京の各銀行、土曜半休制を實施

東京手形交換所社員銀行では大藏省々令に基き各實業團體の反對を押し切つて本日より土曜半休制を實施、平日は營業時間を三十分延長して午後三時半迄、土曜日は正午迄とする事とした

十一日(水)

世界早稲、立川に到着

米國劇作家ジョン・ヘンリー・ミアース及コッドコリヤの世界一週早稲機ニューヨーク號は紐育出發以來十二日目の本日立川に到着した

十二日(木)

取引所關係銀行、土曜半休制から除外

東京手形交換所では取引所關係銀行たる第四、野村、日本信託、安田の各東京支店及び第三銀行本店に對し土曜半休を除外することに決定した

東三省臨時憲法公布さる

東三省臨時憲法が公布され即日施行された

が、同憲法は東三省政局統一まで臨時に施行されるもので、主權は人民全體に屬すと規定してゐる

鐵道準備銀行の利上

同行は投機熱と金流出を阻止するため公定割引歩合四分五厘を五分に引上げた

十二日(金)

田中首相、日支條約破棄反對を聲明

田中首相は閣議に於て日支通商條約は今後十ヶ年間有効であつて支那の一方的通告によつて破棄されるものではないと聲明した

東京市會、京成電車乗入案を可決

京成電車の淺草乗入れに對し沿道住民の猛烈な反對運動を押し切り、東京市會は同電車の延長案を可決した

東三省の政治大改革綱領を公布

東三省保安總司令張學良は東三省の内治外交に關する大改革綱領十二ヶ條を公布した

十八日(水)

濟南事件交渉開始を支那に要求

帝國政府は濟南事件に關し國民政府の謝罪責任者の處罰、在留邦人損害の賠償、將來の保障の四條件を基礎として解決すべく、濟南を交渉地として同事件の交渉を開始するやう

國民政府に要求した

鐵道省、東京市電設備改善を議命

東京市電の事故續出に鑑み、逕信省では東京市電氣局に對し市電設備改善を嚴命した

十九日(木)

五分利國債二億三千万圓借替發行

政府は臨時國庫證券つ號、五分利國庫債券そ號及び第十三回五分利國庫債券合計二億二千五百一萬八千六百圓借替のため、第四十八回五分利國庫債券額面二億三千万圓を、發行價格現金拂込九十八圓、代用拂込九十七圓五十錢、償還期限昭和二十八年九月一日の條件で發行した

新滿鐵商銀行に新額取引停止命令

大藏省は同行(資本金七萬圓)に對し新規取引停止を命じた

印度帝國銀行の利下

印度帝國銀行は公定割引歩合を六分から五分に引下げた

二十日(金)

帝國政府、張學良の對國府妥協に警告

東三省と國民政府間に妥協氣運顯著なのに鑑み我政府は東三省保安總司令張學良に對し東三省が國民政府の管下に隸屬し、東三省内

に青天白日旗を掲揚する事には絶対反對で、日本は東三省が保護安民主義の下に當分現狀を維持する事を希望する旨の強硬なる警告を發した

我が政府、米國の不戰條約提案に賛成

政府は米國政府の不戰條約第二次提案に賛成する旨の回答文を米代理大使に手交した

支那政府、日支條約廢棄を通告

支那の國民政府は本月二十日滿期の日支通商條約廢棄を通告し來つた

オツタワ總領事館を領事館に格下

オツタワの帝國總領事館を閉鎖し、新たに帝國領事館を設置した

加奈陀に帝國公使館設置

英自治領加奈陀に帝國公使館を設置、初代公使に徳川家正が任命された

二十一日(土)

我が國の獨逸利益確保方針決定

帝國政府は東三省に對する態度として(一)滿蒙に於ける日本の權益確保(二)東三省の治安維持に重大關心を持つ(三)東三省内赤化運動排除を基本的立場とする事に決定した

田中首相、對支政策を表明

田中首相は國民政府の條約廢棄問題、東三

省の南北妥協問題に關し、曩きに決定せる方針に基き我國の強硬態度を表明した

張學良、對國府妥協を中止

東三省保安總司令張學良は日本政府の南北妥協反對警告を容れ、當分南北妥協交渉を中止し現狀を維持する旨、林奉天總領事に對し言明した

二十一日(日)

無産大衆黨の成立

無産大衆黨の結黨式を東京に開催、書記長に鈴木茂三郎、執行委員に葉山嘉樹、大道憲次等十八名を決定、綱領、政策、規約及宣言を可決したが、綱領及宣言大要は次の通り

△綱領(一)労働者農民俸給者其他一般小市民の政治經濟社會上の利益を代表(二)合法的的手段により不合理なる社會制度を改革

(三)單一無産政黨樹立を期待

▽宣言一舊労働黨再現に満足せず、より廣範圍の大衆支持の下に全戦線の再建擴大統一に直進する。一應地方的に合法的大衆黨として結成されつゝも自己の使命目標を日本無産階級全體の當面任務遂行に見出す

二十二日(月)

大正製糖、内地販賣權を三菱商事に委託

大正製糖會社は製品の内地一手販賣權を三菱商事に委託し、八月一日から實行することとし本日調印を了した

二十四日(火)

肥料管理法に農林、商工の妥協成立

農林省の肥料管理法に對し商工省は國內工業助成の立場から反對してゐたが、農村振興の立場から賛成し、國內工業助成には別に適當の施設をなす事として兩省間に妥協成立した

不動産協會の設立

勸業、興業、昭和銀行、三井信託、三菱信託、安田信託、住友信託、東京海上其他により、不動産の取引及金融の圓滑を計るため不動産協會が組織された

二十五日(水)

支那南北から特使來朝

東三省保安總司令張學良の對日特使陶尙銘及び林文龍の兩名、國民政府の特使王大植は何れも帝國政府の諒解を得るため本日相前後して來朝した

盛岡電燈、宮古電氣を合併

盛岡電燈會社(資本金一千二百萬圓)は臨時株主總會に於て宮古電氣會社(資本金三

十萬圓)を對等條件で合併の件を可決した

◇米國、對支條約改正交渉を聲明

米國は列國に率先して支那と條約改正の交渉を行ふ準備を有する旨聲明した

二十六日(木)

◇民政・社民兩黨の對支問題聲明

民政黨は對支問題につき(一)支那の條約廢棄通告は國際信義を無視するものである(二)我が滿蒙特殊權益は擁護すべきであるが支那和平統一に反する内政干渉の疑を招く態度は不可(三)現内閣の如き對支外交の無定見は禍根を將來に残す旨聲明した

社會民衆黨に於ても政府の非を鳴らし、日本は傳來の對支政策を轉換し、列國に率先して支那更生の大勢に協力すべき旨を聲明した

◇上海で日貨排斥決議

支那の南方派により全國反日大會を上海に開催、十數項に亘る日貨排斥決議をなした

◇米支關稅條約調印さる

米支關稅條約の假調印が二十五日秘密裡に終了した旨本日發表され、列國殊に日本に異常な衝撃を與へた

二十七日(金)

◇關東州阿片令の改正

關東州の阿片專賣制施行に伴ひ阿片令の一部が改正され七月三十一日から施行さる

◇東京綿糸常關設立會を停止

東京綿糸常關は海外好材料から前場二節二百六十六圓と十一圓十錢方疊したため三節以下の立會を中止した

◇不買四國銀行處分さる

大藏省は東京の金田銀行(資本金九萬九千圓)に新規取引停止を、東京商事銀行(資本金五十萬圓)皇國銀行(資本金二百萬圓)兵庫縣の多紀銀行(資本金三萬圓)に免許取消の處分をなした

◇富山電氣に爭議勃發

富山縣の富山電氣會社と三門市、滑川、東水橋、東岩瀬各町間に電燈電力値下問題が起り交渉中のところ兩者の意見に懸隔あるため本日に至り爭議化して形勢次第に悪化した之を憂慮して白根富山縣知事が調停に立ち八月二十七日に至り値下原資金を三十九萬三千餘圓とし、値下は九月一日から實施することとなり解決した

◇染料界の先驅者山田市郎兵衛死去

本日死去、享年七十八。嘉永四年大阪府の出身で、夙に人造染料に手を染め、大同藍會

社を創立し、我國染料界の發展に貢獻するところ大であつた。その他各種事業並貿易に従事し、大阪商議其他數社の重役を兼ね關西財界に雄飛、昭和三年紺綬褒章を下賜された

二十八日(土)

◇貴族院各派、對支共同調査會を組織

研究会、同和會其他貴族院各派有志は對支問題共同調査會を組織、支那談話會と命名し本日第一回會合を開催した

◇滋谷急行電鐵會社の創立

同社は資本金四百萬圓を以て設立され、創立總會を開き左記役員を選任した

▽取締役宮澤重雄、林莊治、巖田勝藤、鈴木藤多郎、宮永佐吉其他▽監査役増田義一、巖田録三、廣瀬謙次郎

二十九日(日)

◇右傾恐喝團の檢査開始

東京地方裁判所檢事局は警視廳と協力して恐喝常習の右傾團員の大檢査を開始した

三十日(月)

◇丸之内銀行の解散

丸之内銀行(資本金百七十六萬一千九百圓)は臨時總會で解散の件を可決した

三十一日(火)

◇關東廳に專賣局新設さる

關東廳專賣局を大連に新設し關東長官の管理の下に生阿片及藥用阿片の輸入、賣下、交付及保管事務を掌らしめることとなり、同官制を公布、即日施行された

◇松島事件の箕浦勝人等に無罪判決

松島遊廓移轉運動に關する五十六萬圓詐欺事件の控訴審は大阪控訴院に於て本日判決あり、箕浦勝人、高見之通は一審通り無罪、平渡信に懲役一年六ヶ月の申渡しがあつた

◇小野田セメント三千萬圓に増資

小野田セメント會社(資本金一千四百八十萬圓)は三千萬圓に増資した(日不詳)

【八月】

一日(水)

◇閣議で外交調査會設置に決定

本日の閣議に於て外交調査會を設置するに方針を決し、朝野より一流人物を起用することになつた

◇下谷銀行外四銀行處分さる

東京の下谷銀行(資本金十萬圓)は新規取引停止に、第七銀行(資本金三十萬圓)大成銀行(資本金百萬圓)萬世銀行(資本金三十

萬圓)東京貿易銀行(資本金四十萬圓)の四行は免許取消の處分を受けた

◇床次竹二郎、民政黨を脱黨

民政黨顧問床次竹二郎は對滿蒙政策積極化を主張して民政黨を脱し新黨樹立を聲明した

二日(木)

◇日華經濟協會の創立

關西に於ける對支關係實業家及實業團體により日華經濟協會を組織、大阪にその創立總會を開き會長に谷口房藏、副會長に喜多又藏、深尾隆太郎を選任した

三日(金)

◇田中首相、濱口民政黨總裁と會見

田中首相は濱口民政黨總裁を訪問し外交問題及思想問題に關し政黨政派を超越し朝野一致して善處したい旨提議、外交調査會の設置につき参加方を要望し、濱口總裁は回答を保留した

◇日銀制度改善協議會の開催

大藏省金融制度調査準備委員會は日銀制度改善に關する第一回協議會を開催した

◇常盤炭、一割限産に決定

常磐石炭礦業會では月産二十萬トンに十八萬トンに制限し本年十月まで實行する事に決

定した

四日(土)

◇米穀輸入制限期間の延長

米穀法第二條の規定による米穀輸入制限期間を十二月三十一日迄延期の旨公布された

五日(日)

◇兵庫大衆黨結成さる

兵庫大衆黨は神戸に結黨式を舉行、書記長に青柿善一郎、執行委員に川見宗貞他十二名を選任した

◇關東労働同盟の罷業相互金庫強化決議

日本労働總同盟關東労働同盟の第六回大會を東京芝公園の協同會館に開催し、罷業相互金庫に強制加入の件その他を可決した

六日(月)

◇民政黨、外交調査會参加を拒絶

濱口民政黨總裁は田中首相を訪問し、外交調査會設置は責任政治の本義にもどり且効果を期待し難いので参加を拒絶する旨の同答文を手交した。又これを機に民政黨では對滿強硬政策を示す聲明書を發表した

七日(火)

◇小橋一太等、床次と袂別表明

民政黨の舊本黨系代議士小橋一太、松田源

治、中村啓次郎、小川郷太郎、牧山耕蔵は床次竹二郎と行動を共にせず、一切私情を排して民政黨に留黨する旨正式に表明した

不裁撤約會議の帝國全體任命  
本月二十七日巴里に開催の不裁撤約會議に於ける帝國全體委員に樺密顧問官伯爵内田康哉が任命された

六銀行に新規取引停止命令  
大藏省は銀行法の規定により兵庫縣の淡河銀行(資本金五十萬圓)播磨銀行(資本金六十萬圓)山口縣の鹿野銀行(資本金二十萬圓)福島縣の小高商業銀行(資本金五萬圓)岡山縣の鶴山銀行(資本金六萬八千圓)勝英銀行(資本金十萬圓)の六行に對し新規取引停止命令を發した

張學良、南北妥協決意を日本に通告  
張學良は國民政府と妥協の意志があり日本が不承認の場合は辭職する旨の對日通告をなした

日支條約廢棄反對の對支國答文發表  
支那國民政府の條約廢棄通告に對し、之に反對を表明せる我國の回答文は七日國民政府外交部長に手交され、本日その全文が外務省

八日(水)  
對米爲替市中相場は四十四弗十六分の十五と大正十五年三月以來の安値を示した

問題を打切る旨正式に通告した

十五日(水)

對米爲替市中相場は四十四弗十六分の十五と大正十五年三月以來の安値を示した

セメント聯合會、繰越率緩和を決定  
セメント聯合會は九、十月の減産率を最高二割六分、十一月は最高三割、總平均二割七分三厘とすることに決定した

十六日(木)

第六師團に山東撤還命令  
山東方面派遣の第六師團に對し歸還命令が發せられた

支那は日支通商條約改訂に關する第二次通牒を我外務省に手交し、條約商議開始を懇願した

十七日(金)

首相、政界三長老と對滿政策協議  
外交調査會設置が各方面の反對のため實現不能となつたので、田中首相は政界長老の諒解を求めため清浦奎吾子、金子堅太郎子、後藤新平子(伊東巳代治伯缺席)を招待して對滿政策に關し重大協議をなしたが、長老は

から發表された

九日(木)

人造肥料聯合會は九月以降明年一月五日迄の操短率を三割に擴張と決定した

英支條約協定の成立  
英支條約協定が成立し、南京事件は解決を見た

十日(金)

石炭礦業聯合會、一割減産を決定  
石炭礦業聯合會では八、九、十の三ヶ月間の減産率を現行五分から一割に引上げ調節高を約七十萬トンとする事に決定した

日銀の爲替低劣防止策決定  
對支問題惡化及金融緩漫等のため對外爲替低落の情勢に鑑み、日本銀行では民間遊資を約一億圓と見做し、保有公債賣却によつて爲替低落を防止することに決定した

南米拓殖會社の創立  
同社は資本金一千萬圓を以て設立され本日東京に創立總會を開き左記役員を選任した

旭日生命保險會社(資本金五十萬圓)は商工省から整理命令に接してゐたが、更生の望みなきものとして本日解散を命ぜられた

英米と諒解の下に對支政策を遂行するよう希望した

不買銀行六行處分さる

大藏省は鳥取市の協立銀行(資本金二百萬圓)大分縣の狭間貯蓄銀行(資本金五十萬圓)名古屋市の尾三銀行(資本金七百七十九萬圓)福岡縣の金島銀行(資本金三十五萬圓)を營業停止に、長野縣の長久保銀行(資本金四萬五千圓)東京の妹尾商業銀行(資本金五十萬圓)を免許取消處分に附した

旭日生命保險會社に解散命令  
旭日生命保險會社(資本金五十萬圓)は商工省から整理命令に接してゐたが、更生の望みなきものとして本日解散を命ぜられた

國產製糖會社の創立

同社(資本金百萬圓)は富山市に創立總會を開き左記役員を選任した

取締役藤井謙三、都留健、石坂吉治、飯倉平兵衛、長谷川正義、橋文藏、監査役前田利功、中田清兵衛、香川保忠

鹽水港製糖會社々長横哲は一億圓に達する責任擴張、文書偽造等の嫌疑で警視廳に召喚された

野崎廣太、中上川三郎治、鈴木三郎助、監査役神野金之助、染谷寛治、室田義文、八木幸吉

公海漁業會社の創立

同社(資本金二百萬圓)は東京に創立總會を開き左記役員を選任した

取締役前田利定(社長)、井田治(専務)、桑原伊十郎、奥平昌國(以上常務)、遠藤武次郎、相川四郎、近藤喜雄、前田利彰、船井長治、監査役關口盛一、今村八郎、星野錫、英木康之、柳原義光

樺鐵道問題の重工業工作場

本年三月三十日東京市會を通過した七十萬圓の魚河岸板橋補償案に關し、魚市場組合理事高村増太郎、篠崎將次、首席理事相川源八の三名は贈賄及背任擴張、東京市會議員坪野房治は瀆職及背任擴張、市議小坂久馬吉は瀆職の嫌疑で收容されたが其後引續き代議士及市會議員が續々收容された

張學良、南北妥協打切を通告  
張學良は故張作霖の葬儀列席と對滿交渉の使命を帯びて渡滿中の男爵林權助に對し、日本の要求を無條件承認して國民政府との妥協

獨支國稅條約調印さる

十八日(土)

コロンバイル事件の指導者監禁さる  
東支鐵道副理事長ラシエウイツチはコロンバイル獨立運動事件の指導者たることが暴露し、支那側官憲のためハルビンに監禁された

製紙聯合會、繰越率緩和に決定  
製紙聯合會では十、十一月兩月の操短率を現在の一割から六分に引下げた

二十二日(水)

黒部川電力會社の借換増資  
大阪の黒部川電力會社(資本金四百五十萬圓)は資本金を九百萬圓に倍額増加した

天理教不敬事件の記事解説  
奈良縣下に於ける天理研究會の不敬事件は記事掲載禁止のところ本日解禁された。その真相は全國に五萬餘の信徒を有する天理教教主格の大西愛治郎(四十七)を中心に研究會を組織し、天理教祖中山みきの「お筆先」「おさしづ」等を獨自に解釋した不敬文書其他不

種文書を政府要路や名士に配布して全国的宣傳を行つたため去る四月六日檢舉されたものである

二十五日(土)

資本家代表藤田謙一編輯  
森府に開催の國際労働會議に資本家代表として出席した東京商工会議所會頭藤田謙一は本日東京驛着歸朝した

二十六日(日)

東京市會淨化市民大會開かる  
社會民衆黨主催の下に上野兩大師前で東京市會淨化運動の市民大會が開かれたが來會者約二千名であつた

二十七日(月)

東京、大阪間旅客飛行開始さる  
朝日新聞社により東京大阪間に日本最初の旅客飛行が行はれた

不裁撤約調印さる

米國政府の提議による不裁撤約調印式は巴厘佛國外務省に於て十五ヶ國の代表參加して行はれた。日本代表として内田康哉伯が參加した

二十八日(火)

床次竹二郎、新黨俱樂部を組織

民政黨を脱黨した床次竹二郎は新黨俱樂部を組織して、東京丸之内昭和ビル内の事務所に於て第一回總會を開催した

二十九日(水)

福岡共産黨事件の變遷終結  
曩きに檢舉された九州地方委員長藤井哲夫(二十五)を中心とする福岡共産黨事件は四十名の豫審終結し、三十五名が起訴された

三十日(木)

日本ラトヴィア通商航海條約の公布  
大正十四年七月四日ベルリンに於て調印の日本ラトヴィア間の通商航海條約が批准公布された

三十一日(金)

郵便年金積立金運用規則の制定  
郵便年金積立金は簡易生命保險積立金運用委員會に付託して公債購入其他公共利益のために運用し又は預金部に預入する旨の規則が公布された

庄川水力一千五百萬圓に増資

庄川水力電氣會社(資本金一千萬圓)は五百萬圓増資に決定、資本總額一千五百萬圓となつた

岡山地方共産黨事件の豫審終結

全國一齊檢舉により曩きに檢舉者六十餘名を出した岡山地方の共産黨事件の豫審終結し被疑者中十五名を起訴に決定した

朝鮮の大水害 溺死一千餘名

咸鏡南道、全羅南道及平安北道に大水害があり、被害頗る甚大であるが、九月十二日調査によれば流失家屋二千四百四十戸、溺死一千三十三名、耕地損害百一十一萬圓に及んだ

東京セメント會社の創立

同社(資本金三百萬圓)は埼玉縣飯能町に創立總會を開き社長に石川幾太郎、常務取締役小林三男を選任した(日不詳)

奈良電氣鐵道會社(資本金四百五十萬圓)は一千五十萬圓に増資した(日不詳)

【九月 月】

一日(土)

鑛夫勞務扶助規則の改正  
鑛山労働者の勞務條件改善のため一日就業時間を十時間以内に制限、少年及婦女子の坑内労働の禁止及深夜業の禁止をなすもので、昭和五年九月一日から施行

三土蔵相、金解案の時期を暗示す

三土蔵相は東京丸之内の商工獎勵館に於て懸案の對支問題が解決し、爲替が恢復すれば金解案断行が可能である旨の演説をなし財界の注目をひいた

アルバニア、王政を宣布

バルカン半島のアルバニアは王政を宣布し大統領アーメ・ソグを世襲の帝王に推した

四日(火)

米穀暴騰から立會停止  
東京期米各限共暴騰し中限は後場三十七圓臺に吹出したので、遂に二節以下立會を中止し、六日再會した

五日(水)

北樺太石油利権の調印  
東京において北樺太石油會社と露國代表間に昭和三年九月から三ヶ年間に六萬五千トンの原油買買、資金百萬圓融通の契約調印が行はれた

上海法蘭、外人の訴訟拒否を通告

上海臨時法院は日支條約問題の解決迄は日本人原告の訴訟は審理判決を行はざる旨通告し來つたが、日本の嚴重なる抗議により二十四日通告の適用中止を回答し來つた

六日(木)

京成電車の淺草乗入れに騒擾發生

京成電車の淺草乗入れに關聯して東京市會に騒擾事件が発生し、市議及京電幹部の自宅搜索が行はれ、數名の被疑者が拘引された

七日(金)

民政黨不平組、憲政一新會を組織  
民政黨は不平組中の小寺謙吉を除名したが田中善之、樋口秀雄、斯波貞吉は民政黨の官僚主義を排撃し、政界革新のため憲政一新會を組織する旨宣言した

經濟審議會の設置

經濟審議會官制が公布され即日施行された同會は總理大臣監督の下に關係大臣の諮詢に應じて産業振興、生産能率増進、分配適正、社會政策的施設の充實、其他國民生活安定のため必要な經濟問題を調査審議するものである。會長に田中首相、副會長に農相山本博二郎、商相中橋徳五郎、委員に貴族兩院議員及實業家等十七名が任命された

モスリン繰短二割五分擡置に決定

羊毛工業會モスリン部會ではモスリンの現行繰短率二割五分を十、十一、十二月中繼續することに決定した

八日(土)

無産大衆黨、地方無産黨を合同

無産大衆黨は同黨系の地方政黨たる秋田労働黨、兵庫大衆黨、關西無産大衆黨との合同協議會を東京芝公園の協同會館に開き、無産大衆黨への無條件加入を決定した

神戸、名古屋共産黨事件の豫審終結

元労働中央常任執行委員竹田角次郎(二十七)を中心とする共産黨事件は八十名の檢舉者中三十五名起訴に決定、名古屋に於ても五名の起訴決定した

九日(日)

東京市會運動市民大會の決議  
社會民衆黨は東京市會運動市民大會を上野に開き現市長及市議總辭職並に市會即時解散の要求、板船權、京成電車乗入問題以外に瓦斯、鬼怒電、多摩川水利權、自動車購入等の徹底的取調要求、市會墮落の元兇鳩山、三木中島の辭職謝罪要求等を決議した

十日(月)

京都共産黨事件の記事掲載  
京都地方の共産黨事件は豫審終結し三十一名を起訴、本日記事解禁となつた

十一日(火)

五分利公債一千二百餘萬圓發行

政府は越後鐵道買収のため五分利公債(も  
號)一千二百四十一萬八千五百圓を、償還期  
限五ヶ年据置後五ヶ年間の條件で發行した

山本滿鐵社長、滿鐵專賣權を強固  
滿鐵社長山本太郎は特に開議に列席し我  
國が滿蒙に於ける利益を獨占するかの如き外  
國の疑念を一掃し、且滿蒙經濟を開發するた  
め滿鐵經營の各種事業を滿鐵から分離解放す  
る事を主張し、開議も大體同意した

經濟ナショナル生業取引所の開場  
米國に於ける最初の生業取引所で、本日開  
場、出來高は千四百五十俵、相場一ポンドに  
つき先物高値四九十七仙、安値四九十一  
仙、大引四九十二仙であつた

滿鐵共産黨事件の記事解説  
函館港内労働組合書記鈴木治亮を中心とす  
る函館共産黨事件は、檢舉五十三名中起訴十  
七名の豫審終結、本日記事解禁となつた

無線電話通話規則の制定  
無線電話の通話に關する規則が公布され、  
十月二十一日施行さる

三重縣の宇治山田商工會議所は主務省の認  
可を得て設立された

旭川共産黨事件の記事解説  
日本農民組合書記松岡二十世等九名の豫審  
終結し、本日記事解禁となる

大阪共産黨事件の記事解説  
大阪共産黨事件は本日豫審終結して記事解  
禁となつた。日本共産黨關西地方委員長春日  
庄次郎(二十六)を中心とする日本共産黨及  
日本青年無産同盟の赤化運動で本年三月十五  
日以来百六十名を檢舉し百二名(内三名は軍  
隊關係)の起訴を見た

長野地方共産黨事件の記事解説  
長野縣上諏訪町舊農長野支部聯合會書  
記上條寛雄(二十六)を中心とする長野地方  
の黨組織擴大運動は百二十名の檢舉者中、九  
名を起訴に決定した

東京市會選で中島守利收奪さる  
政友派東京市議の大立物中島守利代議士は  
板船、京電疑獄事件に關し演説罪として市ヶ  
谷刑務所に收容された

期米買占で有名な同半事三重縣津市の同半  
期米買占で有名な同半事三重縣津市の同半

右衛門は六十八歳で死去した

民政黨、不敬條約條文の遺書を指摘  
民政黨は緊急總務會に於て巴里で調印の不  
敬條約中「人民の名に於て」なる條文は國體  
と相容れず憲法違反であるとなし、その調査  
研究を申合せた

京都大禮博覽會に大阪の吉本興業を出場せ  
しめるにつき收賄が行はれたとの嫌疑で大禮  
博覽會部長京都市主事早津龍明等三名が檢舉  
された

京成電氣鐵道で正力警務部長收奪  
警視廳警務部長正力松太郎は京電乘入問題  
に當り市議買収運動をなした嫌疑で市ヶ谷刑  
務所に收容された

警原前外相、田中外交を非難  
前外相幣原重正は大阪に於て田中外交を  
痛烈に非難した演説を行つた

四粉聯合會はバルブ用需要増加のため從來  
の限産率二割五分を十月から一ヶ月間据置き

販賣價格一箱五十錢方引上げに決定した

全國主要都市實業組合聯合會は商工省の單  
一組合法案に反對の決議をなした

大藏省は大分商業銀行(資本金百萬圓)を  
免許取消、靜岡縣の日坂銀行(資本金三萬圓)  
愛知縣の大高銀行(資本金十萬圓)東京の田  
中商業銀行(資本金五十萬圓)の三行を新規  
取引停止に處した

本多東成電軌社長收奪さる  
京成電軌社長代議士本多貞次郎は京電乘入  
案通過のため市議買収費を授受したかどで市  
ヶ谷刑務所に收容された

新潟共産黨事件の記事解説  
新潟共産黨事件は檢舉二百四十名中、十七  
名を起訴、豫審終結を見た

不動産取引所の新設を決定  
日本不動産銀行總裁馬場一、第一生命社長

矢野恒太其他により資本金一千萬圓を以て日  
本不動産取引所を設立することに大體の方針  
を決定した

豐勢農黨、合法的大衆黨組織に決定  
本年四月十日解散を命ぜられた舊勢農黨は  
合法的大衆黨を結成することに決定した

公債市價の激落  
國債市場は大巾の崩落を示し第一回四分利  
七十八圓九十錢と一圓七十錢安、第二回四分  
利七十八圓八十錢と一圓八十五錢安、甲號五  
分利の如きは九十二圓六十五錢と大正十五年  
以來の新高値であつた

山手急行電鐵の創立  
同社(資本金三千四萬圓)は創立總會を開  
き左記の役員を選任した

大正製糖重役に私財提供を要求  
大正製糖會社の債權者會議は會社側に對し

重役の私財提供を要求することを決議した

人口食糧問題の答申決定  
人口食糧問題調査會は人口食糧調査の答申  
案を決定したが、同案は畜産、海洋漁業、内  
地以外諸地方人口対策から成つてゐる

東京市會の民政派大御所たる代議士三木武  
吉は板船及京成電車疑獄事件に關し市議買収  
をなした嫌疑で市ヶ谷刑務所に收容された

北海電燈、王子製紙の電氣事業買収  
北海道電燈會社は札幌郡、江別郡、空知郡  
の三電氣供給事業を王子製紙から百五萬七千  
圓で買収した(日不詳)

陪審法實施さる  
國民一般が司法裁判に參與する陪審法は本  
日實施された



郵船、南米西洋行運賃を引下

對南米貿易の不振に鑑み日本郵船會社は従来の運賃を變更しヒロ行を平均約五分、メキシコ行を平均約二割、ペルー、チリ行を平均約七分引下げ本日より實施した。但しヒロ行雜貨に限り従來一トン九弗五十仙を十二弗に、メキシコ行ブラシ、綿製品、苳は一トン十四弗を十五弗に引上げた

東城電氣、水原電氣を買収

資本金一千五百萬圓、内拂込一千五十萬圓の京城電氣會社は、朝鮮水原郡水原面の水原電氣會社(資本金六萬圓、内拂込四萬五千圓)を買収、拂込金に組入れ、拂込金一千五十四萬五千圓とした

鐵興社の創立

同社は今回鐵合金特殊合金製造販賣並に滿鐵鑛石探掘を目的とし資本金十二萬圓(拂込済)を以て創立され、左の重役を選任した

▽取締役佐野隆一、大塚寛治、中野芳太郎

▽監査役鈴木徳三郎

支那の一部に阿片取締令を公布

本日大藏省令を以て、帝國領事館が裁判權を行使し得る地方に限り支那に於ける阿片及び麻痺劑取締令を公布、即日實施された

子爵滄澤榮一翁の米壽祝賀會

我が財界の大御所たる子爵滄澤榮一翁の米壽祝賀會は本日全國有力實業家發起の下に帝國劇場に於て盛大に開催された

二一日(火)

第一回米收穫豫想高發表

農林省發表による昭和三年内地産米第一回收穫豫想高は六千二百二十九萬六千二百六十六石にて前年の實收額に比し八十萬九千四百六十六石即ち一分三厘の減少、平年實收額に比して三百二十九萬二千九百六十六石、即ち五分七厘の増加を示した

三一日(水)

石油試掘獎勵金の交付

商工省は昭和三年度石油試掘獎勵金四十九萬二千圓を左の業者に交付するに決定した

▽日本石油(北海道)▽大日本石油鑛業(秋田縣)▽小倉石油(秋田縣)▽旭石油(秋田縣)▽金子三四郎(新潟縣)▽長谷川尙一(新潟縣)▽明治石油(新潟縣)▽大日本石油(新潟縣)▽日本石油(同)▽久原鑛業(新潟縣)

▽香取利兵衛(新潟縣)

各府縣に低價四千圓融通

昭和三年度に於て道府縣に貸付ける低利資金は内務、大藏兩省で審議の結果、第一回分として四千八百九十五萬圓を貸付ける事に決定、本日各地方長官に右決定額の通牒を發した

大信銀行の休業

東京市神田區連雀町の大信銀行(資本金百萬圓)は内部關係から營業上に支障を來し重役會議の結果、帳簿整理を理由として本日より二週間休業を發表した

金塊事件で長岡判事收監

セミヨノフ將軍の百六萬圓金塊事件に關連して朝鮮海州地方法院判事長岡時光は神戸地方裁判所檢察局に於て取調の結果、私文書偽造並に詐欺罪で未決監に收容された

國民政府組織法を公布

蔣介石、胡漢民、戴天仇、孫科、譚延闓の六名は南京に國民政府常務委員會を開き國民政府組織法を決定公布した

四日(木)

富士登山鐵道敷設申請却下される

井上二郎、平山午介、東園基光等發起の富士登山鐵道(馬返から八合目に至る三哩四十八領)の建設認可申請は經營困難、工事至難、風致妨害の理由を以て却下された

五日(金)

日本活動畫社債百萬圓發行

同社は今回藤本銀行引受の下に左記條件で社債(第五回)百萬圓を發行した

▽發行價格額面▽利率年六分五厘▽償還期限二ヶ年据置三ヶ年間に隨時償還▽申込期間五日より十日迄▽拂込期日十月二十五日

▽乗換應募十一月一日繰上償還の第三回社債は額面百圓に付百四圓の割合で拂込金に充當するを得

合同毛織の協定違反問題解決

大日本聯合火災保險協會では東京丸の内海上ビル内に緊急委員會を開き合同毛織の協定違反問題について協議した結果、違反罰則たる「次年度のこれが契約は減額すべし」の制裁をなすことに決定し同問題は解決した

米子商工會議所の設立認可

鳥取縣の米子商工會議所は主務省より設立を認可された

六日(土)

盟上陸下、陸軍大演習御統監

岩手縣を中心とする東北平野に於ける御統監後最初の陸軍特別大演習は本日より三日間の豫定を以て大元帥陛下御統監の下に舉行された

れた

晒粉販賣協定價格の引上

晒粉聯合會では晒粉の協定價格につき協議の結果、第三次値上に於て百ポンド當り更に五十錢方値上を行ふことに決定した

七日(日)

淺草觀音劇場の組織變更

東京淺草公園の觀音劇場は前朝鮮銀行總裁美濃部俊吉を發起人總代として百萬圓の株式組織に改め六階建の本建築とすることとなり株式募集を開始した

八日(月)

伏見宮殿下、各工場を御視察

日本産業協會總裁伏見宮博恭王殿下には産業獎勵の思召を以て日本ベイント會社、日本光學工業會社、合同油脂グリセリン會社、大日本人造肥料會社等の各工場を御視察あらせられた

東京手形交換所、金解額即行を決議

東京手形交換所の經濟調査會は本年三月以來八ヶ月に亘り調査を續けて來た金輸出解禁問題につき本日銀行集會所に最後の審議を開き論議の結果、即時解禁断行を決議した

狩野川電力會社の創立

同社は(資本金百萬圓)は東京丸の内電氣俱樂部に創立總會を開き左の役員を選任した

▽取締役辰澤延次郎、鈴木寅彦、關谷兵助

▽監査役後藤重三郎、谷口守雄、鈴木忠吉

神田合名、帳簿類を押收される

警視廳特別捜査課では神田銀行並に姉妹會社たる神田合名會社(資本金三百萬圓)に對し内債中の處、神田合名は神田銀行から預金約一千五百萬圓の融通を受け費消してある事實判明し本日帳簿書類を押收取調を開始した

九日(火)

火曜會の糖價維持申合

火曜會は糖業聯合會事務所に於て糖價維持につき協議の結果、精糖は二十二圓五十錢を限度とし、それ以下の安賣を慎しむことの申合せをなした

廣島電氣六千萬圓に増資

廣島電氣會社(資本金三千八百四十三萬圓)は二千五百五十七萬圓を増資し資本金六千萬圓となつた

十日(水)

臺灣電力社債六百五十萬圓發行

同社は臺灣、日本興業、第一、三井、三菱

三十四各銀行引受の下に第七回社債六百五十萬圓を左の條件で發行に決定した

△利率年六分△發行價格額面△償還方法二年据置後五ヶ年毎年五十萬圓以上抽籤償還

◇五大電力會社の電力會議成立  
東電、東邦、大同、日電、宇治電五大電力會社の共同調査委員會に於て立案せる同業間の紛議調停機關としての電力會議設置に關し本日委員會提出の原案につき逐條審議の結果意々設置することに決定した

十一日 (木)

◇三菱礦業、尺別炭礦を買収

同社(資本金一億圓)は北日本礦業會社(資本金三百萬圓)所有北海道釧路の尺別炭礦を買収し同社經營雄別炭礦鐵道會社の支山として採掘事業を開始した

◇忍商銀行、杉戸銀行を合併

埼玉縣の忍商銀行(資本金五十五萬圓)は東京府北葛飾郡の杉戸銀行(資本金十萬圓)を七萬圓に評價吸収合併の件を認可申請中の處本日認可された

◇川崎家所蔵品の賣上二百萬圓

神戸川崎男爵家所蔵書畫骨董品の入札は本日午後一時から大阪美術クラブに於て行はれ

たが總賣上二百五萬八千四百圓に上つた

◇王子製紙の井上重一外遊

王子製紙取締役兼販賣部長井上重一は同社の水口淀川工場長を同伴本日エンプレス・オブ・エシア號で歐米製紙業視察の爲め横濱を出帆した

十二日 (金)

◇山東派遺軍第三次撤兵を發令

鈴木參謀總長は本日宮中に參内御裁可を仰ぎ直ちに安滿第三師團長、曾田留守第三師團長を始め各關係方面に對し山東派遺軍の第三次撤兵命令を傳達した

◇日本電氣證券會社の社長・會長決定

内外金融業者及び電氣事業關係者によつて設立された日本電氣證券會社では今回新たに社長及び會長を設け社長に松永安左衛門、會長に森實吾が就任した

◇日本電力の庄川小牧送電線認可

日本電力の分身庄川水力は小牧發電所と日電の富山縣津波變電所間の送電線建設に關する認可申請中の處本日認可された。同送電線は小牧發電所十二哩半、十五萬四千ボルト、二回線で小牧發電の出力七萬四千キロ建設費百萬圓である

◇中川古河電氣工業社長長壽

米國の經濟狀態視察の爲め渡米中の古河電氣工業社長中川末吉は本日横濱入港の天洋丸で歸朝した

十三日 (土)

◇矢野、志村兩代議士、演説で起訴

東京市疑獄事件に連坐せる政友會代議士矢野、志村は板舟、京成兩問題に關連し政友派市議員の事實判明、新黨クラブ代議士志村清右衛門は京成電車乗入れに民政派代議士の買収事實明白となり何れも本日起訴された

十五日 (月)

◇新橋演舞場の落成

鐵道省が御大典前に完成せしむる豫定で工事を急ぎつゝあつた新橋演舞場落成、東海道各驛中最新式を誇る耐震耐火の新築で、本日明石發上り列車を最初に開通した

十六日 (火)

◇東京砂糖取引所の開設認可

發起人安部信次外三十四名より商工省に認可申請中の東京砂糖取引所は當局に於て審議中の處買單位百袋、十二月一日より開始する事に本日認可指令に接した

◇米國聯邦準備銀行總裁ストロング死去

米國聯邦準備銀行總裁ベンジヤミン・ストロングは本日死去した。享年五十六。氏はバンク・オブ・トラスト商會の社長であつたが一

九一四年同銀行總裁となり今日に至つた

十七日 (水)

◇關西財界の長老宮崎敬介死去

日本信託銀行監査役宮崎敬介は腦溢血再發して本日午前一時四十分死去した。享年六十三。氏は大阪の生れで立教大學の出身、米國に留學し大阪市會議員、大阪電燈株式會社社長、大阪株式取引所理事等に就任し大阪財界の功勞者である

十八日 (木)

◇日支交渉開始と我が態度決定

懸案の日支交渉に關し、日本代表矢田總領事は國民政府に蔣介石を訪ひ十九日より正式會談を開始することに決定したが、日支交渉に臨む我國最後の態度要項は次の如くである

一、南京事件の解決に對しては大體イタリ

一と支那の南京事件解決案と同様筋道をと

り損害賠償其他については調査委員會を

設け兩國に於て調査決定す

二、差等税率の施行につきては一昨年の關

稅會議に於て得たる案に近き限り單獨にて

昭和三年十月

も承認す

三、條約廢棄臨時辦法適用は表面は兎も角實質的に取消し現行通商條約の有効なる事を互に諒解したる上交渉に入る

◇八幡商工會議所の設立認可

商工省はかねて認可申請中の八幡市商工會議所設立に對し本日認可の指令を發した

◇晒粉聯合會、操縦一割八分に緩和

晒粉聯合會は大阪に於て協議會を開き十一月中の晒粉生産制限につき協議の結果現行二割五分の限産率を七分緩和して一割八分と決定した

◇大阪交換所、金解禁即行案に賛成

大阪手形交換所組合銀行は銀行集會所に委員會を開き金解禁の建議について東京側成案を基礎に協議を重ねた結果、大體に於て意見一致し政府は即時金輸出禁止を解除すべしとの決議を政府に建議することに決定した

◇防日獨飛行機、多摩河原に不時着

防日獨飛行機オイローバ號は本日立川着の豫定のところ豪雨のため伊豆半島を迂回しガソリン缺乏の結果、午後二時四十分、東京府下在原郡下丸子附近の多摩河原に不時着陸した

十九日 (金)

◇復興貯蓄債券一千萬圓發行

御大典記念として第十一回復興貯蓄債券一千萬圓を左記條件で賣出すこととなつた

△賣出券面額十圓△利子年四分半ヶ年複利

△据置發行後十七年六ヶ月の最終償還期の元利合計二十圓△割増金一等三千圓百本、

二等百圓千本、三等十圓千本、四等五圓二千九百本△賣出月日十一月一日より二十日

まで

◇美米爲替建値引上

正金銀行は生糸旺盛で爲替頗る強調せるため本日午前午後二回に亘り對英米各二ポインツ方引上げ對米を四十六弗八分の一に、對英を一志十片十六分の十三に夫々引上げた

◇阪和電鐵の新線敷設認可

同社が申請中の和歌山縣海草郡紀伊村より同縣那賀郡粉河町に至る九哩二十鐵(工費三百萬圓)は本日敷設認可された

◇京成電軌常務利光丈平拘引さる

京成電車常務取締役利光丈平は、京成乗入疑獄事件に關し取調べのため本日突如警視廳に拘引された

◇小島東京市會議長清藤謙二起訴

十五日來病氣のため臨床訪問を受けてゐた  
東京市會議長、二八會所屬市議、代議士小島  
七郎は京成電車乗入事件に關し本日漢城罪で  
正式に起訴された

二十日 (土)

◇日支交渉、濟南事件で行儀

本日第三次日支正式交渉に當り濟南事件を  
切離して濟南にて交渉せんとする日本側の主  
張に對し支那側は強硬なる反對意見を主張し  
損害賠償、責任者處罰、謝罪の三項は支那側  
の受けた損害、支那側の警告ありたるに拘ら  
ず日本が強行出兵したこと及び蔡交涉使の傷  
害等を持出し之れと相殺せんことを主張せる  
ため双方の見解に多大の懸隔を生じ交渉行儀  
となつた

◇露領水産組合長に堤清六就任

露領水産組合では代議員會を開き、監査委員  
會にて内定した日魯漁業社長堤清六を組合長  
に推薦した

◇滿洲農事協會の設立

滿洲の農業改良と邦人農業者の共同福利を  
増進する目的を以て關東廳と滿鐵が主唱の下  
に滿洲農事協會を組織することとなり本日發  
會式を擧げたが會長に滿鐵副社長松岡洋右就

任した

◇中央證券會社二百萬圓に減資

同社(資本金一千萬圓)は臨時株主總會を  
開き資本金を五分の一に減資して二百萬圓と  
なすの件を附議承認した

◇日本航空輸送會社の創立

同社(資本金一千萬圓)は東京丸の内工業  
俱樂部に創立總會を開き左記役員を選任した  
▽社長西野惠之助▽取締役大橋新太郎、大  
川平三郎、根津嘉一郎、稻畑勝太郎、最所  
文二▽監査役橋本圭三郎、川西清兵衛、松  
永武吉

◇樞密顧問官中村雄次郎死去

元宮内大臣樞密顧問官陸軍中將從二位勳一  
等功四級男爵中村雄次郎は本日午前七時死去  
した。享年七十七。男は嘉永五年二月三重縣  
に生れ明治七年陸軍中尉となり三十五年中將  
に陞り陸軍次官兼軍務局長から製鐵所長官に  
轉じ、大正三年滿鐵總裁に推されたが、後關  
東都督に親任された。日清日露兩役の勳功に  
より勳一等功四級に叙せられ明治四十年男爵  
を授けられ現に樞密顧問官の要職にある

二十一日 (日)

◇大阪で飛行競技大會開催

帝國飛行協會主催御大典記念大阪飛行競技  
大會は山階宮カッパ、協會賞、通信大臣賞、  
米國リツチンキールド石油會社寄贈カッパを  
目標として本日本津川尻陸上飛行場及び堺大  
濱水上飛行場に於て開催された

二十一日 (月)

◇大藏省査定昭和四年度豫算總額

豫算開議に提案する昭和四年度豫算の大藏  
省査定案内容は左の如く發表された  
▽昭和四年年度標準豫算額十六億四千五百十  
一萬四千圓▽要求減額一千七百七十九萬五千  
圓▽節約額七百二十七萬三千圓▽昭和四年  
度豫算査定額十七億三千二百九十三萬五千  
圓▽昭和三年度實行豫算に對し増加額二千  
三百八十八萬七千圓

◇臺北無線電信樞密顧問官の閉局

臺北無線電信樞密顧問官は大正十二年來五  
ヶ年繼續事業として工費百四十萬圓を以て臺  
北市外板橋に建設中であつたが竣工を見るに  
至つたので本日川村總督以下參列し盛大なる  
開局式を擧行した

◇勸業證券會社の火保代理店問題解決

勸業證券會社に對する東京海上、三菱海上  
日本火災、明治火災、東洋海上の五社代理店

二十四日 (水)

◇三重合同電氣、朝熊登山鐵道を買収

同社(資本金三千五百三十五萬九千九百五  
十圓)は朝熊登山鐵道(資本金七十五萬圓)  
に對し二百五十キロの電力を供給してゐたが  
同社經營の事業一切を買収し資本金を三千六  
百萬圓に増資することとなり本日通信省から  
認可された

二十五日 (木)

◇東拓外債一千九百九十萬圓成立

東拓では十一月期限(一千四百九十萬圓)  
及び昭和五年五月期限(一千萬圓)の社債償  
還に充つべく大藏省に委託してニューヨーク  
のナショナルシティ・カンパニーと外債募集  
を交渉中のところ、成立を見たので社債一千  
九百九十萬圓を左記條件で三十日より紐育市  
場に於て賣出すこととなつた

▽利率年五分五厘▽發行價格額面百圓に付  
九十弗▽償還期限三十ヶ年▽應募者利廻六  
分二厘四毛

◇日本商工會議所、即時金解禁を決議

日本商工會議所は常議員會に於て金解禁に  
關する件につき協議の結果左記建議案を作成  
し大藏、内務兩省に提出することに決定した

近時海外諸國の經濟界は漸次相互の瘡痍を  
快復しその貨幣制度また安定し各國殆んど  
皆金輸出禁止を解除するに至れり、我國經  
濟界もまた漸次改善の途につけるもこの際  
進んで爲替回復の安定を計り國際貸借決濟  
上の不利益を除去し取引の安全に資し以て  
國民經濟の基礎を強固にすることの最も必  
要なることを痛感す、依て政府はこの際速  
かに金の輸出禁止を解除することを妥當な  
りと信ず

◇阪神電鐵一億圓に借額増資

同社(資本金五千萬圓)は臨時株主總會を  
開き特許線の建設その他の改良工事資金の必  
要から借額増資を行つて資本金一億圓となす  
の件を附議可決した

◇大同電力、尾三電力を合併

同社(資本金一億七千三百萬圓)は東京丸  
の内海上ビルに臨時株主總會を開き尾三電力  
會社(資本金五百萬圓)合併の件を可決、其  
の結果大同電力は三百萬圓を増資して資本金  
一億七千六百萬圓とするに決定した

◇星製糖に和議認可の判決

星製糖會社に對する和議と破産の兩申請が  
東京區裁判所に提出され審議中の處和議と決

契約問題は火保界物議の種となつてゐたが勸  
業證券では右五社契約問題を未解決のままに  
置くことは徒に火保界の平和を亂すものとし  
自發的に右五社の獨占的契約の取消方を申出  
でたので漸やく解決を見るに至つた

◇昭和肥料會社の創立

同社(資本金一千萬圓)は東京本社に創立  
總會を開き左の役員を選任した  
▽會長若尾璋八▽社長鈴木三郎助▽取締役  
森藤規(専務)、白勢景作、中野四郎太、高  
橋保、本間利雄▽監査役小林一三、生田潔  
浦山助太郎

◇貴族院議員吉野周太郎引責辭任

福島縣に於ける財界並に政界の大立物貴族  
院議員吉野周太郎は福島電燈會社名義を濫用  
し不正手形約四百萬圓を濫發したとの責任横  
領の嫌疑で取調を受け謹慎中であつたが、本  
日貴族院議員辭任の届出を徳川議長宛に提出  
した

二十三日 (火)

◇東京市廳事件で方山市廳收監

革新會所屬市議方山正陸は板舟、京成兩案  
通過に奔走收賄の嫌疑で本日市ヶ谷刑務所に  
收容された

定し届出債権額二千九十九萬九千八百六十一圓三錢に對し會社側の返済は十ヶ年賦として本日和議認可の判決官渡しがあつた

◇東京砂糖取引所の創立

東京砂糖取引所は本日創立總會を開き左の役員を選任した

▽理事長堤徳藏▽常務理事伊藤吉之助▽理事久米作藏、阿部信次、殿木豊次、小作真一▽監査役松本喜三郎、田中善三郎

◇日漆協會の設立

從來日本に對し充分の理解なきため少からぬ猜疑心を持ちつゝあつた漆洲國民は最近銀行團、新聞記者團、ロータリー俱樂部の來朝により親日傾向を見るに至つたが、日漆貿易増進及び日漆親善の目的を以て日漆協會を設立するに決し本日その發會式を行つた

二十一日 (金)

◇對英米爲替建値引上

正金銀行は爲替市場強調に追隨して對英米爲替建値を各二回に亘り六ポイント方引上げ對英建値一志十一片中に對米建値四十七弗半に夫々變更した

◇金澤市債一千九十五萬圓發行

金澤市では今回電氣瓦斯事業整理公債一千

九十五萬一千九百圓を加州銀行、藤本ビルブローカー銀行、共同證券引受の下に左記條件で發行した

△利率年六分△價格額面△償還期限昭和三年度より二十三年度迄毎年二回抽籤償還

◇金解議に對し株式相場大騰落

金解議即行説に脅かされた株式市場は短期新株の大暴落に續いて諸株一齊に崩落し中限東株十一圓二十錢、新東十圓十錢の慘落を初め洋紡新株四圓十錢、久原四圓九十錢、淺野四圓、日魯四圓七十錢と、何れも一齊に崩落した

二十七日 (土)

◇對英米爲替建値引下

正金銀行は本日對英米爲替建値を各四ポイント引下げ對英建値一志十一片四分の一に對米建値を四十七弗丁度に變更した

二十八日 (日)

◇盛岡電燈、秋田電業を合併

同社(資本金一千二百四十萬圓、現在奥羽電燈)は臨時株主總會の決議に基き秋田電業會社(資本金二百二十萬圓)を合併し資本金一千四百三十八萬圓となつた

◇債權大限償還、政界乗出を注意

早稻田系政界關係者に依る大限侯招待會の席上で大限信常侯は主要次の如き政界乗出しの決意を語つた

亡父が私を參政官に引上げて呉れたのは政治の途に於て自分を繼げとのことであつたと思ふ。故に今更政界に乗出して良いか悪いかといふことは私には意味をなさぬ。今日の政狀は誰が見ても満足ではない、自分が不偏不黨の立場から刷新を圖りたいといふことは當然のことと思ふ

二十九日 (月)

◇帝國飛行協會幹部引責辭職

太平洋橫斷飛行は機體の強度が國際航空法に違反の結果決行不可能となつたので、同協會會長阪谷以下十八名の理事は總辭職をなし長岡外史將軍のみ居残る事となつた

◇辛酉、日の出貯蓄銀行發行處分

大藏省は銀行法の規定に依り東京日本橋の辛酉銀行(資本金六百三十萬圓)及び東京四谷區の日の出貯蓄銀行(資本金五十萬圓)に對し新規取引停止を命じた

三十日 (火)

◇昭和四年度豫算決定

昭和四年度の一般會計豫算は本日の閣議に

於て最後の決定を見たが新規事業費に一億三千萬圓を認めて總額十七億五千二百五十萬圓千圓に決定した

◇豪華船淺丸の進水式

サンフランシスコ航路用の日本旅客船として長崎三菱造船所で建造中の淺間丸(總噸數一六、八〇〇噸)收客旅客定員一、二〇〇、二等一〇〇、三等五〇〇)は、本日進水式を行つた

三十一日 (水)

◇大阪電軌の新線敷設免許

大阪電氣軌道會社の出願せる奈良縣高市郡白樺村、同吉野郡下市町間十一哩七十領建設費二百七十萬圓の新線敷設の件は本日免許された

◇中央織布會社の設立計劃

豊田紡織は東洋棉花及び三井物産と提携して資本金百萬圓の中央織布會社を新設し三河刈谷町に十萬坪の土地を買収して工場を建設し豊田式自動織機を利用して輸出綿布、三井系及び東洋系の製造レイヨンの混織を行ふことに決定した

◇中國銀行の設立

中國銀行(資本金二千五百萬元)は上海に

おいて創立總會を開き役員を左の如くに選任した(日不詳)

▽社長 李銘▽取締役 張嘉敏、馮耿光、宋漢章、陳輝德、徐陳晃、孔祥熙、貝祖貽、六壽孫、周作民、榮宗敬、周亮、陳嘉庚、李濟泉▽監査役 盧學溥、李覺、顧鼎貞、張文煥、薛敏老

【十一月】

一日 (木)

◇神戸製鋼所社債二千萬圓發行

同社は臺灣銀行引受の下に第一回物上擔保附社債二千萬圓を左記條件で發行した

▽發行價格額面△利率年七分五厘△償還期限三年据償後七年内臨時償還

◇洋紙の制限を十二月以後撤廢

日本製紙聯合會加盟會社は印刷紙及び模造紙の六分限産が今月末で期限満了となるので之が繼續の可否に關し協議の結果現行操短は十二月以後一先づ撤廢に決した

◇日本曹達二百二十萬圓を増資

同社(資本金百四十萬圓)は本日臨時株主總會を開き工場設備の擴張及び社債百萬圓の償還に充當するため二百二十萬圓を増資し資

本金三百六十萬圓とする件を附議可決した

二一日 (金)

◇預金部、災害資金融通額を決定

大藏省は預金部資金運用委員會を開き、昭和三年度災害資金(昭和三年四月乃至十月)として青森縣外二十一府縣に於ける風水害復舊に充當せしむるため一千五百十五萬圓を融通するに決定した

◇公共團體、各種組合に六千萬圓融資

昭和五年度公共團體普通事業資金として三千萬圓、各種組合事業資金として三千萬圓、合計六千萬圓を預金部資金より融通することに決定した

◇都市計劃事業費二千萬圓を融資

都市計劃事業資金として總額二千萬圓を預金部資金中より融通するに決定した

◇復興助成會社に二百六十餘萬圓融資

復興貯蓄債券收入金運用の件に關し大藏省當局は運用委員會の審議を経て復興助成會社事業資金として二百六十萬二千圓を融通するに決した

◇宇治川電氣社債五百萬圓發行

同社は住友、野村兩銀行及兩信託引受の下に、第十九回社債五百萬圓を左記條件で發行

した

▽利率年六分▽發行價格額面▽償還期限二ヶ年据置後五ヶ年以内に随時償還▽申込期限十一月七日迄▽拂込期日十二月一日

◇東京自動車會館の創立

東京市内に於ける自動車々庫の貸賃營業者を以て組織する車庫組合は本日鐵道俱樂部に於て創立總會を開き組長に栗瀬長太郎、副組長に飛田野武彦を選任した

◇獨逸の防日機を飛行協會に密附

日獨一萬五千キロの空を征服したフニエフエルト男爵は愛機オイローバ號を帝國飛行協會に寄附することとなり三菱航空機製作所を介して本日正式に受授の手續をなした

三二日(土)

◇聖上、最初の明治節御禮祭

聖上陛下におかせられては明治天皇の御威徳愈々高きを偲び奉り七千萬國民の熱望を容れさせられこれを從來の三大節に加へ給ひ明治天皇御誕生の佳辰を以て明治節と御制定遊ばされたが本日最初の佳節を迎へさせられ宮中三殿に御親祭の御儀を行はせられた

◇カムチャツカ力場場契約の調印

カムチャツカに於ける日本人經營の漁場二

十二ヶ所は連続的契約の下に日露漁業協定に基き日露兩當事者に依て正式契約の調印を了した

五日(月)

◇山東居留民大會、撤兵反對を決議

山東全居留民大會は左記決議文を作成して政府當局及び各要路に打電した

濟南事件交渉の解決如何は直接山東在留同胞の安危に關するのみならず將來帝國の對支關係順逆の岐るゝ所となり今假りに撤兵を見るとせむか全居留民は之に先だち山東引揚の外無からん、依つて吾人は支那がその國情安定し且つ法治の實をあげるに至る迄、我山東駐兵を認むることを日支交渉の第一義とし極力之が實現を期す

◇第二回朝鮮米收穫總額高發表

朝鮮に於ける十一月一日現在米作第二回豫想は水稲千三百二十二萬一千九百十四石、陸稻二十萬九千五百二十五石、合計一千三百四十一萬一千四百三十九石で、第一回豫想に比較し十六萬二千四百七十七石減少、昨年實收高に比し三百八十六萬七千四百四十八石の減少、最近五ヶ年の比較は百七十二萬一千八百九十石の減少であると發表された

◇東京市騒擾事件で三名起訴

江東青物市場前頭取増田義太郎は同青物市場問題で收容取調の結果贈賄罪で、革新會市會議員原伊三郎は板舟青物兩問題に關聯し又中正會市會議員小坂梅吉は板舟問題に關聯し何れも瀆職罪で起訴された

六日(火)

◇御大禮特別觀艦式の次第決定

十二月四日横濱港沖合に於て行はれる御大禮特別觀艦式に参加する艦艇は御召艦、先導艦、供奉艦を加へて百七十五隻の外英米佛伊和の外國軍艦七隻、同特務艦十一隻、部外船十五隻合計二百八隻が滿艦飾を施して参加し空には飛行機百三十機飛行船二隻が空中分列式を行ふことに決定した

◇神戸取引所生糸上場開始期日決定

認可となつた神戸取引所蠶絲部取引員は神戸蠶絲貿易同業組合に於て清算生絲準備委員と協議の結果市場開始期を十二月一日と決定した

◇國境拓殖鐵道成聯合會の成立

朝鮮總督が國境地帯に於ける産業開發國防統治上から延長五百五十哩の國境拓殖鐵道を計畫明年度豫算に計上したるも緊縮方針で削

除されたため國境方面關係者は同鐵道期成聯盟を組織し所期の目的貫徹に邁進することとなつた

◇大正製糖、美押を執行する

大正製糖社は清納税金二百五十萬圓以上つてゐるが、本日龜戶稅務署は突如財産の差押を強制執行した

七日(水)

◇内外人労働者均等待遇條約の公布

大正十四年瑞西國ジュネーヴに於て開催した第七回國際労働總會の採擇に係る労働者職業病補償に關する條約並に労働者災害補償に就ての内外人労働者の均等待遇に關する條約が本日公布された

◇米國大統領にフーバー當選

米國大統領選挙の結果各州選出選挙委員總數五百三十一票中共和黨候補ハーバート・フーバーは四百五十一票を獲得して大統領に當選した

八日(木)

◇産額中央金庫に低率融通増額

大藏省預金部は昭和三年度の普通低利資金として産額組合中央金庫に對し六百五十六萬圓を割當てたが、更に資金運用委員會に於て

三百五十萬圓を追加して合計一千六萬圓を融通することとなつた

九日(金)

◇大正製糖の破産回廊

曩に龜戶稅務署から清納税金二百五十萬圓の差押を執行された大正製糖に對し、債權者側では急進對策協議の結果、臺灣銀行、有馬洋行、日本砂糖貿易、ジャワ貿易、三井物産の五社は本日破産の申請を提起した

十日(土)

◇皇國最高の大禮、御即位禮御舉行

長くも御踐祚後御一年は先帝の喪に服し給ひ、御一年は盛儀の御準備を進めさせられた天皇皇后兩陛下におかせられては七千萬國民が慶祝の誠をつくして御待ち申した御即位大禮御儀を本日京都に於ていとも崇嚴に行はせられた

◇養老並に賑恤の御沙汰

聖上陛下におかせられては本日御大禮を記念として左記養老並に賑恤の御沙汰あらせられた

▽養老 三ツ組木杯壹組、酒肴料金一圓五十錢(百歳以上の者へ下賜)木杯壹個、酒肴料金一圓(九十歳以上の者へ下賜)木杯

壹個、酒肴料金五十錢(八十歳以上の者へ下賜)

▽賑恤 金百五十萬圓(各地へ頒賜)

◇御大禮の佳辰に恩赦令公布

天皇陛下には御大禮の佳辰に當り閣臣をして圜圜の人の減刑、刑餘者の復権、特赦、官吏軍人に對する懲戒並に懲罰を免除せしめらる旨勅令を以て公布の件本日官報號外に發表された

◇御大禮恩賞の昇爵授賞者發表

御大禮の恩賞に依る昇爵並に授賞者は左記の通り發表された

▽伯爵 清浦奎吾、後藤新平

▽男爵 團琢磨、北海道帝國大學總長佐藤昌介、海軍大將山下源太郎、陸軍航空大佐徳川好敏

▽菊花頭飾 正二位大勳位公爵西園寺公望

▽大勳位菊花大綬章 伯爵山本權兵衛、陸軍大將元帥伯爵奥保鞏

▽旭日桐花大綬章 子爵澁澤榮一、同金子堅太郎、男爵林權助、若槻禮次郎

▽勳一等瑞寶章 粕谷義三、海軍中將佐藤鐵太郎

▽旭日大綬章 勳二等長岡半太郎、同宮古

啓之助

▽勳二等瑞寶章 徳富猪一郎、村山龍平、本山彦一

◇財界勳章の贈に於ける功勞者に叙勳

政府は昨年財界勳章の際に於ける功勞者に對し特に叙勳の御沙汰を奏請の結果本日左の通り御裁可になつた

正四位勳三等井上準之助、叙勳二等授旭日章  
正四位勳三等男爵郷誠之助、同二等授旭日章  
旭日章▽勳三等土方久徳、同二等授瑞寶章  
△從六位勳三等深井英五、同二等授瑞寶章  
▽麻生二郎、同四等授旭日章

◇ダンスホールの取締令發令

東京市内にダンスホール續出に伴ふ弊害取締につき警視廳では之が對策を考究中の處本日警視廳令を以て取締令が發令された

◇東京市の御大禮奉祝式舉行

東京市の御大禮奉祝式は本日午後二時半より日比谷公園舊音樂堂に於て市長代理小野助役司會の下に舉行されたが紫宸殿前に田中首相萬歳奉唱時刻である午後三時の號砲を合圖に奉祝歌は中止され小野助役發聲の下に天皇陛下萬歳を三唱市民赤誠の聲は天地もゆるがんばかりに響き渡つた

十一日(日)

◇佛蘭西内閣成立とその編成

急進黨閣員四名の辭職により總辭職を執行した佛蘭西内閣は再度ポアンカレを首班として一部の改造を行つて本夕左の如く編成を決定した

▽國務總理 ポアンカレ  
▽財政長官 シュロン司法長官バルツ  
▽外務長官 ブリアン  
▽内務長官 ターチュ  
▽陸軍長官 パンル  
▽海軍長官 レイグ  
▽商務長官 ボンヌ  
▽土木長官 フォルゴ  
▽労働長官 シュール  
▽教育長官 マロー  
▽航空長官 エーナツ  
▽植民長官 マギノ  
▽農務長官 アネシー  
十一日(月)

◇第二回米作收穫豫想發表

農林省では本日第二回米作收穫豫想十月末現在五千九百七十萬一千四百二十石にして第一回豫想に比較し百五十九萬四千八百四十石の減少(二分六厘)前年の實收穫高との比較に於て二百四十萬三千八百八十三石減少(三分九厘)と發表した

◇足利紡績、半額減資に決定

同社(資本金一千萬圓)は重役會を開き不良資産整理のため現在資本金(拂込三百五十

萬圓)を半額減資して五百萬圓(拂込百七十五萬圓)とし舊株二株に對し新株一株を交付することに決定した

◇英國汽船ベストリス號沈没

英國ランボルト・アンド・ホルト汽船會社所有汽船ベストリス號(一〇、四九〇噸)は南米へ向け航行中パージニア沖に於て大疾風に遭遇し本日午前遂に沈没した、乗客百二十九名乗組員二百十名中二百五名は救助されたが同船でアルゼンチン日本公使館に赴任の陸軍駐在武官井上少佐溺死し、少佐夫人は救助された

十三日(火)

◇火保協定履行の具體決定

火保協定履行策に關し委員會に於て協議を重ねた結果(一)不良代理店の整理(二)現行代理店への手数料一割五分制を嚴格に維持し執行すること(三)工場物件に對しては專屬技師を協會に置いて特定料率の算定を嚴密にさせること(四)八大都市各支部へ今後の協定維持履行を嚴重に申渡すこと等の具體策を決定した

十五日(木)

◇聖上、御禮夜大嘗御饗

天皇皇后兩陛下におかせられては十四日夕

別より本日曉にかけ神降ります悠紀主基兩殿にて御徹夜の御供饗の上大賜饗を御親修あらせられた

◇大阪都市計劃審議會の起債更生許可

内務省は大阪府知事より稟申中であつた大阪都市計畫事業費に伴ふ起債の件に關し本日次の通り更正許可した

▽更正起債許可額 額面一千五百萬圓(稟申額七千四百六十七萬圓)手取額一千三百五十萬圓(稟申額六千七百二十萬三千圓)

◇富士電力社債七百五十萬圓發行

富士電力會社は震災復興のため富士紡績から融通を受けた借入金七百五十萬圓を返還するため三菱銀行引受にて社債七百五十萬圓を年六分の利率で發行するに決定した

◇三菱銀行の借額増資と株式公募發表

同行(資本金五千萬圓)は從來岩崎一族の經營であつたが、資本金一億圓に増額してその半額を公募に付し名實共に株式組織とするこゝとなり明年二月中臨時總會に附議し四月以後に於て實行する旨發表した

十六日(金)

◇北平互日會、日本商品に重税賦課

日用品の約三分の二を日本品で占めてゐる

北平では對日經濟絶交により受ける苦痛が寧ろ支那商人に甚しいにも拘らず北平市黨部反日會は本日内外十三の北平城門に會員を派し出入貨物の検査を行ひ日本品に對して從價五割の課税を開始した

◇英國總業者の對日提議成る

英國ランカシャー棉花會社五十社が背景となつて新に東洋織物協會が成立された。右は支那に於ける日本製品と競争せんとする意圖より出たものである

十七日(土)

◇政局安定見越して諸株暴騰

金解禁即行決議で暴落した株式界は本日は氣配好調にて諸株一齊に昂騰し東株の中間は六圓方暴騰して百八十五圓先限も更に一圓九十錢の鞘をつけ新東同じく中間三圓九十錢高を演じ日魯は二圓六十錢高日石は二圓高其他一齊に昂騰した

◇國民政府、鹽務行政の直轄を聲明

國民政府財政部長宋子文は本日鹽稅管理に關し左の聲明書を發した  
國民政府は在來の鹽稅行政規則を改正してこれを財政部の直轄とし國民政府のため有効に使用すべき必要を認められた。依つてその

組織大綱を左の如く改めた  
一、鹽稅一切の徵收は在來の鹽務稽核署をして行はしむるも徵收せる鹽稅の保管は財政部長より鹽稅擔保借款償還のため特に指定せる金額の外は鹽務稽核署をして行はしめない  
一、鹽稅擔保借款償還基金は各地方の鹽務稽核局の徵收せる鹽稅中から割合を定めて支出せしむるも財政部長は全責任を以て借款償還に對し適當の處分方法を作る

十九日(月)

◇神戸取引所の生糸手數料確定

神戸取引所が清算生絲委託手數料に關し既に主務省の諒解を得たので本日鹽務取引員總會を開き承認の上即時認可申請手續をとることとなつたが委託手數料は當限より六月限迄を一律に一本制とし賣買片手數料を徵收、手數料は百斤に付千圓未滿は二圓五十錢、千圓以上二百圓を増す毎に三十錢追加、證據金は百斤に付二十圓、呼價單位は十斤、賣買單位は百斤十枚、受渡單位は一荷口で、開市期日は十二月十二日と變更した

◇愛知縣道路改修費起債認可

愛知縣下國縣道改修工事六千萬圓の計畫中

本年度經費九十萬圓の起債稟申に對し三ヶ年  
起債二百九十萬圓(本年度九十萬圓、四、五  
年度各百萬圓)の認可指令が本日發令された

◆全國海運組合聯盟の成立

神戸海運組合の提唱に係る全國海運業組  
合聯盟の創立總會は本日神戸市下山手の海運  
クラブで開かれたが、聯盟議長に加藤勇太郎  
を選任し、一擁護方法に關する件(二)盟約及  
び制裁處分方法に關する件(三)統一方法に關  
する件を原則として可決した

◆大連會議所の滿洲幣制改訂運動

大連商工會議所は左の如き「滿洲に於ける  
幣制改革に關する對策講究の件」を日本商工  
會議所總會に提出して幣制改革運動を開始す  
るに決定した

滿洲に於ける支那紙幣の發行高は吉林官帖  
三十億圓、黑龍江官幣二十五億圓、奉天票  
十億圓、ハルビン大洋四千五百萬元と稱せ  
られ莫大の額に達するが、概ね不換紙幣に  
して相場低落したために財界を擾亂し貿易  
の發達を阻礙し日支商民は弊弊の極に達し  
てゐる。若し之を對岸の火災視する時は獨  
り滿蒙の經濟的發展を滯滞せしむるのみな  
らず本邦經濟界に甚大の影響を及ぼし國勢

の發展を阻止する故に政府をして嚴重に支  
那當局に交渉せしめ速かに是正の途を講ぜ  
しめなければならぬ

◆大日本乳製品協同組合問題で練乳界紛争

大日本乳製品協同組合がネスル・アンド・ア  
ングロスイス煉乳會社と提携して大日本乳製  
品ネスル會社を創設したが、同社製品が内  
外市場に大々的活躍を開始した結果、内地他  
社製品より三割以上も高價となり断然内地他  
社の追従を許さぬ信用を獲得するに至つたの  
で、大日本乳製品協同組合員十社協議の結果、  
外國資本に降り協會の主旨に背反したとの理  
由の下に同社を除名處分に附したが、大日本  
乳製品協同組合の意見としては今回の外資輸入は大局  
的に北海道の拓殖計畫を援け農民を救済し且  
つ輸入を防遏せんとするもので非國民呼ばは  
り心外なりとし互に譲らず、内地煉乳界に  
激烈なる競争を見る形勢となつた

◆大同電力橋水力発電所

同社は四國の橋原水力會社(資本金百萬元)  
の殆んど全株式を肩替したので本日同社大阪  
支店に於て臨時株主總會を開き役員改選(行  
ひ、社長に木村森蔵(大同電力大阪支店長)  
其他の重役全部大同側から選出された

◆伊那川電力會社の創立

讓太工業會社から分離譲渡を受けて設立さ  
れた伊那川電力會社(資本金二百萬圓)は本  
日大同電力大阪支店に於て創立總會を開き社  
長に齋藤直武(大同電力名古屋支店長)、取締  
役に石川榮次郎外二名、監査役に橋本篤次郎  
を選任した

◆佐治、日光兩銀行の新規取引停止

大藏省は兵庫縣の佐治銀行(百二十五萬圓)  
栃木縣の日光銀行(資本金二百萬圓)に對し  
銀行法の規定により新規取引の停止を命じた

◆平銀行の休業

福島縣の平銀行(資本金百五十萬圓)は十  
八日午後から同行内に於て緊急役員會を開い  
た結果本日突如十一月十八日まで向ふ一ヶ月  
一般預金支拂を停止して休業する旨發表した

◆在米邦人の法人組織問題

過般在米日本人伊藤、田代、關山の三醫師  
が法人を組織してロスアンゼルスに病院設置  
のため土地借入契約をなさんとしその許可を  
加州々務總長に申請した處、ウェッブ州司法  
總長は法人組織は日米條約違反であるとして不  
許可となつたため同問題を州高等法院に持出  
しその裁判を仰いだ結果、高等法院はこれを

以て日米條約に牴觸せずと裁決し日本人側の  
勝訴となつた

◆日英佛、支那新鹽務行政に反對聲明

十六日附を以て民國鹽務行政の改正に關す  
る財政部長宋子文の聲明に對し日英佛三國は  
東京、ロンドン、パリ及び北京、上海に於  
て左の共同聲明書を發表した

佛英兩國公使及日本代理公使は鹽稅收入を  
擔保とする借款の事務に關する支那國民政  
府財政部長の發したる十一月十六日附聲明  
書を受理せり

支那國民政府にして一方的行動により國際  
的行動の條項を變更するに於ては其の行動  
により生ずべき結果に關する責任は自ら負  
はざるべからず、而して特に國民政府は其  
の實施を提議する企圖が所用の收入額を生  
ずると否とに拘らずこれより擔保せらるゝ  
一切の借款を償還する事により全責任を負  
はざるべからず

◆日本無線電報小島潔死去

日本無線電報電話會社取締役小島潔は病氣  
靜養中の處本日午前十時半死去した。享年四  
十。氏は日本無線創立以來取締役兼技師長と  
して活躍した

二十日(火)

◆晒粉限産率を一割に緩和

晒粉聯合會は工業俱樂部に於て同業者會を  
開き十二月中の晒粉生産制限につき協議の結  
果現行一割八分を一割とするに決定した

◆山十製糖の整理を藤田秀雄に一任

財界不況と二千萬圓の負債で經營難にあつ  
た山十製糖(資本金二千五百萬圓)は神戸の  
乾及び旭日生命の債權取立督促、清算進行に  
伴ひ遂に勇斷の時期到来せるため本日重役會  
を開き整理方針につき協議の結果、藤田秀雄  
を代表取締役を選任すると同時に經營の樞機  
を一任することとなり、重役を左の如く改任  
した

△代表取締役藤田秀雄△取締役小口村吉、  
小口重太郎、平林文次郎△監査役塚本義胤  
増澤源三郎△相談役小口今朝太郎、矢島廣  
之助、小口重吉

◆東京市會選擧で二十八市議收容

東京市會選擧事件で取調中の代議士市會議  
員小俣政一、市會議員小原要三郎、同小島龜  
藏の三名は本日市ヶ谷刑務所に收容されたが  
小島議長病氣不拘留を除き收容市議二十八名  
に達した

二十一日(水)

◆日支交渉無期延期となる

本日より再開の筈であつた日支豫備交渉は  
支那側中央政治會議に於て「右交渉に先だち  
根本問題を解決する必要あり對日交渉は絶対  
譲歩すべからず」との支那對内關係硬化の結  
果、遂に無期延期となつた

◆絹絲紡績の深夜業廢止對策申合

絹紡工業會は大阪の江商ビルに於て委員會  
を開き明年一月以後に於て深夜業を廢止する  
工場に對し現行操短(絹紡一割二分糸二割)  
緩和につき協議を重ね、左の申合せをなして  
各社の承認を求めると決した

一、深夜業廢止の工場に對しては絹紡操短  
(一割二分)を免除する事

一、糸紡工場の深夜業廢止に就ては現行操  
短二割の中一割四分だけ免除する事

◆東京モスリン紡績の半額減資

同社(資本金三千五百一十一萬二千五百圓大東  
紡績の前身)は臨時株主總會を開き半額の一  
千五百二十五萬六千二百五十圓に減資するに  
決定した

◆東洋青物市場の前重役六名召喚

東洋青物市場の不正事件發覺して前重役栗

原金次郎、鹿島平蔵、木村金三、鹽澤勝次郎、富岡牛太郎、市村金治郎の六名は本日警視廳に召喚された

二十一日 (木)

◇東京、板舟事件で更に五名收容

東京市電氣局理事豊浦與七、東京市技師飯岡清雄は板舟事件の買収仲介並に收賄で、革新會所屬市會議員平林發司は板舟、京成に收賄で何れも前日市ヶ谷刑務所に收容されたが、本日は政友會代議士市會議員國枝捨次郎、革新會所屬市會議員藤原久人は同様京成乗入板舟兩事件で市ヶ谷刑務所に收容された

◇英國の紙幣統一條例實施

英國に於ける法貨としての紙幣發行權能を専らイングランド銀行に附與すると云ふ新統一條例は本日より實施されることとなつた

二十二日 (金)

◇藤永田の艦船工場海軍省へ引渡

藤永田造船所の業績不振のため建造中の驅逐艦二隻、砲艦一隻は事實上造船繼續が不可能の状態にあるので、一先づ未完成のまま海軍省の管理に移すこととなつたが、藤永田側では本日永田同造船所長自ら京都に出馬し當局と折衝の結果移管契約に調印引渡を見るに

至つた

◇岐阜、三河兩電力の建設工事編延

岐阜電力(資本金五百萬圓)では昨年春より金山発電所(四千六百公里)の建設工事に着手し昭和四年十月完成の豫定であり、三河水力(資本金百萬圓)では矢作川第一発電所の建設工事を進行中で既に六割の進行を見てゐるが、兩電共送電先たる東邦電力の需要増加が豫定通りでないため工事の繰延を要求された結果、各重役會に於て昭和五年十月まで一ケ年間工事を繰延べる事に決定した

◇京濱電力社長に若尾璋八就任

同社(資本金一千五百萬圓)社長上野吉治郎辭任につき定時總會に於て互選の結果若尾璋八が後任社長に當選就任した

◇紐育に世界的大人絹會社創立

紐育に資本金四千萬弗で聯合人絹々絲會社が本日創立されたが同社は日本の旭絹織會社を始め獨逸のグラントツドフペンデル會社、和蘭のエンカ會社、伊太利のスニアヴィスコイサ會社等世界の有力人絹會社を多數買収することとなつた

◇米國對界の巨頭ライアン死去

紐育ギヤランテイ・トラスト會社の大立

物で米國對界の巨頭トーマス・ライアン氏は膽囊病にて本日死去した。享年七十七。氏はボルチモアの呉服店の店員を振出しにウォール街の株屋の番頭となり紐育、シカゴで電車鐵道事業に活躍し英米煙草會社を始め三十餘社の重役を兼ねてゐた

二十四日 (土)

◇在外正貨一億圓臺に下る

在外正貨は大正八年末現在高十三億四千三百萬餘圓を絶頂として其後震災直後外債五億五千萬圓を始め國際貸借の逆調に禍され年々減少し、本年八月末現在高一億二千七百萬圓となつた旨發表された

◇日電證券會社の創立

同社(資本金一千萬圓)は日本電力本社に於て創立總會を開き左記役員(外に日電重役全部)を選任した

代表取締役松永安左工門、取締役各務鎌吉、米山梅吉、結城豊太郎、若尾璋八、小倉正恒、森賢吾、山口喜三郎、エフ・ジー・セル、エツチ・エー・ヤツブマン、シール、グイ・セル、アール・エツチ・ブランド、エス・セツト・ニツケル、ジェー・アール・ゲアリー、ダブリュ・ジー・ポッター、バーネ

ツト・ウオーカー、シー・エツチ・マイナー

◇監査役岸清一

蘭領印度より直取引申込

ジャバ、スマトラ、ボルネオ、セレベス等蘭領印度に三十餘の支店を有するボルネオ、スマトラ貿易會社(本店アムステルダム)あり資本金二千萬盾)の總支配人エ・イ・カウフェルドは我が製造業者と直取引をなすため來朝。本日南洋協會を訪問して斡旋方を依頼した。尙ほ我が對蘭印輸出貿易前年度輸出額は八千二百萬圓に上つてゐる

二十六日 (月)

◇外米輸入制限延長と政府米の買換決定

米穀委員會は農相官邸に開會し外米輸入制限を十二月三十一日まで延長の件及び政府所有内地古米三十六萬石買換の件を可決した

◇富士紡工場、三部制實施に決定

静岡縣小山町の富士紡績會社工場では明年七月より實施される八時間労働制度に對し研究の結果三部制度となし東京、岐阜、名古屋、保土ヶ谷、川崎の全工場も同様八時間制度を採用し、問題となつた従業者整理は全然行はぬことに決定した

◇山陽水電、日本電力に委任經營

山陽水力電氣會社(資本金六百萬圓)は鳥取縣に發電所を有し播州加古川方面の工場に電力を供給してゐるが今回日本毛織社長川西清兵衛所有の同社株九萬株を日本電力系の因播水力に全部肩代りし、同時に山陽水力の事業經營を日電が委任經營することに決定した

◇日本電力社長山岡順太郎死去

大阪財界の重鎮日本電力社長山岡順太郎は腎臓炎に尿道症を併發し本日自邸にて死去。享年六十三。慶應二年金澤に生る。明治三十一年大阪商船に入り副社長となり、大正八年日本電力を創立、電力事業に盡瘁、大阪商會頭、大阪鐵工所、極東硝子工業其他數十社の社長、重役を兼任公共事業に委員として功績を遺し、關西財界に重きをなした。葬に大正九年十一月歐洲戰亂に際しての功勞により銀盃一組を賜つた

二十七日 (火)

◇金塊事件でセミヨノフ將軍取調

セミヨノフ將軍は金塊問題に關聯し道後温泉に於ける虚偽の和解事件、木葉の替玉事件につき、本日神戸地方裁判所へ出頭し、豫審廷に於て村田通譯を通じて、山下判事の取調を受けた

露國極東銀行總裁レヴィタス案

◇露國極東銀行總裁レヴィタス案

日露間の貿易に密接なる關係を有する露國極東銀行總裁ア・エン・レヴィタスは同行神戸支店支配人ベ・ペーリンを同伴本日入京した

二十八日 (水)

◇興業債券三千萬圓發行

日本興業銀行は無擔保コール返済のため三井、三菱、第一、安田の四大銀行引受の下に一千萬圓宛三口の興業債券を左記條件で十二月五日發行することとなつた

第一口發行總額一千萬圓、利率年五分五厘、償還期間三ヶ年、發行價格九十九圓、利廻五分八厘六毛八絲  
第二口發行總額一千萬圓、利率年五分五厘、償還期間五ヶ年、發行價格九十七圓五十錢、利廻六分八毛七絲  
第三口發行總額一千萬圓、利率年五分五厘、發行價格九十六圓五十錢、償還期間七ヶ年、利廻六分一厘二毛二絲

◇東京市、中小工商業者に資金融通

東京市は市内中小工商業者に對し信用組合を通じて運轉資金の貸出を開始することとなつた。條件は年六分で一入當り千圓迄とし、一ヶ年元利償還の方法で擔保種類は有價證券



生命保険証券、銀行預金及信託預金、電話、土地、建物工場財閥及工場其の他組合に於て適當と認めらるる動産等で申込は十二月一日より受付けることに決定した

◇天津商民團の互日會打倒示威運動

天津商民團は各商店代表千餘名結束し共産式反日會打倒、商權擁護の大旗をかざして當局に押かけ更に市中を練歩き大示威運動を行つた

二十九日(木)

◇イ六十二號潜水艦の進水式

神戸三菱造船所で建造中のイ六十二號潜水艦(排水量千七百噸の巡洋潜水艦)は吳鎮守府長官谷口大將臨場の下に進水式を舉行した

三十日(金)

◇翌上、御大典最終の御神事御完了

本年一月十七日御大典最初の御儀として宮中三殿に期日奉告の御儀を舉げさせられた天皇陛下は本日御大典最終の御儀として再度皇靈殿神殿に謁せられ御大典終了奉告の御儀をとり行はせられた

◇東京市會解散を首相内相に懇請

東京市政調査會長後藤新平は市政問題対策協議會に於て決議した東京市會解散及び板舟

權等補償停止の實現に付き坂谷芳郎と同行、首相官邸に田中首相並に望月内務大臣と會見して解散決議文及び關係書類を手交し意見を陳列した

◇内地米五十萬石買換實施期日發表

政府は米穀委員會に於て決定した内地古米五十萬石の買換實施を十二月二十一日より開始する旨を發表した

◇農業者庫券勸進金を交付

農林省では農業者庫券勸進規則に依り昭和三年度に於て全國各府縣に割當額合計五十一萬六千二百圓の交付指令を本日夫々發令した

◇仙臺國立工藝研究所の開所式

商工省が昭和元年度豫算二十四萬圓を以て仙臺市に設立中の國立指導工藝所が竣工せるを以て本日開所式を行つた。同所の事業は金屬工品及び木工品の試験研究並に原料及び材料の品質鑑定と製作の傳習及び講習を行ふものである

◇南海化學工業、土佐硫黄を合併

同社(資本金百十萬圓)は臨時株主總會を開き土佐硫黄會社を合併して二十五萬圓を増資し全額拂込済となすの件を附議可決した

石川縣七尾町の能登産業銀行(資本金百五十萬圓)は支拂を停止して整理中であるが頭取代議士佐藤實は同行より四十萬圓を引出し選舉費用に充當した事實發覺し本日背任横領罪で金澤刑務所に收容された

【十二月】

一日(土)

◇朝鮮事業公債八百萬圓發行

政府は昭和三年度朝鮮事業公債新規發行豫定の發行未済にかゝる一千四百萬圓の中、八百萬圓を預金部引受にて左記條件で發行した

◇堂島取引所の業務規定改正認可

堂島取引所は買戻緩和に關する業務規定改正が本日認可され、五日よりこれを實施することに決定した

◇東海鉛管會社六十萬圓に増資

同社(資本金四十萬圓)は二十萬圓を増資して資本金六十萬圓となつた

◇大禮特別觀兵式舉行

聖上陛下御親臨の下に大禮特別觀兵式が代々木原頭に於て舉行された

◇不燃用材の發明實驗に成功

用材纖維に藥品を注入する事によつて防火材の製作を發明した志賀林學博士は既に「焼けない家」の實地試驗に成功したが今回更に防火布及び耐火書庫を製作し本日東京深川平久町藤倉電線會社に於て多數關係者立會の上實驗を行ひ完全に成功した

二三日(月)

◇日本板硝子百萬圓を増資

同社(資本金三百萬圓)は臨時株主總會に於て百萬圓を増加して資本金四百萬圓となすの件を附議可決した

◇第二富士電力會社の創立

同社(資本金一千萬圓)は創立總會を開き左記役員を選任した

▽取締役森村市左衛門(會長)、鹿村美久(代表)、伊東要藏、日比谷新次郎、川崎榮助、棚橋琢之助、彭城嘉津馬、監査役柳莊太郎、櫻井好一、佐々木行忠、室伏完、高橋村平

▽相談役志村源太郎▽顧問持田興

◇福井、能登産業兩銀行の合併接折

能登産業銀行は福井銀行に合併することとなり、之が條件たる重役の私財提供並に株主の未拂込徴収につき奔走中であつたが今回佐藤頭取の使ひ込問題暴露したため、福井銀行では今年中に手續が完了されぬ場合は斷然、合併契約を廢棄する旨を能登産業銀行に通告した

◇武藏屋呉服店に破産宣告

本店を東京市麻布十番に置く武藏屋呉服店主清水治兵衛は三百萬圓の借財未拂の爲め清水一兵衛外二十四名の債権者からの申請により本日破産を宣告された

◇東京地下鐵從業員の罷業

東京地下鐵從業員は七項目に亘る待遇改善嘆願書を提出したが、會社側は之を拒絶し主動者十一名を解雇したので遂に罷業を執行して對抗するに至つた

四日(火)

◇大禮特別觀艦式舉行

横濱沖合に於て、聖上陛下の親臨の下に大禮特別觀艦式が舉行された

◇大日本人肥、北陸人肥を合併

大日本人造肥料會社(資本金三千五百萬圓)は東京丸の内の工業俱樂部に臨時株主總會を

開き北陸人造肥料會社(資本金百二十五萬圓)との對等合併契約を承認し資本金を三千六百二十五萬圓とするの件を附議可決した

◇横濱市電從業員、突如罷業開始

横濱市電從業員は觀艦式の雑踏を見越して本日午後二時より交替員に病氣缺勤届を出す者續出し、一方古新聞に觀艦式當日の繁忙を慰勞する爲めの酒肴料要求を朱書したポストを市内各所に貼付して怠業理由を訴へ、當局を狼狽させた

◇英帝御不例中擯行會議を設置

英國皇帝陛下御不例の爲め國務を替せらるること能はざるに鑑み英國政府は臨時に攝行會議を設置し陛下の大權を代行させることに決定した

◇實業家磯邊保次死去

前代議士實業家磯邊保次は腦溢血に罹り本日前九時死去した。享年六十一。氏は茨城縣笠間藩の豪家に生れ慶應義塾卒業後鐵道、電氣、瓦斯等各種事業に關係、現在吾妻川電力常務其他十數社の重役であつた

五日(水)

◇中間無産五黨派の合同成立

日本労働黨、日本農民黨、九州民憲黨、中

部民衆黨、無産大衆黨の五黨合同第一回會議は本日東京神田松本亭で日本労働黨主催の下に開かれ、合同問題につき意見の交換を行つた結果、各黨代表者に依り起草された合同誓約書を可決し署名を了え茲に五黨合同大會準備會が成立した

○大株手數科半減案認可さる

大阪株式取引所の長期清算賣買及び委託手数料半減案は本日認可された

六日(木)

○産債債券一千五百萬圓發行

大藏省預金部は産債債券一千五百萬圓を利率年四分八厘償還期限五ヶ年の條件で引受け産業組合中央金庫に右債券金額を交付した

○支那、差等稅實施の正式通牒を發す

國民政府は支那國民多年の翹望たる關稅自主權恢復の第一歩として明年二月一日より新關稅々率(差等稅率)を實施する手續を了し本日午後外交部長王正廷の名を以て日英米佛伊其他關係各國に宛て正式通牒を發した

○國際労働事務局長トーマス來朝

國際労働事務局長アルベール・トーマスは國際労働會議が採擇した労働條約案の批准を促進するため政府と交渉する目的で本日午後八時二十分東京驛着特急で入京した

七日(金)

○支那の關稅自主宣言及び新稅率に關する國民政府の六日附照會文に接した矢田帝國總領事は目下折衝中の日支關稅協定未だ成立し居らざるに鑑み、本日右關係書類全部を國民政府に返送して不承認を傳達した

○東京市電の歸田自動車課長收奪さる  
東京市電氣局自動車課長に於て同課長藤田四郎は本日市ヶ谷刑務所に收容された

○北平反日會、日本紙幣の使用禁止

北平反日會は本日集會を催し日本紙幣使用禁止案を決議し即日銀行公會に公文を以て自今日本紙幣並に日本との偽替取扱ひ停止を要求した

○東京砂糖取引所の理事長辭任

東京砂糖取引所理事長堤徳藏は辭表提出、後任者決定まで伊藤常務理事が理事長事務を代理する事となつた

十日(月)

○日本無線電信局送信所の竣工

愛知縣碧海郡佐佐美村に工事中であつた全

國唯一の日本無線電信局送信所は工事完成し試験中の處本日より愈々實地に佛國サンタチール、波蘭のワルソー、羅馬、獨逸等各契約國無線局間の事務打合に使用し氣候、天候等の調査を行ふこととなつた

○精糖の限月販賣實施を申合

精糖會社代理店の火曜會は協議の結果限月販賣を左の如く決定し即時實行を申合せた

一、精糖の販賣は限月を附すること

一、右限月は當分の間十二月のみとする

一、精糖市價は二十一圓以下は賣止め

一、各社販賣主任は當分の間毎日會合して前三項の申合の勵行に努力すること

○名古屋取引所、名古屋證券會併を出願

名古屋株式取引所の高橋理事長、名古屋證券會社の後藤社長、河瀬長期取引員組合委員長等は本日商工省に藤田取引所長を訪問し名古屋證券會併のため現在資本金六百萬圓を七百萬圓とする計畫案を提示して承認を求めた

○上武電鐵社長吉岡善藏歿

本日午前十一時五十二分上野發日光行列車が東北本線久喜驛に入らんとした際、下村踏切を通行中の上武電鐵社長吉岡善藏は過つて

車輪に觸れ頭部を轢断されて慘死を遂げた。享年五十六

○中華滙業銀行の休業

上海の中華滙業銀行は排日並に反奉天派が策動して同行預金者を煽動し取付をなさしめたため本日より一ヶ月間休業を發表した

十一日(火)

○滙業銀行休業で支那紙幣取引中止

滙業銀行休業の影響は豫想以上に甚大で各所に取付け騒ぎを演じ中國、中南其他二三を除く外、支那銀行發行紙幣は本日より全部取引中止となつた

○孟買の紡績業擴大

孟買の紡績業は間斷なく小罷業を續け關係者を悩ましてゐたが本日紡績區域に於て労働者側のリーダー二三名が多數の職工に殴打された事件から紡績會社側からの指令と早合點し強硬態度となり數萬の職工は示威運動を起し市中を横行、二三工場は休業の餘儀なきに至つた

十二日(水)

○正金銀行、對英米爲替建値引下

正金銀行は本日對英米爲替建値を各二ポイソト方引下げ對英一志十片八分の五に、對米

四十五弗四分の三に夫々變更した

○加奈陀太平洋汽船、優秀船新造

加奈陀太平洋汽船は太平洋に躍進を企圖し今同晚香港、日本及び支那間に就航せしむるため總噸數二萬五千噸、長さ六百六十二呎、巾八十三呎、速力二十一節、八層のデッキを有し現在エンプレス型より遙に最新式の巨船エンプレス・オブ・ジャパン號を建造して昭和五年六月から就航することとなつた

十三日(木)

○東京府市へ御内帑金下賜

天皇陛下には今回の御大禮に際し東京市民の盡力からざるを思召され平塚東京府知事及び市來東京市長を召され一木宮相を経て御内帑金十萬圓(東京市へ)及び二萬五千圓(東京府へ)を下賜の御沙汰あらせられた

○天津公安局、謠言取締布告

天津公安局は本日「金融界は恐慌を來したが之は皆謠言に基因す、従つて今後謠言を流布して漁利を得んとし或は紙幣の額面通り受入れを拒絶する者は即時逮捕し金融騒亂罪として之を嚴罰す」との取締令を布告した

○孟買の紡績業終熄

孟買に於ける前後數回の紡績罷業は勞資の

妥協成り本日に至り全部終熄し復業した

十四日(金)

○復興資金の貸付限度引上

日本勸業銀行が復興資金として貸付けた額は十二月十日現在に於て一千八百九十一口、一千三百五十萬一千圓に達し、貸付交渉中のもの三百五十四口、四百十二萬四千圓に上つてゐるが、貸付に餘力が生じたため、從來の一口最高一萬五千圓を、三萬圓に引上げることと決した

○セメント懇談會の創立

全國セメント會社代表者は大阪の大江ビルに集合し淺野總一郎提案に係る共同販賣につき協議の結果(一)各地荷捌の圓滿なる調節及び各地市價の均衡を圖る事(二)各地需給の連絡並に統制を主要目的として販賣上の全國的連絡を圖るため、東京の五日會、名古屋の三日會、大阪の七日會、九州の十日會を打つて一丸とするセメント懇談會を設立することに決した

○日出生鐵道、競賣に決定

大分縣の日出生鐵道は債權者たる日本勸業銀行から競賣の申請を受けたが明年一月十九日中津區裁判所で入札の方法により執行する

ことに決定した。競落最低価格は三十五萬三千二百九十二圓であるが、鐵道財團擔保の競賣は之が最初である

◇地下鐵罷業、警視廳の調停で解決

罷業中の東京地下鐵従業員は警視廳の調停により會社側と交渉の結果、解雇者十一名の中七名を復職せしめ解雇者には手當四十五日分と慰勞金二十日分を支給し要求條項の殆んど全部を承認して解決した

十五日 (土)

◇關金部、留萌町に低資融通

帝國生命外十二社共同引受の北海道留萌町債二百五十萬圓は大正十四年以來元利金返済不能に陥つてゐたので、保險會社側では一時同町有財産を差押へたが監督官廳たる北海道廳、内務省、大藏省では我國地方行政史上面白からずとなし善後策協議の結果、大藏省預金部から二百五十萬圓を利息年四分八厘、五ヶ年期間で北海道廳に貸付け、北海道廳から留萌町へ轉貸することとなつた

◇海上再保險手数料半減を承認

今回ロンドンのロイドカムパニー各社は海上保險元受會社たる九社に對し船體保險再保手数料の半減を要求して來たので、本邦側

九社では協議の結果之を承認し契約更改期たる明年一月より實施することとなつた

◇全國肥料商大會、肥料管理反對を決議

大日本肥料商西部聯合會主催の下に大阪中央公會堂に於て全國肥料商大會を開き肥料管理反對を申合せ左の決議をなした

全國肥料商大會は政府の肥料管理案に對し之が絕對反對を聲明しその目的の貫徹を期す

◇宮崎市民大會の暴動で多數檢査

宮崎縣立女子師範學校移轉問題に關し本日本市民大會を開催したが民衆の反對運動が遂に暴動化し、全市八百の消防團は山岡知事を殺せと絶叫し知事、内務部長、學務部長の各官舎を襲ひ器物を破壊し水攻めをなす等の暴行を働き午後十一時漸やく鎮撫した。檢事局では極度に緊張し十六日久保田市財務課長を始め各町消防組の首謀者と目される者七名を拘引し正午までに四十餘名を檢査した

◇滙業銀行の整理交渉と日本側の態度

中華滙業銀行より十四日日本興業銀行に對し「日本の株主及び重役の誠意を認め合理的の整理案を立てるから其の交渉に應ぜられたし」との申込に對し興業銀行では臺灣銀行柳

田理事及び朝鮮銀行の片山理事の參集を乞ひ協議の結果、目下休業直後の事で支那一般の人心も安定して居らぬ故、人心が安定し且其の整理案が合理的なものであれば交渉に應ずることに方針を決定した

十六日 (日)

◇東京瓦斯從業員の罷業

東京瓦斯會社淺草營業所が月二回の公休を一回とする旨發表せるに端を發し之に反對せる首謀者を解雇したため憤慨した從業員二百七十名は十四日東京瓦斯工組合本部に中央執行委員會を開き、解雇者の復職、日給三割増八時間制實施、退職手當十割増、月三回公休等八ヶ條の待遇改善要求を提出したが本日午後五時の回答期限に至るも回答がないため怠業状態となりピラ數萬枚を配布して氣勢をあげたが遂に總罷業を開始した

十七日 (月)

◇拓殖省の設置要綱決定

拓殖省(假稱)設置に關する準備委員會は本日首相官邸に於て開會、左の設置要綱を決定した  
一、拓殖省は昭和四年六月一日より設置す  
一、拓殖省は朝鮮、臺灣、關東州、樺太、

太平洋を所管し滿鐵及び東洋拓殖を監督す  
一、拓殖大臣と植民地總督長官との關係は差當り從來の内閣總理大臣との關係と同じ(以下省略)

◇南樺太油田試掘の體契約成立

南樺太の開發油田に對する試掘假契約は本日東京丸の内樺太油田所に於て河野礦務課長と日本石油代表大村地質課長との間に調印を了した

◇昭和四年度着手の鐵道新設鐵線

鐵道省に於て昭和四年度より工事に着手すべき新設鐵線を左の如く決定した

- ▽橋場、生保内(秋田縣)▽鷹巢、阿仁合(秋田縣)▽厚木、標津(北海道)▽下沙流別、遠別(北海道)▽濱屯別、枝幸(北海道)▽興部、雄武(北海道)▽大洲、近永(愛知縣)▽二俣、佐久間(靜岡縣)△五條、坂本(三重縣)▽内海、志布志、鹿兒島縣)▽廣島、本郷(愛媛縣)▽延岡、日の影(宮崎縣)▽志布志、鹿屋(鹿兒島縣)▽宇和島、近永(愛媛縣)▽白山、新潟(新潟縣)▽前郷、矢島(秋田縣)▽福山、鹽町(廣島縣)▽花巻、釜石(岩手縣)▽熱海、下田(靜岡縣)▽小郡、萩(山口縣)

◇ラサキ島礦産會社の整理方針内定

同社(資本金七百五十萬圓)は肥料界の不利のため採算不引合となり礦産採掘を中止して事業緊縮方針を採つてゐたが更に整理を斷行する事に決し債權者會議を開き左記整理案を内示し諒解を求めた

- 一、現在資本金七百五十萬圓を半額三百七十五萬圓に減資した上新に百二十五萬圓を増資する
- 一、増資額百二十五萬圓に對しては優先株を發行し年六分の配當を附し其の他の株主に對しては年三分の配當を附す

◇百七、福島貯蓄銀行の休業

福島縣唯一の有力銀行たる百七銀行(資本金二百七十五萬圓、拂込未済百三十一萬二千五百圓、預金高八百四十三萬一千餘圓、貸出高一千五百一十一萬一千餘圓)は、今春減資を斷行し整理中であつたが益々窮地に陥つた結果本日より向ふ一ヶ月間休業を發表した。尙同行の子銀行たる福島貯蓄銀行(資本金百萬圓)もその餘波を受け本日より向ふ一ヶ月休業に決した

◇樂統電機事件で三宅代議士等有罪

神戸市元居留地の明海ビル内に三昌洋行の看板を掲げ昨年八月以來上海、大連方面へビ

ストル數萬挺、彈丸實包數萬發及び劇薬へロイン七十餘貫價額十數萬圓の密輸事件が發覺し代議士三宅利平、元縣議山口政五郎、外七名は銃砲火薬、劇藥物取締規則違反で取調中の處本日何れも有罪と決定公判に廻された

十八日 (火)

◇國稅並に地方稅整理案、閣議で決定

地租及び營業收益稅が昭和六年度より地方に委譲される事となつたが、之に伴ふ國稅並に地方稅整理案は本日の定例閣議に於て稅制調査會で可決された原案を正式に決定した

◇冬季失業救済の土木事業補助額決定

昭和三年度六大都市に對する冬季失業救済土木事業に關し内務省は東京市二十一萬八千三百六十五圓、横濱市十三萬七千三百六圓、名古屋市九萬五千二百一圓、總額四十五萬八百七十二圓を補助することに決定、本日指令を發した

◇東京瓦斯の争議解決

東京瓦斯會社の争議は其後益々紛糾したが警視廳の調停で兩者協議の結果、八箇條の待遇改善は即急に認められぬが、從業員三千六百名に一人當り五圓宛、争議團に對しては金一封、都合二萬一千圓を支給し解雇者の復職

を認めて圓滿解決した

●十九日 (水)

◆奈良電燈社債五百萬圓發行

同社は安田、住友兩信託引受の下に社債五百萬圓を左の條件で發行するに決した

▽利率年六分▽發行價格九十八圓▽償還期限三年据置七ヶ年償還▽發行期日昭和四年二月上旬

◆昭和四年度の送炭調節決定

石炭聯合會は東京丸の内工業俱樂部に於て臨時評議員總會を開き明年度送炭調節につき協議の結果、左の通り決定した

昭和四年度送炭調節高を二千七百二十萬噸各地方鐵業會割當責任數量以上の送炭に對しては一噸に付五十錢の特別賦課金を徴す撫順炭の内地輸入は明年度百九十五萬噸

◆英支關稅條約の調印

英支關稅條約は本日兩國代表によつて調印を了した

●二十日 (木)

◆日本大衆黨の結成

日本勞農黨、日本農民黨、九州民黨、中部民黨並びに無産大衆黨の中間無産派五黨に更に島根自由民黨、信州大衆黨を加へた

七黨合同大會は本日東京芝公園協同會館に開

催、日本大衆黨を結成し、中央執行委員長高野岩三郎、書記長平野力三、書記次長河野密

執行委員長久、鈴木茂三郎を夫々選任した

◆外米輸入制限令一ヶ年延長

外米輸入制限令實施期間は昭和三年十二月三十一日までであるが更に昭和四年十二月三十一日まで一ヶ年延長に決し本日勅令を以て公布された

◆地方三鐵道の敷設免許

鐵道省は本日左の地方鐵道に對し敷設免許の指令を發した

▽大岡鐵道 青森縣下北郡大畑村同郡大奥村間七哩七十二鎮、經費四百五十萬圓

▽北海道拓殖鐵道 北海道十勝國河東郡鹿追村同郡音更村間十七哩十鎮、經費百二十萬圓

▽米子電氣鐵道、鳥取縣西伯郡福米村同郡境村間十哩十九鎮、經費六十五萬圓

◆英國、支那國民政府を承認

英國は本日正式に、支那の國民政府を承認した

●二十一日 (金)

◆東京市會解散を命ぜらる

東京市政刷新の爲め本日内務大臣から東京市會の解散を命ぜられた

◆經濟審議會、金解禁の準備方策を答申

經濟審議會は金解禁問題につき審議中の處國際收支の均衡を圖る爲め施設すべき方策として左の答申案を決議した

國際收支の均衡を圖る爲には資源を開發し産業を振興し以て輸出の増進と輸入の抑制とを圖ると共に貿易外の收支の調節を期し之と同時に朝野相率めて消費の節約と財政の緊縮とに努めざるべからず、而して之が實現に付適當なる措置を採るの必要ありと認む

第一 金の輸出禁止は成る可く速に解除すること  
第二 重要工業にして將來確實に事業成立の見込あるものに付一定の限度内に於て適宜輸入關稅を増減するの權限を政府に附與すること  
第三 輸出補償制度を採用すること  
第四 爲替銀行に對する低利資金の供給を潤澤にし爲替手形の期限を延長せしめ支店出張所等を増設せしむること

第五 海外に於ける邦人事業の投資及海外輸出商業より生ずる利益に對しては事業の性質を考慮し租稅を減免すること

第六 海運業補助制度の整理調節等を圖り海運政策上海外發展の助長を期すること

第七 外國人の渡來を多からしむる爲名勝の保存、ホテルの増設其の他觀光視察に便宜となるべき諸般の施設の完備を圖ること

◆朝鮮に銀行令施行を決定

本日の閣議に於て朝鮮に普通、貯蓄兩銀行令を實施することに決定した。その主要なる點は普通銀行最低資本金二百萬圓、貯蓄銀行百萬圓とし、預金支拂準備金は預金總額の一割を積立ること等で、明年一月一日より實施することになった

◆白山水力の鳥越發電所竣工

白山水力電氣會社は鳥越發電所(出力一萬三千五百キロ)を建設中の處愈々完成を見たので本日から送電省の試験を受け假使用認可を得て明年一月一日より送電を開始することとなつた

◆不二鐵鋼材工業會社の創立

同社(資本金三百萬圓)は本日創立總會を開き左記役員を選任した

▽取締役中村荒喜(代表)、佐藤與左衛門、岡本次三郎、前澤重雄、藤井作右衛門、横田清義、酒井寛三▽監査役高井千尋、富山昌造、佐倉謙治

●二十一日 (土)

◆阪神の神戸乘入、地下鐵に變更

阪神電鐵の岩屋、三宮間を神戸市の都市計畫に依り撤廢されることになつたので同社では右區間を地下鐵とし市に認可申請中の處、本日神戸市電鐵歲入委員會に於て承認を可された

◆土佐電軌従業員の罷業

土佐電軌の運輸、車輛、架線各係員二百二十七名は二十一日退職手當金増額、賞與金増額、年功加俸規定改正の嘆願書を提出したが拒絶されたため本日遂に同盟罷業を決定した

●二十三日 (日)

◆岩手銀行、三陸銀行を合併

宮古(資本金百萬圓)氣仙(資本金百萬圓)水澤(資本金五十萬圓)の三銀行を合併した

岩手銀行(資本金五百二十萬圓)は株主總會を開き、三陸銀行(資本金二百萬圓)合併の件を附議可決した。これにより岩手銀行は六百六十萬圓(拂込資本金四百四十五萬圓)

◆資本金論全譯者高島憲之の死去

マルクス資本論全譯者として知られた高島憲之は胃潰瘍に腹膜炎を併發して本日午後三時五十分死去した。享年四十三。資本論の他批判マルクス主義、社會主義と進化論等の著作がある

●二十四日 (月)

◆新勞農黨の結社に禁止命令

新勞農黨組織準備會は二十二日以来東京本所公會堂に會合議事進行中の處、本日突如治安警察法第八條第二項の規定により禁止されると共に大山郁夫は警視廳に招致された

◆東京米穀取引所(資本金六百五十萬圓)は臨時總會を開き東京正米市場建物會社(資本金百二十五萬圓)を合併して資本金を七百七十五萬圓とする件を附議可決した

◆帝國製麻の半額減資

同社は臨時株主總會に於て資本金三千四百二十五萬圓を半額減資して一千七百十二萬五千圓となし新舊各二株を合併して全額拂込済とするの件を附議可決した

◆南京排日會、日貨封鎖令を發す

南京排日會は、本日左の日貨封鎖條令を發した

- 一、明年一月一日より七日迄を各商店は自ら日貨を封鎖する期間とし現存の日貨は總て封鎖し數量を本會に報告すべし
- 二、一月八日より十三日迄を検査期間として日貨を検査し本會の封印を附す、検査を受けぬものは之を奸商とす
- 三、一月十四日より日貨買事業を發見すれば奸商として市内を引廻し懲戒す
- 四、日支交渉圓滿に解決せば解除の通告を發す

◇獨逸の賠償會議に米國參加承諾

聯合國に對する獨逸の賠償金改定問題に關し豫て賠償委員會に於て任命に決してゐた專門家委員會米國委員任命問題につき聯合會側より米國政府に參加を勸說中の處相互諒解の下に參加することを承諾した

二十六日 (水)

◇第五十六議會開院式舉行

第五十六帝國議會は、天皇陛下の親臨を仰ぎ開院式を舉行した

◇地方農會、米買換方針の改正を陳情

農林省は二十一日より五十萬石の所有米買

換を行つたが右の方法は古米を買受け新米を賣込む者に優先權を認めるもので實際問題として生産者を保護する目的に反する結果となつた爲め岐阜、愛知、三重の各縣農會代表者は本日農林省に出頭して「生産者たる農民は米の買入を欲せず只買上を希望し且つ買入資金も乏しいので事實上買入並に買上をなすものは一部商人に限る、依つて彼等は二重の利益を收めてゐる」と述べ、買換改正を陳情した

◇富山電燈、日本海電氣と改稱

同社(資本金二千三百三十五萬圓)は最近能登電氣、小松電氣を買収した外、新潟縣青海カールバート工場に八千キロ送電する等其の配電區域が北陸三縣に亘ることとなつたので社名を日本海電氣會社と改稱の件を本日の定期株主總會に附議可決した

◇須川電力、群馬水力電氣と改稱

須川電力會社(資本金一千百萬圓)は群馬水力電氣會社と改稱した

◇櫻葉酒の創立と帝國麥酒合併

帝國麥酒會社は臨時總會を開き現在資本金一千萬圓を六割減じて四百萬圓となし同時に櫻葉酒會社を創立して之れに同社を合併する

の件を附議可決した

◇中央電氣、上田水力を買収

同社(資本金二千二百萬圓)は上田水力電氣會社(資本金二十萬圓)を買収に決し手續中のところ主務省より認可された

◇富士生命、社金不當流用を摘發さる

同社は本年十月藤田平太郎の手から北海道の岩田三平の經營に移つたが岩田三平は當時同社の積立金中より二百萬圓を引出し之を同社買収金として藤田男に與へ其の代りに北海道小樽の土地會社に抵當として入れた事が商工省立花監督官の検査に依つて摘發された

◇劇作家小山内薫死去

劇作家小山内薫は動脈硬化と喘息を併發して本日午前零時死去した。氏は明治十四年廣島に生れ、明治三十九年東京帝大英文科を卒業、爾來二十數年間劇壇の先驅者として努力し、大正三年外遊、同年六月土方與志と築地小劇場を建て、今日に及んだ

二十七日 (木)

◇日露通商條約の批准

開會中の露露議會上下兩院協議會は千九百二十四年九月に締結した露露日本兩國間の修交通商並航海條約を批准した

二十八日 (金)

◇第一阿片會議の協定及議定書公布

大正十三年十一月三日より同十四年二月十一日迄ジュネーヴに於て開催された第一阿片會議に依り採擇され帝國全權委員が署名せる同年二月十一日の第一阿片會議の協定及議定書が本日公布された

◇五分利公債二千五百萬圓發行

政府は昭和三年度震災善後公債新規發行豫定額發行未済にかゝる七千七百九十八萬圓の内、二千五百萬圓を左記條件で發行した  
▽發行額五分利公債(廿號)二千五百萬圓  
發行期日十二月二十八日  
發行價格九十二圓四十錢  
償還期限發行の年より五年据置  
向ふ五十年内發行方法預金部引受

◇横須賀商工會議所及び米子商工會議所の設立

横須賀商工會議所及び米子商工會議所は何れも主務省の認可を得て本日設立した

◇帝國實業貯蓄銀行の拂戻決定

全國に四十八ヶ所の支店を有し三十三萬人の預金者から二千八百萬圓の預金を集めてゐた帝國實業貯蓄銀行は本年五月破産の宣告を受け管財人により整理に着手中だが之より先同行は財産全部七百萬圓を信託しあるに對し

信託無効の訴訟を起し係争中の處、今同漸やく協調が出来、大藏省から三百萬圓の供託金を拂下げ、明年二月二十六日から第一回配當(一割二分)を拂戻し續いて第二第三の拂戻をなすこととなつた

◇東拓總裁に宮田舜三郎就任

東洋拓殖會社總裁渡邊勝三郎任期満了し、宮田舜三郎が後任總裁に任命された

◇支那の南北妥協統一成る

奉天緊急會議で東三省當局は二十九日政治組織改變を發表すると同時に三省一齊に青天白日旗を掲げること決定、之れで名實共に南北の妥協統一が成立したわけである。これと同時に張學良は東三省邊防總司令に就任することとなつた

◇實業家二名に御大典記念勲章

長き邊りでは多年實業界への功勞を思召され本日從四位勲二等藤田平太郎に勲二等旭日重光章を、藤田謙一に勲三等瑞雲章を親授あらせられた

二十九日 (土)

◇昭和三年の外國貿易總算

昭和三年に於ける、自一月一日至十二月二十五日、對外貿易額は輸出十九億三千九百二

十五萬八千圓、輸入二十一億四千六百二十一萬七千圓、合計四十億八千五百四十七萬五千圓、差引入超額は二億六百九十五萬九千圓で前年同期に比較すると輸出二千三百二十五萬二千圓、輸入八百七十二萬二千圓の増加であると發表された

◇專賣局、鹽價値下を發表

專賣局は内地鹽並に移輸入鹽の賣渡價格引下げを左の如く決定、明年一月一日より實施する旨本日の官報で告示した

賠償價格の引下額は平均百斤當り二十一錢

賣渡價格の引下額は平均百斤當り三十四錢

◇精糖共販の砂糖供給組合成る

精糖會社共同販賣に關し臺灣、明治、大日本、鹽水港、新高、北海道の六社は東京會館に協議會を開き砂糖供給組合を組織することに決定して正式調印を了した

◇本年の合同に依る銀行減少數

大藏省の發表に依れば本年一月以降十二月までの銀行合同は、合同により新設した銀行二十二行、合同に依り消滅した銀行二百二十二行で、差引減少數百九十七行となり、昨年の減少數百二十行より七十七行を増加した

◇久原鋼業、日本産業と改稱

久原礦業社は鐵道協會に株主總會を開き  
社長久原房之助辭職の件並に日本産業會社と  
改稱の件を附議可決した

旭石油二百四十萬圓に減資

同社は東京丸の内工業俱樂部に株主總會を  
開き現在の資本金九百六十萬圓を二百四十萬  
圓に減資の件を附議可決した

三十一日(月)

日華、萬歲兩生命の合併

日華生命(資本金百五十萬圓)は臨時株主  
總會を開き萬歲生命(資本金百萬圓)を合併  
し、新會社の名稱を日華萬歲生命となし合併  
後の資本金を二百五十萬圓とするの件を附議  
可決した

武蔵野鐵道二千二百萬圓に債額増資

武蔵野鐵道會社(資本金六百萬圓)は倍額  
増資し、資本金一千二百萬圓となつた

昭和三年統計

日本銀行兌換券發行高

月	兌換券發行高	準備	保證	制限外發行
一月	1,215,591,061,732	362,885,238,855	2,385,285,285	1,647,420,541
二月	1,330,211,063,732	2,676,681,477,661	2,385,285,285	1,647,420,541
三月	1,354,781,063,732	2,923,041,771,044	2,385,285,285	1,647,420,541
四月	1,362,631,063,732	2,999,901,771,044	2,385,285,285	1,647,420,541
五月	1,299,981,063,732	2,385,285,285	2,385,285,285	1,647,420,541
六月	1,262,631,063,732	2,385,285,285	2,385,285,285	1,647,420,541
七月	1,330,211,063,732	2,676,681,477,661	2,385,285,285	1,647,420,541
八月	1,371,851,063,732	3,009,111,891,111	2,385,285,285	1,647,420,541
九月	1,308,191,063,732	2,385,285,285	2,385,285,285	1,647,420,541
十月	1,396,981,063,732	3,334,234,234,234	2,385,285,285	1,647,420,541
十一月	1,389,301,063,732	3,263,732,326,373	2,385,285,285	1,647,420,541
十二月	1,279,901,063,732	2,676,681,477,661	2,385,285,285	1,647,420,541

東京組合銀行金利表

月	最高	最低	平均	最高	最低	平均
一月	3.00	2.50	2.75	3.00	2.50	2.75
二月	3.00	2.50	2.75	3.00	2.50	2.75
三月	3.00	2.50	2.75	3.00	2.50	2.75
四月	3.00	2.50	2.75	3.00	2.50	2.75
五月	3.00	2.50	2.75	3.00	2.50	2.75
同前月年	3.00	2.50	2.75	3.00	2.50	2.75

六月	3,301,642,233	3,000,085	2,018
同前月年	3,301,642,233	3,000,085	2,018
七月	3,301,642,233	3,000,085	2,018
同前月年	3,301,642,233	3,000,085	2,018
八月	3,301,642,233	3,000,085	2,018
同前月年	3,301,642,233	3,000,085	2,018
九月	3,301,642,233	3,000,085	2,018
同前月年	3,301,642,233	3,000,085	2,018
十月	3,301,642,233	3,000,085	2,018
同前月年	3,301,642,233	3,000,085	2,018
十一月	3,301,642,233	3,000,085	2,018
同前月年	3,301,642,233	3,000,085	2,018
十二月	3,301,642,233	3,000,085	2,018
同前月年	3,301,642,233	3,000,085	2,018

東京交換所手形交換高

月	最高	最低	平均
一月	9,550,434	2,000,661,034	2,000,661,034
二月	9,995,997	2,220,968,118	2,220,968,118
三月	1,056,687	2,467,294,797	2,467,294,797
四月	1,020,121	2,524,266,653	2,524,266,653
五月	1,130,353	2,611,100,384	2,611,100,384
六月	1,181,383	2,839,198,631	2,839,198,631
七月	1,181,686	2,986,023,065	2,986,023,065
八月	1,000,275	2,700,799,921	2,700,799,921
九月	993,795	2,553,603,698	2,553,603,698
十月	1,070,597	2,660,656,176	2,660,656,176
十一月	1,010,101	2,427,011,474	2,427,011,474
十二月	1,336,427	2,766,674,483	2,766,674,483

外國爲替相場

上旬	中旬	下旬
一月最高	111.16	111.16
一月最低	111.16	111.16
倫敦宛	111.16	111.16
紐約宛	111.16	111.16
上海宛	111.16	111.16

上海宛

最高	最低	平均	
二月	73.475	71.18	71.18
倫敦宛	73.475	71.18	71.18
紐約宛	73.475	71.18	71.18
上海宛	73.475	71.18	71.18
三月	73.475	71.18	71.18
倫敦宛	73.475	71.18	71.18
紐約宛	73.475	71.18	71.18
上海宛	73.475	71.18	71.18
四月	73.475	71.18	71.18
倫敦宛	73.475	71.18	71.18
紐約宛	73.475	71.18	71.18
上海宛	73.475	71.18	71.18
五月	73.475	71.18	71.18
倫敦宛	73.475	71.18	71.18
紐約宛	73.475	71.18	71.18
上海宛	73.475	71.18	71.18









松竹キネマ	100.0	60.6	59.5	60.5
日本郵船	80.0	70.0	69.0	69.8
大阪商船	60.0	—	—	—
日魯漁業	23.5	23.0	27.0	29.6
熱帯産業	70.0	58.0	33.0	34.0
東京株式新	100.0	100.0	175.0	181.6

九月十六日—十月五日

東京電燈	80.0	54.0	55.0	55.9
東邦電力	100.0	—	—	—
南滿洲鐵道	100.0	137.0	136.0	137.2
日本石油	80.0	60.0	65.0	67.7
三菱礦業	90.0	70.0	69.0	69.7
日本鋼管	—	25.0	24.0	24.6
鐘淵紡績新	25.0	135.0	133.0	134.3
鐘淵紡績	25.0	201.7	200.0	201.3
東洋紡績	80.0	51.9	48.0	50.7
帝國製麻	—	—	—	—
大日本製糖	120.0	75.0	73.0	74.3
大日本麥酒	180.0	135.0	136.0	137.9
日清製粉	160.0	108.0	107.0	107.5
王子製紙	150.0	100.0	100.0	100.3
電氣化學	80.0	50.0	49.0	49.7
品川白煉瓦	—	29.0	28.0	28.8

十月六日—十月二十五日

松竹キネマ	100.0	89.6	86.0	87.3
日本郵船	80.0	70.0	65.0	67.1
大阪商船	60.0	—	—	—
日魯漁業	23.5	23.0	28.0	29.6
熱帯産業	70.0	58.0	33.0	34.0
東京株式新	100.0	100.0	175.0	181.6
東京電燈	80.0	54.0	55.0	55.9
東邦電力	100.0	—	—	—
南滿洲鐵道	100.0	137.0	136.0	137.2
日本石油	80.0	60.0	65.0	67.7
三菱礦業	90.0	70.0	69.0	69.7
日本鋼管	—	25.0	24.0	24.6
鐘淵紡績新	25.0	135.0	133.0	134.3
鐘淵紡績	25.0	201.7	200.0	201.3
東洋紡績	80.0	51.9	48.0	50.7
帝國製麻	—	—	—	—
大日本製糖	120.0	75.0	73.0	74.3
大日本麥酒	180.0	135.0	136.0	137.9
日清製粉	160.0	108.0	107.0	107.5
王子製紙	150.0	100.0	100.0	100.3
電氣化學	80.0	50.0	49.0	49.7

十月二十六日—十一月十五日

品川白煉瓦	—	28.0	25.0	27.7
淺野セメント	100.0	88.0	85.0	87.2
松竹キネマ	100.0	70.0	65.0	67.1
日本郵船	80.0	69.0	67.0	68.2
大阪商船	60.0	—	—	—
日魯漁業	23.5	23.0	28.0	29.6
熱帯産業	70.0	58.0	33.0	34.0
東京株式新	100.0	100.0	175.0	181.6
東京電燈	80.0	54.0	55.0	55.9
東邦電力	100.0	—	—	—
南滿洲鐵道	100.0	137.0	136.0	137.2
日本石油	80.0	60.0	65.0	67.7
三菱礦業	90.0	70.0	69.0	69.7
日本鋼管	—	25.0	24.0	24.6
鐘淵紡績新	25.0	135.0	133.0	134.3
鐘淵紡績	25.0	201.7	200.0	201.3
東洋紡績	80.0	51.9	48.0	50.7
帝國製麻	—	—	—	—
大日本製糖	120.0	75.0	73.0	74.3
大日本麥酒	180.0	135.0	136.0	137.9
日清製粉	160.0	108.0	107.0	107.5
王子製紙	150.0	100.0	100.0	100.3

電氣化學	80.0	40.0	40.0	41.7
品川白煉瓦	—	28.0	27.0	27.6
淺野セメント	100.0	86.0	80.0	84.2
松竹キネマ	100.0	70.0	65.0	67.1
日本郵船	80.0	67.0	67.0	67.9
大阪商船	60.0	—	—	—
日魯漁業	23.5	23.0	26.0	27.1
熱帯産業	70.0	56.0	35.0	35.9
東京株式新	100.0	100.0	175.0	181.6

王子製紙	150.0	—	—	—
電氣化學	80.0	40.0	40.0	41.7
品川白煉瓦	—	29.0	28.0	28.8
淺野セメント	100.0	86.0	80.0	84.2
松竹キネマ	100.0	70.0	65.0	67.1
日本郵船	80.0	67.0	67.0	67.9
大阪商船	60.0	—	—	—
日魯漁業	23.5	23.0	26.0	27.1
熱帯産業	70.0	56.0	35.0	35.9
東京株式新	100.0	100.0	175.0	181.6

東京米穀取引所定期相場

日清製粉	100.0	100.0	100.0	100.0
王子製紙	150.0	100.0	100.0	100.0
電氣化學	80.0	40.0	40.0	41.7
品川白煉瓦	—	28.0	27.0	27.6
淺野セメント	100.0	86.0	80.0	84.2
松竹キネマ	100.0	70.0	65.0	67.1
日本郵船	80.0	67.0	67.0	67.9
大阪商船	60.0	—	—	—
日魯漁業	23.5	23.0	26.0	27.1
熱帯産業	70.0	56.0	35.0	35.9
東京株式新	100.0	100.0	175.0	181.6



臨時總會を開き解散することに決定した

三井信託、不動産擔保長期貸出法を左の如く決定した

三井信託會社は不動産擔保長期貸出法を左の如く決定した
▽年賦償還貸金 期間は五年、十年、十五年の三種
▽償還方法 均等償還及び不均等償還の二種
▽貸出手續 擔保物件は東京市大阪府、並にその近郊所在の土地又は同一人所有の土地家屋
▽貸出割合 同社不動産部の鑑定價格の六割以内
▽貸出利息 當分の間年八分以上
▽抵當權の順位 第一位に限る

富士生命保險會社に整理命令

富士生命保險會社は富士生命保險會社の社金二百萬圓流用問題に關し、社金不當流用の責任者取締役岩田三平は名義株全部を會社に譲渡して退社し、社長中山親輔は流用金中の殘額百萬圓を補填し名實共に中山社長が同社の責任者たることを命令した

上海の排日、三井洋行の晒粉を沒收

上海の特別市黨部反日委員會は日貨排斥を企て日貨検査隊員をして三井洋行の晒粉、寶成硝子會社の硝子瓶等を沒收したため我領事館は即時返還を要求すると同時に抗議を提出した

した

九日(水)

朝鮮殖産債券一千萬圓發行
朝鮮殖産銀行は第七十六回債券一千萬圓を左の條件で發行することに決定した
▽利率 年五分五厘
▽發行價格 百圓に付九十七圓五十錢
▽償還方法 二ヶ年据置後十年間に毎半年期二十萬圓以上抽籤償還
▽引受會社 山一證券、野村證券、藤本ビルブローカー、小池銀行、早川ビルブローカー
○勸業銀行、長崎農工銀行を合併
日本勸業銀行(資本金一億圓)は臨時總會を開き長崎農工銀行(資本金二百萬圓)を合併し、資本金を一億一百万圓に増資する件を可決した

岐阜縣屋川切實事件悪化し重警出動

岐阜縣木曾川の枝葉川支流改修工事に伴ふ屋川切落し工事によつて數百歩の田畑は河敷として破壊されるため屋川流域の安八郡の七ヶ町村の村民は縣の方針に對し反對し約二千五百名が大舉して縣廳に殺到したため縣警察部から約三百名の警官隊出動して鎮壓に努めたが、同郡名森村に於て縣から同村長職務管掌高松義一が警官護衛の下に役場入りをした

ため七ヶ村長は激昂し銃、竹槍、棍棒等を携へ警官隊に暴行し、夜に入つて取締の第一師官は三千名の村民に包圍され危険に瀕したため第三師團から憲兵十七名、補助憲兵七十名第九師團教習隊から三箇中隊出動した結果約六千名の村民は三々伍々歸宅し平靜に歸した。翌十日岐阜地方裁判所の檢事は總出動をなし名森村の坂道一外百名を嚴懲罰を以て檢舉した

漢口の排日は熾烈を極め反日委員會は糾察隊をして日本租界を包圍せしめ經濟封鎖を斷行し、交通杜絶し食糧の購入を不可能ならしめたため我陸軍隊は局面打開策として應急警備をなした

漢口の排日、日本租界を包圍す

漢口の排日は熾烈を極め反日委員會は糾察隊をして日本租界を包圍せしめ經濟封鎖を斷行し、交通杜絶し食糧の購入を不可能ならしめたため我陸軍隊は局面打開策として應急警備をなした

十日(木)

堺市債百三萬八千圓發行
堺市は市債百三萬八千圓を左の條件で發行することに決定した
▽利率 年六分
▽發行價格 額面
▽償還期限 昭和四年三月迄据置、四月から昭和九年三月迄に償還、ロ號昭和四年三月迄据置、同二十四年三月償還
▽引受 共同證券會社

羊毛工業會、モスリン繰繰機を決定

羊毛工業會はモスリンの滞貨が繰短(二割五分)開始當時の昭和二年十二月に比し著しく減退し深夜業廢止期も接近してゐるため繰短繰短を撤廢することに決定し、各關係方面に繰短解除の通牒を發した

清水瓦斯會社の認可

清水市の清水瓦斯會社(資本金五十萬圓、吉田潔志等發起)は他の二社清水瓦斯會社(資本金五十萬圓、米倉清藏等發起)關東瓦斯會社(資本金百萬圓)と競願となつたが、商工省は先願の故を以て吉田等發起の同社を認可することに決定した

十一日(金)

民政黨、岐阜縣廳事件に關し決議

民政黨臨時總務會は本部において開會し總裁瀧口雄幸以下出席し岐阜縣下に於ける騷擾事件に關し「地方官憲は彈壓を以てこれに臨み終に軍隊出動を要求しこの大威壓の下に談判を開始せんとするものにして其結果は益々民衆の反感を買ひ流血の慘事を見るに至れりこれ實に聖代の不祥事なり、地方官憲及び之が監督の任にある政府の責任極めて重大なりと認む」との決議案を可決した

露領水産組合、露國の漁區侵入を陳情

露領水産組合は昭和四年度露領漁區發賣に關し露國の不當處置四件を左の如く指摘し適當の措置を執るやう農林省當局に陳情した
一、漁獲制限高を奇數年と偶數年とに區別したる件
二、新漁區發表の過少
三、露國々營の我現有漁區への侵入
四、魚族繁殖保護税の不法要求

川崎第百銀行、所選銀行を買収

川崎第百銀行は、埼玉縣所澤町の所澤銀行(資本金三百萬圓)を百七十萬五千圓を以て買収することに交渉成立した

北樺太石油、増産計劃を決定

北樺太石油會社は石油増産計畫に關し海軍商工兩省と協議の結果、昭和四年度は十三萬五千トン、採油し、来る四月から昭和五年三月迄にオハ油田に二十二坑の新油井を開坑し現在の四十二坑を合せ六十四坑とし、試掘利權として獲得した一千平方露里の油田地域に北オハ、ボロマイ、カタンダリの三地方の試掘に着手する件を決定した

張學良、楊宇霆等を監禁継続す

張學良は改旗問題、外交權、軍事權の國民

政府移讓の件に關し意見の相違を來したため軍隊を以て奉天の兵工廠を占領し楊宇霆、常蔭槐、兵工廠會辦翁之麟を監禁し總司令部において楊、常の兩名を銃殺した

十二日(土)

興業債券三千萬圓發行
日本興業銀行は第百二十一回及第百二十二回興業債券三千萬圓をシチケイト銀行團引受の下に左の條件で發行することに決定した
▽證券種類 五百圓、一千圓、五千圓、一萬圓
▽利率 五分五厘
▽發行價格 額面
▽償還方法(イ)三年間据置後三年間(ロ)三年間据置後四年間に隨時償還
▽申込期限 十四日から十八日迄
▽利率(イ)六分六毛(ロ)六分一厘一毛

關東五社、過燐酸肥料の共同販賣協定

關東五社は競争激化のため市況不振に陥つたので過燐酸肥料の共同販賣を協定することに決定し昭和四年上半期の販賣數量を左の如く割當て同時に各社一律に過燐酸一噸(七貫五百匁入)五錢宛値上をなし一二月限一圓二十八錢、三月限一圓三十錢(大日本人肥)となつた(單位噸)

▽大日本人肥 一九五、〇〇〇▽新潟硫磺 一四五、〇〇〇▽日本硫黄 一〇〇、〇〇〇  
 ○▽日東硫肥 三五、〇〇〇▽ラサ島燐礦 二五、〇〇〇

◇アインシュタイン博士、新學説を發表  
 相對性原理の學説を以て世界的名譽を獲得したアインシュタイン博士はベルリンにおいて「電磁氣は結局重力と同じ力である」との新學説を發表し學界を驚かした  
 十四日 (月)

◇全國酒造聯合會、禁酒法案反對の陳情  
 全國酒造組合聯合會は政府が今期議會に出す二十五歳以下禁酒法案に對し左の二つの理由から絕對反對の請願書を總理大臣田中義一及び各省大臣、各政黨幹部に提出した  
 一、飲酒は人間自然の欲求であること  
 一、禁酒論者の新思想は我國固有の儀禮習慣を破毀するものであること

◇關東米穀取引所の解散  
 靜岡米穀取引所は臨時總會を開き解散することに決定した、同取引所は明治二十六年十一月二十二日設立されたものである  
 ◇漢口の本邦三銀行支店休業  
 漢口に於ける横濱正金、臺灣、住友の三銀行

行支店は、排日糾察隊の包圍を受け門扉を閉し休業をなすに至つた  
 十五日 (火)

◇關東三大會社、製粉値上を協定  
 製粉の輸出好勢を持續してゐるので日清製粉、三井物産、松本製粉の三大會社は協定値段を五錢方引上げ二等製粉を三圓八十五錢と改正する旨發表した  
 ◇日清紡績會社の深夜業廢止  
 日清紡績會社は操業時間を改正し深夜業を廢止すると同時に二部制を採用し午前五時から午後二時、午後二時から午後十一時迄とし各部毎に三十分の休憩時間を與へ、休日は一ヶ月二晝夜と決定し地方工場は来る二十三日本社工場は二十六日から實施する旨紡績聯合會に通告した

◇小野田セメント、中央セメントを合併  
 小野田セメント會社(資本金三千萬圓)は臨時總會を開き中央セメント會社(資本金三百萬圓)を合併し、解散手當として中央セメント會社の重役に金五萬圓を交付する件を可決した  
 ◇大阪砂利工業會社の創立  
 大阪砂利工業會社(資本金五十萬圓)は創

立總會を開き左の役員を選任した

▽取締役白井龍一郎(社長)、藤田侃英(事務)、渡邊清、林愛作、福澤大四郎、柴田圭造、伊塚市藏▽相談役濱崎照道▽監査役松本弘(常任)、山内豊英、白井勘助  
 ◇漢口の我海軍集會所擴張せる  
 漢口の我海軍集會所である海軍俱樂部下士卒集會所(舊派遣軍宿舎)は、糾察隊の排日使囑をうけた附近の無賴漢と貧民約六百名のため襲撃され、一物も餘さざるまでに掠奪された。翌十六日我桑島總領事は支那交渉委員甘介侯と排日取締に關し交渉したが、日本陸戰隊の撤退せぬ事を理由として拒絶した  
 十六日 (水)

◇日洪通商航海暫定取極條約の締結  
 日本と洪牙利國との通商航海暫定取極條約締結の件は樞密院定例本會議において可決され、歐洲大戰當時の舊敵國ドイツ、トルコ、オーストリー、ブルガリヤ、ハンガリーとの通商關係は本條約を最後として全部平和關係を結ぶこととなつた。二十五日外務省は右條約は二月一日から實施する旨を公表した  
 ◇海外移住組合、ブラジル拓殖組合を設置  
 海外移住組合は内務省社會局において臨時

總會を開き、代行機關として有限責任ブラジル拓殖組合を設置する件を可決した

◇東京電燈、東電電機修繕會社を創立  
 東京電燈會社は修繕工場(芝浦)を分離し東電電機修繕會社(資本金五十萬圓)を創立することに決定し社長に同工場長伊藤豊重を選任した  
 ◇不夏の二銀行、免許取消と營業停止  
 大藏省は銀行法により、靜岡縣の日坂銀行(資本金三萬圓)の免許を取消し、埼玉縣の狭山銀行(資本金七萬五千圓)に營業停止の命令をなした

◇興津の農民一千名、國公別邸に殺到  
 靜岡縣興津町八木間、洞、谷津三區の農民約一千名は清水市上水道の取入口設置に反對し各神社に參拜後、西園寺公別邸の坐漁莊に殺到し陳情せんとしたところ清水署の警官隊のため阻止され、代表者青木秀夫外九名が同別邸警衛主任の望月巡查部長に對し關係當局が強制的に設置すれば忌まはしい事態が惹起する故、西園寺公の裁斷を仰ぎたいと述べて一同は引揚げた

◇アメリカ石油輸出組合の設立  
 米國の大石油會社二十社より成るアメリカ

石油輸出組合は昭和三年十月以來結成のため努力中であつたが本日成立の旨發表された

◇國民新聞社長雷富嶺引退を聲明  
 國民新聞社を明治二十三年二月創立した蘇峰徳富猪一郎は同社長の職を辭し引退の聲明書を發表した。引退の理由は「筆致の不自由と不安心の爲めである、別言すれば新聞道の爲めに言論自由を擁護せんが爲め」であると二十一日同氏のため光永星郎、山本實彦等の發起で東京會館において慰勞會が開催された  
 ◇侍從長伯耆守田捨巳死去  
 本日午後五時三十分東京麹町區上二番丁の自邸において死去した。享年七十四。安政三年津輕藩に生れ、明治十五年米國に留學、各國の領事、公使、大使等を歴任後、巴里講和會議に全權委員となり今上陛下御踐祚と共に侍從長に任ぜられ、大正三年に伯爵に陞進した  
 十七日 (木)

◇勞農大衆黨の結成  
 勞農黨から分裂した勞農大衆黨は本日京都の代議士水谷長三郎邸において結黨式を舉行し「われらは吹き荒れる反動の嵐を衝いて再び左翼共同戦線黨の旗を高く掲げ、勞働者農

民をはじめ全無産大衆の日常生活の實際の利益を代表して血みどろの戦場を進む、結黨と共に敢て全勞働無産大衆に宣す」との宣言と綱領十五項目を可決した

◇臨時電氣事業調査委員會の設置  
 政府は官民合同の臨時電氣事業調査委員會の設置をなすことに決定し、同官制を本日の官報を以て發表した。委員三十名中政府側は會長逓信大臣久原房之助以下逓信、内務、大藏、農林、商工、鐵道の各省政務次官、民間側から福澤桃介、松永安左工門、若尾璋八等が任命された  
 ◇白山水力、社債四百萬圓借發行  
 白山水力電氣會社は社債四百萬圓を左の條件で借發行する件を可決した  
 ▽利率 年六分 ▽發行價格 額面 ▽償還期限 七年(二ヶ年据置) ▽拂込期日 三月一日 ▽引受銀行 日本興業、三菱、川崎第百

◇常磐炭の送炭制限繼續決議  
 常磐炭會社の組織せる本會社は東京丸の内中央亭において例會を開き、二月以降四月迄三ヶ月間の送炭制限を繼續實行する件を決議し、なほ磐城炭礦會社經營の千代田坑採炭

中止に伴ふ有煙炭増産は昭和三年末十餘年を費して水揚げ工事に成功した緩坑を以て補充し数量は従来千代田坑の産出してゐた四千トン内外を承認することに決定した

横濱貿易協会の役員改選

横濱貿易協会は理事會を開き會頭以下役員を左の如く改選した

- ▽會頭 大谷嘉兵衛▽副會頭 綿野吉二▽常務理事 上甲信弘、中村楠太郎、江川勝三郎、石澤谷策、大塚伸次郎、加藤平次郎、菅川清、明石石一、龜山洋三、水野享弘

尾三銀行の缺損九十五萬二千圓

名古屋の尾三銀行は定時總會を開き當期缺損金九十五萬二千圓を後期に繰越す件を可決した

渡邊・申西兩銀行の震手補償額決定

震災手形處理委員會は大藏大臣官邸において開會、藏相三土忠造以下出席し東京渡邊銀行及び申西銀行に對する震災手形補償額を左の如く決定した

- ▽東京渡邊銀行所持 震災手形四百五十四萬圓補償▽申西銀行 同八十九萬圓補償

關東労働會議の我が代表決定

日本海員組合、海軍聯盟、労働總同盟、官

業労働組合、海員協會の五團體は神戸の海員協會において國際労働會議の代表を選定する件に關し協議し左の如く決定した

- ▽代表 労働總同盟主事松岡駒吉▽顧問 官業労働組合員渡邊善次▽隨員 海軍聯盟員海軍工會長宮崎繁市

大隈黨の結黨式

侯爵大隈信常を中心として大隈黨を組織することに決定し左の代議士十名は本日東京府下多摩川の同侯別荘において新黨を樹立し、その結黨式を舉行した

- ▽兵庫 小寺謙吉▽茨城 河野正義▽東京 太田信次郎▽静岡 海野數馬▽同永田善三郎▽北海道 淺川浩▽同神部爲藏▽新潟 石塚三郎▽茨城 海老澤爲三郎▽廣島 宮原幸三郎

安田保善社の組織變更

安田保善社は組織を變更し社會課を秘書部に移し、調査部を安田銀行の調査課に合併することに決定した。尙ほ二十二日に同社の顧問として高橋是清、理事に前臺灣銀行頭取森廣蔵が就任し、外遊中の同社専務理事結城豊太郎は來る二月歸朝し辭任する旨發表した

十九日 (土)

新黨俱樂部の對支聲明發表

新黨俱樂部は總會床次竹二郎以下出席)において可決した左の對支聲明を發表した

- 一、支那和平統一の完成を希望するの趣旨に基き國民政府を承認すること
- 二、速に相當なる方法を講じ山東撤兵を實行すること
- 三、通商條約問題に就ては國際平等の精神に則り又列國との協調に由り進でその改訂に努むること
- 四、滿蒙に對しては帝國の立場を確保すると同時に支那の領土權を尊重し合理的の懸案解決を圖り、將來の經濟的發展を期すること
- 五、此際支那の不當なる行動に對しては嚴肅にその反省を促し速かに國交を常道に復せしめ以て密接なる經濟關係の確立に協力すること

日支關稅協定の成立

日支關稅協定に關し矢田總領事と國民政府の宋子文並に王正廷との間に署名を終り本日を以て成立した。協定に關する公文は三種から成り公文第一は帝國政府は國民政府申越し

の關稅率を民國十八年二月一日より實施することに同意することを相互に確認し、公文第二は新關稅收入を以て外國に對する債務整理を行ふ原則を承認し、公文第三は左の如く關稅率を協定したものである

一、民國十五年北京における關稅特別會議の決議案たる七種差等稅實施の際に釐金撤廢を條件とせるも帝國政府は民國財政の現狀に深く同情し現行二分五厘の抵代稅を新稅實施後二ヶ年間海關において徵收することを承認す

一、但し現行二分五厘、五分の附加稅(華府協定による中間稅率にして從來不當課稅として徵收せるもの)は新稅實施と同時に廢止すること等を規定す

神奈川農工債券五百萬圓發行

神奈川農工銀行は第九十二回農工債券五百萬圓を左の條件で發行することに決定した

- ▽利率 年六分▽發行價格 額面▽償還期限 二ヶ年据置後八ヶ年に毎年二回二十五萬圓以上抽籤償還▽申込期間 一月二十六日から三十一日迄▽引受 小池銀行、山一證券會社

支那の全國反日會、激烈な反日決議發表

支那の全國反日會は反日行動條件五項目に互る激烈な反日決議を發表し、對日外交問題に關しては調印前に公開することを政府に要求した

二十日 (日)

民政黨大會の内閣自決宣言

民政黨大會は東京上野精養軒において開會し、練濱濱口雄幸以下黨員約一千名出席し會長に顧問片岡直温を推し田中内閣に對する左の宣言を可決した

現内閣は對支政策の更新を以て其重要使命なりと稱す、而して組閣後正に二十月を閱して其會で誇大宣傳せし處、今に至りて一として成る處なし、(中略)現内閣の専念するところは一に黨略にありて國政にあらざるとに黨利にありて民福にあらざり、即ち議員を誘拐して國民の意志を抹殺し綱紀を紊亂して風教の頹廢を致し選叙を壞りにして政治の大本を攘り責任の本義を没却し累を大權に及ぼす、我黨は信頼に立脚して速に現内閣の引責處決を促し、以て聖代の宏謨に賛襄せんことを期す

政友會大會、積極政策の宣言可決

政友會大會は本部において開會し總裁田中

義一以下黨員約一千名出席し川原總務を會長に推し左の積極政策に關する宣言(要約)を可決した

兩稅を地方に委譲し由て以て地方團體の發達を期し併せて稅制の改革を行ふの方針を樹つると共に政黨の節約に勉めて各般の新規事業を施設し殊に力を産業の振興に傾注し時代の要求に對應して積極進取の大策を實現したるは以て其の企圖するところを知るに足るべし

實同大會、鐵道基金使用に關し決議

實業同志會大會は東京赤坂溜池の三會堂において開會し武藤山治以下出席し鐵道基金の使用に關し左の決議をなした

- 一、鐵道基金を一般會計に繰入れその益金中より金一億圓並に各種補助金を半減して金五千萬圓、合計金一億五千萬圓を財源として所得稅及び間接稅の廢減を行ひ、且つ各種社會政策の實行を期すること

二十一日 (月)

社會大衆黨、不信任案提出の決議

社會大衆黨は東京芝區愛宕町の和田邸において委員會を開會し黨首安部磯雄以下出席し田中内閣に對し左の四項にわたる失敗を指摘

し不信任案を提出することに決定した

- 一、對支外交の失敗
- 二、有産階級擁護の兩税及び豫算
- 三、反動的民衆運動彈壓政策
- 四、買収政治

二十一日 (火)

田中首相の施政方針演説

休會明けの第五十六議會は本日開會され午後一時衆議院本會議において首相田中義一はその施政方針について、社會教育の振興を圖るため行政機關の擴張を行ひ、自作農の創設維持の計畫を確立し、地租並に營業收益税を國稅より撤廢し國稅地方税を通じて根本的整理を行ふ方針である旨を演説した

堀内キレ一紙會社の爭議解決

東京小石川町水川町の堀内キレ一紙會社の職工は解雇職工に同情し爭議を起してゐたが警視廳調停課において事務取締役野武、常務取締役久彌五郎と爭議側の徳永正報等が會見し解雇者三十四名中二十八名を復職させ、金一封(二千圓)を出し待遇改善要求九項を承認することに決定し解決した

二十三日 (水)

帝國製麻、社債一千萬圓發行

帝國製麻會社は社債一千萬圓を左の條件で發行することに決定した

- ▽利率 年五分▽發行價格 額面▽償還方法 五ヶ年間据置後二ヶ年間に隨時抽籤償還
- ▽拂込の時期 昭和四年二月十五日

帝國麥酒會社、櫻麥酒會社と改稱

門司の帝國麥酒會社は臨時總會を開き櫻麥酒會社と社名を改稱する件を可決した

東邦水産會社の創立

東邦水産會社(資本金六十萬圓)は函館において創立總會を開き露領漁業を經營する函館の小川合名會社と、愛媛縣の八木商店の合同出資を以て創立することに決定し左の役員を選任した

- ▽取締役 坂本作平、小川彌吉、八木龜三郎、池上光藏▽監査役 小川彌四郎、三浦玄三

二十四日 (木)

鈴木代議士、田中首相の責任糾弾

衆議院本會議において民政黨の鈴木富士彌は、首相田中義一が久原房之助を逡信大臣に推薦した責任を難詰し「震災手形の損失補償九千九百八十餘萬圓のうち一千三百萬圓の巨額は久原逡信大臣關係である、國家から斯か

る巨額の救済を受けてゐる者が開僚の椅子にあるとは何事か」と追求したのに對し、田中首相は「私は久原君を適任者として國務大臣に推薦し同君は就任以來國務に盡瘁せられて些かも過りが無い」と答辯した

日本電力、社債一千五百萬圓發行

日本電力會社は社債一千五百萬圓を左の條件で發行する件を決定した

- ▽利率 年六分▽發行價格 額面▽償還期限 二ヶ年据置後五ヶ年隨時償還▽引受會社 三井信託、三菱信託、安田信託、共同信託 藤本銀行、小池銀行、竹原證券、野村證券 山一證券

二十五日 (金)

全國農會、米穀の大量買上を要請

全國道府縣農會會長は東京丸の内帝國農會内に會議を開き、米價問題對策に關し政府に對する要請事項として「急速に米穀の大量買上げを實行すること」を滿場一致で可決した

山東省龍口に賊亂勃發

山東省龍口に駐屯中の支那軍隊の間に賊亂勃發し同地在住の邦人は支那軍隊の掠奪を受けたので同港碇泊中の邦船信濃丸に避難すると同時に旅順及び芝罘の我官憲に對し救助を

陳情した

二十六日 (土)

五分利公債七百五十七萬圓發行

大藏省は五分利公債(せ號)七百五十七萬圓を左の條件を以て發行する旨本日の官報を以て告示した

- ▽償還期限 五年据置、その翌年より向ふ五十年▽利子起算日 昭和三年七月一日

米支無償借款二千萬圓成立

支那政府が全國無線電信網を完成するため米國より二千萬圓を借款する件は左の條件を以て國民政府と米國政府との間に成立した

- ▽利率 年八分▽償還期限 二十ヶ年▽擔保 電政收入

二十七日 (日)

久邇宮邦彥王殿下薨去

熱海の御別邸にて御靜養中の元帥陸軍大將大勳位功四級久邇宮邦彥王殿下には本日午後零時二十九分薨去あらせられた。御年五十七歳。殿下は皇后陛下の御父君にましまし、故一品朝彦王殿下の第三王子として明治六年御誕生、明治四十二年歐洲各國を御巡遊あらせられ、御歸朝後、聯隊長、旅團長、師團長を御歴補、大正十三年陸軍大將に御親任、軍事

昭和四年一月

衆議院の御要職に就かせられた。尙ほ二月三日豊島岡において故殿下の斂葬の御儀が行はせられた

東京小賣商聯合會の百貨店對抗決議

東京小賣商聯合會は東京上野自治會館において大會を開き、百貨店に對する對抗策として左の決議をなした

- 一、百貨店は其包容する大資本に依つて莫大なる利益を左右し得る絶好の立場にあるを以て小資本商工業者に對する營業收益稅市稅附加稅の全廢又は輕減を圖りこれが代り財源として百貨店稅、商品券稅、頭稅(五十名以上使用人)設定の運動をなすこと

南極探検のバード少佐新島を發見

南極圈内ベイ・オブ・ホエイルスに根據地を置き飛行機を以て南極探検中のバード少佐はエドワード七世島附近において合計十四個の山嶺を有する新島を發見した

二十八日 (月)

伊那電鐵、社債一千百萬圓發行

伊那電鐵會社は第三回社債一千百萬圓を左の條件で發行することに決定した

- ▽利率 年六分▽發行價格 額面▽償還期限 三ヶ年据置後四ヶ年間に隨時償還▽申

八期間 二月十二日から十五日迄▽引受 日本興業銀行

東京銀行俱樂部の役員改選

東京銀行俱樂部は委員會を開き委員長及び常務委員を左の如く選任した

- ▽委員長 日本興業銀行總裁鈴木島吉▽常務委員 第一銀行杉田實、日本晝夜銀行清水賢一郎

露領林業會社、八十萬圓の缺損

露領林業會社の當期欠損金は八十萬圓に達したので各山伐採を中止し露國政府に納付すべき公課合計七十萬ルーブルの納入一ヶ年延期を申請中のところ認可された

大阪商船會社の更迭

大阪商船會社は定時總會を開き副社長深尾隆太郎辭任に付、後任副社長に専務取締役村田省藏を選任した

二十九日 (火)

石塚英藏、張作霖爆死事件の責任請求

貴族院本會議において石塚英藏は、張作霖の爆死事件に關し陸軍大臣白川義則に對し、「滿洲の治安維持と稱して上奏御裁可を経て兵力を滿洲に集中して置きたがらあやうな事件を未然に防ぎ得なかつたといふことは補

獨の上に責任無きや否や」と追求したのに對し白川陸相は「兵力を集めたのは大きな意味の満洲の治安維持が目的であつて、張作霖事件とは別問題である、責任云々は調査の上真相が判明してからのも事で今日言明の限りでない」と輔弼の責任に關し答辯を回避した、めい「答辯しないのは答辯出来ないものと確認する」と質問を打切つた

◇日本工業俱樂部の評議員改選

日本工業俱樂部は總會を開き左の如く評議員の改選を行つた

▽評議員會長 馬越恭平▽副會長 原富太郎▽評議員 末延道成▽名譽會員 安川敬一郎、古市公威

◇東京電燈、社員二百名を整理

東京電燈會社は主要建設工事落成したため新規建設工事を打切り規則、工費の二課を廢し、事務を縮小して工務課を設け、社員約二百名を一ヶ月休職とする旨發表した

◇東京市内銀行の預金利率

東京市内銀行は本日幹事會を開き左の如く預金の利率を決定し、二月一日から實施した、大阪、名古屋兩市の加賀銀行も同利率下をなした

▽甲種(百圓に付)定期四分五厘(五厘下げ) 當座日歩三厘(一厘下げ) 特別同八厘(一厘下げ) 通知同九厘(一厘下げ) 別段九厘(一厘下げ) 乙種(同) 定期五分(八厘下げ) 當座日歩四厘(一厘下げ) 特別一錢(一厘下げ) 通知一錢(一厘下げ) 別段一錢(一厘下げ)

◇駐日ポランド公使館全焼

東京麻布區材木町ポランド公使館の應接室天井から發火し洋館二階建八十坪が全焼した、損害は約六萬圓、保險は東京海上火災保險會社に動産保險二萬五千圓を附してあつた

◇足利紡績會社の半額減資

足利紡績會社(資本金一千萬圓)は東京丸の内日本工業俱樂部において定期總會を開き資本金を半額の五百萬圓に減資し當期欠損金二百八萬圓を後期に繰越す件を可決した

◇東京砂糖取引所の役員改選

東京砂糖取引所は臨時總會を開き左の役員を選任した

▽理事長 安部信治▽理事(會員) 熊取谷七松▽常務理事(會員外) 千葉正美

三十一日(木)

◇張作霖死事件の要案決議

衆議院本會議において民政黨から緊急決議案として「政府は宜しく某重大事件(張作霖爆死事件)に關し今日まで調査したる一切の結果を發表し以て中外の疑惑を一掃すべし」との決議案を提出し、山道襄一はその理由を説明し、政友會の秦豊助は決議案に反對し採決の結果、反對二百二十票に對する賛成百九十八票(二十二票の差)を以て決議案は否決された

◇東邦電力、社債二千三百萬圓發行

東邦電力會社は臨時總會を開き社債二千三百萬圓を左の條件で發行する件を可決した

▽利率 六分▽發行價格 額面の百分の九十以内▽償還期限 十五ヶ年以内(抽籤) 購入、又は隨意方法に依り償還▽社債の種類 最高一萬圓として五種類

◇日英鐵道、三百七十三萬四千圓の損失

日英鐵道會社は東京丸の内鐵道協會において定期總會を開き下半期損失金三百七十三萬四千六百七十圓を後期に繰越す件を可決した

◇山陰銀行五百五十萬圓を減資

米子の山陰銀行(資本金七百五十萬圓)は資本金を二百萬圓に減資し不良資産百四十二

萬三千五百四圓三十七錢整理の件を臨時總會において可決した

◇酒田米穀取引所、正米市場併置認可

酒田米穀取引所は正米市場併置を申請中のところ商工省から本日認可され、二月一日から貨物取引を開始した

◇東洋毛織會社の創立

同社(資本金百萬圓、現在東洋紡織工業會社)は創立總會に於て左の役員を選任した

▽取締役 永井米藏、門野重九郎、梅浦健吉▽監査役 中島武太郎、竹内光重

◇三井銀行の池田成彬外遊

三井銀行常務取締役池田成彬は神戸港出帆の郵船箱根丸で歐米視察の途に就いた

【二月】

一日(金)

◇若槻内閣、田中内閣の積極政策を擧げ

本日の貴族院本會議において若槻次郎は田中内閣の施政について「現内閣は成立後二年半を経過するも施政の上に何等見るべきものなく、力の政治は無理を通して事を過まり國民を自暴自棄に陥らしめる結果となり、結局は行詰まらざるを得ない」と積極政策の弱

點を痛撃し、金解禁問題に關しては「金貨本位の我國において金の輸出を止めて居るといふことは變則である、禁止を解いて原則に戻らなければならぬといふことは何人も疑はない、それは問題ではないが、問題は政府が金輸出禁止を解くことを決心してこれに努力されて居るかどうかといふことである」と約一時間半にわたつて質問し、首相田中義一は「凡そ地方民の中央に依頼し過ぎる宿弊は何としても直さねばならぬ、地租委譲は地方分權を助長することを一つの目的とするものである」と答辯し、蔵相三土忠造は「金解禁は政府は出来るだけやり度いと考へてゐるが、その影響するところ甚大であるからよく各方面の事情を調査してから斷行する方針で決して等閑に附してゐるわけではない」と答辯した

◇内海水道航行規則の公布

逓信省は内海水道航行規則を制定し本日の官報を以て公布した。右規則は航行安全を期するため十ヶ條からなり備前瀬戸、來島海峡及び下關海峡を航行する船舶に對し碇泊と停留に對する制限を加へたもので七月一日から施行された

◇支那の輸出税引上

國民政府は輸出税を左の如く引上げること決定し、各税局に對し一齊に通告を發した

◇輸出税附加税 二分五厘▽沿岸貿易附加税 一分二厘五毛▽洋式機械品に對する輸出附加税 二分五厘

關東廳はこの輸出税増徴に反對し不同意を聲明したため大連海關は五日よりの實施を延期した

二一日(土)

◇三菱、住友、日本ビクターに投資

日本ビクター蓄音器會社の創立一周年紀念會は東京會館において開催され、同社の専務取締役ガードナーは三菱合資會社を代表し田中完三、住友合資會社を代表し大矢敏が入社し、同社に投資をなすことに決定した旨發表した

三一日(日)

◇國難打開同盟の結成

民政黨系の思想、政治に關する十八團體は田中内閣打倒を目的とし國難打開同盟を組織し東京芝區櫻田町の民政黨本部において赤井柳太郎、頼母木桂吉、片岡直温等以下出席し發會式を舉行した

◇滿鐵、ウスリー鐵道と貨物協定



南滿洲鐵道會社はウスリー鐵道と輸送貨物に關する鐵道協定會議をハルビンにおいて開催し東行(浦鹽行)四分五厘、南行(大連行)五分五厘の貨物輸送比率を双方五分五厘となすことに決定した

四日(月)

大同電力、社債二千萬圓發行

大同電力會社は社債二千萬圓を左の條件で發行することに決定した

▽利率 年五分▽發行價格 額面▽償還期限 三ヶ年▽引受銀行 住友

レヨン織物消費稅撤廢期成同盟會の創立總會は貿易協會において開催し東洋レヨン旭絹織、東京レヨン、日本レヨン、帝國人絹、昭和レヨン、三重人絹、東洋人絹の各社の外、各地組合の代表五十名を召集し、實行委員として左の會社と組合を挙げ消費稅撤廢に關し貴衆兩院議長及び大藏、農林、商工の各省大臣に陳情する件を決定した

東洋レヨン、帝國人絹、東京レヨン、商店組合、足利織物同業組合、西陣織物同業組合、桐生織物同業組合、福井縣織物同業組合

日本石油會社は樺太廳と昭和四年以降五年間に本斗、落合、久春内の三郡において五本の油井を試掘し、補助費として樺太廳から一ヶ年六萬五千圓、五ヶ年三十二萬圓の交付を受ける契約を締結した

日本フォードの保稅工場設立認可

日本フォード自動車會社の生産高は一日平均六十臺に上りその生産能力は一日二百臺餘に達するため、支那向自動車輸出計畫をたて横濱市守屋町工場を保稅工場となすべく横濱税關に設立認可申請中のところ本日認可された。なほ昨年同社が支那に輸出した自動車は約三千臺である

漢口の糾察隊、邦人五名を拉致す

漢口の日本租界に對する反日運動は依然としてやまず、糾察隊は日華製油支店次席鎌倉勝義、同社員伊藤秀繁、三菱支店員福島重信上田靴店主上田與八郎の四名を毆打し救援に赴いた領事館巡查福島勝實をも毆打して五名を拉致し去つたが、我官憲の嚴重な抗議によつて身柄を引取ることが出来た

濟南問題の日支交渉解決

五日(火)

濟南在留邦人の生命財産を保護するため日本が出兵したのを理由に排日排貨の運動が熾烈となつたので駐支公使芳澤謙吉は支那外交部長王正廷と一月以來第五次の交渉を重ねた結果、日本側が譲歩し謝罪も損害賠償も相殺し、國民政府が山東に於ける將來の安全保障の意思表示をなし具體的の行爲を示した後に於いて日本は山東の撤兵を行ふといふ條件を以て本日解決した

鐵道同志會の評議員補充

鐵道同志會は定時總會を開き評議員六名の補缺選舉を行ひ左の如く選任した

▽吉村豐吉(小田原急行専務)▽山本豊次(宮城電鐵社長)▽角原五郎兵衛(伊那電鐵専務)▽富田重助(名古屋鐵道社長)△早川徳次(東京地下鐵専務)▽板谷順助(洞爺湖鐵道社長)

東京市長市來乙彦は昭和三年十二月二十一日疑獄事件のため東京市會が解散となりその責任上辭任することに決意し、本日平塚東京府知事に辭表を提出した

日土協會總裁高松宮殿下の毒殺式

七日(木)

日土協會(會長内田康哉)は華族會館において總裁高松宮宣仁親王殿下の奉戴式を舉行した

英蘭銀行の利上

英蘭銀行は千九百二十一年七月以來約七年六ヶ月振りで公定割引歩合を四分五厘から五分五厘に引上げた

紙育株式取引所、掃蕩のため立會中止

紙育株式取引所は主力工業株三十種の平均相場が十一弗四十三仙の暴落のため、理事會を開き協議の結果、九日まで立會を中止する旨公表した

八日(金)

政友會、憲政一新會と政策協定

政友會は憲政一新會と政策の協定をなすため院內交渉室において政友會側から幹事長島田俊雄外四名、一新會側から所屬代議士全部出席し産業委員會法案、小作法制定外九件に關する政策協定をなした

濟南問題の日支共同聲明不調

濟南問題は五日の日支交渉によつて解決し共同聲明を發表する段取となつてゐたが、本日支那外交部長王正廷は駐支全權公使芳澤謙吉との會見において陳謝、賠償等の問題は共

同調立會を設置し調査することを極力主張した、め遂に決裂するに至つた

筑波高速電鐵に地下鐵道敷設を認下

鐵道省は筑波高速電鐵會社に對し工費約三百五十萬圓を以て日暮里終點から上野公園を経て西郷銅像前に至る地下鐵道敷設の件を認可した

産糧中央金庫、副理事長任命

産糧組合中央金庫は副理事長に川崎軍治、理事に近藤春彦を任命した

日本工業俱樂部、役員を増加

日本工業俱樂部は理事會を開き左の如く役員を増加するに決した

▽理事 橋本圭三郎、岩原謙三、矢野恒太

白仁武、松本健次郎▽監事 大倉喜七郎、青木菊雄▽評議員 安川雄之助以下三十名

九日(土)

民政黨の田中内閣不信任決議案否決

民政黨の田中内閣不信任決議案は本日の衆議院本會議に上程され、總裁濱口雄幸は「濟南事件出兵の責任者たる現内閣の存続する限り對支外交の好轉は到底望むことが出来ないのみならず形勢は却つて益々惡化するのを恐れる、金解禁に對する政府側の準備は更に進

松竹土地建物興業の株式公募

松竹土地建物興業會社(資本金二千萬圓)は株式二十五萬株を左の條件で公募することに決定した

▽申込價格 一株二十三圓均一▽申込證據金 五圓▽賣出期間 二月十五日から十九日まで▽拂込期日 三月一日

○滿洲製粉會社の實取調

滿洲製粉會社(資本金四百五十萬圓)は大正十五年七月三十一日の第三十九回定時總會において八百萬圓の大減損のあることが暴露し整理委員永井要造外三名は同社の重役岩崎清七、吉本鐵之助、樽瀬軍之佐、中井國太郎小川誠の六名を相手取り責任横領文書偽造商法違反を以て東京地方裁判所に告訴を提起中のところ、一年を経た本日東京地方裁判所は取調べを開始することに決定し、検事局は先づ告訴者たる四名に出頭を命じて取調べを開始した

十一日(月)

○社會事業團體に三十萬圓下賜

本日の紀元節の佳辰をとし 天皇陛下には社會事業獎勵の恩召を以て全國六百三十四の社會事業團體に對し金三十萬圓を下賜あらせられた

○日清生命保險社長池田龍一死去

本日午後五時二十五分東京青山南町の自邸で死去した。享年五十八。愛媛縣に生れ早稲

田大學卒業後獨逸に留學し、歸朝後早大法律の教授となつたがその後實業界に身を轉じ、東神火災保險、馬來護謨公司、東京地下鐵道會社等の重役に就任してゐた

十二日(火)

○昭和四年度の總豫算案可決

昭和四年度の總豫算案は本日の衆議院本會議に上程され、民政黨の町田忠治は豫算案全部を撤回して編成替へをなすべしとの動議を提出し、民政黨の小川郷太郎は修正の出來ない程の惡豫算案であると攻撃し新黨俱樂部の長島隆二は警告付賛成論を唱へ、無産黨の龜井貢一郎は反對論を主張し、明政會の椎尾辨匡は希望條件付賛成論を述べ、採決の結果豫算を返付すべしとする者百七十七票、否とする者二百五十九票(八十二票の差)を以て豫算案は結局可決された

△歳入總計 十七億五千二百八十一萬六千二百七十五圓 △歳出總計 十七億五千二百八十一萬六千二百七十五圓

○瀋陽、旭石油の德山製油工場を買収

南滿洲鐵道會社は、オイル・シニール副産物加工工場として旭石油會社の德山工場を百萬圓を以て買収する契約が成立した。滿鐵は同

工場買収によつて新たに建設費百萬圓を投じ資本金二百萬圓全額拂込の新會社を設立する計畫を樹てた

十三日(水)

○富士製紙社債三千萬圓借替發行

富士製紙會社は社債三千萬圓借替發行を左の條件で日本興業銀行に引受契約をなした

○宇治川電氣社債一千萬圓發行

宇治川電氣會社は第十四回社債一千萬圓の借替發行を左の條件でなすことに決定した

○南洋協會、邦品の南洋輸出を計劃

南洋協會は南洋華僑の日貨排斥に對抗しジヤバ、スマトラに實業練習生を送り小賣の開拓をなし本邦商權の獲得に第一歩を踏み出すため練習生十名を募集することに決定した

○東京電燈、社債九千萬圓借替發行

東京電燈會社は社債九千萬圓の借替發行を三井、安田兩銀行と左の條件で決定した

○片倉製糖會社の創立

片倉製糖會社の傍系として福島縣平町に片倉製糖製糖會社(資本金三百萬圓)を設立、創立總會を開き社長に今井五六を選任した

○大正製糖會社の和議決定

大正製糖會社(資本金七百萬圓)は負債額四百萬圓、税金滞納金約二百五十萬圓、擔保附社債二百五十萬圓のため和議と破産の申請を東京區裁判所に提出され辯護士作間耕逸、中野義定が整理委員に任命され調査中のところ本日藤江判事は和議開始の決定を與へ、債權届出期間を來る二十七日、債權者集會を三月七日と決定した

○野村治一、北日本汽船社長に就任

北日本汽船會社は臨時總會を開き社長に野村治一良を選任した

○日本航空輸送社長西野憲之助歸朝

日本航空輸送會社長西野憲之助は約三ヶ月

間歐米各國の航空輸送狀況を視察し本日横濱入港のエンプレス・オブ・エシア號で歸朝した

十四日(木)

○鐵道事業公債二千七百五十六萬圓發行

政府は昭和三年度鐵道事業公債新規豫定額中發行未済の二千七百五十六萬圓を預金部引受の下に左の條件で發行した

○日本製糖肥料、社債二千二百萬圓發行

日本製糖肥料會社は舊社債借替のため社債二口合計二千二百萬圓を左の條件で發行することに決定した

○第八回社債一千二百萬圓▽利率 六分以内▽發行價格 額面▽償還期限 二ヶ年据置七ヶ年以上十ヶ年以内臨時償還

○京南鐵道、社債借替其他決定 京南鐵道會社は東京丸の内鐵道協會におい

て臨時總會を開き社債並に借入金借替發行の件及び左の諸件を可決した

▽舊社債二百五十萬圓、借入金三百五十萬圓償還▽新設敷設費約五百四十萬圓(廣川長頂里間四十五哩)並に營業資金(瀨陽溫泉遊覽施設充實)調達のため社債並に抵當權設定(長湖院廣川間鐵道財團に抵當權設定)▽社債發行又は借入金は八百萬圓以内とし、發行期限、償還期限、利率等取締役會に一任▽引受朝鮮殖産銀行

○北樺太石油、民間會社に産油賣却

北樺太石油會社の産油は軍事國防用として海軍省に供給してゐたが、日本石油會社に原油約一萬トンを提供し分留試験の結果、約七十パーセントの機械油の外、揮發油を抽出し原油として海軍側に供給するよりも約五倍の利益があるため民間會社に賣却することに決定し、海軍の德山燃料廠の諒解を得、昭和四年度から日本石油會社に對し賣却する契約をなした

○朝鮮銀行理事の更迭

朝鮮銀行は同行東京支店において定時總會を開き、理事片山義勝辭任に付大連支店社長松田義雄を理事に選任した

◇四國水電一千萬圓を増資

四國水力電氣會社(資本金五百六十七萬圓)は株主總會を開き一千萬圓増資の件を可決した

◇安佐大連地方法院長、馬賊に射殺さる

大連地方法院長安住時太郎は碧流河會に於ける馬賊被害地の檢證をなした際五名の馬賊に襲撃されピストルを以て射殺された。享年五十八

十五日(金)

◇久原總相、震災手形問題に關し辯明

本日の貴族院本會議において川崎卓吉は選信大臣久原房之助に對し「現内閣が震災手形で國家に大損失をかけてゐる久原氏を選信大臣に奏薦せるは實に言語道斷である」との質問をなし、久原總相は「震災手形の問題は久原商事に關する事柄で、財界恐慌の際に法律的責任以上に私財を投げ出して處理し、海外關係は全部解決したが、内閣關係が僅かに久原商事會社と銀行との間に残つてゐる、然しこの問題は法人たる商事會社の出來事で私個人とは關係ない」と答辯した

◇五分利公債五百二十萬圓發行

政府は震災手形損失補償法に依り昭和三年

四月二十日より昭和四年一月十八日迄に決定したる日本銀行損失補償額四百九十萬七千二百圓に對し交付するため五分利公債(寸號)五百二十二萬六千七百七十五圓を發行した

◇兵庫縣道路改良費の起債認可

内務省は兵庫縣の道路改良費三百三十五萬四千七百圓を債券發行及び銀行其他より起債の件を認可した

◇全國農會大會、米價騰貴對策を決議

全國農會大會は東京赤坂溜池の三會堂において開催され、全國道府縣農會の代表二千五百名參集し、左の決議をなした  
一、米穀の大量買上並に米穀法運用資金を増額して四億圓にすること  
二、米穀法施行を朝鮮臺灣に擴張すること  
三、自作農創設維持に關する根本方針を樹立すること  
四、肥料政策を確立すること

◇置種業研究會、夏秋不作の對策決定

大日本置種業會主催の置種業研究會は東京赤坂の三會堂において開會、主要置種縣の代表三十名出席し夏秋不作の對策として作柄安定法二項目、置種改良事項九項目を決定し政府に對する要望「置種試驗場の設備を充實

▽利率 年五分五厘▽發行價格 額面▽償還期限 十年(二年据置八年隨時償還)▽手数料 二圓五十錢▽引受 シンヂケイト銀行(幹事日本興業銀行)

◇電氣化學工業、社債五百萬圓發行

電氣化學工業會社は社債五百萬圓を左の條件で發行することに決定した

▽利率 年六分▽發行價格 額面▽償還期限 八年(据置三年、五年間隨時償還)▽拂込期日 四月一日▽引受 三井銀行

◇砂糖供給組合、業務を開始

砂糖供給組合は販賣細則九ヶ條を決定し委託販賣人として左の五店を指定し本日から業務を開始した。なほ五店の内北海道製糖は北海道のみを取扱ひ、安部幸商店は内地販賣のみを取扱ふこととなつた  
三井物産、明治商店、大日本製糖、安部幸商店、北海道製糖

◇日本銀行、補缺監事を任命

日本銀行は定時總會を開き死去した監事山崎四男六、川田敬三の補缺として伊東博邦、今北策之助を監事に任命した  
十八日(月)

◇朝鮮殖産債券一千萬圓發行

朝鮮殖産銀行は舊債償還のため第七十七回殖産債券一千萬圓を左の條件で發行する件を決定した

昭和四年二月

▽利率 年五分五厘▽發行價格 額面百圓に付九十七圓五十錢▽償還期限 二ヶ年据置十ヶ年間に毎年半期二十萬圓以上抽籤償還▽拂込期日 四月一日▽引受證券會社 山一、藤本、野村、小池、早川

◇東京瓦斯大森工場の落成

東京瓦斯會社の大森工場の擴張工事完成し本日落成式を舉行した、同工場の能力は日産二百萬立方メートルである

◇多加銀行の顯取・支配人拘引

整理のため休業中の兵庫縣多加郡中町の多加銀行(資本金百萬圓)頭取藤井忠兵衛、支配人藤井信太郎は行金約六十萬圓を横領したこと發覺し姫路支部裁判所檢事の取調を受け留置された  
十九日(火)

◇内務省、選挙ポスター全廢を發令

内務省は衆議院議員選舉運動のポスター、(文書圖書)を全廢することに決定し、来る三月十日から實施する旨本日發令した

◇置種問題に關し水野錬太郎出席拒絶

本日の貴族院本會議において首相田中義一は前文相水野錬太郎の進退問題に關し「當時聲明書を發表致し却つて輔弼の責任に關し問題を起したことは誠に恐縮に存じます」と陳謝的釋明をなし、赤池澄は「水野前文相がかりそめにも皇室に累を及ぼし奉る恐れありとして引責辭職したといふことは憲法上の重大事件である、水野氏は責任ありとして辭職し田中首相は責任なしと主張して晏如としてゐる」と首相の責任を追究し、なほ赤池は水野に對し木曜會に出席して一身上の辯明をなすよう勸告したが、政府對水野系の確執を恐れ出席することを拒絶した

◇三越、社債六百萬圓發行

三越は社債六百萬圓を左の條件で發行することに決定した

▽利率 年五分五厘▽償還期限 五ヶ年▽引受銀行 住友、三井、第一▽市場に賣出さぬ

◇北海道炭礦汽船、社債一千萬圓發行

北海道炭礦汽船會社は七分利付舊債一千萬圓の借替のため同額の社債を左の條件で發行することに決定した

昭和四年二月

◇帝都の安寧秩序決議案を決定

本日の衆議院本會議に民政黨から提出した帝都の安寧秩序に關する決議案が上程され、高木益太郎は説教強盜の横行を指摘して提案の理由を説明し、政友會の伊藤仁太郎は反對し内務大臣望月圭介は「唯一種の怪盜が捕はれないのは遺憾であるがこれに對しては適當の措置を講じてゐる」と決議に反對の意思を表示し採決の結果少數のため否決された

◇滿鐵社債三千五百萬圓發行

南滿洲鐵道會社は社債三千五百萬圓を左の條件で發行するに決した

十六日(土)

◇三月 平均三割減産▽四、五月二割四分減産

三月 平均三割減産▽四、五月二割四分減産

九十七圓七十五錢▽償還期限 二年据置五年以内償還▽引受 三井銀行

◇日本映畫劇場會社の創立

日本映畫劇場會社(資本金三百五十萬圓)は東京丸の内日本工業俱樂部において創立總會を開き左の役員を選任した

▽取締役 金光庸夫、瀧脇宏光、西本圭造、根津嘉一郎、田中榮八郎、岩原謙三、大川平三郎、神野金之助、小林一三、小曾根定松▽監査役 藤田謙一、太田光熙、堀内良平、若林成昭、藤山愛一郎

◇北平公使館區域の支那巡捕廳遷移

北平の公使館區域内の支那巡捕百名は交替時間を利用して突然總罷業を執行した。日英、米、佛、伊の各國は隊長會議を開き罷業事件解決まで各國軍隊は夫々警備區域入口に二名宛の歩哨を立て警戒することゝなつた

二十一日(木)

◇水野錬太郎、貴族院に於て辯明

本日の貴族院本會議において水野錬太郎は「昨年五月私は當時の政情に考へまして文政の局にある文部大臣として、その職責を完ふし得ざるものと考へまして再三總理大臣(田中首相)に意見を述べ微意を披瀝して終に辭

表を捧呈しまして、これが執奏をお願ひ致しました、これに際し總理大臣は懇々留任を勸告せられたが私は拒みました。國務大臣の辭表は 陛下に差出したる上奏書であるから總理大臣と雖も對談によりてこれを撤回することは出来ません。其翌日總理大臣より、辭表は總理大臣にお下げ渡しになつた旨の通知を受けましたので自分は陛下の分として恐懼感激した次第であります」と一身上に關する辯明をなし、辭意を讀したことがない故、優待問題の責任は政府にあることを婉曲に表明した

◇地租・營業收益稅委員會設置可決

地租・營業收益稅の地方委譲に關する稅制整理案は本日の衆議院本會議に上程され採決の結果投票總數四百四十九票中、可とする者二百三十二票、否とする者二百十七票、僅か十五票の差を以て可決した。賛否の黨派別は左の如し

▽賛成 政友會二二〇、實同三、一新四、中立三、新黨二、計二三二▽反對 民政黨一七二、新黨二三、無産八、明政四、革新一、中立九、計二一七

◇養鷄組合、全國中央會を組織

全國養鷄組合大會は二十、二十一日の兩日岡崎市の公會堂において開會され、本日の委員

會において養鷄組合全國中央會を組織し、飼料購入を斡旋し地方養鷄團體に分配し飼料検査を勵行することに可決した

◇生保資料調査委員決定

生命保險協會は二十周年記念事業の一つである生命保險資料調査委員會の委員長に壽生命保險會社の取締役玉木爲三郎を委員長に推薦した

◇三菱銀行、森村銀行を買収

三菱銀行(資本金五千萬圓)は森村銀行(資本金五百八萬圓)を約三百萬圓を以て買収することに決定し本日調印を完了した

◇神田銀行の強制和議申請

破産の宣告を受けた神田銀行(資本金一千萬圓)は債務額一千三百六十三萬圓中調印した債權者一千二百十九名(一千一百六十五萬圓)に達し法定數となつたため本日東京區裁判所に強制和議の申請を提出した

◇福島銀行に破産宣告

福島市の福島銀行(資本金五十萬圓)は預金者より破産の申請をされ福島區裁判所に於て審理中のところ本日破産を宣告された

二十一日(金)

◇貴族院、優待問題決議案を可決

優待問題に關する左の決議案は本日の貴族院本會議に上程され投票總數三百二十一票中可とする者百七十一票、否とする者百四十九票、結局二十三票の差を以て可決した

一水野前文部大臣のとりたる措置は輕卒不謹慎の甚だしきものにして職責上關くる所あるを遺憾とす

◇東信電氣、社債一千萬圓發行

東信電氣會社は舊七分利社債借替のため社債一千萬圓を左の條件で發行することに決定した

▽利率 年六分▽發行價格 額面▽償還期限 二ヶ年据置八ヶ年▽引受 安田信託

◇東京府農工債券七百萬圓發行

東京府農工銀行は七分利舊債券借替のため農工債券七百萬圓を左の條件で發行する件を決定した

▽利率 年六分▽發行價格 額面▽償還期限 十三ヶ年(三ヶ年据置、十ヶ年隨時償還)▽引受 三井信託、山一證券

◇米村輸入商組合の設立

米村輸入商組合(加盟商三十三名)は本日

設立發會式を日本貿易協會において舉行し、組合規約、問屋業者との取引改善、産地積出人との對策、輸入調節を圖る件等を可決した

◇紐約の二大銀行合併

ニューヨーク市のガランチー・トラスト・カンパニーとナショナル・バンク・オブ・コンマースの二大銀行は合併し資本金を二十億弗に増資し世界第一の銀行となり、銀行界に王者の地位を占めてゐたナショナル・シチー・バンクを迫り越すことゝなつた

二十三日(土)

◇臺灣製糖社債一千萬圓發行

臺灣製糖會社は舊債券借替のため社債一千萬圓を左の條件で發行することに決定した

▽利率 年六分▽發行價格 額面▽償還期限 八ヶ年(一ヶ年据置六ヶ年隨時償還)▽引受 三井銀行

◇説教強盜妻本松吉捕はる

大正十五年一月以來四年越し帝都において六十餘ヶ所にわたり強盜を働き説教強盜の名を以て市民に恐怖を抱かした東京市外西巢鴨町向原三三四〇左官職妻本松吉は本日午後六時半警視廳捜査課の齊藤警部の手に逮捕された

二十四日(日)

◇宮城縣氣仙沼町の大火

宮城縣氣仙沼町の氣仙沼警察署附近より二十三日午後十一時發火し、本日午前八時に至り一千三百戸を焼失して鎮火した。水産試験場、八十八銀行、豊岡銀行支店、三陸冷蔵會社等も類焼し損害約一千萬圓

二十五日(月)

◇日本糖業會社の創立

大連の日本糖業會社(資本金二百萬圓)は創立總會を開き左の役員を選任した

▽取締役 小川逸郎、片山崑、三谷光太郎、本田重造▽監査役 金丸富三郎、向坊盛一郎

二十六日(火)

◇製材業者の木材關稅引上反對運動

木材關稅案修正期成聯盟大會は東京赤坂濱池の三會堂において開會され京濱間の製材工場主、従業員等約二千名參集し左の決議をなした

本聯盟會は製材業關係者の専横を醸成するが如き不合理極まる木材關稅改正法案の修正を期す

◇養父、高平兩銀行に取引停止命令

大蔵省は兵庫縣の美父銀行(資本金十萬圓)高平銀行(資本金五十萬圓)に對し新規取引の停止命令を發した

二十七日(水)

◇東京電燈社債三千萬圓發行

東京電燈社は臨時總會を開き未償還の内國社債を借替償還するため社債九千萬圓を發行に決し、第一回三千萬圓は左の條件を以て發行することになった

▽利率 年六分▽償還期限 十ヶ年▽三月下旬賣出し▽その他の條件は取締役に一任

【三月】

一日(金)

◇國際労働會議代表岩崎清七出發

第十二回國際労働會議の資本家代表、元東京商工會議所副會頭岩崎清七は本日横濱港出帆の郵船春洋丸で米國を經由ジエネバへ向け出發した

二一日(土)

◇富士製紙社に王子製紙重役參加

富士製紙社は大株主たる故穴水要七の持株を王子製紙が肩代りした結果、王子系人物を重役陣に參加せしむることとなり、臨時總會を開き左の役員を選任した

▽取締役小笠原菊次郎(専務)、高島菊次郎

高田直屹、眞島幸次郎、中村金太郎▽監査役 熊澤一衛、岸田奎、藤原銀次郎

◇安田銀行副頭取結城豊太郎歸朝

安田銀行副頭取結城豊太郎は歐米の經濟界を視察し本日横濱入港の太平洋丸で歸朝、四日同副頭取を辭任し安田財閥を去つた

三日(日)

◇メキシコに革命勃發

メキシコのヴェラクルズ州にジェサス・マリヤ・アグレイ將軍を首領とする革命勃發しヴェラクルズ、ヤラバ、オリザバ、ペロテ等の都會が占領された、前大統領カイエスは反徒銀軍の司令官に就任し討伐を開始した

四日(月)

◇油脂七會社、共同販賣組合存続を決定

合同油脂グリセリン會社外六社は東京丸の内日本工業俱樂部において協議會を開き、日本硬化油脂共同販賣組合を存続すること及び五割見當の生産制限をなす件を決定した

◇通運保全會社、國明保衛會合併・改稱

通運保全會社(資本金二百五十萬圓)は國明相互保證會社(資本金百萬圓)と合併し運

送相互保證會社(資本金二百八十三萬三千三百五十圓)と改稱する件を臨時總會を開き可決した

◇東京市、實員四百餘名を整理

東京市は人員整理のため電氣局百六名、社會局七名、保健局二十一名、財務局八名、水道局十名、教育局九名、土木局三十五名、市區職員百四十四名、同書記五十名、合計四百三十四名の整理をなす旨本日發表した

◇倫敦商業會議所、日本絹業者に警告

倫敦商業會議所は日本羽二重の品質低下し一般顧客よりの苦情百出するため、機業家の反省を促されたいと本日日本輸出絹同業組合聯合會に警告文を通過した

五日(火)

◇婦人公債案否決さる

本日の衆議院本會議に府縣制、市制、町村制中改正法律案(婦人公債案)が上程され政友會の星島二郎は「婦人公債案に對する政府の所見如何」と質問し内務大臣望月圭介は「政府は趣旨には賛成であるがその時機については考慮中であるから適當の機會に政府自ら進んで提案することがあるかも知れぬ」と答辯し、採決の結果少數のため否決された

◇星製藥會社の和議成立

星製藥會社は總負債額二千五百萬圓(内社債一千六百六十五萬圓)に對し債權者との間に十ヶ年賦を以て現金償還をなす條件により和議成立を告げた

◇舊労働黨代議士山本宣治殺害さる

京都市選出の舊労働黨代議士山本宣治は止宿中の東京神田區表神保町光榮館において本日午前九時二十分人民新報の編輯者にして七生義團員たる黒田保久二のために衆議院議員を辭職すること外五ヶ條の斬奸狀を突きつけられた未短刀を以て刺殺された。同代議士は明治二十二年京都郊外宇治川の茶亭花屋敷の長男として生れ東大理學部を卒業後、京大大学院に入り同大學の醫學部理學部及び同志社大學豫科の講師となり労働黨の代議士として昭和三年當選した、享年四十一。なほ犯人黒田は六日殺人罪として市ヶ谷刑務所に收容された

◇横濱市電の全従業員同盟罷業

横濱市電氣局は収入減により財政整理のため料金一錢を値上げすると同時に従業員十五名を解雇したので本日午前三時一千二百名の従業員は總罷業の申合をなし午前八時から全

線にわたつて電車の運轉を休止し電氣局は監督を動員して辛じて二十臺の運轉をなした。七日に至り退職手当四千八百圓、争議間の日給支給、争議費用一千圓を支出することに決定し罷業は解決した

六日(水)

◇滿鐵、東支鐵道と運賃協定

南滿洲鐵道會社は競争を防止するため東支鐵道と左の運賃協定を締結した

- 一、ハルビンを中心とし協定區域を設ける
- 一、右協定區域よりハルビン經由浦鹽行、大連行双方の運賃を同率とする
- 一、割戻しはこれを廢止する

◇東西六製鋼會社の丸鋼生産高制限協定

關東側の日本鋼管、釜石鐵山、富士製鋼、關西側の大阪製鐵、神戸製鋼、淺野小倉製鐵の六社は本年度の民間丸鋼生産高を二十六萬英トン(前年に比し三萬トン減)に制限する件を協定した

七日(木)

◇久原運轉鐵道の決議案否決

逓信大臣久原房之助に對する民政黨の彈劾決議案(逓信大臣久原房之助君は震災手形において國家に損害を與へ賣却契約において英

國政府に對し背信の行爲あり、加之政治道徳を蹂躪し國民思想を惡化せしむるの非行少からず、かくの如きは國務大臣として輔弼の責に堪へざるものと認む、よつて速かに處決すべし、右決議案」との彈劾案が上程され、政友會の秦豊助は反對論を主張し、民政黨の野田文一郎は賛成論を述べ、採決の結果賛成百七十五票、反對二百三十八票、六十三票の差を以て否決された

◇東京市佛債償金法問題、東京市側勝利

東京市の五分利付市債佛債一億八十八萬フランの元利を金フランで支拂ふか、時のフラン相場で支拂ふかといふ問題は去る大正十五年十二月以來同市債所有者のフランス人と東京市側との間に訴訟事件となり、第一審において東京市は敗訴となつたが本日巴里控訴院において金フランにて支拂ふを要せずと東京側に勝訴の判決を言渡した。これによつて市の利益は二千四百萬圓となるわけである

◇大和組製糸工場全焼す

埼玉縣児玉郡神保村の大和組製糸工場(社長片倉忠藏)の中央第二號寄宿舎から發火し寄宿舎三棟、製糸工場合計十八棟全焼した、損害高約七十萬圓

八日 (金)

◇商工省、工業獎勵金を交付  
商工省は工業獎勵金として左の二會社に三萬八千圓を交付した

▽三萬圓 合成法による醋酸製造、日本合成化學工業會社  
▽八千圓 株式會社藤田鐵工所

◇綿紡社債二千萬圓發行

綿ヶ淵紡績會社は對支事業に投資するため社債二千萬圓を左の條件で發行する件を決定した

▽利率 年五分五厘  
▽發行價格 額面  
▽償還方法 三年据置後七ヶ年に償還  
▽引受 三井銀行

九日 (土)

◇滿鮮商工業者、支那關稅増徴の對策建議

滿鮮商工業者及び商工會議所聯合大會は安東公會堂において開會され、代表有志五十二名參集し、支那陸境關稅三分の一減撤廢並に輸出稅附加稅二分五厘増徴問題に關し當局に對策を建議する件を可決した

◇福島商業銀行に破産の宣告

福島商業銀行(資本金百萬圓)は總債務額三十一萬一千八百七十圓(仙臺市の東北銀行

外七口)あり、破産を申請され審理中のところ、本日福島區裁判所において破産を宣告された

◇内務省、正金監査役に當選

横濱正金銀行は定時總會を開き、宮内省内藏頭杉塚磨を補缺監査役に選任した

◇一高の社會科學研究會十六名處分

第一高等學校の生徒中社會科學研究會に加入し不禮文書を散布した學生中六名を除名、八名を停學、二名を戒飭處分に附した

十日 (日)

◇東京市長代理船田中の不信任決議

東京市長代理船田中は麹町區の意向を無視し區長川部爽助を小石川區長に轉任せしめたため麹町區は區會を開き自治體を破壊するものとして船田市長代理の處決を促す決議をなした

◇丸善の店員三百名同盟休業

東京日本橋通三丁目の丸善圖書會社の店員三百名は夜業の強制を受けて反對し待遇改善案を提出して會社側から拒絶されたため、創業六十年の同社最初の同盟罷業が行はれたが十一日に至り全従業員は俸給を二割乃至三割増額し、年一回三月に三圓乃至五圓の定期昇

給を行ふ條件を以て解決した

十一日 (月)

◇九州電氣軌道會社は社債一千五百萬圓發行

九州電氣軌道會社は社債一千五百萬圓を左の條件で發行する件を可決した

▽利率 年六分  
▽發行價格 額面  
▽償還期限 十ヶ年  
▽引受 山一證券

◇大阪西淀川區の小作争議解決

大阪西淀川區土地區畫整理工事施行のため約五十町歩の小作人は耕作權その他に關し地主との間に紛擾を重ね昭和二年以來紛糾を續けてゐたが本日左の條件を以て解決した

一、整備中及整理後も耕作承諾

一、昭和三年度及び工事中の年貢米は全免

一、整理後土地返還の場合は相當補償すること

十二日 (火)

◇元田兼義院長、議事不進行から辭任

衆議院議長元田兼義は本會議の情勢が紛糾し議事が意の如く進行せぬため院內大臣室に首相田中義一を訪ね「病氣その任に堪へず」との理由で辭意を表明し、翌十三日副議長清瀬一郎の許に正式に辭表を提出した

十三日 (水)

◇裁判所法案、樞府の反對を受け撤回

政府は今期議會に提出すべき裁判所法、檢察廳法、檢事懲戒法の三法案を樞密院に提案したところ、樞密院は強硬に反對し精査委員會に附託したまま審議を行はぬので止むなく撤回することに決定しその手續をなした

◇水産俱樂部の創立

貴族院議員前田利定、前陸軍參謀官高草美代藏外貴族兩院議員の水産關係者を以て水産俱樂部を創立することに決定し、東京赤坂溜池の三會堂において創立總會を開き水産振興に關する規約を制定した

十四日 (木)

◇川原茂輔、衆議院議長に當選

政友會總務川原茂輔は議長元田兼義辭任の後を受け本日の衆議院本會議において議長候補者に當選し翌十五日議長に任命された

◇藤田造船所の臨時艦艇建造部廢止

海軍省は驅逐艦雲雲の完成(五月下旬)を機として藤田造船所内に設置してある臨時艦艇建造部を廢止し、管理中の造船工業全部を同造船所に引渡すことに省議を以て決定した。右に關し海軍大臣岡田啓介は翌十五日院內閣議において同造船所に對する海軍側から

の貸越し金百五十萬圓は十ヶ年間取立を延期し十五銀行から百萬圓の融通を受け整理を行ふが、同造船所の資産は約五百萬圓あるを以て營業繼續可能の旨を報告した

◇東京商工會議所の役員決定

東京商工會議所は新議員による初總會を開き、左の役員を選任した

▽會頭 藤田謙一  
▽副會頭 大山斐瑗磨、杉山義雄  
▽役員 小澤信之輔、今井喜八、山本留次、堀内良平、小田久太郎、大塚榮吉、中野金次郎、米倉嘉兵衛、日下吉平、松本眞平、渡澤正雄、本多貞次郎

◇大東京鐵道會社の創立

大東京鐵道會社は鐵道協會において創立總會を開き、資本金を一千四百萬圓とする件を可決し左の役員を選任した

▽取締役 栗原幸藏(社長)、春田茂躬、野田長次郎、船津貞三(以上専務)、内田信也、酒井秀次、小田辰之進、中原岩三郎、平林淺次郎、前田二平、永橋至剛、十河信二  
▽監査役 島田準一郎、渡邊三郎、秋本喜七、大橋亨藏、藤田秀雄  
▽相談役 池尾芳藏、松本爲吉、酒井正七

◇金澤精練染色、不許可取消の行政訴訟

金澤精練染色會社(資本金五萬圓)は精練不良の故を以て商工省から不許可の通告を受け、既得權を有してゐる會社を不許可とするは不合理であるとの理由で本日不許可取消の行政訴訟を提起した

◇渡邊保全會社の土地六百萬圓競賣

渡邊保全會社(社長渡邊治右衛門)及びあかじ貯蓄銀行は破産した結果、渡邊一門の所有土地十六口最低價格六百萬圓を以て本日東京區裁判所構内執達吏役場において競賣に附せられた

◇横濱船渠會社の職工四千五百五十七名は、

一、賃銀を一律に五十錢値上すること  
一、外七ヶ條の要求を會社側に提出したが交渉進展せず修理部、造船部を初め一齊に怠業狀態に陥つたが、翌十五日總罷業を決定し工信會館に争議本部を設けた。二十五日に至り賃銀制度を制定するまで男工一人當り十二錢、女工同五錢の手當を支給すること外六條の條項を以て解決した

十五日 (金)

◇我が政府、支那の中立地帶違反に抗議

關東州と州外との境界普蘭店以北より營口

大孤山を横断する線以南は千八百九十九年の遼東半島租借地境界議定書によつて中立地帯として日支兩國は軍隊を駐屯せぬこととなつてゐるが、支那政府は馬賊討伐又は巡警と稱し同地帯に約四百名の軍隊を駐屯せしめてゐるので我政府は奉天總領事をして嚴重な抗議を交渉者に提出せしめた

◇對支借款二千萬圓の元利拂一年間猶豫

東亞興業會社を通じて貸付をなし、對支借款二千萬圓の元利拂ひ問題に關し三井、第一、三菱、川崎、興業、十五、三十四、鴻池、山口、朝鮮、臺灣の各銀行代表者募集協議の結果、償還期限である本月十三日から更に一ヶ月元利拂ひを猶豫する旨決定した

◇三菱銀行一億圓に借額増資

三菱銀行は臨時總會を開き資本金五千萬圓を借額の一億圓に増資する件を可決した

◇國際銀行設立案可決さる

巴里において開會中の獨逸賠償専門委員會は賠償金決済を目的として國際銀行(資本金一億弗)を設立する案を可決した、同銀行の管理する金額は約二百億弗である

◇安田製釘所職工の同盟罷業

八幡市の安田製釘所職工四百三十名は給料

三割値上を要求して拒絶され、なほ十名の職工を解雇したため同盟罷業を決定した

十六日(土)

◇王子電氣軌道債八百萬圓發行

王子電氣軌道會社は臨時總會を開き役員を一名増加することに定款を變更し、取締役の後藤國彦を選任した。なほ同社は社債八百萬圓を左の條件で二十三日發行することに決定した

▽利率 六分▽發行價格 額面▽償還期限 七ヶ年▽引受會社 山一證券、野村證券、川崎信託、千代田信託

◇國際通運會社、社債五百萬圓發行

國際通運會社は社債五百萬圓を左の條件で發行することに決定した

▽利率 年六分▽發行價格 額面▽償還期限 昭和六年四月三十日迄据置、その後毎半年期二十萬圓以上を償還昭和十一年五月一日までに全部償還▽拂込期日 五月一日▽引受 三菱、川崎、第一

◇松竹キネマ一千五百萬圓に増資

松竹キネマ會社(資本金六百七十八萬五千圓)は株主總會を開き資本金を一千五百萬圓に増資する件を可決した

十八日(月)

◇内閣打倒労働者大會解散を命ぜらる

日本大衆黨主催の山本宣治刺殺問責及び田中反動内閣打倒の労働者大會は東京本所公會堂において開會され河野淺治外十名の辯士は全部立會の警官から中止を受けたため約千名の聴衆は不穩の行動に出でんとしたので相生署から四十名の警官急行解散を命じ、不穩分子の檢束をなした

◇熱海瓦斯・播磨瓦斯の設立認可

商工省は静岡縣の熱海瓦斯會社(資本金三十萬圓)及び兵庫縣の播磨瓦斯會社(資本金五十萬圓)の設立を認可した

◇南京に支那全國代表大會開催

第三次國民黨全國代表大會は南京において開會され、會議規則審査員の組織に關するものと政權治權に關するもの範圍畫分、政綱施行に關する方針等を決定した。代表二百八十名の黨派別は左の如し

▽蔣介石派 七十名▽汪兆銘派 三十五名  
▽胡漢民派 八十名▽其他 九十名  
十九日(火)

◇日本人造肥料社債九百五十萬圓發行

大日本人造肥料會社は社債九百五十萬圓を

左の條件で發行することに決定した

▽利率 年六分▽發行價格 額面▽償還期限 二年間据置後五年間に隨時償還▽申込期限 四月五日より八日迄▽引受 日本興業、安田銀行

◇神田銀行引受の社債を興業繼承に決定  
神田銀行が破綻を暴露したため同行が引受けた後藤毛織會社の社債四分利合計三百五十萬圓及び箱根土地會社の社債六分利二百萬圓内一割償還は大藏省の選定により、日本興業銀行が繼承者となり引受けることに決定した

◇日本郵船、英國汽船會社と提携

日本郵船會社は英國のキユーナード汽船會社と船客相互取扱に關し代理店契約を締結し郵船はシンガポール以東、極東全線のキユーナード社の總代理店を勤め、キユーナード社は歐米全線の郵船の總代理店となり世界旅行者の便宜を図ることとなつた

二十日(水)

◇政友會、民政黨代議士五十三名を告發

本日の衆議院本會議において小選挙區制案の討議を阻止するため民政黨の榎谷寅吉、松田源治、頼母木桂吉、小川篤太郎等五十三名の代議士は卓を叩き或は演壇に押上り議場を

混亂に陥らしめ、四度休憩の止むなきに至らしめたといふ理由を以て、政友會の代議士名川侃市外十七名は公務執行妨害の罪名を以て東京地方裁判所検事局に告發狀を提起した、翌二十一日検事局は法相原嘉道の決裁を仰ぎ起訴の手續をなした

◇歐洲大戦の名將フオッシュ元帥死去

本日午後五時四十五分巴里において死去した。享年七十八。同元帥は歐洲大戦前佛國陸軍大學の戰略教官の職にあり、歐洲大戦勃發するや、聯合軍總司令官として千九百十八年七月マルヌに於ける獨逸の大逆襲戦に對し神速果敢な策戦を用ひ大勝を博し世界にその武功を稱讃された

二十一日(木)

◇元帥海軍大將井上夏屋死去

本日午後二時二十四分東京麻布區本村町の自邸で死去した。享年八十五。弘化二年舊鹿兒島藩士井上七郎の長男に生れ明治四年海軍中尉に任官し、同二十七年の日清戦役には西海艦隊司令官として勲功をたて、同三十四年海軍大將に昇進、同四十四年に元帥府に列せられ、子爵に陞叙、海軍部内の長老として尊敬されてゐた

二十二日(金)

◇小選挙區制案、衆議院で可決

政友會から提案された小選挙區制案は本日の衆議院本會議に上程され、起立によつて採決の結果多数を以て可決された

◇三井信託會社、總務部を新設

三井信託會社は臨時總會を開き總務部を新設することに決定し左の各部長を任命した

▽總務部長 神崎平二▽信託部長 野守廣  
▽貸付部長 江藤得三▽文書部長 宇佐美力▽調査部長 船尾榮太郎▽證券部長 城後傳吉▽外國部長 色川俊次郎

◇北海電力電氣社長更迭

北海電力電氣會社社長美濃部俊吉辭任し、その後任として藤原銀次郎が選任された

◇若尾銀行の廢業

横濱の合名會社若尾銀行(資本金五十萬圓)は明治三十二年三月若尾幾造設立は本日限り廢業した

◇岩淵電氣工業會社職工の意業

東京橋區木挽町の岩淵電氣工業會社は事業不振のため職工二十名を解雇したので六十名の職工は解雇者の復職を迫り拒絶されたため意業を決定した

二十三日 (土)

中央製糖會社の創立
中央製糖會社(資本金五百萬圓)は三井信託會社において創立總會を開き左の役員を選任した

取締役牧山清砂(社長)、廣瀬徳次郎(常務)、大島三橋、市川準一、伊東祐吉、並木彌十郎、監査役 岡本武尙、松方正徳、相談役 杉野喜精

二十四日 (日)

小選挙区制案、貴族院で審議未了
衆議院本會議において可決された政友會提案の小選挙区制案は本日貴族院本會議に上程されたが會期満了のため審議未了となつて葬られた

地租・營業稅案、貴族院で審議未了
田中内閣の一枚看板であつた地租・營業稅案は本日貴族院特別委員會の審議に附せられたが質問休止(擱置)といふ新例を開き、審議未了とした

二十五日 (月)

十四日私鐵買収案、衆議院で否決
北海道鐵道外十三の私鐵買収に關する法律案(兩院協議會成案)は最終の衆議院本會議

に上程され、貴族院の特別委員會は六議を制除し八議を可決したが、結局記名投票による採決の時間なきたため審議中止の名の許に否決された

肥料管理・自作農創設維持法案審議

貴族院は肥料管理法外三件委員會を開き肥料管理法並に自作農創設維持特別會計法案は質問休止(擱置)と決定し、米穀法案のみは「當局者は將來その運用上深甚の注意を拂はんことを望む」との附帯決議をなし、原案を可決した

國庫汽船整理案、貴族院で審議未了

貴族院の特別委員會は國際汽船會社整理案に對し質問休止と決定し擱置しに終つたので政府は翌二十六日緊急の方策として昭和四年九月償還期限の大藏省預金部融資三千萬圓の利拂ひに關し一年延期し救済法を講ずることに決定した

廣島瓦斯社債八百萬圓發行

廣島瓦斯社は社債八百萬圓を左の條件で發行することに決した

利率 年六分、發行價格 額面、償還期限 二ヶ年、据置 六ヶ年に隨時償還、申込日期 四月十五日、引受銀行 藤本、藝備

日本電力の神戸進出問題解決

日本電力會社の神戸進出問題は神戸市電氣部との間に紛糾を生ずるに至つたが、結局日本電力は神戸市内の需要者に對し直接供給することを中止し、宇治川電氣會社同様神戸市に電力を供給(一萬六千一キロ)することに外四ヶ條の條件を以て解決した

中央製糖、大正製糖の二工場を買収

中央製糖會社は大正製糖會社の東京工場を金四百萬圓を以て落札買収し、翌二十六日は名古屋工場を七十五萬圓を以て落札買収した

松本丸、濱田の伊羅運送員を救助

日本郵船會社の横濱ハンブルグ航路貨物船松本丸(七、〇二トン、船長金子文左衛門)は本日午後九時四十分香港上海間のヘーキュー島附近の海上において濃霧と激浪のため觸座したイタリヤ驅逐艦ムチア號の艦長アウグスト・ベルノツチ以下全員七十六名が同島南端の岩上に辛くも避難してゐるのを全部救助した

二十六日 (火)

航空郵便規則の公布

逓信省は航空郵便規則を制定し本日の官報を以て公布した。同規則は十三ヶ條から成り

内地相互間と内地及び朝鮮間の航空郵便料其他の條項を規定したもので四月一日から施行

蔣介石派、武漢派の正面衝突

南京の中央政府は武漢に對する討伐令を發布すると同時に李宗仁、白崇禧、胡宗鐸を免職したため、第八路總指揮部は蔣介石討伐令を發布し、李宗仁を蔣討伐總司令に任命した

夕張鐵道六百萬圓に借額増資

北海道の夕張鐵道會社は臨時總會を開き栗山、野駱間十四哩の鐵道敷設費に充當するため資本金三百萬圓を倍額の六百萬圓に増資する件を可決した

二十八日 (木)

糸價安定融資補償法の公布

政府は第五十六議會の協賛を得て糸價安定融資補償法を本日の官報を以て公布した。同法は十二ヶ條から成り糸價の安定を圖るため損失補償金總額三千萬圓を限度として融資補償をなす規定で九月一日から施行

健康保險法の改正

政府は健康保險法に改正を加へ、本日の官報を以て公布した。同改正法は「保険料其他本法の規定に依る徵收金を滞納する者あると

きは保險者は期限を指定して之を督促することを得、その他を改正したもので六月一日から施行

家畜保險法の公布

政府は家畜保險法を制定し本日の官報を以て公布した。同法は百二十ヶ條から成り、家畜に保險を附するため家畜保險組合の設立に關し條項を設けたものである。九月一日から施行する

濟南事件の日支協定調印

濟南事件に關する日支協定は本日南京において駐支特命全權公使芳澤謙吉、支那外交部長王正廷との間に調印をなし、兩國々交親善に關する共同聲明、日本軍が調印の日より向ふ二ヶ月間に撤兵すべき保障及び撤兵に關する交換公文並に左の損害問題に關する議定書を公表した

客年五月三日の濟南事件の發生により日支兩國の受けたる損害問題に關しては双方において各同数の委員を命じ日支共同委員會を設置し實地調査しこれを決定す

松竹土地建物興業會社の創立

松竹土地建物興業會社(資本金二千萬圓)は大阪商工會議所において創立總會を開き左

の役員を選任した

取締役 白井松次郎、大谷竹次郎、白井信太郎、豊島寅吉、城戸四郎、岡清三郎、多田福太郎、福井福三郎、前川佐市郎、横江萬次郎、監査役 白川朋吉、金澤利助、立花良介、井上重正、堤友二郎

慶川切築騒擾事件四十六名有罪

岐阜縣の岸川切築騒擾事件の被告安川郡名森村野呂英一外四十五名は岐阜地方裁判所において豫審中のところ本日終結、有罪と決定し騒擾及び傷害罪として公判に附せられた

三十日 (土)

不戰條約反對同盟、上書書を呈呈

頭山滿、大石正巳、三宅雄二郎、本多熊太郎、大竹貫一、尾崎行雄等主唱の不戰條約法批准奏請反對同盟會は左の趣旨に基き本日内大臣府を経て上奏書を捧呈した

一、不戰條約は米佛の主權在民思想に立脚してゐる故我國にこれを移せば國體を亂ること

一、米國と下交渉の際米國から豫め案文の修正に注意せんことを要求したるにも拘らず政府が輕率にも修正を求めなかつたこと

一、世論が喧しくなつてから初めて驚き譯



文を二三にして堅白異同の辯を弄したること

五分利公債二百五十萬圓發行

政府は五分利公債二百五十萬圓を左記條件にて發行した

▽發行價格額面百圓に付九十二圓六十錢▽償還期限 五年据置後五十年内▽發行方法 鐵道共済組合引受

五分利公債一千八百萬圓發行

政府は五分利公債一千八百萬圓を左記の條件により發行した

▽償還期限 五年据置、五十年内、▽發行價格額面百圓につき九十二圓六十錢、▽發行方法 預金部引受

木材關稅の引上實施

第五十六議會の協賛を得た木材關稅の引上(關稅定率法中改正法律)は本日(官報)を以て公布し即日施行された。右に關し米國の國務省は駐日米國大使館に對し右關稅增加率によつて米國の木材輸出貿易は重大な影響を受けるため日本政府の注意を促すよう訓令を發した

米穀委員會、米穀百萬石買上を決議

米穀委員會は米穀改正法に伴ひ米穀對策を決定するため農相官邸に委員會を開き農林大

臣山本梯二郎以下出席し「政府は先づ以て百萬石の購入をなすこと、外米の輸入は嚴重に監督すること、古米(十五年産)を朝鮮に賣却、粟の輸入を防止すること」を決議した

東京電氣、硝子職工三百三十二名整理

川崎市の東京電氣會社は優秀な硝子製造機を据付け従業員の過剰を來したため大井、川崎兩硝子工場の職工三百三十二名を整理し二十九萬五千六百圓の解雇手當を支給した

三十一日(日)

大阪電氣軌道、伊賀電氣鐵道を合併

大阪電氣軌道會社(資本金四千二百二十二萬圓)は株主總會を開き伊賀電氣鐵道會社(資本金百二十五萬圓)を合併し資本金を四千五百七十二萬圓に増資する件を可決した

武藏野鐵道、吾野水力電氣を買収

埼玉縣入間郡飯能町の武藏野鐵道會社(資本金一千三百萬圓)は株主總會を開き同縣入間郡吾野村の吾野水力電氣會社(資本金十萬圓)を買収する件を可決した(日不詳)

【四月】

一日(月)

關東助成法の實施

議會の協賛を經、勅令を以つて公布された關東助成法は本日より實施された

救護法の公布

議會の協賛を經たる救護法(三十三條)及附則が公布された。六十五歳以上の老衰者十三歳以下の幼者等の貧困者の救護を目的としたものである

漢口・南京兩事件の日支正式交渉開始

漢口、南京兩事件の日支交渉は、日本側から芳澤公使、堀内書記官、上村領事、有野通譯官、支那側から王正廷、江華本、李琛の諸氏出席、上海外交部辦事處で開始された

政府米百萬石買上期日決定

政府は内地米百萬石の調節買入の期日及場所を左の如く決定發表した

一、申込受付期間四月十一日より五月十日まで

一、買入場所、東京、大阪、神戸、酒田、門司、新潟、仙臺、名古屋、小樽

日本航空輸送會社の郵便飛行開始

日本航空輸送會社の郵便飛行は、本日午前六時廿分、小川寬庸の操縦する航空郵便機が立川飛行場をスタートするのを開幕として、大阪、福岡、大連各線の就航を一齊に開

始した

勸業銀行、長崎農工を合併

日本勸業銀行(資本金九千九百萬圓)は株主總會の決議に基づき長崎農工銀行を合併、百萬圓を増資した

丹波銀行の休業

愛知縣布袋町に本店を置く丹波銀行(資本金八十七萬五千圓、預金六百七十七萬七千圓、貸出五百九十九萬三千圓)は業績不良に陥り數日前から緩慢な取付が繼續し、三十日まで七十八萬圓、更に本日十萬圓の引出しがあり、到底營業を繼續し難いので突然本日より三週間の休業を發表した。頭取は眞野九郎右衛門である

東京工業大學の開設

東京高等工業學校は工業大學に昇格し中村幸之助が學長に任ぜられた

神戸商科大學の開設

神戸高等商業學校は商科大學に昇格、田崎慎治が學長に任ぜられた

二日(火)

濟南協定に關し閣下に御詫言上

田中兼輔外相は宮中に參内し、聖上陛下に拜謁仰付られ、去る二十八日日支協定の交換

公文發表に當り事前に勅裁を仰ぐべき手續きに關し過怠の點があつた事實を奏上し、外交當局として誠に恐懼に堪へない旨お詫び申上げお許しを請うて退下した

東神冷蔵、横濱に保税冷蔵庫開設

横濱税關構内には保税冷蔵庫の設備がなく冷凍品または冷却を必要とする品の輸出入に従事してゐるものに不便を與へてゐたので、東神冷蔵會社が當局の認可を得て保税冷蔵庫を開設した

四日(木)

東京モスリン吾嬭工場の手續

會社側の工場閉鎖から爭議に入つた東京モスリン會社吾嬭工場二千八百名よりなる従業員組合は、爭議本部を吾嬭町請地の従業員組合事務所に置き會社側に對抗することに、二千餘名の男女工より男工二圓、女工一圓宛を徴収して四千三百圓餘を集め、炊出しの準備をして物々しい情景を呈した

東京市警バス従業員の意業

待遇改善を要求して拒絶された市警自動車従業員は、三日夜自治會本部に各出張所幹部會を開いた結果、本日安全デーにかこつけて除々に岡太郎の總意業を開始し、花見客で混

雑中の帝都交通上に甚からの影響を與へた

五日(金)

福島縣其他の地方起債許可

内務省は左の地方起債を許可した

▽石川縣新丸村(小學校舍増設策のため)起債額一萬四千四百圓

▽愛媛縣中之庄村(簡易水道敷設のため)起債三千圓

▽秋田縣陸合村(道路改修のため)起債額五千圓

▽福島縣(河川改修費國庫納金に充當のため)起債十七萬七千圓

▽熊本縣新船町外二ヶ村(道路組合道路改修のため)起債五萬圓

横濱商工會議所正副會頭決定

横濱商工會議所は議員總會をひらき、會頭井坂孝、副會頭津澤義一、河上邦彦の重任を可決し、左記常議員十名を選任した

大貫榮太郎、若尾幾太郎、上甲信弘、小野哲郎、大澤伸次郎、渡邊利二郎、渡邊文七

(以上重任) 中川末吉、野村洋三、江川時三郎(以上新任)

露領漁區買賣日魯漁業大打撃を蒙る

露領漁區の買賣は本日施行されたが、日魯

漁業會社現有の漁區過半はロシヤ側に落札し又同社の舊借用漁區七十七區は宇田某に落札した。その結果同社は急進重役會を開き對策を協議した

○東京モス學徒暴化、七十餘名解雇

四日突然工場閉鎖を断行した東京モスリン吾婿工場の争議は、會社側はあくまで強硬な態度を示し解雇調停の調停申込み退けて争議の中心人物七十二名の解雇を発表した。そのため争議は益々深刻化し、職工側は持久戦の決意を堅めた

○南京軍、漢口に入城

南京軍は武漢に據る李宗仁派を驅逐して本日漢口に入城、總司令蔣介石は六日入城した

六日(土)

○製紙聯合會二割増額を決定

製紙聯合會は商議員會を開き、印刷紙、模造紙に對し五月一日から一ヶ年間二割の増額を實行することに決定した

○中央製糖二百五十萬圓を増資

中央製糖會社(資本金二百二十萬圓)は三井信託會社内に臨時總會を開き二百五十萬圓を増資する件を可決した

八日(月)

○農林調查委員會の設置

内閣に農林調查委員會を設置し、その規程(七ヶ條)を本日の官報を以て公布した

○福岡縣其他の地方起債認可

内務省は左の地方起債を許可した

▽福岡縣(公營住宅資金のため)起債額十五萬圓

▽靜岡縣小笠原郡之内村(役場移轉改築費のため)起債一萬三千八百圓

▽靜岡縣泉村(水道費のため)起債五萬五千圓

▽新潟縣小栗山普通水利組合(溜池費のため)起債五千四百圓

▽新潟市(萬代橋架橋費、信濃川河口水深維持費)起債十八萬六千八百圓

▽京都府(京都市住宅建築資金轉貸のため)起債十萬五千圓

▽福井縣(住宅資金及公益質屋資金轉貸のため)起債額二十一萬九千圓

○九州炭礦汽船一千萬圓に借額増資

同社(資本金五百萬圓)は臨時總會を開き借額の一千萬圓に増資する件を可決した

○大阪砂礫現物市場認可可る

出願中の大阪砂礫現物市場設置の件は、府

令取締規則第三條により認可された

○大阪合同紡績社長谷口房藏死去

紡績界の重鎮、大阪合同紡績社長谷口房藏は肝臓病の爲め死去した。享年六十九。遺言により百萬圓を社會事業に寄附した。氏はその全生涯を綿絲紡績の業務に盡し、現に大阪合同、和泉紡績、吉見紡績、同興紡績の社長たる他、豊田式織機、杉村倉庫社長、阪和電鐵監査役などを兼ね、關西紡績界に重きをなしてゐた

九日(火)

○社民黨、東京瓦斯會社運動決議

社會民衆黨は東京瓦斯會社が、増資をなし重役社員に功勞株を持たしめるは、莫大なる利益を不當に占めるものであるとし、四ヶ條の理由をあげて瓦斯會社運動決議をなした

○大阪商工會議所正副會頭決定

大阪商工會議所は役員選舉を行ひ會頭に稻畑勝太郎、副會頭に森平兵衛、安宅彌吉が當選した

○東京市變バスの急務解決

四日以来急業運轉をつづけてゐた東京市變バス従業員は市電氣局の妥協的解答に接し、幹部協議の結果承認に決し、十日から復舊す

ることになつた

十日(水)

○山口町に市制實施

山口縣山口町は、本日市制實施された

○樺太鐵道二千萬圓に借額増資

樺太鐵道會社(資本金一千萬圓)は臨時總會をひらき、借額の二千萬圓に増資の件を可決した

十一日(木)

○東京灣内に於て水雷敷設艦艇爆破

本日午前九時三十分海軍水雷學校第四十九期普通科練習生六十名は水雷爆破作業練習のため敷設艇で、東京灣内第三海堡附近沖合に出動練習作業中、敷設艇に積んで居た火薬に引火して突然大音響と共に爆破し、練習生七名即死を遂げ、三十名は重軽傷を負つた

十二日(金)

○高松宮殿下御婚儀勅許せらる

本日正午宮内省宗秩寮から左の如く發表された

宣仁親王殿下公爵徳川慶光姉喜久子と結婚の儀本月十二日勅許相成りたり

○東久通宮殿下、實業家を御招待

東久通宮殿下は經濟問題御研究の爲め去る

九日と本日の兩日に亘り遊澤榮一、郷誠之助團琢磨を始め代表的實業家五十八名を宮邸に御招待遊ばされ經濟界の實際問題に就いて御下問遊ばされた

○資源調査法の公布

第五十六議會の協賛を経た資源調査法は本日公布、十月一日から實施される

○三土蔵相、金解禁方針を聲明

全國手形交換所研究會は東京丸の内銀行俱樂部で開催されたが、懇親會の席上、三土蔵相は、根本的の爲替安定は金解禁の他にない政府は既定方針で其實現を期す旨の演説をなした

十三日(土)

○政界の感傷後藤新平死去

岡山に開かれる性病預防協會全國大會に出席の汽車中にて卒倒し京都府立病院に入院中の後藤新平は、本日午前五時三十分死去した。享年七十三。伯は岩手縣水澤に生れ、一給仕より勉學して内務省衛生局長となり、後兒玉大將の知遇を得て臺灣總督府民政長官に拔擢されて敏腕を揮ひ、初代滿鐵總裁を経て明治四十一年第二次桂内閣の逓信大臣となり鐵道院總裁を兼ね、大正五年寺内内閣の外

務大臣となり、大正九年には東京市長となつて名聲を轟はれ、その後露國代表ヨッフエを日本に招き、自らも露國に遊ぶなど日露間の國交恢復に盡粹し、政界の偉大なる感星として重きをなしてゐた

十五日(月)

○横濱市の商工獎勵館落成

横濱市が御大典記念事業として中區日本橋通りに建築中の横濱商工業獎勵館は、本日落成した

○房總鐵道の開通

千葉縣下安房鴨川と興津の省線區間十マイルは本日開通し、房總一周の旅が出来ることとなつた

○日本、歐洲間に無電直通す

従來日本とヨーロッパ間の電報は、海底電線の經由により取扱つてゐたが、日本無線電信會社で六百萬圓餘の經費を投じて名古屋附近依佐美に建設中の送信所が完成したので本日ヨロツパとの間に直接通信聯絡をなすことになつた

○清水組三代目當主清水瀧之助死去

土木建築請負業清水組當主清水瀧之助は本日死去した。享年五十二。氏は、早く横濱に

出で英學並に建築を學び、先代の緣故を以つて常に溢澤榮一の指導援助を受け洋風建築の魁をなし清水組を大正四年資本金三百萬圓の合資組織に改め、土木事業をも擴張して滿鮮にまで伸張した

十六日 (火)

◇南京漢口兩事件假調印終

芳澤謙吉、王正廷の日支兩全權により交渉中の漢口事件並に南京事件の解決問題に關し完全に意見の一致を見るに至つたので、本日兩事件各別に假調印を了した

十七日 (水)

◇岐阜縣の新稅許可

内務省は岐阜縣昭和四年庭雜稅として、軌道稅及び備人稅新設の件につき、昭和八年度まで許可の指令を發した。右の新稅は、岐阜縣における財源補充、課稅の普遍及び負擔の衡平を圖る目的を以て設定せられたものである

◇支那側の要求で山東運糧延遲

濟南事件の日支協定に基く日本軍の撤兵に關しては、支那側の接收準備はざるためこれが延期につき懇請あり、日支間に於て交渉の結果、撤兵着手延期に決定せるを以つて本

日外務省は當局談の形式を以つて右の事情を發表した。陸軍省も別に撤兵延期に關しその理由を聲明した

◇廣品銀行に新規取引停止命令

大藏省は廣島縣廣品郡新市町の廣品銀行に對し銀行法の規定に依り新規取引の停止を命じた

十八日 (木)

◇東京市の瓦斯料金値下げ要求

曩に市會を通過した瓦斯料金値下げ問題につき船田東京市長代理は東京瓦斯會社を訪問し、鈴木常務、岩村支配人等と會見、五ヶ條の理由を示して、瓦斯料金の値下げを要求した。之れに對し會社側は十九日重役會を開き更に廿六日總會を開いた上正式回答する旨答へた

◇多可銀行に取引停止命令

大藏省は兵庫縣多可郡中町の多可銀行(資本金百萬圓)に對し銀行法の規定により新規取引の停止を命じた

十九日 (金)

◇露領漁區問題、國權擁護運動に進展

日魯漁業の露領漁區が宇田某を名義人とする島德藏一派に依つて競落された結果、日

魯漁業會社に密接な關係ある函館市にとつて死活問題であるとし、函館市民大會を開き善後策陳情のため代表約五十名を上京せしめたが、臺灣、新潟、大阪等の各地海産同業組合代表及び東京の海産組合代表等も蹶起し、東京赤坂三會堂で國權擁護運動の實行方法につき打合せをした上、本日各班に分れて、逕信文部兩省を途く各省、各政黨並に貴族院の各派、商會議所等に陳情し、駿河臺の西園寺元老や、樞密院にも陳情した

◇糖業聯合會、國權擁護分法を決定  
本日開催の糖業聯合會に於て、臺灣過剩糖の處分法を左の如く決定した  
各社の申出產糖總額は、一千三百四十四萬八千ピクルで、さきの協定當時に比し百四十八萬八千ピクルの増産に當るが、これが調節方法として(一)第一種糖に二十萬ピクルを振向けその生産額を百二十萬ピクルとなすこと(二)第二種糖には同様二十五萬ピクルの増加振向けを行ひその總生産額を五百五萬ピクルとすること(三)耕地自給はさきの産額協定量は百四十二萬ピクルであつてこれに自然増産を許せば百五十一萬ピクルとなるがこれに對しては増産を行は

ず原料糖として次期にくり越し(四)精糖原料糖の協定量も五十三萬ピクルの自然増産を排してその全部をくり越すこと

◇前野田醬油社長茂木七郎右衛門死去

龜甲萬醬油の茂木七郎右衛門は急性肺炎の爲め本日死去した。享年七十。氏は、龜甲萬で名高い野田醬油の前社長であり、その醸造元たる野田の富豪茂木家中興の主人である。慶應義塾出身で、明治三十一年野田商業銀行頭取に就任、後資本金七百萬圓の野田醬油會社を設立して社長に就任、大正十四年千葉縣流山町の萬上味淋會社、朝鮮仁川の日本醬油會社を合併し、資本金三千萬圓の大會社となした

二十日 (土)

◇五分利國庫債券一億四千萬圓發行

政府は五分利國庫債券(第四十九回)額面一億四千萬圓を左の條件で發行することに決定した

▽種類、五十圓、百圓、五百圓、千圓、五千圓、一萬圓及び十萬圓の七種  
▽發行價格現金拂込九十三圓五十錢、代用拂込九十三圓  
▽償還期限昭和二十八年九月一日迄(二十四年三ヶ月)  
▽利子支拂期年四回

◇共愛無盡の免許取消

大藏省は東京市外淀橋角管の共愛無盡會社に對し、營業免許取消の命令を發した

◇壺撤廢問題で農民大暴怒玉懸に陳情

埼玉縣比企郡川島漁の中山村外六ヶ村民千五百餘名は、入間郡坂戸町地内栗田堰撤廢に關し、本日農夫妻のまゝ三々五々折柄の春雨の中を浦和縣廳に押寄せ、代表十五名は白根知事と會見陳情に及んだが警官の警戒物々しく一時は非常な騒ぎを呈した

◇東京モスリン争議圖解解決

東京モスリン會社吾橋工場の争議に關し警視廳調停課が妥協案をつくり勞資兩者と折衝の結果、何れも賛意を表するに至つたので、本日有松調停課長立會の上兩代表が會見して妥協案に調印し同争議は圓滿手打となつた

◇支那軍艦の邦船砲撃事件真相發表

日清汽船船長丸は、稻見中尉の指揮する十二名の警戒隊員乗船し、十六日漢口を發して上江中十九日右岸より八ミリ砲數發の射撃を受け、涪陵丸は急反轉したところ右舷側よりさらに小銃射撃を受け即死一名、重傷三名、輕傷一名(以上警戒隊員)重傷後死亡一名、

支那人死亡一名、輕傷二名(以上船員)を出すに至つた旨本日海軍省から公表された

◇尼崎市其他の地方起債認可

内務省は左の地方起債を許可した  
▽岐阜縣鶴岡村(電氣事業工作物買收費のため)一萬二千五百圓起債の件  
▽岐阜縣遠山村(村營電氣事業費の爲め)一萬五千五百圓起債の件  
▽兵庫縣尼崎市(水道及び小學校建築による舊債整理のため)三十八萬三千圓起債の件

◇國民政府、排日運動取締を命令

岡本南京領事は、芳澤公使の調電により本日外交部に王正廷を訪問し、國民政府の反日運動に對する嚴重取締を要求したので、國民政府は直ちに各地行政機關に對し排日運動取締の公式命令を發した

二十三日 (火)

◇聖上陛下、更生の機演に行幸

聖上陛下には鈴木侍從長、奈良侍從武官長一木宮相、其他の各供奉員を隨へさせられ、復興事業完成の狀況御視察のため機演に行幸あらせられ、更生の全市を親しく御巡視遊ばされた

◇適切善次郎東京市長に當選

東京市會は市長選挙を行つた結果、歴例的  
大多數で堀切善次郎が當選した

◇山東引繼の日支協定成立す

山東引繼に關し、日本側岡本領事と、支  
那側留守司令何應欽との間に左の協定が成立  
した

- 一、支那側は速かに引繼ぎ計畫を建て今後  
一週間の間に引繼ぎを開始し、協定せ  
る撤兵期間に日本軍の撤兵を可能ならし  
むるやう最善の努力をなすこと
- 二、濟南より博田、張店方面までは馮玉祥  
系の孫良誠軍により、また青島より張店  
方面までは蔣介石系の錢大均の率ゐる第  
三師により引繼ぐこと

◇大阪築港の竣工式舉行

明治三十年十月起工以來、一億圓の巨費を  
投じ三十三年の歳月を費した大阪築港工事竣  
成し、本日第一繫船突堤の上屋内で盛大な  
竣工式が行はれた

◇日本染料製造七百萬圓に減資

同社(資本金八百萬圓)は株主總會の決議  
により株式五十圓拂込二萬株を買入銷却し百  
萬圓減資して資本金七百萬圓となつた

二十四日(水)

◇島嶼一帯の漁業會社計劃

露領沿岸に於ける日魯漁業會社の舊漁區を  
横取せる島嶼一帯によつて、かねて計畫さ  
れてゐる漁業會社の具體案に關し左の如く發  
表された

- ▽名稱日露水産會社
- ▽資本金二千五百萬  
圓
- ▽第一回拂込半額
- ▽取締役中山說太  
郎(社長) 西川米吉(常務) 宇田真一郎
- ▽監査役島嶼

◇日本漁業會社の創立

日本産業振興部經營の嶺山事業を引繼ぎ、  
新たに五千萬圓の資本金を以つて日本漁業會  
社が設立され、本日の創立總會に於て左の重  
役を選任した

- ▽會長鮎川義介
- ▽社長伊藤文吉
- ▽専務  
取締役今井喜代志
- ▽常務取締役坂本威郎  
椎名芳胤
- ▽取締役鈴木富治、窪田哲二郎  
越宮朝太郎、三宅菊次郎、諫早良三、島田  
利吉
- △監査役片山義勝、山田敬亮、下河  
邊健二

◇ドイツの空中戦禁止案否決さる

ゼネバに開催中の軍縮準備委員會において  
ドイツ代表ベルンシュトルフは、空中戦禁止

案の討議を行ふべしとの提議をなし、票決の  
結果ドイツ、ロシア、支那、オランダ、スエ  
ーデン五ヶ國はドイツ案に賛成の投票を行つ  
たが、他の各國はその時期熟せずと主張しベ  
ルンシュトルフ案は否決された

- 二十五日(木)
- ◇靜岡縣其他の起債認可
- 内務省は左の如く起債を許可した
- ▽靜岡縣(内池排水改良事業のため)起債  
十三萬七千圓
- ▽宮城縣(社會事業資金轉貸のため)起債  
十三萬圓
- ▽愛媛縣(公益質屋資金轉貸のため)起債  
一萬五千圓

◇全國養蠶組合中央會の創立

全國養蠶組合中央會創立總會は、東京赤坂  
溜池三會堂に開會、機關雜誌發行及び養蠶事  
業の發展、生産品の販賣、青蠶事業改良を主  
とし、全國の連絡機關として會合等を催すこ  
とに決した

◇教授問題から同志社大學大紛擾

海老名同志社大學社長再選に端を發し、同  
志社新聞で號外を出し理事の更迭を迫つたの  
で、理事會で新聞に關係のある高橋(貞三)

高橋(信司)能勢の三教授に對し辭表提出を  
命じたので全校の大問題となり學生の憤慨は  
その極に達し大紛擾をかもし出した

二十六日(金)

◇石炭鑛業聯合會、送炭五分減を決議

石炭鑛業聯合會は炭價維持のため四月以後  
本年度の送炭責任基準二千七百七十七萬二千ト  
ンを更に五分減することに決定した

◇鋼材聯合會の成立

日本鋼管、釜石鐵山、富士製鋼、大阪製鐵  
神戸製鋼、淺野小倉製鋼の六社間に、九鋼生  
産及び價格調節を目的に鋼材聯合會が成立し  
東京丸の内工業俱樂部に創立總會を開き、六  
社代表白石元治郎、木瀬和吉、澁澤正雄、大  
出善一、末兼要出席規約を附議決定した

◇東京瓦斯、借額増資に決定

東京瓦斯會社(資本金一億圓)は東京丸の内  
日本工業俱樂部に臨時總會を開き、二億圓  
に倍額増資の件を可決した

◇東京瓦斯、料金値下問題を協議

東京瓦斯會社の臨時株主總會に於て鈴木常  
務より料金引下げ問題の事情を詳細説明した  
が、何等決定を見るに至らず、更に重役會を  
開いて協議することになつた

二十七日(土)

◇扶權助、式部長官に親任さる

式部長官伊藤博邦辭任し、前駐英大使林權  
助が式部長官に親任された

◇堤日魯漁業社長の辭任と同社の新陣容

露領シベリヤ沿岸漁區競賣に失敗した日魯  
漁業會社社長堤清六は引責辭任し、同社(資  
本金四千萬圓)の整理を一任された杉山茂丸  
は、山本農相とも相談の上改革案を作成して  
諒解を求め、首腦部の新組織を左の如く決定  
した

- ▽専務取締役櫻野禮助、平塚常次郎
- ▽常  
務取締役眞藤慎太郎、▽取締役鍋島藤道、  
高橋藤三、▽常任監査役阿部秀太郎、▽監  
査役高橋光成、エフ・エス・ブリス、▽相談  
役堤清六

◇加島銀行、三銀行に業務譲渡

大阪の加島銀行は、前年三月半額減資を斷  
行して以來整理中のところ、本日臨時株主總  
會を開き業務を山口、野村、鴻池の三銀行に  
譲渡して解散することに決定した

◇同志社大學生の団体決議

同志社大學々生一千五百名は教授問題に關  
し大會を開き目的を貫徹するため同盟休校を

決議し、二十九日より盟休を執行した

二十八日(日)

◇條約論争解決の日支書交換

日本側堀内書記官と支那側アジャ局長周龍  
光は、本日上海において會見し、條約問題解  
決往復書簡を提示點檢の後交換し、同問題は  
全く解決を告げた

◇讃岐線の一部開通

讃岐線の讃岐財田、阿波池田間は、本日よ  
り左の如く運輸營業を開始した

▽讃岐財田、築藏間七哩零分

▽築藏阿波  
池田間五哩三分

◇都城・財部間の鐵道開通

九州環狀線となるべき國都線の一部都城、  
財部間四マイル三分は本日開通した

◇島嶼の新會社、今年から出漁に決定

日魯漁業會社の漁區七十八ヶ所を競落取  
せる島嶼一派は、新會社を創立し本年から  
出漁すべく本日函館市に假事務所を開き漁業  
用物資の仕込準備に着手した。本年の經營漁  
區数は確定しないが、漁場送り込船のチャイ  
ターは川崎支店と契約が成立した

三十日(火)

◇梓川電力六百萬圓に借額増資

資本金三百萬圓の同社は定時總會を開き、六百萬圓に倍額増資の件を可決した

◇廣島電氣、養南電軌(軌道を譲渡)

廣島電氣會社(資本金六千萬圓)は、川原石、鹿田間二・一哩の軌道を養南電軌會社へ百二十萬圓にて譲渡した

◇青梅電氣鐵道二百萬圓を増資

同社(資本金三百八十萬圓)は株主總會を開き、二百萬圓を増額して資本金五百八十萬圓となす件を可決した(日不詳)

【五月】

一日(水)

◇日支通商條約に關する交換證書公表

昨年七月十九日支那國民政府は我國に對し同年七月七日の滿洲條約廢棄宣言に基き、日支通商條約を廢棄し臨時辦法を適用すべき旨を通告して以來、兩國間でその善後處置に關し交渉中のところ、芳澤駐支公使と王外交部長との意見一致して圓滿に解決し、去る二十八日覺書の交換を了したので、外務省は本日その交換覺書を發表した。これによつて日支兩國は何時でも條約改訂の交渉に入ることが出来ることとなつた

◇石川島自動車製作所の創立

東京石川島造船所より分離して、資本金二百五十萬圓の石川島自動車製作所が創立され左の重役が選任された

▽取締役 澁澤正雄、能村岩夫、小川鐵五郎  
▽監査役 竹山純平、新井源水

◇東京のメーデー

東京のメーデーは参加五十團體約二萬人、芝公園に集合し、宣言決議に引つづき演説に入り、午後より示威行列を開始したが、途中警官隊と衝突し百二十餘名の検東者を出した

二一日(木)

◇瓦斯利金に對する東京市の態度決定

直面せる瓦斯利問題對策協議のため、堀切市長は本日首腦部會議を開き、前理事者の方針を踏襲し、あくまで値下げ促進を期することに決し、第二段の交渉に入ることになつた

◇大阪電氣鐵道債一千五百萬圓發行

同社は社債一千五百萬圓を左記條件で三菱銀行一引受けの下に發行した

▽發行總額一千五百萬圓  
▽利率年五分五厘  
▽發行價格九十八圓  
▽償還期限十年  
▽手数料一圓五十錢

◇英帝御名代グロスター公殿下御入京

英國皇帝陛下の御名代、第三皇子グロスター公殿下は本日横濱に御上陸、御出迎の秩父宮殿下と御同列にて東京驛に御着華あらせられた。ブラットフォームには大元帥の御正裝厳かに、聖上陛下が御歡迎あらせられ、御名代宮殿下は沿道の歡呼のうちに霞關離宮に入らせられた

三一日(金)

◇聖上に英國最高勳章を奉呈

御來朝の英國皇帝御名代グロスター公殿下には本日御参内、天皇陛下に英國の最高勳章たるガーター勳章を捧呈遊ばされた

◇日本陶磁器輸出同業組合の設立

年額二千萬圓の陶磁器を輸出する名古屋地方の陶磁器業者は海外輸出に際しブローカーの手を経るのでは商品が需要者の手に入る時は高價となり他國商品との均衡が取れなくなるので、主務省に同組合の設立認可申請中のところ本日認可された

◇蕪崎商業銀行に營業停止處分

大藏省は山梨縣蕪崎町の蕪崎商業銀行(資本金五萬圓)に對し營業停止を命じた

四日(土)

◇朝鮮簡易生命保險令の制定

朝鮮に簡易生命保險を實施することとなり同保險令(九ヶ條と附則)は本日公布された實施期日は十月一日である

六日(月)

◇南京、漢口兩事件解決文書公表さる

去る二日芳澤、王正廷兩全權の間に調印を了した南京、漢口兩事件の解決に關する往復公文書は本日外務省からその内容全文が發表されたが、兩事件に對し、支那政府は遺憾の意を表明し、その責任を負ひ、この後の友好關係を切望してゐる

◇五分利公債二千四百四十萬圓發行

政府は五分利公債(寸號)二千四百四十萬圓を左の條件で發行した

▽發行價格額面百圓に付九十一圓十五錢  
▽償還期限五年据置その翌年より五十年内  
▽利廻り歩合單利五分六六、復利五分五七一  
七日(火)

◇山東派遣軍の撤退開始

山東派遣軍撤退に關するわが計畫決定し且つ配船準備も完了したので、鈴木參謀總長は本日宮中に參内奏曲奏上の上、直ちに安滿師團長に對し撤退開始を電命した

八日(水)

◇山型鋼製造分野の協定成立

山型鋼製造の官民分野協定は、一昨年來の懸案となつてゐたが、本日八幡製鐵所と、日本鋼管および東海鋼業との間に左の如く協定成立し、來る六月一日から實施されることになつた

生産比率は、製鐵所が内地推定需要高の三十四パーセント、日本鋼管が二十三パーセントを生産すること、數量は毎月會合の上決定すること

◇秩父丸の進水式

東洋一をほこる郵船の秩父丸は、横濱船渠會社で建造中のところ竣工したので本日盛大なる進水式を舉行滿潮の上にその巨體を浮べた。同船は一萬六千噸長さ五百五十フイート善美を極めた優秀船で、サンフランシスコ航路に就航する

◇同志社大學の盟休解決

同志社大學の盟休問題解決し學部及び豫科は本日より授業を開始した

九日(木)

◇グロスター公殿下御告別の御参内

グロスター公殿下は、十日御退京日光に御巡遊あそばされるので御告別のため本日宮城

に御参内、天皇皇后兩陛下並に皇太后陛下と午餐を共に遊ばされた

十日(金)

◇宇部セメント七百萬圓に倍額増資

同社(資本金三百五十萬圓)は、株主總會の決議に基き倍額増資し、資本金七百萬圓となつた

◇土佐電氣一千萬圓を増資

同社(資本金六百萬圓)は臨時株主總會をひらき四百萬圓を増加して資本金一千萬圓になす件を可決した

◇三井信託社長米山梅吉外遊

三井信託社長米山梅吉は本日横濱出帆の春洋丸で外遊の途に就いた。最初アメリカに赴きロータリー・クラブの大會に出席し、後ヨーロッパを廻つて九月末歸朝の豫定である

十一日(土)

◇ゴルフ及び馬券稅許可さる

福岡縣のゴルフ稅はさきに設定されたが更に横濱市、福岡縣、静岡縣における馬券買得稅並に同附加稅、同特別市稅の課稅設定に關し内務省は本日之を許可した

十二日(月)

◇改正信託業法の實施期決定

第五十六議會を通過した信託業法改正の實施については大藏省側より各府縣に命じてこれが準備を進めつゝあつたが、いよいよ準備も整つたので六月一日の官報でこれを公布し即日實施することに決定した

◇米穀米穀計三千三百廿二萬石

農林省は五月一日現在の内地在米高は總數三三三三二二萬六千二百九十九石で、前年同期の三三三三三三萬四千六百八十三石に比し三十四萬八千三百八十四石、即ち約一分四毛の減少であると發表した

◇關西信託會社、信託利率引下

關西信託會社は重役會を開き、今期の金銭信託利息を前期より三厘下げの年五分七厘に決定した

◇日立銀行の休業

茨城縣多賀郡日立町の日立銀行は、本日から向ふ二週間の休業を發表した。同行は資本金五十萬圓(内拂込二十萬圓)、頭取は大部鏡太郎である

十四日(火)

◇鹽地整理の省令公布

本年度に於て行はるべき鹽地整理に關し大藏省では本日省令を以つてこれを公布した

右に就き二十日頃整理すべき地區一千町歩中本年度分六百九十町歩の發表を爲し各地方專賣局を通じて賠償の手續きを行ふことに決定した

◇京都市の電燈買収決定

京都市多年の懸案たる電燈事業統一問題に就き土岐京都市長と、田中京都電燈社長と最後の會見を行った結果、京都市内に於ける電氣、電力、電熱に關する一切の事業を京都市が買収することに決定した

◇東京市の道路改良起債許可さる

内務省は東京市第二期道路改良事業に充當の起債百三十五萬六千八百圓(手取百二十七萬五千三百九十二圓)の許可指令を發した十五日(水)

◇全日本農民組合、日本大衆黨を脱退

全日本農民組合は中央執行委員會を開き日本大衆黨から脱退を決議した

◇孫文移柩式に犬養毅支決定

來る六月一日に南京で行はれる故孫文の柩式に日本國民を代表して政友會長老犬養毅が參列することに決定、二十日夜東京驛發上海に赴いたが、古島一雄、板野友造、近藤達兒、清水銀藏、宮川一貫が隨行、尙ほ頭山滿

も行を共にした

◇日・土間の直通鐵路開始

日本、トルコ間の直通補助航路開始に就き日土貿易協會が盡力中のところ、いよいよ日本郵船が命を受けて、六月三十日神戸出帆のダカア丸から開始されることに決定した

◇北設樂銀行、東豊銀行と改組更生

村瀬銀行の手により整理されてきた名古屋の北設樂銀行(資本金百萬圓)は資本金を五萬二千圓に減資後、更に五十萬圓に増資し、諸般の手續を了したので、本日臨時總會を開き重役の改選を行ひ、専務に上原吉太郎、取締役佐々八郎、監査役に江口吉信が當選、新に顧問制を設け村瀬銀行頭取村瀬九郎右衛門を推薦、名稱も東豊銀行と變更して更生することとなつた

◇蔣・馮兩軍、武勝關附近で衝突

本日早朝湖北省武勝關附近で、蔣介石部下の第四師總指揮南軍と馮玉祥の韓復榘軍との間に衝突あり、戦闘約二時間に及んだ

十六日(木)

◇瓦斯値下げ東京市民大會開催

東京瓦斯會社増資反對、瓦斯料金値下げ問題につき東京瓦斯消費擁護同盟會、東京瓦斯

獨占打破同盟會主催の東京市民大會を下谷の御徒町小學校で開催、田代、岡田、寺部三市議の外、高木、土屋、横山の三代議士も應援として出演し大に氣勢をあげた

十七日(金)

◇福岡縣其他の地方起債許可

内務省は本日左の地方起債の許可指令を發した

- ▽福岡縣公益住宅及公益市場資金轉貸(八萬三千圓)▽神戸市都市計畫事業費(二百八十萬三千七百圓)▽石川縣橋梁改善費(三十三萬五千五百圓)▽宮城縣登米町開墾事業(十萬五千六百圓)▽宮城縣吉田村開墾事業(十八萬七千五百圓)▽富山縣公益質屋(一萬圓)▽岡山縣災害復舊(百二十三萬四千九百圓)▽岡山縣早島町水道布設(十八萬五千九百圓)▽岡山縣茶屋町水道布設(六萬二千三百圓)▽廣島縣公益質屋(三萬圓)▽函館市水道(二十萬圓)▽愛知縣公益質屋(二萬三千五百圓)▽兵庫縣住宅組合建築(十六萬圓)▽群馬縣舊債借替(三十四萬七千圓)

◇二地方鐵道延長線の敷設免許

鐵道省は本日附で左の二私設鐵道の延長線

に對し敷設免許の指令を發した

一、北勢鐵道 三重縣員辨郡治田村——同郡阿下喜村間(零哩六〇チェーン)建設費約八萬圓

二、宇部鐵道 山口縣厚狹郡厚南村地内(一哩四三チェーン)建設費十六萬圓

◇蟹籠詰の輸出協定値段決定

蟹籠詰輸出協定値段は左の如く決定した

▽本邦波エフ・オー・ピー半ポンド罐一兩四十五圓八十錢▽同一ポンド罐四十一圓五十錢▽四分の一ポンド罐二十七圓三十七錢

◇セメント限産率二割三分七厘に決定

セメント聯合會は第二十二回總會を開き、六月以降八月までの三ヶ月間二割三分七厘の限産をなすことを可決した

◇日本郵船社長の更迭

日本郵船社長白仁武は勇退し、東京海上保險社長各務鎌吉が後任社長に就任することに決定した

◇馮玉祥、蔣介石に宣戰布告

馮玉祥は本日鄭州で韓復榘、孫良誠等十八名を召集し、臨時緊急軍事會議を開いた結果「蔣介石は國權を私し國辱外交に甘じたる黨國の仇敵なり」との討伐令を發し、宣戰を布

告した

十八日(土)

◇瓦斯値下げ婦人團體運動開始

婦人參政同盟、婦人市政研究會、婦選獲得同盟及び社會民衆婦人同盟の四團體代表者等は堀切東京市長並に鈴木東京瓦斯會社事務を訪問して左の決議文を手交した

(一)瓦斯料金の五十錢以上値下げ(二)計量器損料の會社負擔(三)引込料金一切の會社負擔(四)増資反對

◇蔣介石、討馮勅令を發す

閩錫山、唐生智その他の蔣介石系各部隊に對し蔣介石は馮玉祥軍討伐の勅令を發布十九日(日)

◇衆議院議長川原茂輔死去

衆議院議長川原茂輔はかねて病氣療養中のところ本日死去した。享年七十一。危篤の趣天聰に達するや生前の勳功を思召され勳二等特旨叙勳の御沙汰があつた。佐賀縣の人、郡會議員、縣會議員を経て代議士となり、第五十六議會において元田議長辭任の後を承けて議長に擧げられた

二十日(月)

◇東久通官邸下、商工會事務所へ御成

東久通宮殿下には本日午後一時四十分安田御附武官を随へ東京商工會議所を御訪問、澁澤榮一以下約百名の實業家は禮装でお迎へ申上げ、渡邊理事は最近數年間に亘る經濟界の趨勢を御説明申上げた。尙會場に於て左記五氏は御前講演の光榮に浴した

▽今井五介▽根津嘉一郎▽門野重九郎▽大谷登▽内藤久寛

◇海軍飛行艦、南洋大飛行を決定

追濱海軍航空隊から南洋サイパン島まで往復二千五百四十四海里の大飛行は本日その壯途についた。指揮官伊藤少佐他十一名は飛行艇「ヨ五一號」「ヨ五二號」の二艇に搭乗して午前四時五十分一路南洋に向つたが、天候不良と故障のため午後二時四十五分モウグ島に不時着水し、二十二日荒天を冒して飛行を續行、同日午前九時五十分サイパン島に到着、二十五日午後零時二十四分翼を連れて追濱灣頭に歸着水した

◇大藏省の國債整理案成る

國債整理につき大藏省で研究中のところ大體左の三案が成立した

一、定額償還の方法によるものであつて、既發公債についてはこれが實行の前年度初

めの公債高に萬分の百二十(現在の減債基金算出の割合は萬分の百十六以上)を乗じたる額と、既發公債中の一般會計の公債の利子を合計したる額を以つて定額となし、以後元金の減少にかかはらず右の絶対額を年々減債基金に繰入れる

二、新規發行公債は必要に應じて發行するが、その場合も既發公債同様萬分の百二十を乗じた額(一般會計の分はその最初の年の利子額を加算したる額)を定額として年々これを減債基金に繰入れる

三、以上の外、前々年度の剰餘金の四分の一以上繰入れは從來通りとなす

◇製糸資金貸出率一厘下に決定  
今年の製糸資金貸出率協議は東京九の内銀行集会所に開かれ、協定銀行代表者等出席し協議の結果、一般金利の低落に伴ひ、本年は昨年より一厘下げに決定した

◇廣島外二縣の起債認可  
内務省は左記地方起債を許可した

▽廣島縣災害復舊(百九十五萬圓)▽青森縣縣警住宅及公益質屋資金(八萬圓)▽長崎縣住宅組合公益質屋資金轉貸(十五萬二千圓)

◇私鐵延長線の敷設免許

鐵道省では本日附を以て左記鐵道に對し敷設免許の指令を發した

▽東京地下鐵道 大崎町馬込町間  
二哩四〇鎮 工費三百二十二萬圓

▽目黒玉川電氣鐵道 碑谷町駒澤町間  
二哩〇五鎮 工費百二十萬圓

▽大間鐵道 青森縣田名部町大畑村間  
一二哩〇八鎮 工費四百五十萬圓

◇長岡取引所の實物市場開設認可  
商工省では認可申請中の新潟縣長岡米穀株式取引所における證券の實物市場開設に關し本日附認可の指令を發した

◇廣東陷落し陳濟棠逃走  
廣東は廣西派の手に落ち陳濟棠は逃走、廣西軍は今朝廣東に入城した

二十一日(火)

◇東京府其他の起債認可  
内務省は左の地方起債を許可した

▽東京府公益市場(三十九萬圓)▽岡山縣橋梁架設(三萬五千圓)▽山梨縣道路橋梁架設(十九萬六千圓)▽山梨縣八代郡道路橋梁架設負擔金(一千二百圓)▽廣島縣耕地復舊(七十萬圓)

◇定期航海命令と補助金交付

逓信省では日本郵船會社の横濱ロンドン間の郵便定期航路他二十七線(本年四月一日より向ふ三ヶ年間)の定期航海命令書を下附すると共に、本年度分補助金三百五十萬圓を交付することになつた

二十一日(水)

◇信州諏訪地方の製糸家一齊休業

わが國輸出生糸の大産地信州諏訪方面の製糸家は左の原因により今國各地に率先して休業を開始した

一、最近の横濱生糸相場が標準千三百圓を割るといふ安値を現はしたること

一、製糸家の手持原料が極度に拂底してゐること

一、古い引きつなぎの原料が現在の市價に比べて七十五、六掛から八十掛といふほどと採算を無視した突飛高を見せてゐること

二十三日(木)

◇大阪松山間の航空郵便開始

航空郵便の取扱區域は東京、大阪、福岡間のみであつたが、六月一日から大阪、高松、松山間の航空送送を開始することに決定した

昭和四年五月

◇グロスター公殿下御歸國

英國皇帝御名代として御來朝中のグロスター公殿下は、本日午後三時横濱出帆のエンブレス・オブ・エシア號に召されバンクーバーに向け御歸國の途に就かせられた

二十四日(金)

◇銚子築港起債認可

千葉縣銚子港修築費に充當の起債に關し、内務省は左の通り更正の上、許可の指令を發した

起債額二十七萬八千圓(申請額二十九萬一千九百圓)

二十五日(土)

◇東京市、瓦斯値下の最後通牒を發す

東京市當局では、三重役缺席を理由に再三回答を延期してゐる東京瓦斯會社に對し、七項の値下げ理由を數字的に擧げて會社側は一定の期日迄に重役會を召集して回答をなすべしといふ最後の通牒を發した

◇帝國麥酒四百萬圓に減資  
帝國麥酒會社(櫻麥酒の前身)は資本金一千萬圓を四百萬圓に減資した

二十七日(月)

◇露國、蒙取進區四ヶ所返還を承諾

ロシア側は、競賣の結果奪取してゐた邦人の漁區四ヶ所を左の借區料及報償金で譲り渡すことを承諾した

▽一七一號及び四六號は一萬七千ルーブル  
▽一七二號及び一七五號は二萬四千四百ルーブル及び日貨千圓

◇東京市の電氣市債許可可  
内務省は東京市の第八回電氣事業公債條令並に右に伴ふ起債に關し、左の通り更正の上許可した

▽起債額七百八十萬圓(申請八百三十萬圓)  
▽手取額七百二十五萬四千圓(申請額七百七十一萬九千圓)

◇續濱賀市其他の地方起債許可  
内務省は左の地方起債を許可した

▽鳥取縣所子村道路新設費(二萬六千九百圓)▽岐阜縣川西村火葬場改修(五千圓)  
▽横須賀市立病院建築(三十六萬五千五百圓)▽北海道帶廣小學校増築(一萬二千圓)

◇瓦斯値下に關し會社側共同調査提議  
東京瓦斯會社の鈴木常務は東京市役所に白上助役を訪問し、瓦斯値下げの要求に對しては共同調査を行ひ度い旨東京市へ提議した

二十八日(火)

◇聖上陛下、關西地方に行幸

天皇陛下には、我國商工業の中心たる大阪神戸兩市御視察かたがた途中八丈島、大島御巡察並に紀州路へ御立寄りのため本日午前八時五分宮城御出門、東京驛より横須賀に向はせられ、横須賀より御召艦那智に乗御、午前十時四十五分皇禮砲と各艦乗組員の登艦禮中に横須賀港港拔鎗、第三驅逐隊の鳥風、汐風を先頭に、御召艦那智に次いで瀬風、夕風が續き八丈島さして波路の御旅につかせ給ふた

◇東久通宮殿下、南洋關係者御召

東久通宮殿下には海外事業御獎勵の思召をもつて南洋企業その他これに關係の事業家内田嘉吉、藤山雷太、宮尾舜治、野村徳七、南條金雄、山岸慶之助、井上準之助等三十三名を宮邸にお召しになり實際狀況を御聽取遊ばされた

◇裕豐紡績會社の創立

東洋紡績會社は上海工場を分離して資本金五百萬圓(全額拂込)の裕豐紡績會社を設立することとなり、本日創立總會を開き、左の重役を選任した

▽社長阿部房次郎▽副社長庄司乙吉▽常任取締役木村知四郎、山東友三郎▽取締役種

田健藏、關桂三▽監査役鎌田政治郎、岩尾徳太郎、伊藤傳七、山邊武彦

◇韓復榘返りを打ち馮玉祥下野

韓復榘が寝返りをうち蔣派に走つたので馮玉祥は鐘閣で會議を開き、大勢去れりと下野して甘肅に去るに決した

二十九日(水)

◇小作調停法施行區域を擴張

本日勅令を以て小作調停法の施行外地區指定の一部を改正し、宮城、岩手、青森三縣を施行せざる地區より削除、七月一日より施行の旨公布された

◇東京府の三十五萬圓起債許可

内務省は豫て東京府知事から稟申中であつた東京市公設市場建設費の起債三十五萬圓に對し許可の指令を發した

三十日(木)

◇東京瓦斯、値下げ不能の意見書を提出

東京瓦斯會社の石倉庶務課長は、瓦斯料金値下げ不能の理由を陳述せる鈴木常務署名の左の意見書を堀切東京市長に提出した

▽意見書 當會社の東京市内に供給する瓦斯料金は一千立方フイット二圓廿五錢で、他の大阪の二圓八十錢、名古屋の二圓九十

七錢、京都の三圓、神戸の三圓四十錢に比し著しく低位にあり、株主配當また大阪、神戸、名古屋は一割二分、京都は一割四分なるに反し當會社は九分で頗る低位にある當會社がこの低料金低配當に甘んずる所以のものはガスが都市生活上の必需品なるに鑑み當會社の事業が單なる營利事業にあらずして公共事業たる眞使命を完全に盡さんとする誠意に他ならない(以下略)

◇樺太の山火事、惠須取を全焼

二十五日樺太のモチから發火した山火事は惠須取町を全焼し本日に至るも燃え續けてゐるが、今日までの焼死體發見三十、重傷二十八名、輕傷者七十名の多數を收容した。この火災による罹災者は四千人に及び支廳、警察は醫師、看護婦、消防組を總動員してその救護に當つた

三十一日(金)

◇東京市、瓦斯共同調査を拒絶

瓦斯料金値下げに關する會社側の共同調査會設置申入れに對し、東京市では本日福井文書課長を會社に派して口頭を以つて斷然拒絶し會社の反省を促した

◇株式一齊に立直る

において嚴肅に行はれた。これによつて、日支國交は常規に復しその親善關係は一步を進めることになつた

四日(火)

◇聖上陛下、大阪に御上陸

聖上陛下は、本日午前七時三十分御召艦長門にて大阪港に御入港遊ばされ、多數官民奉迎の中を棧橋より大阪城内の行在所紀州御殿に成らせられ、午後は大手前市民奉迎式場に臨ませ給ふた

◇農林省、鮭、鱈工船を内設可

農林省は日魯漁業、國際工船、八木、平出の四當業者を選定して、本日右四社代表者の出頭を求め、さき、ますの沖取工船漁業の内認可を與へ、各社は今後の經營において當局の指示方針に従ふとの誓約書を提出した

◇英國保守黨内閣總辭職

總選舉の結果勞働黨が多數を占めたので、保守黨のボールドウィン首相は本日ウィンザー宮殿に參内して皇帝陛下に辭表を捧呈した

五日(水)

◇野澤屋二百萬圓に倍額増資

横濱の野澤屋(資本金百萬圓)は臨時總會を開き資本金を倍額の二百萬圓に増資する件

經濟界の不安人氣から半恐慌の狀態に陥つてゐた證券界は、三十日後場引け際から俄然氣直り模様となり本日は公債、社債、株式を通じ一齊高の反動相場を演じ、市況は一變の委である。かくて東株の長期先物は四圓七十錢高、新東五圓五十錢高を示し、一般雜株に買氣強く、國債相場も一齊に上向いて來た

◇樺太の火災と火保會社の損害額

樺太惠須取町の大火による關係内外火保會社二十四社の損害額に關し、現在同地方の各契約を一手に引受けてゐる各社の總代理店大榮商會では本日午後東京丸の内工業俱樂部に各社の代表者を招き、その損害額の査定その他それに伴ふ支拂手續きについて協議したが保險會社の受けた損害總額は約百五十萬圓見當、うち百萬圓は樺太工業會社に關するものである

【六月】

一日(土)

◇樺太大火に五千圓御下賜

畏き邊りでは樺太未曾有の大火火事の慘狀に御軫念あらせられ、救恤金として金五千圓御下賜の旨、本日御沙汰あらせられたので二



を可決した

◇マクドナルドに大命降下

総選挙の結果絶対多数を占めた英國労働黨首ラムゼイ・マクドナルドは、本日ウインザー宮殿に参内、御不例中の英國皇帝ジョージ陛下の御前に何候、後継内閣組織の優詔を賜った

六日(木)

◇南滿洲證券会社の設立認可

南滿洲證券会社は本日附を以つて正式に認可された。資本金一億圓(半額拂込)で社長には山本余太郎就任に内定

七日(金)

◇聖上陛下、神戸に行幸

聖上陛下は、本日大阪築港より驅逐艦瀧風に乗御、神戸に行幸、兵庫縣廳に於て御晝食を召させ給ひ、午後海洋氣象臺御巡遊の後長くも別格官幣社湊川神社に臨幸遊ばされた

◇大阪電氣軌道社債一千五百萬圓發行

同社は左記條件により第六回社債を發行することゝなつた

▽發行總額一千五百萬圓▽利率年五分五厘▽發行價格九十八圓▽償還期限二年据置、八年間隨時償還▽乗替應募第四回社債は額

面百圓につき百三圓五十錢の割合で拂込に代用▽引受 三菱銀行▽下引受 山一、日興、野村、藤本

八日(土)

◇母船式鮭鱒漁業取締規則の制定

北洋公海における鮭鱒工船漁業取締に關する規則(二十四條)は本日農林省令を以つて公布、即日施行された

九日(日)

◇聖上、關西御巡幸より還幸

前後十三日間に亘る關西御巡幸の御日程を滞りなく終へさせられた 聖上陛下は本日午後一時四十分御召籠長門にて横須賀軍港に御入港、お召列車にて午後四時五十分東京驛に御到着、青葉瀧き宮城へ還御遊ばされた

十日(月)

◇拓務省設置と拓務の職任

本日官報を以つて拓務省官制(十六條)が公布され、新拓務大臣は田中義一首相が一時兼攝することゝなり、午前十時宮中に於て親任式が舉行された

◇日滿倉庫會社新設に決定

滿鐵會社は、滿洲物資の内地輸送費の軽減を計る意味で、横濱市鶴見埋立地に約六萬坪

を購入し、同地の海面には一萬噸級の船舶を横付けにし得る設備を完備させ同時に上層倉庫を建築することになり、本日資本金五百萬圓の日滿倉庫會社を新設することに決定した

十一日(火)

◇不戰條約批准を樞府へ御諮詢

不戰條約批准に關し樞密院に御諮詢あらせられたので本日午前十時半樞府會議を開き、倉富議長は左の如く委員長以下九名の精査委員を指名附託した

▽委員長伊東巳代治▽委員金子堅太郎、石黒忠恵、江木千之、石井菊次郎、齋藤實、田健治郎、富井政章、荒井賢太郎

◇中央電氣二電氣會社を買収

資本金二千二百萬圓の中央電氣會社は東電電氣(資本金三十萬圓)及び山田電氣(資本金十五萬圓)の電氣事業一切を譲受け、二社は解散した

十二日(木)

◇米穀調査會初總會開催さる

朝鮮臺灣を含む米穀調査會第一回總會は、本日前十時より首相官邸に開催され、田中會長、山本、三土兩副會長、各委員並に幹事參集、田中總理大臣から挨拶のあつた後、諮

問に入り「米穀の需給及價格に關し執るべき方策如何」を議題として協議をなした

◇福島農工債券五十萬圓發行

福島農工銀行は藤本ビルローカー銀行引受けで第五十六回農工債券五十萬圓を發行することゝなつたが發行條件は次の通りである

▽利率年六分二厘▽發行價格額面▽償還期限二年据置後、八ヶ年に毎年定額償還▽拂込期日七月一日

◇安東縣の滿港計畫決定

滿鐵では物資輸送の關係上、大連港の補助港を安東縣となすことに決定、買収の上近く築港工事に取りかゝることに決定した。安東築港完成の曉は海路營口、大連の二港と三角連絡をなし陸路奉天、安東間の安奉鐵道によつて滿蒙の物資輸送をなす筈である

十四日(金)

◇帝國火災、日本火災に身賣り

帝國火災保險專務黒田馨は、日本火災保險社長川崎隆回專務山崎清と會見、帝國火災の總株數二十萬株中、過半数を日本火災で買収し、今後はその經營を同社に委譲することに交渉が成立した

◇大同生命、野村系に譲渡内定

昭和四年六月

關西の富豪廣岡家の中心事業であつた加島銀行はさきに野村銀行に譲渡され、更に同系の加島信託も日下身賣交渉中であるが、同家の最後の事業と看做されてゐた大同生命も本日野村系に譲渡することに内定し、兩當事者間に所有株肩代りにつき交渉を進めることゝなつた

十五日(土)

◇市會實行委員、東京瓦斯に決議文手交

東京市會瓦斯問題實行委員高橋秀臣外十五名は東京瓦斯會社を訪問して鈴木專務其他の重役と會見、實行委員會における決議文を手交すると共に瓦斯料金値下、計量器使用料全廢、並びに増資申請の撤回を要求した

◇東京瓦斯料金値下を拒絶

東京瓦斯會社は重役會を開き、鈴木常務から白上東京市助役との交渉經過を詳細に報告し、更に計數的に會社の營業狀態を説明した上協議に入り、滿場一致を以つて市の要求に係る料金値下げ及びメートル使用料撤廢はいづれも拒絶することに決し、答申書を作成して市に提出した

◇昭和産業會社の創立

鐵ヶ洞紡績會社は關係事業の分離を計畫中

のところ、製糸部を分離して昭和産業會社(資本金五百萬圓)を設立することに決定し、本日神戸の營業所で創立總會を開き、代表取締役の小堀喜八郎を選任し、取締役四名、監査役二名には現鐵紡重役が就任した

◇東洋モス従業員、會社側と對峙

東京府下龜戸町の東洋モスリン會社は、財界不況のため經營難に陥り大倉組に譲渡されることに決定したので、多数の従業員は不安に襲はれてゐる矢先、會社側では深夜業廢止の實施を前にして同工場従業員から成る洋モス組合の破壊を企圖し、同組合幹事長その他幹部を解雇したので勞資の對立激化し、従業員側の結束に對し、會社側は暴力團數十名を雇ひ入れて警戒するに至つたが、午後九時半頃、従業員百餘名が組合事務所會議中約四十名の暴漢がステッキ棍棒の類を手にしてあばれ込み、ガラス戸その他を破壊しはじめたので、龜戸署から約四十名の警官がかけつけ漸く取鎮め二十三名を検束、警視廳からも係官が出張して取調べを開始した

十六日(日)

◇日本郵船、社債一千五百萬圓發行

日本郵船會社は三井、三菱、第一、安田、

川崎第百、興銀、住友、山口、三十四の九銀行引受の下に社債を発行することとなつたが條件は次の通りである。

- ▽發行總額一千五百萬圓▽利率年五分五厘
- ▽償還期限昭和十四年七月十五日(十ヶ年)
- ▽發行價格九十七圓▽申込期日七月十日から十五日まで

△太平セメント會社の創立

同社は資本金三百萬圓を以つて設立され、本日大同ビルにおいて創立總會を開き左の重役を選任した

- ▽代表取締役 竹馬半三郎▽取締役 嘉納文治、河崎助太郎、藥師寺秀吉、森田金藏
- 香本壽、古手川忠助▽監査役 武間享一、山田耕平、平林安一

△東邦電力外債一千四百十五萬弗成立

東邦電力會社の外債一千四百十五萬ドルはアメリカのギランチャー・カンパニー引受けで成立し、左の條件で本日賣出された

△近興商店の創立

モスリン問屋と輸入洋反物商としての老舗たる近興西村商店は、綿糸商でモスリンを兼營してゐる岩崎治三郎と提携資本金五十萬圓(全額拂込済)の株式会社近興商店を創立することに成り、本日創立總會を開き左の重役を選任した

- ▽取締役社長 岩崎治三郎▽専務取締役 岩崎新吉▽取締役 西村與兵衛、西村與助、野崎豊吉、池田由太郎、矢野龜太郎▽監査役 小杉文五郎、岩崎七五郎

△樞府委員會、不戰條約案を無修正可決

不戰條約御諮詢案は樞密院の第二回審査委員會に於て無修正可決した。尙ほ不戰條約案に添附した宣言書は政府がさきに調印した條約案中意に關する重大なる過失を救ふものとして注目されてゐるが、その全文は左の通りである

△宣言 日本政府は一千九百二十八年八月二十七日巴里において調印したる戦争地棄に關する條約第一條中「その各自の人民の名において」なる字句は日本帝國憲法の條章より觀て日本帝國に關する限り適用せざるものと諒解することを宣言す

十九日 (水)

△東京市會、東京瓦斯増資案を否決  
本日開會の東京市會に東京瓦斯會社資本金増加に關する件を上程、堀切市長は増資不承認案の理出を説明し、滿場起立して原案賛成を決議した。東京市は市會の決議に基き會社に増資申請拒否の公文書を發した

二十日 (木)

△工場災害豫防と衛生規則の制定

工場災害豫防および衛生に關する規則(三十五ヶ條)は内務省令を以つて公布された。九月一日から實施

△東洋モス重役の改選

大倉組で經營することとなつた東洋モスリオン會社は東京丸の内工業俱樂部に株主總會を開催、取締役及び監査役全員辭任に付後任を選挙し左の如く決定した

- ▽取締役 門野重九郎(社長)、梅浦健吉(専務)、永井米藏(常務)、大橋新太郎、河西豊太郎、田邊七六、中島武太郎、太田文雄(兼支配人)▽監査役 内藤彦一、戸徳太郎、藤木鼎

二十一日 (金)

△東京市、瓦斯會社の主張に駁論發表

東京市の要求である料金値下げ、計量器使用料撤廢の二項を拒絶した東京ガス會社は、市民に對し右の事情を詳述したパンフレットを配布したので、東京市當局は本日これについて瓦斯値下げを拒絶した會社側の主張は市民をあざむくものであるといふ内容の反駁文を發表した

△東京・大連間郵便飛行開始

日本航空輸送會社の東京、大連間一千八百三十五キロメートルの海峡連絡郵便飛行は本日より開始され、この日の引受郵便数は七百五通であつた。この聯絡飛行により、本日(二十一日)午前六時半に東京に於て投函したものが、二十二日の午後三時五分には大連に配達される

△福井絹組、同盟休戦に決す

福井絹組は本日役員會を開き、不況對策を協議した結果、來る七月十四日から二十日迄と、八月十四日から二十日まで同盟休戦することに決定し、罰則として下ごしらへをしたものでも全機臺運轉とみなし、一臺につき絹組一疋づゝを徴収することとなり直ちに岐阜絹組に通知した。なほ會員以外の當業者二十四名に對し徳義上同一行動をとられ

△東葉紡績五百六十萬圓を減資

同社(資本金九百萬圓)は臨時株主總會を開き整理のため五百六十萬圓を減資して資本金二百四十萬圓とする件を可決した

二十一日 (土)

△民政黨、不戰案問題に對し聲明發表

民政黨は東京會館に緊急總務會を開き、不戰條約中の字句問題につき、政府の處置は國民を欺いて自己の責任を回避するものでありこれは憲政の大義を破壊するものであるとの政府糾弾の聲明書を發表した

△兒玉秀雄、朝鮮政務總監に親任

正三位勳一等伯爵兒玉秀雄は朝鮮總督府政務總監に起用され本日親任式が行はれた

二十三日 (日)

△富士山麓電鐵の一部開通

富士山麓電氣鐵道の第一期工事たる中央線大月驛、富士吉田間十五マイル竣成し本日開通式を舉行した

二十四日 (月)

△東京市議、商工省に瓦斯増資反對陳情

東京瓦斯會社は、増資案が市會で葬り去られたので、本日重役會を開き商工大臣の裁決

によるべく増資案を商工省に提出することになつたので、右會社の態度を不當として高橋大神田外二十餘名の市會議員は中橋商相を訪問、會社側の増資案は之を認可せざるやう陳情した

二十五日 (火)

△東京交通労働組合の結成

指導理論の衝突から昭和二年夏以來左右兩翼に分裂對立してゐた東京市電從業員の自治會本部と現實同盟は、一年十ヶ月目で再び手を握り合ひ、本日協同會館において合同大會を開き、新たに「東京交通労働組合」を組織して新陣容を整へた。組合員一萬五千、全國に有数な單獨組合である

△東京砂糖配給組合の開業

東京砂糖配給組合役員は供給組合を訪ひ覺書交換した。配給組合の覺書は供給組合關係の製品以外は取扱はないこと及び公定値以下に絶対に賣らないこと、供給組合の覺書は配給組合員に刺戻しを與へることを約したものである。かくて配給組合は二十六日から業務を開始することとなつた

△大藏省、匯票銀行一掃に決定

大藏省銀行局では全國各銀行の匯票銀行

及び業務停止命令を發してゐる各銀行の内容に關し慎重調査中であつたが、睡眠銀行に對し營業取消命令を發してこれを一掃することに決定した。現在普通銀行数は九百九十六行で、休業銀行は四十行であるが、このうち所謂睡眠銀行と見做し得るものは三十行である

◇役員獎勵規則の制定

農林省は馬事(農用、純用、乗用)の獎勵に關する規則(十一ヶ條)を制定して省令を以つて公布、即日實施された

◇不戰條約案審議の御前會議

不戰條約案審議の樞密院御前會議は本日午前十時より宮中東溜の間に開かれ、留保前の本條約は憲法抵觸であつたことが明白となり田中首相はこれを是認し、結局二十八對三で條約案および宣言書を可決した

◇樞密院閣内田原龍引實辭職す

不戰條約に關する御前會議に於て憲法抵觸が明瞭となつたので、同條約締結當時の調印者樞密顧問官内田康哉は辭表を提出した

◇關西の二電線に新線敷設認可

かねて許可申請中の左記二電線に對し敷設認可が發令された

一、奈良電線 玉造線(小掠、玉造間二十マイル)

一、大阪電氣鐵道(大阪市森宮、奈良市省線前間、延長二十一マイル)

◇大阪電氣鐵道五百萬圓に減資

同社(資本金二百五十萬圓)は定時總會を開き、資本金を百五十萬圓に減額の件を可決した

◇昭和三年度地方起債三億七千六百萬圓

昭和三年度に於ける地方起債の許可額は總計三億七千六百萬圓である旨本日本藏省より發表された。右は近年にない巨額である

◇電話申込前年度より二倍半の増加

本年度の電話特別開通申請受付は、本日を以つて締切つたが、六大都市の申請数を昨年度に比較すれば左の通りで、二倍六の増加である

地名	本年度	昨年度
東京	一、六五五	七、三一〇
大阪	二、八七一	一、八九九
京都	一、三二〇	一九八
神戸	一、二〇三	七六六
名古屋	一、四四七	九七二

横濱 七六三 六九二

◇東京會館所、百貨店の商品券禁止建議

東京商工會議所は聯合部會を開き百貨店の商品券發行禁止に關する建議案を可決し、大藏・商工兩省及び警視廳に提出するに決した理由は百貨店が販賣上における優越な地位を利用して商品券を無制限に發行する時は、一般小賣商は深刻なる脅威を感じ、更にこれを放任すれば由々しき社會問題を惹起する恐れがあるといふにある

◇東米第二部ザラ場取引認可

商工省はかねて申請中の東米第二部におけるザラ場取引實施に伴ふ左の件を認可した

- 一、業務規定變更
- 一、第二部受託契約準則變更

◇帝國政府、萬國郵便條約に加入

萬國郵便條約、郵便振替に關する約定、小包郵便に關する約定、價格表記の書狀及箱物に關する約定は、何れも帝國全權委員により倫敦に於て締結、本日加入の調印を終つた。右に關する施行規則は、批准を経て來年六月二十六日の官報を以つて公布、同年七月一日から施行される

◇日本懸垂電氣鐵道會社の創立

日本懸垂電氣鐵道會社(資本金五十萬圓)は東京丸の内工業俱樂部に創立總會をひらき左の如く重役を選任した

▽社長 辰澤延次郎▽常務取締役 和田喜次郎▽取締役 藤田好三郎、内藤正太郎、五十嵐小太郎、原安三郎、田邊文之助▽監査役 中野金次郎、谷口守雄、小串清一

◇高崎紙會社、千住板紙を合併

同社(資本金百五十萬圓)は株主總會の決議に基き、千住板紙會社を合併して三百萬圓に増資し本日登記を完了した

◇東拓社債五百萬圓發行

東洋拓殖會社は左の條件で新規社債五百萬圓を發行することに決定した

▽利率 年六分▽發行價格 額面▽償還期限 十ヶ年(二ヶ年据置後八ヶ年間隨時償還)▽引受、山一、共同證券、野村、藤本 三十日(日)

◇田中内閣辭職に決定

第五十六議會當時優待問題で敗れ重要法案握り潰しにより全く信を失ひ總辭職すべきにも拘らず徒らに延命策に没頭した田中内閣は

◇紡績業の深夜業撤廃實施

全國の紡績會社は去る大正十五年六月勅令を以つて施行細則が發布せられ、その實施期が明示せられて以來滿三年間に亘り深夜業撤廢の準備を進めて來たが、愈々七月一日から實施することに決定した。尙ほ日清紡績が一月二十三日これが廢止を斷行したのを先驅に七月一日以前、既に七分通り實施されるに至つた

◇紡績業の深夜業撤廢實施

全國の紡績會社は去る大正十五年六月勅令を以つて施行細則が發布せられ、その實施期が明示せられて以來滿三年間に亘り深夜業撤廢の準備を進めて來たが、愈々七月一日から實施することに決定した。尙ほ日清紡績が一月二十三日これが廢止を斷行したのを先驅に七月一日以前、既に七分通り實施されるに至つた

【七月】

一日(月)

◇滿洲事件の處分發表さる 張作霖の爆死を繞るいはゆる滿洲事件に關聯して陸軍部内の態度は注目されてゐたが、當時の警備責任者たる關東軍司令官村岡長太

◇瀋陽事件の處分發表さる

張作霖の爆死を繞るいはゆる滿洲事件に關聯して陸軍部内の態度は注目されてゐたが、當時の警備責任者たる關東軍司令官村岡長太

◇瀋陽事件の處分發表さる

張作霖の爆死を繞るいはゆる滿洲事件に關聯して陸軍部内の態度は注目されてゐたが、當時の警備責任者たる關東軍司令官村岡長太

ことに決定した

▽京阪高速電鐵▽名古屋急行電鐵▽鎌倉急行▽東京青梅鐵道▽高野山索道▽京濱バス▽宇治川バス▽大阪バス▽岐阜長良バス

◇關西商工會議所の設立認可

かねて商工省に申請中なりし山形縣の鶴岡商工會議所は本日設立を認可された

◇國華徵兵保險、生存保險を申請中

國華徵兵保險會社は生存保險營業を申請中のところ本日商工省より認可された

◇大阪株式取引所、代行業社新設を決定

大阪株式取引所は協議會を開き大株代行業社を新設することに決定した

◇臺灣電力、臺灣電氣興業を合併

同社(資本金三千萬圓)は、株主總會の決議に基き臺灣電氣興業會社を合併、四百四十九萬五千圓を増資した

◇沖電氣從業員の罷業

同社從業員一千名は、工場委員制度設置要求、賃金單價値下反對等で會社側と意見衝突し罷業を執行した

二一日(火)

◇田中内閣總辭職と聲明の要旨

田中首相は本日午前十時宮中に参内、閣僚

全部の辭表を奉呈し骸骨を乞ふた。尙總辭職後、田中首相の名を以て左の要旨の聲明を發表した

組閣當時の財界恐慌に對する施設、對支政策、教育改善、最初の普選實施、治安維持法改正、第五十六議會通過の各法案、豫算上の諸政策等より不戰條約に至り大に内外諸政の刷新に盡すところありしも、遂に滿洲の某重大事件に關し、聖慮を惱まし奉つたことは恐懼にたへず、骸骨を乞ふ次第である

◇濱口民政黨總裁に大命降下

民政黨總裁濱口雄幸は召により、午後零時四十分参内、聖上陛下に拜謁仰付けられ、後繼内閣組織の大命を拜受し暫時の御猶豫を乞ふて退下し、直ちに組閣に着手した

◇濱口内閣の親任式舉行

大命拜受後僅か八時間といふ超スピードで組閣を完了した濱口内閣の親任式は午後九時宮中に於て舉行された。新聞員の顔觸れは左の如くである

内閣總理大臣 濱口 雄幸  
外務大臣 幣原喜重郎  
内務大臣 安達 謙藏

大藏大臣

陸軍大臣

海軍大臣

司法大臣

文部大臣

農林大臣

商工大臣

逓信大臣

鐵道大臣

拓務大臣

井上準之助

宇垣 一成

財部 彪

渡邊 千冬

小橋 一太

町田 忠治

依 孫一

小泉又次郎

江木 翼

松田 源治

◇行政制度審議會官制を廢止する勅令を以て行政制度審議會官制を廢止する旨公布、即日實施された

◇五分利公債二百九萬餘圓發行

政府は五分利公債二百九萬八千八百五十圓を左の條件を以て發行した

▽發行價格 額面百圓に付九十圓六十錢▽償還期限 五年据置後五十年内

◇南和鐵道外六鐵道の新設免許

鐵道省は左の鐵道に對し新設敷設免許の指令を發した

▽南和鐵道▽鶴見臨港鐵道▽淡路電氣鐵道▽尼崎臨港鐵道▽參宮急行電鐵▽越中電鐵▽渡島鐵道

◇労働會議の使用代表決定

日本船主協會は理事會を開き今秋の國際労働會議へ派遣する使用者代表を銓衡の結果、同協會専務理事上谷敏に決定した

◇東陽銀行、營業免許を取消される

横濱市の東陽銀行(資本金百萬圓)は銀行法の規定により營業免許を取消された

◇名古屋青物市場の紛擾

名古屋青物市場は、口銭問題から八百屋側の不買同盟の上に不拂同盟にあひ、營業を繼續することが不可能となつたので問題解決まで休業することに決したが、翌三日に至り愛知縣内務部長、名古屋市長の調停で取引は總て舊狀に復し、分戻し問題は縣市當局立會の上で調査研究する條件で解決した

三一日(水)

◇東久通宮殿下、關西實業家お召

東久通宮殿下には本日大阪商工會議所に御成あらせられ、大阪、京都、神戸、和歌山、堺の代表的實業家五十餘名を召され關西の經濟事情に關し親しく御懇談遊ばされた

◇雜糧共同桑園設置獎勵規則の制定

農林省令を以て雜糧共同桑園設置獎勵規則(六ヶ條)を制定公布、即日施行された

◇興業債券一千五百萬圓發行

日本興業銀行は左の條件により第百二十六回興業債券一千五百萬圓發行に決定した

▽利率 年五分五厘▽發行價格 九十八圓五十錢▽償還期限 二年据置後三ヶ年間に隨時償還▽申込期間 七月九日から十日間

▽拂込 七月廿五日▽利廻 五分八厘八毛

◇小津武林起業會社、和議に決定

大阪の小津武林起業會社(資本金五百萬圓)に對する負債二千萬圓の破産申請に對し、同社は和議の申請をなし、大阪區裁判所で審議中であつたが本日和議手續開始に決定した

◇横濱市電從業員の罷業

かねて爭議中であつた横濱市電從業員の要求を拒否せる市電當局は、二日首謀者と目すべき二十五名を誠首し強硬態度に出たので、從業員側は誠首者の復職を要求し本日一齊に罷業を開始したが、七日に至り永田市電局長と從業員側の共和會實行委員とが會見し、誠首者の家族に同情金一封(五千圓)を支給する條件で解決した

四日(木)

◇朝鮮殖産債券一千萬圓發行

朝鮮殖産銀行は舊殖産債券借替のため第八

十二回殖産債券一千萬圓を左の條件で發行するに決した

▽利率 六分▽發行價格 額面百圓に付九十二圓八十錢

二年間据置後十年間に毎半年期二十萬圓抽籤償還▽申込期間 七月十日から十五日▽拂込期限 七月三十日

◇昭和製鋼所の創立

滿鐵で設立計畫中であつた昭和製鋼所(資本金一億圓)は朝鮮京城に創立總會を開き、左の役員を選任した

▽取締役社長 伍堂卓雄▽常務取締役 副島千八、高野省三▽取締役 宇佐美寛爾、山西恒郎、千秋寛、入江正太郎▽監査役 田所耕耘、向坊盛一郎、富永能雄

◇法學博士添田壽一死去

元興銀總裁法學博士添田壽一は癌腫性腹膜炎にて加療中の所本日午前九時死去した。享年六十六。博士は大藏次官、臺灣銀行頭取、興業銀行總裁、日佛銀行副總裁、鐵道院總裁に歴任し、現に貴族院勅選議員であり、又、中外商業新報社長、報知新聞社長たりしこともある

五日(金)

◇東久通宮殿下、神戸の經濟狀觀御覽

東久通宮殿下は本日午前九時神戸の經濟狀觀御覽

關西方面の産業御視察のため御下阪中の東久通宮殿下には本日神戸の山下汽船、大同マツチ工場、川合葺合工場等を御視察の後、商工會議所に御成遊ばされ、勝田銀次郎、吉田熊太郎、江崎禎三、藤原多民治等各實業家の海運、貿易、ゴム、倉庫等に關する講演を御聴取あらせられた

◇政友會と新黨俱樂部の合同

政友會と新黨俱樂部との合同は單に時期の問題と見られてゐたが、田中義一、床次竹二郎の兩黨首會見、今回の政變を契機として急轉直下合同成立した

◇地方長官の大更迭發表

濱口新内閣は地方長官の大更迭を發表した今回の異動は三十四道府縣に及び、内罷免二十八名の多數に上つてゐる

六日(土)

◇日立電力五百萬圓に減資

日立電力會社(資本金一千萬圓)は臨時株主總會を開き二分の一の五百萬圓に減資した

八日(月)

◇商工省、東京瓦斯増資を不許可に決定

東京瓦斯會社より申請せる一億圓増資の件に就き、商工省當局は省議を開き協議の結果

會社側の單獨意見にもとづく増資は違法であるとの意見に一致し、吉野工務局長の名を以て、會社側の再考を促すべく通牒を發した

◇東京瓦斯重役會、一億圓増資を固執

東京瓦斯會社は丸の内本社に重役會を開き協議の結果、東京市會の反對を押し切り去る四月六日の臨時株主總會に於て決定した如く二億圓に倍額増資する方針を堅持してその實現を期することに決定した

九日(火)

◇瓦斯問題に對する東京市の方針決定

東京市會瓦斯調査委員會は市會事務局に開會、理事者側より堀切市長、白上、田中兩助役出席、瓦斯會社に對し市として採るべき對策につき協議の結果、増資の件に關しては法第十二條第四項に依つて裁定方を商工大臣に申請せしむる事、料金値下問題に關しては法第十二條第三項に基き、五十錢の値下命令を發せられん事を商工大臣に申請せしむる事に決定した

◇警視廳、製氷組合に試験場設置を命ず

警視廳衛生部保健係では、管下六十三ヶ所の製氷會社検査を行つた結果、おびただしい不良品を發見したので、六十三工場全部の責

任者を召喚、嚴重に改善を命ずる一方、製氷組合に對し氷の試験場設置を命じた

◇日光川、鴻巣兩銀行の營業免許取消

愛知縣中島郡平和村の日光川倉庫銀行(資本金十二萬五千圓)及び埼玉縣北足立郡鴻巣町の鴻巣銀行(資本金百萬圓)の兩行は銀行法の規定により營業免許を取消された

十日(水)

◇地方費節約につき内務大臣より訓令

内務大臣の名儀を以て各地方長官に對し、緊縮方針を採る様訓令を發した

◇東京市、瓦斯會社へ増資中止を警告

東京市では東京瓦斯會社の増資斷行の通知に接したので、本日増資中止警告の文書を發送した

十一日(木)

◇聖上陛下、各閣僚に對し親しく御下問

聖上陛下には本日正午濱口首相以下各閣僚を宮中に召され、御陪食を賜はり、終つて首相を初め閣僚に種々御下問あり、特に井上蔵相には財界の事情を御軫念あらせられるものの如く、對外爲替の模様などに關して詳しく御下問あり、閣僚一同はいたく感激して退下した

◇現内閣、地方債の不許可方針を決定

内務、大藏兩省協議の結果、新規事業債は一切認めず、亦既に許可した地方債も出來得る限り縮少せしむることに決定した

◇東支鐵道、支那側に回収さる

露國の東支鐵道服務者が露支協定に違反し支那國內に向つて共產主義を宣傳しようとした事實が判明したので、支那側は同鐵道管理局長エムシャノフ、副局長エイスマントその他局長級露人を強制的に罷免し、支那人を以てこれに替へ、同鐵道は支那側の手に回収された

◇東支鐵道問題で露支の紛争

支那側が斷乎として東支鐵道の強制回収を行つたのに對し、勞農露國總領事メリニコフは張景惠に對し最後の通牒を突き付けて取消を要求し、之に對し張景惠は反駁的に露國々籍者全部を十二時間以内に引揚げしむる様要求し旅券を交付した

十一日(金)

◇東京市長、瓦斯問題の請願書を提出

東京市會は緊急市會を開き、瓦斯料金一千立方呎に就き最低五十錢の値下を斷行すべきこと並に東京瓦斯會社の増資に就いては裁定

を申請すべき旨の建議案を滿場一致可決、堀切市長は市會の建議に基き府知事を経由して商工大臣に請願書を提出した

◇井上蔵相、東支關係者に金解禁を説明

井上蔵相は株式の崩落は一般人が政府の緊縮政策、金解禁方針の眞髓を理解しないのに基づくものであるとし、本日自ら東株ビル樓上において同關係者一同のため一場の演説を試みた

◇露國政府、東支鐵道問題の和解を提議

露國政府はモスコウ駐在支那外交代表鄭延禧に對し、東支鐵道問題協議のため代表者としてセレンブリヤコフを極東に派遣する旨通告し更に平和的解決を希望する旨述べた

十三日(土)

◇東邦電力社債一千萬圓發行

東邦電力會社は左の條件を以て社債一千萬圓を發行する事に決定した

▽利率 年六分▽發行價格 額面▽償還期限 十年▽引受銀行 三井銀行

◇東京瓦斯、増資中止を株主へ通告

東京瓦斯會社は重役會を開き、増資の件に關し商工省の裁定を仰ぐこととした結果、倍額増資の決議は効力が一時停止されることに

なつたのでその旨株主に對し通告した

十四日(日)

◇支那側、露支國境に軍艦發送を開始

勞農政府が強硬な對支通牒を發して以來支那側は俄かに緊張し、露支國境に向け續々軍隊の輸送を開始した

◇勞農政府、支那に最後通牒を發す

勞農露國政府は東支問題につき支那政府に對し三日間を期限として最後通牒を發した

十五日(月)

◇東京・福岡間の定期旅客船開始

日本航空船送會社の東京福岡間旅客定期連絡飛行は本日より開始午前八時五分立川發、午前十時二十分大阪着、同十一時三分同所發午後一時五十三分福岡太刀洗着

◇蔣介石、張學良に十萬の勳員を電命

蔣介石は張學良に對し四十時間内に十萬の兵を動かす用意をせよと電命、尙ほ露支國境ボクランニチナヤは封鎖された

十六日(火)

◇支那、對露交渉開始の回答を發す

國民政府外交部は在モスコウ支那處理代辦夏維松に對し、勞農政府の對支通牒に對する交渉開始の意あるを示す回答文の傳達方を電

調した

十七日 (水)

露國、日本に對し中立を要望

勞農政府はカラハンの名儀を以てロシアは支那今回の暴擧に對し自衛上已むを得ず最後的手段に訴へるを以て、日本は第三國として嚴正中立の態度を嚴守され度いとの通牒を田中駐露大使を通じて日本に發した

十八日 (木)

大阪中小商工業振興聯盟を組織

大阪各種組合代表は實業協會に大會を開き現在の苦境打開策を協議の結果、大阪中小商工業振興聯盟を組織することに決定し六項目の規約を作成、十五組合の代表が右實行委員に選舉されいよいよ具體的運動に着手する事とした

東大阪電氣鐵道會社の創立

同社(資本金一千二百萬圓)は創立總會を開き、左の役員を選任した

▽取締役社長 太田光熙▽専務取締役 田中元一▽取締役 増田次郎、濱崎健吉、田中千里、長田桃藏、山崎彌作、吉川義照、石田勝作、白井勘助▽監査役 有田初敬、井田繁三郎、高桑確一、溝口澄江

阪和電鐵の新線開通

阪和電氣鐵道會社の阪和天王寺、和泉府中間十三哩及鳳、阪和濱寺間一哩の運輸營業を開始した

露國、支那に對し國交斷絶を宣言

勞農政府は支那の對露回答に對し直ちに再回答を發して、露支外交關係の全般的即時斷絶を宣し、支那に駐在するすべての勞農外交代表並に領事通商代表および東支鐵道露支役員を撤退し、露支鐵道連絡は中止、駐露支那外交代表並に領事の即時退去要求を宣言した

十九日 (金)

三審議會の官制公布

新内閣の政策の一たる社會政策、國際貸借關稅の三審議會官制が公布され即日施行となり、委員長以下委員の任命が發表されたが、幹事長は社會政策審議會は潮惠之輔(社會局長兼事務取扱)、國際貸借及關稅審議會は河田烈(大藏次官)である

國際決済銀行設立に日本の参加

ドイツ賠償金問題に關しドイツ並に聯合國双方の便益を圖るため各國からの出資に依つて國際決済銀行を設立する事になつたが、大藏省ではこれが参加の件に就き省議を開き協

議の結果、参加する事に決定した

國債暴落、上海市場に恐怖人氣襲來

露支國交斷絶に極東の不安を感じた上海市場に恐怖人氣襲來、對日七十七兩十分の五、金塊三百七十八兩九に崩落した

二十日 (土)

モスリン三社の共販組合設置

合同毛織、京モス、洋モス三社の間にモスリン共販組合を設置する事になり、本日調印が行はれた

東洋モス、大倉組の經營に移る

資本金一千七百七十八萬五千圓の東洋モスリン會社(東洋紡織工業の前身)の大株主若尾璋八は持株三萬株を大倉系の門野重九郎及び梅浦健吉に譲渡し、會社の經營は大倉組の手に移つた

二十一日 (日)

吳羽紡織會社の創立

同社(資本金一千萬圓)は大坂東區安土町に創立總會を開き左の役員を選任した  
▽代表取締役 伊藤忠兵衛、井上富三▽取締役 泉彌平、豊島久七、小島逸平、松岡潤吉、豊田利三郎、山田昌作、古橋林司、岸本吉左衛門▽監査役 伊藤竹之助、早瀬

太郎三郎、大村義雄、田中榮八郎、平生眞三郎

青島の我が紡績工場臨時休業

青島の日本側紡績工場たる鐘淵、富士、長崎、内外、日本、日清の六工場は今朝職工等の退場を待つて工場をとざし、二十五日午前六時まで三日間臨時休業することになった。その間全工場職工に對しては食費として二十錢を支給すること及び六工場を通じて、不良職工二百五十名を社規に基づき解雇する旨の揭示をなし、同時に宣言を發表した。翌二十二日に至り邦人經營の織寸工場、製絲工場も休業し、職工數約一萬五千人に及んだ

二十二日 (月)

五分利國庫債券九千二百萬圓發行

九月一日償還期限到來の「せ號」國庫債券六千九百九十九萬八千圓「の號」臨時國庫債券二千萬圓合計八千九百九十九萬八千圓の借替のために發行される第五十回五分利國庫債券九千二百萬圓の發行規定が左の如く本日の官報で公布された

△發行總額 九千二百萬圓▽發行價格 現金拂込九十八圓代用拂込九十七圓五十錢  
▽償還期限 昭和十六年九月一日迄▽利子

昭和四年七月

支拂期 年四回▽應募申込 八月五日より七日まで

二十三日 (火)

安田保善社、統制強化を斷行

安田保善社は關係銀行會社の重役五十名を招集、本社から總長安田善次郎、顧問高橋是清以下全理事出席、銀行會社統制を強化するため制度改革を斷行する旨を述べ、五項目を提示して善處を要望した

岸和田紡績會社の争議

大阪の岸和田紡績會社工場の職工五百名は數日前より待遇改善を要求して會社側と交渉してゐたが會社側が二十二日に至り男女職工十八名を解雇したので、職工二百名は同工場を抜け出し附近の八幡山に陣取り、解雇者復歸その他十數ヶ條の要求を會社側に提出し罷業に入つた

二十四日 (水)

新規公債約四千萬圓減額に決定

前内閣の新規公債豫定額九千九百廿萬一千圓を三千九百廿三萬七千圓減じ、總額五千九百九十六萬四千圓とする事に大藏省議で決定した

青島の紡績争議解決

休業中の在青島邦人紡績工場は、不良職工

二百十三名を解雇すること、解雇手當として三ヶ月分を市社會局を経て支給すること等の四條件が全部支那官憲に容れられたので圓滿に解決し、本日六工場一齊に經業を開始した

東支線不通で大連積荷激増

東支線連絡不能のため大連の南行貨物激増し、本日は二百四十八車八千トンに上り、事變發生前の一平均六十五車に比し約四倍の著増を示してゐる

不戰條約の宣布式舉行

北米ワシントンのホワイト・ハウスに調印四十六ヶ國代表者參集の上、不戰條約の宣布式が舉行された

二十五日 (木)

帝國人絹社債六百萬圓發行

帝國人絹會社は第二回擔保付社債借替のため、無擔保社債六百萬圓を左の條件で發行した

▽利率 年六分五厘▽償還期限 一ヶ年据置五ヶ年間臨時償還▽引受 三十四、藤本兩行、共同信託

△全國米穀商聯合會、米穀法撤廢を決議  
全國米穀關係者は東京の深川ビルに大會を開催、米穀法撤廢を目的として全國米穀商聯

合會を組織して左の決議をなし、二十六日代表者は首相、蔵相、商相、農相及び各政黨本部を歴訪して陳情した

現今の米穀法は經濟自然に自給配合を阻害し、徒に大なる國幣空費に止まり何等効果として見るべきものなし、依つて速に撤廢すべし

◇四日市銀行、一千萬圓に増資

同行(資本金六百七十萬圓)は定時株主總會を開き三百三十萬圓増資して資本金一千萬圓とする件を可決した

二十六日(金)

◇六ヶ國會議、露支兩國に懸書交付

アメリカ國務長官スチュムソンは日英佛伊獨各國大使等と會見協議の結果、六ヶ國共同にて支那に對しては、穩便なる態度に出でロシアに一應東支鐵道を還附し、その上で交渉を開始するやう勸告すると共に、ロシアに對しては、支那が還附するに至るまでの経過を出來る限り忍耐し圓滿解決に努むるやう勸告するに決し懸書を交附した

二十七日(土)

◇實行費節約額九千四十七萬圓

前内閣編成の昭和四年度一般會計豫算總額

は十七億七千三百五十六萬七千餘圓であるが現内閣は金解禁の準備を進める上から新規事業費及び繼續費その他の既定經費に對して一

大削減を加へた結果、昭和四年度實行豫算節約額は九千四十七萬餘圓なる旨大藏省より發表した

◇三十四銀行、三十銀行を買収

三十四銀行(資本金五千二百二十萬圓)は定時株主總會を開き三十銀行(資本金七十萬圓)を買収し東京支店増設の件を可決した

二十九日(月)

◇東京市の財政立直案成る

整理緊縮を基調とする東京市の財政立直案が編成されたが、その結果、増税五百五十五萬七千圓、新税七十五萬圓が計上された

三十一日(水)

◇東京乗合、東濱乗合を合併

東京乗合自動車會社(資本金八百五十六萬圓)は臨時株主總會に於て東濱乗合自動車會社(資本金十萬圓)を合併し、百一十一萬圓を増資する件を可決した

◇特殊製鋼會社、十二萬圓を増資

本年六月創立された同社(資本金三十八萬圓)は資本金五萬圓の五光商會を合併し、更

に七萬圓を増資し資本金五十萬圓となす件を可決した

【八月】

一日(木)

◇天皇陛下、儀商相に瓦斯問題御下問

天皇陛下には、天機奉伺のため葉山御用邸に伺候した儀商相に對し東京の瓦斯問題について御下問遊ばされた由洩れ承はる

◇米國向絹織物の運賃引下

太平洋運賃同盟は日本輸出絹織物聯合會の要望を容れ、合衆國並びにカナダ向けの格安品絹織物の運賃を左の如く引下げる事に決し、横濱、神戸兩港とも本日より實施した富士絹及び絹織の格安物、百ポンドにつき三百五十ドル以下の格安物は従來百ポンドにつき二百七十五セントを二百二十五セントとす

◇高田商工會議所の設立

主務省の認可を得て高田商工會議所が設立された

◇大阪電氣軌道、吉野鐵道を合併

大阪電氣軌道會社(資本金四千二百二十二萬圓)は臨時株主總會を開き、吉野鐵道會社

(資本金五百萬圓)を合併、三百五十萬圓を増資する件を可決した

◇昭和銀行、五支店を遷讓

昭和銀行(資本金一千萬圓)は東京、京都神戸市内の五支店を左の如く三十四銀行、野村銀行、明治銀行に讓渡した

▽三十四銀行 東京和泉橋支店、同麻布支店、同日本橋支店

▽野村銀行 京都祇園支店

▽明治銀行 神戸支店

◇東京瓦斯、商工省に答辯書を提出

東京瓦斯會社は増資問題に對し東京市側より提出した裁定申請に對し、商工省の要求に應じ答辯書を提出した

二一日(金)

◇各種民地の節約額二千九百萬圓

各種民地の本年度實行豫算は大藏省の査定を了へたが、その節約額は二千九百萬圓である

◇東京市、商工省に瓦斯問題答辯書提出

東京市は瓦斯會社の増資裁定に對し、増資は必要なく、借入金の方が寧ろ有利と認むる旨の答辯書を商工省に提出した

◇獨・米二大電氣會社の營業協定

獨逸アルゲマイネ電氣會社と米國ゼネラル電氣會社との間に世界的營業協定成立し、ゼネラル電氣會社は、アルゲマイネ電氣會社の株式三千萬マークを所有することになつた旨發表された

四日(日)

◇青島の邦人紡績工場一齊休業

青島の邦人紡績會社は、職工の風潮悪化し操業を開始する事が不可能となつたので本日より一齊に臨時休業した

五日(月)

◇英國の紡績工業紛糾

かねて罷業中であつた英國ランカシャの紡績物職工中、紡績部を代表する紡績工組合代表は同組合幹部の提出した交渉再開案を一蹴し争議益々紛糾の状態に陥つた

六日(火)

◇博多織同業組合、操短を協定

經濟界の不況と緊縮風にたゞられてゐる博多織同業組合はかねてその對策を講じてゐたが、結局向ふ二ヶ月間、組合員二百六十名が一齊に操業短縮をなすことに協定した

◇ヘーグに對獨賠償問題會議開催

對獨賠償問題の本會議は本日よりヘーグに

於て開催、賠償金の最後の決定及びライオンズド撤兵、その他世界大戰の總決算をなし、ヨーロッパの平和を招來すべき諸問題を討議する

七日(水)

◇渡速瓦斯六百萬圓に債額増資

資本金三百萬圓の浪速瓦斯會社は株主總會の決議に基き倍額増資して資本金六百萬圓となつた

◇瀧澤子爵、瓦斯問題の調停に乗出す

財界の大御所子爵瀧澤榮一翁は瓦斯問題の紛糾を深愛し、之が解決に乗出す決意をなし東京市に對し調停を申込んだ

八日(木)

◇長野縣下の八銀行合併に決す

長野縣南北安曇兩郡下に於ける北安、大町商業、池田商業、北信、大町、穂高、安曇、温の八銀行代表者は長野縣廳に於て協議の結果八行の合併契約が成立し、直ちに假調印を了へた。八銀行現在の公稱資本金は二百二十萬圓であるが、これを二百萬圓に減少し十二月一日より新銀行を開業することに決した

◇露支交渉決裂に瀕す

東支鐵道問題に關する露支直接交渉はハル

ピンに於て開始せるが遂に決裂に瀕し、支那代表朱紹陽等は引揚げに決定した

○露國、東支鐵道從業員に補償を下命

ロシア側は東支鐵道の露人從業員に對しゼネラル・ストライキを命じたので滿洲里東支鐵道機關車從業員は一齊に罷業を開始した

○經濟準備銀行の割引歩合引上

ニューヨーク準備銀行は公定割引歩合を五分より六分に引上げた

九日 (金)

○公私經濟節約委員會の設置

公私經濟節約に關する委員會設置され、會長安達内務大臣、委員齋藤内務事務次官外十二名任命されたが經費十九萬五千圓は第二豫備金から支出することとなつた

○支那軍警、東支鐵道罷業者を逮捕投獄

勞農系東支鐵道從業員の同盟罷業は全線に波及したが、支那軍警はこれ等不穩分子の暴舉を恐れて、多少でも怪しいと睨んだものを片端から檢査し、ツヘトで五十六名、ハイラルで八十五名を逮捕投獄した

○ニューヨーク株式市場の大混亂

紐育聯邦準備銀行の利上げに依り株式市場は大動搖を來し、諸株は一齊に五ドルより三

十五ドルの慘落を演じ今日の損失額十億ドルに上つた

十日 (土)

○箱根土地の鐵道敷設權讓渡を認可

鐵道省は箱根土地會社に免許した神奈川縣足柄下郡土肥村、同箱根町間の鐵道敷設權を駿東鐵道會社に讓渡の件を許可した

○共濟生命、安田生命保險と改稱

安田善次郎を社長とする共濟生命保險會社(資本金三十萬圓)は安田生命保險會社と改稱するに決し商工省に認可申請中のところ本日許可された

○東支鐵道還元を支那側事實上承認

支那側代表朱紹陽は南京政府の訓令にもとづき、ロシア側に對し東支鐵道管理局長以下のロシア人の復職に同意し、露支和平交渉續行を督促した

十一日 (日)

○特別會計實行豫算の節約額決定

本日の閣議に於て特別會計實行豫算が決定し、成立豫算に比し五千七百十四萬九千圓の節約繰延を行ふこととなつた

十一日 (月)

○拓務談話會新設に決定

拓務省は審議會設置の前提として海外拓殖移民政策の確定のため拓務談話會を新設するに決した

○東京市會、濫選子爵の調停を拒絶

東京市會全員協議會に於て、濫選子爵の瓦斯問題調停申込に對し協議の結果、現狀に於て讓歩の餘地なしとして拒絶に決した

十三日 (火)

○仙石實、滿鐵總裁に就任

滿鐵總裁山本英太郎辭任し、元鐵道大臣仙石實が總裁に就任した

○セメント限産率三割六分八厘に決定

セメント聯合會は九、十、十一の三ヶ月間の限産率を、最高四割、最低二割、平均三割六分八厘、即ち現行率より一割三分一厘擴張する事に決定した

十五日 (木)

○ランカシアの紡績罷業解決

去る七月二十九日以来數十萬に上る職工の罷業を見ていたランカシア綿業争議は勞働大臣ボンドフィールド女史の調停により本日解決し、十九日より各工場一齊に操業を開始した。解決の主要條件は、雇主側の賃銀一割二分八厘二毛引下げ案を強制仲裁判定に掛け、

その決定には勞資双方が絶対に服従することとなつたが仲裁委員會は二十二日一割二分五厘の賃銀減額實施の判定を下した

十七日 (土)

○東京市の増税に東京實業の反對決議

東京實業組合聯合會は理事會を開き、星野阿部正副會長外理事出席、市の増税問題について協議の結果、大震災後打續く不景氣に疲弊はその極に達し、現在の課税にすら負擔に苦しんでゐる上、更に増税の重荷を加へる事は當業者の苦痛を深刻化するばかりでなく、やがては帝國産業の發展に大支障を來すものであるとして、營業收益税附加税の増税を阻止すること、外二ヶ條の増税反對決議をした

十八日 (月)

○日本セメント一千萬圓に増資

同社(資本金四百二十五萬圓)は東京丸の内工業俱樂部に於て臨時株主總會を開き、一千萬圓に増資の件を可決した

○ツエツペリン伯號、露ヶ浦着

早廻り世界一周飛行の第二次行程を終へたツエツペリン號は本日午後六時二十七分霞ヶ浦に着陸、二十三日午後三時十三分霞ヶ浦を再發米國に向つた

二十一日 (水)

○北海道拓殖鐵道の敷設權讓渡許可

鐵道省は北海道拓殖鐵道會社に認可した北海道十勝國河東郡鹿追村より同郡音更村に至る鐵道敷設權を、十勝拓殖鐵道會社發起人助川貞二郎外二十九名に讓渡の件を許可した

○紡績聯合會、綿糸輸入税撤廢に反對

紡績聯合會は綿糸輸入關稅撤廢に反對し意見書を關稅審議會に提出した

二十一日 (土)

○東京市電從業員の待遇改善要求

東京市電從業員の組織する東京交通勞働組合代表は「延着一割以上の場合と雖も標準時間給與を支給すること」外四項の待遇改善款願書を電氣局長に提出したが、二十四日に至り電氣局側が大體之を承認したので圓滿に解決した

○濠洲、絹織物の關稅引上

濠洲聯邦政府は絹織物の輸入關稅を従價二割より三割に引上げた

○印度の石油會社從業員一萬人罷業

印度カルカッタのハトマ・シエル及びビスターンダード石油會社の從業員約一萬人は待遇改善を要求し同盟罷業を決定した

二十三日 (金)

○新潟商工銀行外三行を處分

大藏省は左の四銀行に對し銀行法の規定により營業免許取消又は新規取引停止を命じた

▽免許取消 新潟農商銀行、資本金七萬圓(新潟市)

▽新規取引停止 共信銀行、資本金百萬圓(横須賀市)、宮口銀行、資本金三十三萬圓(静岡縣)、秋山銀行、資本金五十萬圓(福島縣)

二十四日 (土)

○濠洲の關稅引上で富士絹織業者

濠洲の關稅引上で濠洲向絹織物の多數を占めてゐる富士絹織業者は相場低落し、殊に丸三富士絹は荷もたれで漸落しつゝあつた矢先とて嫌氣の投物續出し一舉に三錢方の暴落を演じ五十三錢五厘が唱へられるに至り市場は混沌状態を示した

○留蘭鐵道の敷設免許

同鐵道は本日付を以て左の如く主務省より敷設免許の指令を受けた

▽區間 北海道石狩國雨龍郡沼田村地内▽哩程 三哩四八釐▽動力 蒸氣▽軌間 三

呎六吋▽建設費 五十萬圓



◇國際工船運英會社の創立

同社(資本金七百五十萬圓)は創立總會を開き、定款その他を附議可決し重役を左の通り決定した

▽取締役 眞藤演太郎(社長)、窪井義道(副社長専務)、伊坂誠之進(常務)、室田義文、中村精七郎、飯田隆平▽監査役 太田清藏、十河信二、小田切忠夫、▽顧問 伊谷以知二郎

二十六日(月)

◇幣原外相、實業家と對支意見を交換

幣原外相は安川雄之助外十九名の實業家を官邸に招き、對支貿易に關し意見を聴取した

◇五分利公債百六十四萬餘圓發行

政府は左記條件を以て五分利公債(す號)百六十四萬二千五百圓を發行した

▽償還期限 五年据置きその翌年より向ふ五十年内▽利子起算日 昭和四年七月十日

◇神田銀行破産管理人、十數萬圓を横領

神田銀行の破産管理人たる地位を濫用して同行及同行頭取神田鑑藏その他から十數萬圓の詐欺、横領、恐喝をなした嫌疑で辯護士芳賀喬一外四名は市ヶ谷刑務所に収容された

二十七日(火)

◇正金銀行、輸出利付圓貨手形利率引下

横濱正金銀行は支那、滿洲、インド、南洋向輸出利付圓貨手形の利率を六分から五分五厘に引下げた

◇朝鮮銀行、佐賀炭礦を賣却

朝鮮銀行は擔保流れとなつて所有してゐた佐賀炭礦を高取盛に譲渡するに決し本日調印を了へた

二十八日(水)

◇濱口首相、緊縮政策を放送

濱口首相は緊縮政策を徹底させるため、愛宕山放送局から緊縮政策について放送し全國民に呼びかけた

◇樺太開墾獎勵補助規則の制定

樺太廳令を以て、開墾獎勵補助規則(十四ヶ條)が公布され即日施行

◇大藏省、國際汽船の整理方針決定

國際汽船會社の整理案につき大藏省議を開き審議の結果、國庫が肩替りする方法によらず、全部預金部關係だけで解決し得るやうな方法をとる事に方針を決定した

◇長崎高木銀行の休業

長崎市の長崎高木銀行(資本金百萬圓)は帳簿整理を理由として本日より向ふ三週間休業する旨發表した

◇露支兩政府、正式交渉開始を聲明

露、支兩政府は駐獨支那公使及び駐獨露國大使を経て相互に東支鐵道問題については和平を希望し、正式交渉を開き速かに解決する意思を有する旨聲明した

二十九日(木)

◇東洋モスの缺損七百七十五萬六千圓

東洋モスリン會社(資本金一千七百七十八萬五千圓)は整理を行ふため東京會館に五百株以上の大株主會を開き七月末現在(大倉系の經營に移つて二ヶ月経過)のバランス・シートにつき門野社長及び梅浦専務より報告があつたが同日現在の缺損額合計七百七十五萬六千圓に上つてゐる

◇對獨賠償協定成立

ヘーグに於て開催中の對獨賠償會議は幾多の折衝を重ねた結果、本日に至り賠償協定の成立を見、翌三十日同會議列席の英、佛、日、伊、白、獨の六ヶ國代表によりライオンランド撤兵並にその他の協定に關する議定書に調印を了した

三十日(金)

◇福山商工會議所の設立

福山商工會議所が主務省の認可を得て設立された

【九月】

一日(日)

◇全國農産調査開始

かねて内閣統計局で準備を進めてゐた全國農産調査は、本日午前零時を期し全國一齊に開始した

二日(月)

◇五分利公債一千五百萬圓發行

政府は鐵道事業資金として五分利公債(す號)一千五百萬圓を左の條件で發行した

▽發行價格 九十一圓五十錢▽償還期限 發行の年より五十年内▽發行方法 預金部引受

◇人肥聯合會、過磷酸産率を擴張

人造肥料聯合會は工業俱樂部に於て定時總會を開き左の件を可決した

一、輸出肥料に對する獎勵金については從來の四千圓を引上げて五年八月三十一日まで六萬圓に増額し、過磷酸肥料は現在の十貫目につき十錢を倍増して二十錢とし更に新に配合肥料も輸出肥料に入れ、十貫目十

錢を下付すること

一、過磷酸肥料の生産制限については本年九月五日から來年一月三十一日まで從來の二割を更に一割六分五厘だけ擴張して三割七分五厘とすること

三日(火)

◇曹達灰製造獎勵金交付規則の制定

政府は曹達灰製造工業が軍需品製造に重大な關係を有つこと並に輸入防遏上の見地から商工省工務局に於て曹達灰製造獎勵金交付規則を調査考案中であつたが、本日の官報を以て公布、即日施行された

四日(水)

◇在支紡績全部に出産税一割賦課

國民政府は支那紡績全部に對し綿糸の出産税、従價一割の課税を實行する旨通知を發した。猶ほ實行後は輸入綿糸に對しても従價七分五厘を五分引上げて一割二分五厘の輸入税を課することに決定した

◇東京市復興起債二百二十九萬圓許可

かねて申請中の東京市復興起債昭和四年度分金二百二十九萬圓は左の條件にて大藏省預金部より債券發行の方法に依り借入を許可された

▽利率 百六十二萬五千圓は六分五厘、十六萬五千圓は六分▽償還期間 昭和六年度より昭和二十年度に至る十五ヶ年

五日(木)

◇賣動事件の贈賄嫌疑で提濟六拘引

賣動事件に連坐し贈賄の嫌疑を以て日魯漁業元社長代議士堤清六拘引收容された

六日(金)

◇越戸・第百量の兩銀行に取引停止命令

長野縣の越戸銀行(資本金二十萬圓)及び福島縣の第百壹銀行(資本金七十五萬圓)は銀行法の規定に依り新規取引の停止を命ぜられた

七日(土)

◇國際聯盟本部の定礎式

國際聯盟創立十週年記念日を迎へ、ゼネバに於て盛大な祝賀會と共に、工費八百餘萬圓を投じて建設する聯盟新會館の定礎式を舉行した

九日(月)

◇短期興業債券一千萬圓發行

日本興業銀行は第百二十九回興業債券一千萬圓を左の條件で發行に決した

▽利率 五分五厘▽發行價格 額面百圓に

付九十八圓▽償還方法 二年据置後三年間  
に随時償還▽利息 年六分二毛▽拂込期限  
十月十日

十日 (火)

◇福岡、京城、大連間の旅客輸送開始

日本航空輸送会社は本日より福岡、京城、  
大連を結ぶ定期旅客輸送を開始した。東京大  
連間飛行時間十三時間である

◇モスリン共同販賣組合の解散

合同毛織、東京モスリン、東洋モスリン三  
社のモスリン共同販賣は、東洋モスリンの窮  
状暴露から組合の機能鈍り、本日遂に潰滅す  
るに至つた。このため市場には賣物山積する  
に至り、相場は大正二年以来の安値に落ちこ  
んだ

十一日 (水)

◇更生実行隊を貴族院代表に説明

貴族院代表に對する昭和四年度更生実行隊  
算説明會を首相官邸に開會、井上蔵相より説  
明をなしたが実行隊算節約額合計一億四千七  
百萬圓、内譯は一般會計九千四百五十餘圓  
特別會計五千七百十四萬圓である

十二日 (木)

◇政友會、実行隊算編成替換を聲明

政友會は政府の實行隊算編成替に關し、幹  
部會の決議に基き、これを排撃する聲明書を  
發表した

◇失業救済事業法制定に決定

社會政策審議會に於て失業救済事業法を制  
定する事に決した

◇重要調節委員會設置に決定

社會政策審議會に於て失業防止並に救済應  
急対策に關する答申案が決定したので、内務  
省社會局では右實現の第一段として左の如く  
中央並に地方に於て事業調節委員會を設置す  
ることに決定した

▽中央委員會は内務大臣を會長とし、事業  
官廳、失業問題、主管官廳、事業許可権を  
有する官廳よりの委員約三十名を以て構成

▽地方委員會は失業救済の要ある主な地方  
に各地方長官を會長として設置する

◇東邦電力、三發電所に着工

同社は重役會を開き佐賀縣玉島(二千キロ)  
殿木(五千キロ)廣瀨第二(千五百キロ)の  
三發電所の工事に着手する件を決定した

◇東京市電、従業員六十五名を整理

東京市電氣局では寬局長就任以來極力財政  
の建直しに努力してゐるが、本日従業員六十

五名の解雇を發表したので、十三日東京交通  
労働組合幹部は従業員解雇に關し寬局長に嚴  
重な抗議を申込んだ

十三日 (金)

◇民政黨、政友會の聲明書を反駁

民政黨は政友會の發表した昭和四年度更生  
實行隊算編成排撃聲明書に對する反駁聲明書  
を發表した

◇失業救済の困難を生むる

財界の不況と緊縮政策から續出する失業者  
救済のため、子爵前田利定を始め貴族院の有  
志等に依り、簡易宿泊所、職業紹介所、無料  
診療所等を設置經營する國輝會が生れ本日發  
會式を舉げた

◇太陽生命の新種保險認可

太陽生命保險會社より申請中なる新種保險  
「愛兒生命保險」に對し本日商工省より認可  
の指令があつた

十四日 (土)

◇皇后陛下、御着帯の御儀

皇后陛下の目出度き御着帯の御儀は本日の  
戌の吉日を下して除喪仰せ出された上、古式  
に則り、午前九時から宮中に於ていとも嚴か  
に行はせられた

◇皇后陛下、東京府下の細民に御下賜金

皇后陛下には、連日の降雨に悩む失業細民  
の窮狀を御召され、畏くも、本日御着帯御内  
祝に際し、これ等細民にあたまかいお恵みを  
垂れさせ給ふ思召しより中川東京府知事を召  
され、河合皇后太夫を通じて御手許金五千圓  
御下賜の御沙汰を賜つた

◇新潟水力電氣、新潟電氣と合併

新潟水力電氣會社(資本金一千二百萬圓、  
新潟電力の前身)は新潟電氣會社(資本金二  
千五百萬圓)と對等條件で合併し、新潟電氣  
に對し解散手當として保留金百萬圓を交付す  
ることに交渉纏り、本日合併契約の調印を  
了した。尙兩社は二十九日各臨時株主總會に  
附議可決したが、合併後の新潟水力の資本金  
は三千七百萬圓(内拂込三千二百五十萬圓)  
である

◇蔣介石、南京に戒嚴令を布く

蔣介石は、共產黨の策動に備へ南京に戒嚴  
令を布いた

十五日 (日)

◇東京府農工債券三百萬圓發行

同行は第八十七回農工債券三百萬圓を左の  
條件の下に發行した

▽利率 年六分▽發行價格 額面▽償還期  
限 二ヶ年据置後十ヶ年以内▽拂込期日  
九月三十日▽引受 川崎信託

◇金剛山電氣鐵道の延長續開通

金剛山電氣鐵道の五兩縣里間十マイルの延  
長線が本日開通した

◇福東銀行ハルビン支店の閉店

ロシア極東銀行は株主總會を開きハルビン  
支店を閉店に決し、更に全露購買組合も閉鎖  
することに決定した

十六日 (月)

◇失業救済事業認可の標準決定

内務省は失業救済事業として認可する標準  
を大體左の通り決した

一、努力費が、總工費の三分の一以上なる  
こと

一、救済事業の額は、その地方失業者を救  
済するに必要な範囲を超えないこと

一、救済事業が長期間に亘つて失業者救済  
の目的範囲外に出でないこと

一、直ちに實施し得べき事業にして土地收  
用等のために事業の着手が遅れざるもの

◇蠶業國策調査委員會を組織

蠶業國策樹立に關し政府は先年蠶絲委員

會を組織してこれが研究調査を委嘱する事に  
したが、同委員會は前年協議會を開いたまゝ  
有名無實となつてゐるので、蠶絲中央會は評  
議員會の決議に基き常設的な蠶業國策調査  
委員會を組織し蠶絲業者としての意見を取ま  
とめ、政府に陳情する方針を採る事に決し、  
志村會長指名の下に、岡本英太郎外九名を同  
委員に舉げた

◇蠶絲中央會、生糸關稅撤廢に反對

蠶絲中央會評議員會は生糸輸入關稅撤廢反  
對、現行率二割五分關稅撤置を決議した

◇晒粉聯合會、晒粉限產率を緩和

晒粉聯合會は十月中の晒粉生産制限につき  
協議の結果、十月は製紙用及び晒バルブ用と  
して需要増加を見越されてゐるので現行制限  
率一割五分を一割三分に引下げることに決定  
した

◇名古屋取引所の代行業務買收許可

名古屋株式取引所は現に保有せる資産より  
七十九萬圓を支出して名株代行會社から短期  
清算取引の代行業務を買收し、その長期清算  
取引の擔保責任を全廢すると同時に取引所自  
ら代行業務を行ふこととなり、これに必要な  
定款業務規程の改正につき主務省に申請中で

あつたが本日認可された

◆實業家渡多野永五郎死去

午後六時十分自邸にて死去。享年七十二。安政五年遠州掛川に生れ、慶應義塾に學び卒業後母校に教鞭を執つたが、時事新報記者、外務書記官、朝野新聞社長を経て明治二十四年三井銀行に入り支配人となり、果進して三井系諸會社の重役となり、三井財閥の幹部として大に手腕を揮ひ、政界に進出して代議士となつたこともある

十七日 (火)

◆公私事業調整委員會の設置

社會政策審議會の答申に基く失業防止並に救済のための公私事業調整委員會は本日閣議に於て正式に決定され内務省の吉田社會局長官始め關係各省局長が中央委員會委員に任命された

◆郵便貯金總額二十億圓に達す

郵便貯金は近年特に著増を示してゐるが本月十五日現在の預金總額二十億圓臺に達するに至つた

◆日本、廣東間の定期航路開始

大阪商船會社がかねて計畫中の日本、廣東間定期航路は本日大阪港發航の日東丸により開始。同船は千五百餘トンの貨物を積載して神戸、門司、厦門、汕頭の各港を経て廣東に向つたが、一往復所用日數三十一日である

開始。同船は千五百餘トンの貨物を積載して神戸、門司、厦門、汕頭の各港を経て廣東に向つたが、一往復所用日數三十一日である

十八日 (水)

◆東京、横濱兩市の復興利子補給方針決定す

東京、横濱兩市の震災復興利子補給の繼續及び震災地に對する貸付金の償還期限の延長問題について、井上蔵相と安達内相の意見は大體左の如く一致しその決定を見た

◆石油試験獎勵金の交付

商工省は本年度石油試験獎勵金三十二萬圓の中、左記十四箇所に對し十二萬圓を交付する事に決定した

▽北海道宗谷郡稚内▽同厚田郡厚田▽秋田縣南秋田郡馬川▽同郡下井河▽同郡飯田川▽同縣河邊郡上北手▽同郡豊島▽同縣由利

郡矢島▽同郡川内▽山形縣最上郡戸澤▽新潟縣北魚沼郡城川▽同郡吉谷△同縣中魚沼郡眞人▽同縣刈羽郡田尻

十九日 (木)

◆製紙聯合會、限産率二割五分に擴張

日本製紙聯合會は委員會を開き、從來印刷紙、模造紙についての生産制限は各會社により差あり、富士、王子、樺工、三菱の四大會社は二割、その他は一割四分以下を認め、區別せられてゐたのを、今回右四大會社は五分擴張して二割五分とし、他は各々生産能力に應じて按分することになり、同時に海外輸出に對する獎勵金を二割五分増額することに決定した

二十日 (金)

◆三越、二出張所を支店に昇格

同社(資本金一千五百萬圓)は京城及び大連の各出張所を支店に昇格した

◆九州炭礦汽船、一千萬圓に借額増資

同社(資本金五百萬圓)は臨時株主總會を開き一千萬圓に借額増資の件を可決した

◆昭和絹織下會社の創立

同社(資本金百五十萬圓)は東京丸の内工業俱樂部に創立總會を開き左の役員を選任

した

▽取締役 今井五介(社長)、居初寛二郎、今井五六(以上専務)、遠藤三郎兵衛、岡崎久次郎、原善一郎、小野哲郎、渡邊文七、片倉三平、村井五郎▽監査役 田中新七、矢崎榮助、武井覺太郎、片倉直人、遠山元一

二十四日 (火)

◆東洋モスリン、破産を申請せる

同社(資本金一千七百七十八萬五千圓)の債權者である日綿、東綿、江商、タタ、日瑞、昭和棉花、高島屋、兼松の八原料商は、辯護士岩田宙造を債權者代理人として東京區裁判所に同社に對する破産申立てを提出した

二十五日 (水)

◆商工審議會の初會議

現内閣最初の商工審議會總會は本會會議室に開催、左の四諮問案を附議した結果、特別委員會に付託する事となり、依會長より特別委員を指名し、郷誠之助(第一)、兒玉謙次(第二)、阪谷芳郎(第三)、中島久吉(第四)の諸氏を特別委員長に互選した

一、企業經濟を合理化し投下資本の能率を増進せしむるに付有効適切な具體的方策

如何

一、海外貿易振興に關する有効適切な方策如何

一、小賣商制度改善に關する具體的方策如何

一、石炭石油及その代用燃料に關する具體的國策如何

◆堀切東京市長、理事者の減俸斷行

堀切東京市長は財政整理の名に依つて多数の吏員を解雇するのを避け、高級吏員の減俸に依つて整理人員を少なくする事とし、本市市長室に三助役を招き協議した結果、局長以上の高級理事者だけ寄附の形式で減俸することを申合せた。これに依れば市長、電氣局長三割、助役二割五分、水道、土木兩局長二割保健局長一割五分、復興事業局長、教育局長一割の減俸で、總計二萬三千八百圓に達し十月より實施することになった

◆東京市從業員、市役所で罷職

東京市從業員の撤水夫、道路夫から成る全關東自由労働者組合と東京自由労働者組合の二百餘名は、さきに提出した解職反對、賃金四割四分値上げ、季節人夫を常備人夫にすること外數項の要求書に對する市の回答を聞く

ため

ため市役所に押しよせ、代表が文書、道路の兩課長と會見中四五十名のは裏門から突入喚聲をあげて市長室目掛けて殺到、急報に接しかけた日比谷署の警官三十名並に市吏員と人夫隊との間に大亂闘を演じ、陳情團側十數名は日比谷署に檢束された

二十六日 (木)

◆東京、横濱に日本電力の供給認可

東京、横濱兩市に對する日本電力會社の供給區域權に關し主務省より左の條件を以て認可された

一、神奈川県全部許可(但し變電所々在地横濱市鶴見區だけは不許可)

一、東京府は南葛飾郡、南足立郡、北豊島郡一圓許可

一、火力發電所の出願もこれを許可す

一、制限馬力を五百馬力以上とす(五百馬力以下の争奪は日電にも東電にもこれを許さず)

一、料金は名古屋、大阪等各方面の状況と比較して著しき競争料金はこれを許さず

一、工事開始は許可の日より六ヶ月以内とし、營業開始は二ヶ年以内とす

◆小川前鐵相、瀆職罪で起訴せる

前鐵相元法相小川平吉は鐵道大臣時代の潰  
職罪で起訴された

東京乗合自動車の争議解決

争議中の東京乗合自動車従業員代表は二十  
五日午後一時より下谷稻荷町の本社に於て堀  
内社長、杉本重役等と會見折衝の結果、今晚  
三時に至り左記條件を以て漸やく解決した

- (一)同志會解散を撤回させる
- (二)解雇者五十七名中、十九名の女車掌を復職させる
- (三)争議費用及解雇手當として一萬圓を支給
- (四)争議中の日給は芝浦車庫には全額、他の車庫には半額を支給す
- (五)現業員會を認めること

英蘭銀行の公定割引歩合引上

英蘭銀行は公定割引歩合を五分より六分半に引上げた

二十七日(金)

淡路銀行の支拂停止

大正十五年十一月淡路に於ける五銀行を合併して成立した淡路銀行(資本金一千萬圓、頭取増田俊太郎)は財界不況のため一部回收不能の見込みのものを生じ緩漫な取付にあつてゐたが、本日より向ふ二週間の豫定で資金調達のため店を開いたまゝ支拂の猶豫を請ふ

旨發表した

二十八日(土)

東京瓦斯、東京市に妥協を申込む

瓦斯料金値下並に増資問題を繞り東京市と對立状態にある東京瓦斯社は、本日東京市に對し、市に納入する分納金の増額を前提とせる妥協案を提出した

國際労働協會、社會立法協會と改稱

國際労働協會は東京一つ橋の學士會館に總會を開き、同協會を社會立法協會と改稱することに決定、理事長に矢作榮藏を推薦した

二十九日(日)

政友會總裁田中義一死去

本日午前六時狭心症にて死去。享年六十七文久三年山口縣に生れ、陸軍大學卒業、參謀本部に入り爾後露國駐在武官、日露戰役に總司令部參謀、麻布第三聯隊長、參謀次長等を歴任、大正七年原内閣の下に陸相、同九年男爵を拜受、陸軍大將となり長閑の巨頭となつた。山本内閣の下に再び陸相となり政界に入るや政友會總裁となり同十五年貴族院議員に勅選、昭和二年若槻内閣の後を受け總理大臣に親任、本年七月辭職したばかりであつた

三十日(月)

内務省、労働者の都市集中防止を發令

最近都市に於ける失業労働者の激増は、地方出稼労働者の都市集中に起因するものとなし、内務省社會局では同局長の名を以て地方長官に對し、労働者の都市集中防止に關する通牒を發した

東京府農工債務三百萬圓發行

東京府農工銀行は第八十七回債券三百萬圓を發行した

東京市、瓦斯會社の妥協案を一蹴

東京市は瓦斯調査委員會を開き、東京瓦斯會社提議の妥協案について協議の結果、これを一蹴することに決した

昭和製糖、二十六萬圓を増資

同社(資本金三百萬圓)は株主總會に於て三百二十六萬圓を増資する件を可決した(日不詳)

日本海電氣、黒部川電力株を買収

日本海電氣會社(資本金二千三百三十五萬圓)は黒部川電力會社(資本金九百萬圓)の株式二十八萬株全部を買収した(日不詳)

【十月】

一日(火)

朝鮮簡易保險審査會規程の制定

勅令を以て朝鮮簡易保險審査會規定を公布即日施行された

高利債借替資金三千萬圓融通に決定

大藏省預金部資金運用委員會は昭和四年度公共團體及各種組合の高利債借替資金として三千萬圓融通に決定した

國際汽船、四千萬圓に半額減資

整理中の國際汽船會社は、資本金八千萬圓を二分の一の四千萬圓に減資することに決定した

東信電氣、阿賀川水電を合併

東信電氣會社(資本金四千七百七十五萬圓)は阿賀川水力電氣會社(資本金五百五十萬圓)を對等條件で合併、資本金四千三百二十五萬圓となつた

オリエンタル寫眞、百五十萬圓に増資

オリエンタル寫眞工業會社(資本金百萬圓)は臨時株主總會の決議に基き五十萬圓を増資して資本金百五十萬圓となつた

二日(水)

自作農維持資金一千五百萬圓融通

簡易保險積立金運用委員會は自作農維持創設資金に充當するため一千五百萬圓を融通することに決定した

近江米取引所の解散

近江米取引所は解散し、改めて組合組織の貨物取引所を開設するに決した

三日(木)

三次實業銀行の休業

廣島縣の三次實業銀行(資本金百萬圓)は帳簿整理のため本日より三週間休業の旨發表した

四日(金)

別府商工會議所の設立

別府商工會議所の設立認可され本日より事務を開始した

東北電氣會社の創立

福島縣下の電氣事業に投資してゐる東邦電力、東部電力、伊那電鐵の三社の持株を合せて資本金百萬圓の同社が設立せられ創立總會に於て左記役員を選任した

取締役 松永安左工門(社長)、橋本萬右衛門、伊原五郎兵衛、山口英九郎、若麻積安治  
監査役 渡邊嘉一、井手徳一

五日(土)

對南洋の無償通信開始

日本無線電信會社は對南洋樞東局の地域を栃木縣小山に決定、工費六百萬圓を以て工事に着手することになつたが、同方面の通信は急を要するので本日からジャバのラバール局と富岡、原の町無電局の設備を利用し東京局と發受信を開始した

奥村電機商會の争議解決

京都の奥村電機商會は十五銀行に對する三百五十萬圓の借入金を始め多額の負債のため經營困難となり俸給貸銀の支拂も滞り勝であつたが十五銀行のため財産差押の強制執行を受けた結果、全く支拂不能に陥つたので、従業員五百名は去る八月十五日貸銀俸給支拂要求をなして争議中のところ、本日に至り十五銀行が差押へた財産以外の生産中の品を十月五日より勞資協同管理とし、未拂の俸給貸銀の支拂完了まで繼續することに交渉纏まり、争議開始以來四十七日目で漸やく解決した

六日(日)

露國通商部小樽出張所の新設

露國通商部は北海道小樽に出張所を新設するに決定した

七日(月)

○淺沼銀行に取引停止處分

岐阜縣の淺沼銀行(資本金百萬圓)は業績不良のため大藏省より新規取引停止を命ぜられた

八日(火)

○東洋銀行聯盟の輸出利付英貨手形利率上

ロンドンの東洋銀行聯盟では日本及支那向け輸出利付英貨手形の利率を七分より七分五厘に引上げること決定、十八日より實施することになった。因に同聯盟に加入の日本の銀行は正金、三井、三菱、住友、臺灣、朝鮮の六行である

○軍備會議の正式招請狀發送さる

日英米佛伊五ヶ國海軍縮小に關する正式招請狀は本日イギリス外務省より各國政府に向け發送された

九日(水)

○臨時秩祿處分調査會の廢止

勅令を以て先に設置せられたる臨時秩祿處分調査會廢止の件が公布された

○樺太工業社債一千六百萬圓發行

樺太工業社は支拂手形二千萬圓の借替のため社債一千六百萬圓を左の條件で發行した

▽利率 年六分五厘▽發行價格 額面▽償還期限 三ヶ年間に隨時償還

十一日(金)

○造林獎勵規則の制定

農林省令を以て造林獎勵規則を公布、即日施行された

○林業共同施設獎勵規則の改正

農林省令を以て林業獎勵施設規則の一部改正の件が公布された

○帝國・帝國倉庫の合併方針決定

蠶絲中央會の蠶絲國策調査會では蠶絲業の統制機關として又絲價安定の中心機關として現在の帝國蠶絲會社(資本金五百萬圓)及び帝國蠶絲倉庫會社(資本金三百萬圓)を合併して新會社を創立し、同時に増資を行ふことに根本方針を決定した

十三日(日)

○軍備會議の帝國首席全權決定

軍備會議の帝國首席全權には一流の政治家を出馬せしむべく政府の方針決定し、前首相若槻禮次郎の蹶起を促しつゝあつたが、本日受諾に決定した

○名古屋其他の國有財産拂下

國有財産評價委員會では名古屋市の一萬二

坪、長野市の九百九坪、同三百十七坪、熊本市の一千三百坪を分割し、總計二十五萬八千圓にて拂下げに決定の旨發表した

○自作農維持創設債は許可に決定

現内閣は緊縮方針により地方起債は不許可方針を執つてゐるが、自作農の維持創設に關しては、特に各府縣に對し例外として起債を許可することに決定した

十五日(火)

○我國の軍備對英回答文決定

本日閣議に於て英國政府の招請による軍備縮小會議開催に對する帝國政府の回答文が決定した。内容は豫備交渉に於て協定完了を希望し欣然參加を聲明したものである

○官吏傳給一割天引の減價案決定

財界の重大懸案たる金解禁斷行の準備として最大消費者たる國家財政に對し整理緊縮をなすべく凡ゆる努力を盡してゐる政府は、遂に人件費にまで手を染むることになり、明年一月より官吏傳給一割天引傳給總額六分減八百萬圓の見込を閣議に於て決定、同時に濱口首相より之れに關する聲明書が發表された

十六日(水)

○全國司法官の減俸反對運動

閣議に於て官吏減俸問題が決定發表されるや、他省官吏の俸給に比し低率である司法部内の官吏は全國一齊に反對を唱え、殊に東京地方區兩裁判所判檢事は反對決議文を作製して法相に突きつけると共に、實行委員を擧げて全國の司法官に呼びかけ、阻止運動を起すに至つた

十九日(土)

○百五銀行、一志銀行を合併

津市の百五銀行(資本金一千萬圓)は同地の一志銀行(資本金六十五萬圓)を合併し、資本金一千六十五萬圓となつた

二十日(日)

○東京市社會局、失業傳給者登錄を開始

東京市社會局では失業傳給生活者救済のため臨時に五百人、給料五十圓見當にて採用に決し、二十二日より申込書を交付、東京市に於て登錄することになつた

○鐵道省官吏、減俸反對を陳情

鐵道省關係の減俸調査は既に完成せりとの報傳はるや鐵道省内の動搖甚だしく、省内判任官三等以上の連名を以て減俸取止めの陳情文を青木次官に手交した

○金解禁後の産業保護關稅案決定

關稅審議會特別委員會は金輸出解禁に依る輸入品の價格低落に伴ふ諸産業の危害を蒙る場合、政府は當該輸入品の有税無税を問はず相當範圍内の一定期限を付したる附加税を課するの權限を政府に附與する案を決定した

○五分利公債四千萬圓借替發行

來る十二月一日償還期限の五分利國庫債券(す號)三千七百九十九萬八千九百二十五圓借替のため、五分利公債四千萬圓を左の條件で發行に決した

▽償還期限 十二箇年半▽利率 五分三厘 三毛

○長野縣生糸同業組合の休業決議

長野縣生糸同業組合聯合會では絲價維持のため全縣下一齊に十二月一日より明年三月一日まで作業を休止するに決し、且つ協同動作を執るやう各府縣同業組合に對して勸奨することを申合せた

○愛知・名古屋兩バスの合併

愛知乗合、名古屋銀バスの兩會社合併して新たに名古屋自動車會社を設立し、兩バスの營業一切を繼承することに決し出願中のごとく本日認可された

○王子電軌の乗合自動車認可

王子電氣軌道會社の出願にかゝる大塚・王子間の乗合自動車營業は、主務省より許可された

二十二日(火)

○濱口首相、減價案撤回を聲明

濱口首相は減價案撤回を聲明した

○樺太開墾獎勵補助規則の制定

樺太廳令を以て樺太廳管轄區内に於ける農業土地利用増進のための開墾事業に對し三町歩以上の農耕地を一ヶ年七段歩以上開墾した

十八日(金)

○閣議で減俸案の立直を協議

減俸問題に關し輿論の反對猛烈なるに鑑み本日の閣議に於て減俸案の立直しを附議し、小額俸給者に對しては三四分の減俸に止めることに變更した

○樺太開墾獎勵補助規則の制定

樺太廳令を以て樺太廳管轄區内に於ける農業土地利用増進のための開墾事業に對し三町歩以上の農耕地を一ヶ年七段歩以上開墾した

官吏減俸問題は其後益々輿論の反対昂まり遂に形勢は重大化するに至つたので、本日の閣議に於て收拾策を協議の結果、前回の閣議に於て大體意見の一致を見た修正案をも放棄し、此際潔く減俸案を撤回するに決定、直ちに濱口首相の名を以て減俸取止めの聲明書を發表した

二十三日 (水)

◇都市計劃事業に低資一千二十萬圓融通  
政府は都市計劃事業促進のため今年度分総額一千二十萬六千圓の低利資金を融通するに決し各府縣に對し割當額の指令を發した

二十四日 (木)

◇製鹽地整理公債規程の公布  
大藏省令を以て製鹽地整理公債規程を公布即日施行された

◇關稅審議會、總務關稅引下を決定  
關稅審議會の特別委員会は綿絲關稅に關し現行稅率の約三割五分を輕減しミニールその他綿絲は撤廢に決定した

二十五日 (金)

◇大藏省證券總額七千五百萬圓發行  
大藏省證券總額七千五百萬圓(内專賣局關係の分四千萬圓、一般會計の分三千五百萬圓)

は左の條件にて何れも本日發行  
▽額面 二千萬圓(イ號)▽割引歩合 日歩九厘▽支拂期日 十一月二十六日▽引受方法 預金部引受▽額面 二千萬圓(ロ號)▽割引歩合 日歩九厘▽支拂期日 十二月二十六日▽發行方法 預金部引受▽額面 三千五百萬圓▽割引歩合 日歩一錢▽仕拂期日 昭和五年一月二十五日▽發行方法 日本銀行引受 一般賣出し

◇昭和五年度の全國送炭調節高決定  
石炭業聯合會では、曩に昭和五年度全國送炭高を五分減の二千五百十萬一千九百九十一トンと内定したが、其後常磐鐵業會の十一萬トン増加希望を始め、その他の増加希望續出に鑑み八十五萬トンを増加して明年度調節高を二千五百九十五萬一千九百九十一トンと改めることに決定した

二十六日 (土)

◇各種組合地方資金二千五百萬圓融資  
昭和四年度各種組合地方資金は總額二千五百萬圓融通することに決定した旨農林省より發表されたが、融資條件は利率年四分八厘、償還期限は二十年以内である

◇大分商工會議所の設立  
かねて申請中の大分商工會議所は主務省の認可指令に接し本日設立した

◇鹽水港製糖の半額減資  
鹽水港製糖會社(資本金五千八百五十萬圓)は整理更生のため半額の二千九百二十五萬圓に減資することに決定した

二十九日 (火)

◇國際貸借審議會、輸出損失補償案作成  
國際貸借審議會委員会は輸出補償制度の要項を附議しその大綱を決定した

◇京都に太平洋問題調査會開催  
國際平和會議の第三回太平洋問題調査會は本日より京都に開催、日、英、米、露、カナダ、支那、ニュージーランド、比律賓等の各代表百六十餘名参加した

◇萬國工業會議を東京に開催  
萬國工業會議並に世界動力會議東京都會は本日より十一月七日まで十日間世界四十三ヶ國の權威を集めて東京日比谷公會堂に開催された

三十日 (水)

◇高岡電燈、石動電氣を合併  
富山縣高岡市の高岡電燈會社(資本金六百

四十萬圓)は石動電氣會社を合併し、資本金九百八十三萬圓に増加した

◇神戸橋樑會社、百萬圓買入減資  
資本金七百萬圓の神戸橋樑會社は去る七月の總會に於ける二百萬圓(百萬圓宛二回)買入減資の決議に基づき第一回百萬圓買入銷却をなし資本金六百萬圓となつた

三十一日 (木)

◇關稅審議會、總務關稅全廢を決議  
關稅審議會特別委員会は鐵管關稅現行率一割五分乃至一割八分の全廢を決議し、稅表番號第四六二號の十三に掲ぐるものは無稅とすることに決定した

◇朝鮮事業公債五百萬圓發行  
政府は朝鮮事業公債昭和四年度分一千五百萬圓發行豫定の中、五百萬圓を預金部引受の下に左の條件にて發行した

▽利率 五分▽利息 單利五分六厘一毛、複利五分四厘七毛▽發行價格 九十一圓七十五錢▽償還期限 五年据置五十年内償還

◇德山曹達會社三百萬圓に増資  
德山曹達會社(資本金二百萬圓)は臨時總會を開き資本金一百萬圓を増資し三百萬圓とする件を可決した

【十一月】

一日 (金)

◇勞務黨の結黨  
勞務黨結黨大會は東京芝公園協同會館に開催、大山都夫議長席につき審議を重ね、綱領規約、黨名を決定。昨年四月舊勞務黨解散以來一ヶ年、昨年末本所公會堂に於ける結黨大會禁止以來一年にして新勞務黨は結成した

◇東京市の起債條件決定  
東京市臨時財政調査會では市の起債條件を左の通り決定した

▽起債金額 一千三百萬圓▽起債目的 普通經濟財政整理費に充當▽利率 年六分五厘以内▽起債方法 公募又は銀行その他から普通貸借若しくは債券發行の方法に依る▽償還方法 十ヶ年に年次償還▽元利支拂 資源一般歳入

◇豊橋取引所の正米部併設認可  
豊橋市米穀取引所の正米部併設申請は本日正式に認可された

◇歐洲鋼鐵聯盟一割減資を決定  
歐洲鋼鐵カルテルは市況順應のため鋼鐵の一割減資を即時斷行することに決定した

◇英國銀行の利下  
イングランド銀行は去る九月二十六日金流出防止策として公定割引歩合を五分五厘から六分五厘に引上げたが財界の好轉に伴ひ五厘方引下げを斷行した

二日 (土)

◇經濟準備銀行の利下  
ニュージーランド聯邦準備銀行は公定割引歩合を六分より五分に引下げた

三日 (日)

◇鑛夫雇傭勞役扶助規則の制定  
樺太廳令をもつて鑛夫雇傭勞役扶助規則を制定、鑛業法第七十五條の規定に依る鑛夫勞役規則を敷延して救済及保護を施えんとしたもので即日施行された

五日 (火)

◇昭和五年度豫算十六億圓を突破  
昭和五年度各省既定經費節約及新規要求申請保留された事項に付、各省當局と大藏省側との折衝はすんだが、各省の復活要求抑え難く最初の豫定より二千萬圓増額し大藏省の査定案も遂に十六億圓を突破するに至つた

◇日本共産黨總綱大檢閲の内容發表  
去る大正十五年來、山形縣五色温泉に會同

したる同志によつて日本共産黨の秘密結社が組織され、モスコの國際共産黨の指導の下に一舉に共産主義社會を實現せしめんとする國際共産黨日本支部團體は、昭和三年三月十五日一齊檢舉と共に發表禁止をなし審理中のところ、檢舉を免れた日本共産黨の殘黨は新に共産黨樹立畫策中なることを探知し、去る四月十六日未明に全國的檢舉を行ひ引續き取調中であつたが、本日記事掲載解禁となり、午後六時司法省から事件の内容が發表されたそれによれば首腦と見らるゝものに佐野學、渡邊政之輔、鍋山貞親、福本和夫、三田村四郎等があり、起訴せられたるもの二百九十五名にして、昭和三年三月十五日以降の檢舉によつて起訴せられたる者を通算すると八百二十五名の多數に上り、我國の思想犯罪史に未曾有の犯罪である

八日(金)

○生糸市價維持のため共同保管實施  
生糸市價維持対策に關し、帝國蠶糸會社と帝國蠶糸組合の理事聯合協議會を開き協議の結果、帝國組合積立金を流用して帝國會社の増資を行ふこと及び糸價維持のため神戸、横濱兩市場に於ける生糸在庫中、最低三萬梱を

限度として即時共同保管を實行する件を決定した

○上海の日華紡績浦東工場罷業

上海に於ける日本人經營の日華紡績會社浦東工場職工四千名は賃金一割値上を要求し本日夕刻より同盟罷業の舉に出でた

九日(土)

○滿洲特産物荷保費ブルの利率協定  
滿洲特産物荷保費ブルは東京海上、大正海上、大阪海上、神戸海上、日本海上、横濱海上、東京海上、扶桑海上、帝國海上、三菱海上の十三社参加、合議の上協定利率を決定したが、尙ほ大正海上を除く十二社は再保険の交換を行ふことにし十一月二十日實施に確定した

十日(日)

○漢口首相、金解禁の時期切迫を言明

漢口首相は「豫算決定と共に金解禁の時期に關して種々の點より考慮してゐるが、實施期が切迫してゐることは事實であり、そう遅くもないだらう」と言明した

○簡保積立金第二回貸付額決定

簡保保險積立金運用委員會は本年度第二回貸付總額を八千四百五十三萬三千圓と決定し

たが、その内譯は左の如くである

- ▽簡保保險 公設質屋、傳染病院、下水道公設火葬場、小學校、上水道、漁業共同施設、耕地整理事業、市町村農會、公立中等學校、道路、農村電氣事業、公營自動車事業、計六十九件、七千八百三十三萬七千圓
- ▽郵便年金 公立中等學校、道路、水利事業、計六件、五百九十四萬六千圓
- ▽有價證券引受 一件、四十五萬圓

○内地雜米一割三厘餘減少

農林省發表によれば本年十一月一日現在内地に於ける殘存米見積り高は總數最七百一萬五千二百五石で前年同期の七百八十二萬七千四百三十三石に比し八十一萬二千二百八石即ち一割三厘餘の減少である

○滿洲、東支鐵道との運賃割戻契約破棄

東支鐵道の浦鹽ウスリー間の運賃杜絶のため、ウラジオ港より積出された荷物は全部滿鐵線により南下輸送されることになつたので滿鐵は從來南下荷物の東支鐵道に對する運賃割戻契約を破棄するに決定、十一月十一日を期限として契約破棄の通知を發した

十一日(火)

○内務省調査の全國失業業者二十六萬人

内務省社會局は政府の社會政策審議會における失業問題對策樹立の參考に資するため全國の失業業者を調査中であつたが、調査人口總數六百五十九萬九千七百七十八人、失業者數二千六萬一千五百九十人と發表した

十二日(水)

○洋灰の生産率三割八分に擴張  
セメント聯合會は第二委員會を開き、本年十二月及び昭和五年一、二月の三ヶ月間に於ける生産制限を三割八分に擴張することに決定した

十四日(木)

○聖上、大演習御統裁  
大元帥陛下には常陸平野に舉行の本年度陸軍秋季大演習を御統裁あらせらるべく本日宮城御發聲、大本營を置かせらるゝ水戸市に幸あらせられた

十五日(金)

○關稅審議會特別委員會はセメント輸入税を五割減(現行百斤に付三十錢)の百斤に付十五錢とすることに決定した

朝鮮移住開墾獎勵補助規則の制定

朝鮮總督府令をもつて移住開墾獎勵のため

開墾手拓地移住獎勵補助規則を制定し本日官報にて公布、即日施行された

○國際決済銀行協定に六ヶ國調印

ドイツ賠償金決済機關たる國際決済銀行創立委員會に於て審議中の同銀行組織規程協定案は、本日英、佛、米、日、伊、獨の六ヶ國委員の間に調印を了した

○船隻造船所の創立

神戸製鋼所は鈴木商店整理の際合併した播磨造船所を分離獨立せしむるに決し、資本金五百萬圓の株式全部を製鋼所にて引受けて創立の手續を完了した

十六日(土)

○治外法權地域の特許權保護法制定

勅令を以て關東州及治外法權行使地區に於ける特許權等の保護に關する件が制定公布され十二月一日より施行

○桑名米穀取引所の解散

桑名米穀取引所は事業不振のため解散するに決定、同時に正米市場設置を希望し商工當局に内申のところに認可となつた

○ニューヨーク準備銀行利下

ニューヨーク聯邦準備銀行は公定割引歩合を五分より四分半に引下げた

十七日(日)

○信州製米業者の糸價維持策決定

信州岡谷方面の大製米家約四十名より成る大三クラブは糸價維持策として三萬圓の共同保管を實行、春挽簽數二割封印、帝國會社へ五萬圓を買上げさせる等の決議をした

十九日(火)

○一億圓の對英・米クレジツト成立

橫濱正金銀行と英米財團との間にクレジツト設定の交渉成立し、基本的諸項目の諒解もつて直ちに契約の正式文書作製に取懸り英和兩文にて起草した。クレジツト總額は一億圓にて英米共五千萬圓宛、期間は一ヶ年、日本側は政府及日本銀行援助の正金銀行にして米國側はモルガン商會、クインローネツプ商會、ギランテイトラスト商會、フアーストナショナル銀行、英國側はウエストミンスター銀行、香港上海銀行、その他數行である

○絲價維持對策に全國的操短を實行

蠶糸中央會の協議員を加えた第三部會では生糸市價維持對策に關し協議の結果、共同保管實施と補償法の運用を政府に要求する決議をなし全國的操短縮(操短は一ヶ月休業)を實行すると共に、共保は五萬圓限度、二割

蓋封印の併用を實施するに決定した

二十日 (水)

資源調査法施行期日の公布

政府は本年四月公布せる資源調査法を十二月一日より帝國統治の全範圍に涉り施行するに決定、本日の官報を以て公布した

二十一日 (木)

金購換の實施期日發表

本日の臨時閣議に於て金購換の實施期日を昭和五年一月十一日と決定し、即日大藏省令を以て去る大正六年及七年に發令せる金の輸出取締に關する關係省令を昭和五年一月十一日を以て廢止する旨を公布した。尙大藏省では日銀、正金等各銀行と協議し、今後の通貨統制、正貨擁護等に關する最後の決定案を作成した

瀋陽問題で山縣大將召喚さる

朝鮮の釜山群山取引所創設認可と東京温泉地拂下問題にからみ瀋陽事件に關し陸軍大將山梨半造は今朝東京地方裁判所に召喚され秋山兼壽判事の取調を受けた

越後鐵道買収騒動事件擴大す

越後鐵道の買収に絡はる疑獄事件に關し貴族院議員佐竹三吾、元鐵道省監督局長井田繁

三郎等は本日東京地方裁判所に召喚され長時間に亘り取調を受けた

青島の大日本紡績罷業工人一千名は暴動を起し保安隊公安局は鎮壓に努めたるも事態悪化の形勢なるを以て我が陸戦隊を揚陸せしめ防禦の手配をなした

二十二日 (金)

在外資金現在高三億四百萬圓

政府及び日銀所有の在外資金は、十二月末受渡しを限度として、爾後補充を打ち切ることをなすが、その現在高は約三億四百萬圓である

四相會議で鮮米統制案決定

鮮米移入統制方策に關する政府の態度決定のため四相協議會議を開き、朝鮮に於ける農業倉庫獎勵と、之れに伴ふ低利資金の融通と、官營倉庫建設によりて鮮米移出統制策を講ずるを適當と認め、大藏省に於て之れに要する經費を考慮することに決定した

二十三日 (土)

絹紡工業會、一割二分繰短に決定

絹紡工業會は十二月十六日以後六ヶ月間絹紡一割二分の繰短を行ふことに決定した

青島の紡績罷業解決

四ヶ月餘に亘つて繼續された青島の紡績罷業は本日勞資両者の妥協成り正式調印を了し二十六日より採業を開始した

二十四日 (日)

佛國の大政治家クレマンソー死去

猛虎と譯はれたフランス政界の大立物クレマンソーは本日午前一時四十五分ついに長逝した。享年八十九

二十五日 (月)

勳章懸賞事件の記事解説

いはゆる勳章事件として知らるゝ勳章懸賞事件は記事掲載禁止のところ本日解除された。この疑獄は日本勳章會社の記念章詐欺事件を導火線として勳章事件にまで進展したもので當時の賞勳局長天岡直喜は總額八萬圓の賄賂嫌疑、東商會頭藤田謙一は賄賂により、他九名と共に本日起訴されるに至つたものである

私鐵廢棄で小川前鐵相起訴さる

田中前内閣倒壊の直前に當り認可された私鐵二十一線(越後鐵道を除く)及び第五十六議會で問題となつた私鐵十四線の買収に絡はり小川前鐵相を中心とする約二百萬圓の賄賂

昨瀋陽事件は司直の手によつて取調中であるが小川前鐵相を始め十七名が起訴された

二十六日 (火)

物價調査規則の制定

商工省令を以て物價調査規則制定、十二月一日より施行の旨公布さる

二十七日 (水)

海軍資源調査規則の制定

逓信省令を以て海軍資源調査規則制定公布され十二月一日より施行

安賣防止のため糖白糖値下

砂糖供給組合では精糖安値亂賣防止のため精糖を八十五錢下げの二十一圓五十錢、耕地白糖を六十錢下げの二十一圓五十錢とすることに決定した

人絹聯合會、五分繰短に決定

日本人絹聯合會では繰短具體策に付協議の結果、十二月十五日より六ヶ月間、實際据置繰數五分の休繰をなすと同時に、生産高の五分に相當する製品を輸出販賣することに決定した

木材聯合會、木材關稅攤置を決議

日本木材業組合聯合會理事會は木材關稅現行率の支持を決議した

二十八日 (木)

工場調査規則の制定

資源調査法の規定による工場調査規則を制定、十二月一日より施行の旨公布さる

明治海運二百萬圓減資に決定

明治海運會社(資本金五百萬圓、内拂込百六十萬圓)は次期繰越損失金百六十萬四千圓補填のため二百萬圓(内拂込金百六十萬圓)を減資して之に充當することに決定した

秋田縣前田村の小作争議暴動化す

秋田縣北秋田郡前田村の富豪庄司家に小作争議起り悪化の形勢にあるので米内澤警察署員が煽動幹部の逮捕に向つたところ、争議團員は兇器を持って反抗し遂に暴動化するに至つたので菊池知事は鎮壓のため軍隊の出動を要請した

二十九日 (金)

文部大臣の更迭

文部大臣小橋一太は在野時代に於ける私鐵問題に關して兎角の批評を受けるを遺憾とし特に文教の府にあるの故を以て引責辭職し、田中陸三が後任に決定、本日親任式が舉行された

鑛業調査規則の制定

資金調査法の規定による工場調査規則が制定公布され十二月一日より施行

三十日 (土)

大都市制度調査會の設置

懸案の特別市制研究のため内務省内に内務大臣を會長とする大都市制度調査會が設置せられた

米穀輸入制限を一ヶ年延長

米穀法第二條の規定による米及糠の輸入制限期間を昭和五年十一月三十日まで一ヶ年延長するに決し本日勅令を以て公布された

大阪シャリング會社の半額減資

大阪シャリング會社は資本金百萬圓を五十萬圓に半額減資した

朝鮮電氣興業、五百萬圓に半額減資

朝鮮電氣興業會社(西鮮合同電氣會社の前身)は現在の資本金一千萬圓を五百萬圓に半額減資した

中央電氣、瀋陽電氣を買収

同社(資本金二千二百萬圓)は瀋陽電氣を買収合併した

三菱電機商會の設立

三菱電機會社は米國ウニステングハウス會社と提携しその製品を販賣しつゝありしが、



新に菱美電機商會(資本金一千五百萬圓)を設立しウエスチングの製品販賣を一手に引受け業務を開始した

【十二月】

一日(日)

臺灣資源調査令の制定  
臺灣總督府令をもって臺灣資源調査令が制定公布された

樺太資源調査規則の制定  
樺太資源調査規則(全文三十四條)公布され即日施行

軍備會議日本全權一行の出發  
明年一月英京ロンドンに於て開催の五ヶ國軍備縮小會議に日本全權として出席の若槻禮次郎一行は本日午後東京驛より鹿島立つた

産糧中央金庫の保管米融資擴張  
産糧組合中央金庫では農産倉庫保管米に對する融通範圍を擴張し、從來倉庫證券を擔保とするのを原則としてゐたが、今後は信用貸付を原則とすることに決定した

産業合理化の諸方策決定  
政府の五大施設の一たる産業合理化に關し

商工省ではその諮問機關たる商工審議會第一特別委員會の答申案に基き逐條的審議の結果左の如く方針を決定した

- 一、企業間の合同或は聯絡を計る
- 二、生産分野の協定を計る
- 三、生産の單純化を計る
- 四、市場の擴張を計る
- 五、以上の諸方策遂行の爲めの關係法規の改正
- 六、官廳認可企業に前述に沿ふものと否とに依り手帳を發行する
- 七、企業合同に對する經濟的援助をする

上海の日華紡績競争解決  
上海の日華紡績浦東工場職工四千名は十一月八日賃金一割値上げを要求して罷業の舉に出で、會社側は工場閉鎖の對抗策を採り對峙中であつたが、本日に至り勞資の妥協成立し漸く解決した

セメント五社聯盟成立  
セメント市況安定のため大分、淺野、小野田、豊國、窯業によつて五社聯盟が成立した

農災手形處理委員會の廢止  
五、日(木)

勅令を以て農災處理委員會廢止の件が官報にて公布された

露華糖備交渉の成立  
露支紛争解決に關しニコルスクスリースクで豫備交渉中の奉天代表蔡運升と露華代表シマノフスキーとの間に大體意見の一致を見るに至り本日議定書に調印を了した

日魯漁業の融資問題解決  
六、日(金)

日魯漁業會社と三菱並にセールフレザー商會との間に融資問題に關し交渉中のところ根本方針の妥協成立するに至り、三菱八百二十五萬圓、セール會八百二十五萬圓、計一千六百五十萬圓を融通することに決定した

三菱・ア社共同の製油會社計畫成立  
三菱商事會社は取引先なるアメリカのアソシエテッド、ダイドウオター石油會社共同出資で日本内地に資本金五百萬圓の製油會社を設立し、ア社は原油供給義務を負ひ、三菱は販賣の責任を分擔し、製品は主としてカリフォルニア原油により揮發油年額七百五十萬ガロン、副産物として重油と輕油を生産する正式契約が成立した

東京市電從業員總罷業を決定  
東京市電從業員總罷業を決定

東京交通労働組合中央執行委員は年末賞與二割減反對の示威運動のため今朝始發電車より全線にわたつて總罷業を敢行するに決し各車庫に指令を發した。市從業員組合の一萬三千名、市電氣局の一萬五千名、計二萬八千名が之に参加した

七日(土)

東京市電の爭議解決  
東京市電從業員の大罷業は丸山警視總監の調停により賞與一割減、昇給停止四ヶ月及び犠牲者を出さぬこと等の條件で本日圓滿解決した

八日(日)

輸出洋紙の獎勵金割増に決定  
日本製紙聯合會では金輸出解禁後の爲替昂騰による洋紙輸出の不利を軽減するため洋紙輸出獎勵金を割増することになり十二月より印刷紙模造紙月額百五十萬ポンドの輸出に對し補助金一萬圓乃至一萬五千圓を交付することに決定した

ラミー紡績聯合會三割操短に決定  
東洋麻絲、東京麻絲、日華紡績、第一ラミーの四社より成るラミー紡績聯合會では麻絲三割操短を決定し期間は適當の時期まで繼續

四國銀行、高陽銀行を合併  
高知市の四國銀行(資本金一千二百萬圓内六百七十五萬圓拂込)は高陽銀行(資本金百萬圓内二十九萬五千圓拂込)を合併、資本金一千三百萬圓(内七百四十五萬圓拂込)に増加した

失業救済の基本對策決定  
社會政策審議會特別委員會は永田町首相官邸に安達委員長外委員全部出席開會、失業救済の基本的對策を協議可決した

産糧中央金庫、高利債償替に融資  
高利債償替のため農民中小商工業者にして産業組合及産業組合聯合會員にはその救済のため年利七分二厘で産業組合中央金庫より低利融資をなすことに決定した

社會民衆黨の分裂  
社會民衆黨は内紛問題より大阪側は遂に脱黨、關西の一大支持團體の離反により全國同盟側は孤立し、社會民衆黨は遂に分裂するに至つた

肥料政策確立のため肥料の鐵道運賃を最高四割の引下げを行ふことに閣議で決定した

外客誘致策として觀光局設置に決定  
政府は國際貸借審議會の答申に基き、外客誘致のため中央機關として鐵道省に觀光局を設置することに本日の閣議で決定した

◇鐵道省の自動車交通網調査決定

鐵道省では自動車交通網調査會總會を開催し、第一第二特別委員會の答申案を審議した結果、交通網路線八十三線、總延長三千九百マイルを決定した

◇英國銀行の利下

英國銀行は公定割引歩合を五分半より五分に引下げた。自國工業の保護と失業防止のためである

十四日 (土)

◇關東州及滿鐵附屬地資源調査規則の公布

關東州及滿鐵附屬地資源調査規則は關東廳令をもって公布、即日施行された

◇地方鐵道及軌道資源調査規則の制定

鐵道省では省令を以て地方鐵道及軌道資源調査規則を制定公布したが、同規則は即日施行された

十五日 (日)

◇臺灣廳礦業取締規則の制定

臺灣總督府令を以て臺灣廳礦業取締規則を制定十二月二十五日より施行の旨公布された

◇大藏省債券六千萬圓發行

政府は預金部引受けにて大藏省證券額面六千萬圓を左の條件で發行した

▽發行額 六千萬圓 (に號) 四千五百萬圓

(は號) 一千五百萬圓 ▽割引歩合 日歩一錢二厘 ▽支拂期日 (に號) 昭和五年三月一日、(は號) 同三月十五日

◇鋼材聯合會の繰返實施と共販組合設立

鋼材聯合會では緊急會議の結果、明年一月から三割の繰返を實行し、且つ東西六社一致して全國的の共販組合を設立するに決定した

◇東海紡績會社の創立

東海紡績會社は資本金三百萬圓を以て名古屋に創立された

十六日 (月)

◇絲價補償法案の實施運動開始

帝國絲業社重役及生絲生産調節理事會正副理事長、専務理事の聯合協議會を開き絲價對策を考究の結果、絲價安定補償法案の發布促進に努むることに意見一致し、絲價維持對策も積極的方法を採るに決定した

十七日 (火)

◇大正海上火災、日東海上を買収

三井系の大正海上火災保險會社は日東海上火災保險會社を買収するに決定、日東海上は再保専門會社であり三井財閥も愈々火保界に進出して来たものとして斯界から注目される

に至つた

十八日 (水)

◇漢冶萍への預金部融資、製鐵所に影響

漢・商相協議の結果、漢冶萍煤鐵公司に對する大藏省預金部の貸付金元利合計四千四百萬圓を製鐵所特別會計に肩替りすることに決定した

◇鐵道建設二十三年を閉鎖

本日の開議に於て江木鐵相は建設費定額中二十三線を削除する旨を提示して賛成を求め各閣僚異議なく之を承認した

十九日 (木)

◇大藏省、東京市に二千萬圓融資に決定

井上鐵相は東京市に對する融資問題に關し銀行團が東京市債引受の形式により肩替に應ずる内諾のもとに、東京市振出しの單名手形割引の形式で二千萬圓を融資するに決した。利率日歩一錢六厘、期限二ヶ月の條件である

◇辛買積立金の利用認可

蠶絲當業者は絲價維持のため生糸共同保管三萬担擴張に要する資金調達方法として帝國組合特別積立金百七十萬圓、帝國會社餘積金二十五萬圓、帝國組合普通積立金三十萬圓及び本月積立らるべき三十萬圓、計二百五十五

萬圓を銀行より借入るべき資金の擔保に供する件につき農林省に認可を陳情中のところ、擔保資金回収を確保するための條件を附して之に認可を與ふることに決定した

◇山梨大將、起訴に決定

前朝鮮總督陸軍大將山梨半造に對する酒職被疑事件は幾多の曲折を経て遂に起訴に決定宮内省より上奏手續をなし御裁可を経て檢事局は山梨大將を起訴すべき手續を採つた

二十日 (金)

◇政府米五十萬石買換條件決定

農に米穀委員會を経て發表した内地古米四十萬石の買換及び買換のため賣却した十五萬石の身代米買入は左記の通り實行する事に決定、農林省より發表された

▽賣渡、買入數量 (一) 賣渡豫定總數量大正十五年産米及び昭和二年産米約四十萬石 (二) 買入豫定總數量昭和四年産米約五十五萬石

萬石 ▽賣渡、買入の時期 賣渡申込受付、昭和五年一月十一日、買入申込受付、昭和五年一月十四日 ▽賣渡、買入の場所 東京、大阪、神戸、酒田、門司、新潟、名古屋、仙臺、小樽

◇十五銀行五分の一に減資と決定

整理中の十五銀行 (資本金一億圓) は未拂込株金五千萬圓に對する徵集は四回まで終り拂込金二千三百四十萬圓に達したが、明年一月から第五回二千五百萬圓の未拂込金を徵集することになり、同時に資本金を五分の一の二千萬圓に減資することに方針を決定した

二十一日 (土)

◇北海道電燈、大代川水電を合併

北海道電燈會社 (大日本電力の前身) は大代川水力電氣會社を合併し五千四百四十五萬五千圓に増資した

二十二日 (月)

◇第五十七回帝國議會召集

第五十七回帝國議會は本日召集、二十六日開院式を舉げた。政府は與黨の勢力は衆議院の三分の一に過ぎず、在野黨は絕對多數にして議會解散の運命必至と見られてゐる

二十四日 (火)

◇社會事業に四萬一千圓下賜

天皇皇后兩陛下には社會事業御補助の恩召を以て十六事業團體に對し、四萬一千圓下賜の御沙汰があつた

◇三菱・ソコ間に樺太木材取引契約成立

三菱商會社と蘇聯通商代表部との間に沿

海州ウスリー沿岸及北樺太木材年額約二百萬石の取引契約成立した

二十六日 (木)

◇日本無産黨生る

日本大衆黨を除名された堺利彦一派は、全國的の合同戰線統一の目標の下に結黨の準備を進めてゐたが、いよいよ日本無産黨として名乗りをあげた

◇高知市中央卸賣市場の開設認可

高知市中央卸賣市場は商工省より開設を認可された

◇淺野セメント工場従業員の罷退

淺野セメント門司工場従業員約九百名の申約五百名は本日午前七時の交替時間に一齊退場して罷業を決定した。原因は二職工解雇に端を發し、その復職要求が容れられぬためである

二十七日 (金)

◇地方産業開發の低利融資額決定

地方産業開發のための昭和四年度に於ける大藏省預金部低利資金第一回分は二千四百五十四萬二千九百六圓と決定、融資條件は年利四分八厘、償還期限二十ヶ年 (但し五ヶ年据置) 以内である

内地運賃引下を發表

専賣局は昭和五年一月一日より適用すべき内地收納運の賠償價格及び同賣渡し價格の引下を左の如く發表した

Table with columns: 舊價格, 新價格, 引下額. Rows include 一等鹽, 二等鹽, 三等鹽, 四等鹽, 五等鹽, and 内地收納鹽賣渡價格 (百斤當).

東京地下鐵道四千萬元に借額増資

東京地下鐵道會社(資本金二千萬元)は株主總會を開き二千萬元を増資し、新株四十萬株は昭和五年一月末日現在の株主に對し一株につき一株を割當て同年四月一日第一回拂込

金五圓を徵集するに決した。尙同社は増資と共に地下鐵食堂及びストアを兼營する

家賃賃賃價格調査令の制定 施行された

日本銀行は愛媛縣松山市に支店設置に決定 日銀支店はこれで全國で十七ヶ所となつた

三大學議會廢止さる

政府は社會政策審議會、關稅審議會、國際貸借審議會を廢止するに決し本日勅令を以て同官制廢止の旨公布された

五分利公債五百八十餘萬圓發行

大藏省は朝鮮事業公債法により五分利公債(す號)五百八十四萬四千七百圓を五年据置後五十年間償還の條件で發行した

清水トンネルの貫通

上越國境清水トンネルは本日午後二時五十分二十秒をもつて長岡口の一萬六千九百尺附近にかけたダイナマイト爆破の響きと同時に我國鐵道史上永遠に残る東洋一の大トンネルは見事に貫通した。尙この貫通を見るまでには

七ヶ年四ヶ月の長年月と延綿人員二百七十萬人を要した

本年の消滅銀行百四十八行 大藏省銀行局發表によれば本年一月以降十二月までの全國銀行合同に依る消滅銀行は普通銀行百六行、貯蓄銀行三行、合同に依る新立は普通銀行十一、貯蓄一、計十二行で、差引九十七行に上り、その他任意解散並に行政處分に依る五十行を加へ合計百四十八行に達した

北海道製糖二百五十萬圓に減資 同社(資本金一千萬圓)は株主總會の決議に基き本日二十圓拂込四株を二十圓拂込済一株に併合して資本金を四分の一の二百五十萬圓に減じた

國民政府、治外法權撤廢を宣言 國民政府の領事裁判權撤廢に對する命令が本日發表され、固有の法權回復のため民國十九年一月一日より一律に支那中央政府及地方政府の頒布する法律規定を遵守せしむる旨宣言した

淺野セメントの争議解決 淺野セメント門司工場の争議は福岡警察部

當局の調停により争議關係は値上案を撤回し會社側は解雇職工に涙金を贈るとなり圓滿解決した

上野・高世橋間の地下鐵開通

東京地下鐵道會社の上野、高世橋間一マイル二分の工事が完成し、正式に開通認可の指令に接したので本日午前六時の始發より開通した

神戸瓦斯三千萬圓に増資

神戸瓦斯會社(資本金一千萬圓)は二千萬圓を増資し、資本總額三千萬圓とすることに株主總會に於て可決した(日不詳)

昭和四年統計

日本銀行兌換券發行高

Table showing exchange bill issuance by month from January to December, with columns for 發行高, 正貨準備, 準備, 發行, 制限外.

東京聯合銀行金利表

Table showing interest rates for various terms (e.g., 一月, 三月, 六月, 一年) and types (e.g., 最高, 最低, 平均).

東京交換所手形交換高		外國爲替相場	
月	枚	上旬	中旬
一月	1,107,633	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
二月	1,200,753	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
三月	1,383,115	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
四月	1,025,800	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
五月	1,198,800	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
六月	1,165,700	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
七月	1,266,690	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
八月	1,040,400	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
九月	1,195,830	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
十月	1,195,450	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
十一月	1,099,630	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
十二月	1,200,990	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
一月	1,196,320	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
二月	1,200,753	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
三月	1,383,115	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
四月	1,025,800	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
五月	1,198,800	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
六月	1,165,700	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
七月	1,266,690	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
八月	1,040,400	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
九月	1,195,830	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
十月	1,195,450	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
十一月	1,099,630	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16
十二月	1,200,990	最高 1,033 1/16	最低 1,033 1/16

倫敦宛		紐約宛		上海宛	
最高	最低	最高	最低	最高	最低
一月	二六 1/2	二六 1/10	五七 1/2	五五 5/8	五五 1/8
二月	二六 5/16	二五 11/16	五六 3/4	五五 1/8	五五 1/8
三月	二六 1/4	二五 7/8	五六 5/8	五五 1/8	五五 1/8
四月	二五 9/16	二四 5/8	五五 1/2	五五 1/8	五五 1/8
五月	二五 7/16	二四 1/10	五五 1/8	五五 1/8	五五 1/8
六月	二四 7/8	二四 1/10	五五 1/8	五五 1/8	五五 1/8
七月	二四 9/16	二四 5/16	五五 1/8	五五 1/8	五五 1/8
八月	二四 5/16	二四 1/4	五五 1/8	五五 1/8	五五 1/8
九月	二四 3/8	二四 1/4	五五 1/8	五五 1/8	五五 1/8
十月	二四 1/8	二四 1/4	五五 1/8	五五 1/8	五五 1/8
十一月	二四 1/8	二四 1/4	五五 1/8	五五 1/8	五五 1/8
十二月	二四 1/8	二四 1/4	五五 1/8	五五 1/8	五五 1/8